

第 6 次南箕輪村総合計画策定に伴う村民アンケート調査報告書

令和 6 年 9 月
南箕輪村
南箕輪村むらづくり委員会

目 次

1 調査概要	6
1-1 調査の概要.....	6
(1) 調査目的	6
(2) 調査対象者.....	6
(3) 調査内容.....	6
(4) 設計及び回答結果.....	7
1-2 本調査報告書の基本的な事項	7
(1) 数値の基本的な取り扱い	7
1-3 本調査の統計的な評価	8
(1) 図表の数値の統計的な見方.....	8
(2) アンケートの有意性.....	8
1-4 回答者の属性	9
(1) 性別	9
(2) 年齢	10
(3) 職業	11
(4) 就学先・勤務先.....	12
(5) 居住年数.....	13
(6) 居住地区	14
(7) 転入前の居住地	16
(8) 世帯構成.....	16
2 調査結果.....	18
2-1 むらへの愛着度・満足度、定住意識、むらの魅力について	18
(1) 愛着度・満足度	18
(2) 定住意識.....	24
(3) 南箕輪村の魅力	30
2-2 むらの現在の状況と今後のむらづくりにおける優先度について.....	36
(1) 満足度.....	36
(2) 重要度	42

(3) 優先度	48
2-3 むらの将来像(あるべき姿)について	51
(1) むらの将来像	51
2-4 地域活動の参加について	58
(1) 地域活動の参加について	58
2-5 むらの住みやすさと地域の活性化に向けた取組みについて	63
(1) 少子化対策	63
(2) 高齢福祉対策	69
(3) 産業振興	75
(4) 観光・交流振興	81
(5) 地域社会のデジタル化	87
2-6 転入者の傾向について	93
(1) 住宅の所有	93
(2) 転入理由	95
(3) 区・組について	96
(4) 転入する際の情報収集など	100
2-7 高校生世代の傾向について	104
(1) 村の住みやすさ	104
(2) 帰郷意識	105
2-8 地域幸福度指数調査(ウェルビーイング調査)について	106
(1) 個人因子調査	106
(2) 協調因子調査	108
(3) 地域幸福度相関指数	114
2-9 自由記載について	115
(1) 自由記載内容分析	115
3 資料	121
(1) 「19 歳以上の村民」へのアンケート調査項目	121
(2) 「10 年以内に村内へ転入された村民」へのアンケート調査項目	133
(3) 「高校生世代」へのアンケート調査項目	145
(4) 「小学 4～6 年生及び中学生」へのアンケート調査項目	153

1 調査概要

1 調査概要

1-1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、令和7(2025)年度の「南箕輪村第5次総合計画」期間終了を控え、「南箕輪村第6次総合計画」(令和8(2026)年度から令和17(2035)年度までを計画期間とする)の策定に向けて、村民を対象に、今後のむらづくりを進めるにあたり、住みよいむらづくりへの基礎資料を得ることや村政に対する村民の声を総合計画に反映するために実施しました。

(2) 調査対象者

本調査に係る調査対象者は、令和5年12月1日現在の住民基本台帳から以下の4つの区分に分けて抽出しました。

番号	区分	区分略称	抽出条件
①	19歳以上の村民	19歳以上	令和6年4月1日現在で19歳以上となる村民(②を除く)
②	10年以内に村内へ転入された村民	転入者	令和6年4月1日現在で19歳以上となる村民のうち、令和5年12月1日現在で他の市区町村から南箕輪村へ転入されて10年以内となる村民
③	高校生世代	高校生世代	平成17年(2005年)4月2日から平成20年(2008年)4月1日の間に誕生した村民
④	小学4～6年生及び中学生	小中学生	村内の小中学校に通う児童・生徒の内、令和6年度小学4年～6年生、中学1年～3年生の村民

(3) 調査内容(括弧内は調査区分を示す)

- ① 村への愛着度(①19歳以上、③高校生世代、④小中学生)
- ② 村への暮らしの満足度(②転入者)
- ③ 村への定住意志(全区分)
- ④ 村の魅力(①19歳以上、③高校生世代、④小中学生)
- ⑤ 村の現状とむらづくりにおける重要度(①19歳以上)
- ⑥ 10年後の村の将来像(全区分)
- ⑦ 参加してみたい地域活動・ボランティア(全区分)
- ⑧ 地域幸福度指数調査(①19歳以上、②転入者)
- ⑨ 村の活性化に向けた取組み(①19歳以上、②転入者、③高校生世代)
- ⑩ 住宅の所有関係(②転入者)
- ⑪ 転入理由(②転入者)

- ⑫ 区・組への加入状況(②転入者)
- ⑬ 転入に向けて必要となった情報源及び情報入手経路(②転入者)
- ⑭ 村の住みやすさ(③高校生世代)
- ⑮ 進学や就学等で村を離れた際の帰郷意識(③高校生世代)
- ⑯ 村への意見・要望等(全区分)

(4) 調査設計及び回答結果

調査区分		①19 歳以上	②転入者	③高校生世代	④小中学生
対象者数		9,060 人	3,794 人	497 人	1,020 人
抽出方法		無作為抽出	無作為抽出	全数(悉皆)調査	全数(悉皆)調査
配布数		1,300 部	800 部	497 部	1,020 部
調査方法		郵送及び オンライン	郵送及び オンライン	郵送及び オンライン	オンライン
調査時期		令和 6 年 2～3 月	令和 6 年 2～3 月	令和 6 年 2～3 月	令和 6 年 4 月
調査地域		村内全域	村内全域	村内全域	村内の 小・中学校
回収 数	郵送	474	171	91	——
	オンライン	73	69	57	598
	合計	547	240	148	598
回収率		42.1%	30.0%	29.8%	58.6%

1-2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱い

- ① 比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため、比率の合計が 100%にならないことがあります。
- ② 基数となるべき実数(回答者数)は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを 100%として算出しています。
- ③ 複数回答の設問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い設問であることから、各回答の合計比率は 100%を超える場合があります。
- ④ 文中、グラフ中の選択肢の文言は、一部簡略化して表現している場合があります。
- ⑤ 調査対象者の属性については、調査票抽出時の年齢(2023 年 12 月)で集計しています。

1-3 本調査の統計的な評価

(1) 図表の数値の統計的な見方

本調査の区分のうち、「①19 歳以上」、「②転入者」の対象者は 12,854 人となります。

しかし、全員の意識や実態を調べる全数(悉皆)調査には莫大な費用や労力、時間がかかるため、実際に調査を行ったのは無作為に抽出した 2,100 人となります。無作為に標本を抽出する理由は、得られた調査結果(標本)が、調査対象者の性別、年齢別、居住区別などの属性でみた場合、どこかの属性に回答が偏らず、その縮図となるようにするためとなります。

なお、有効回答数は 787 人でした。

(2) アンケートの有意性

本調査の区分のうち、無作為抽出を行った「①19 歳以上」、「②転入者」の有効回答数は 787 人で、地域的なばらつきや属性構成に偏りはあるものの、その分を見越しても 95%の有意性(調査サンプルが村民全体の意向を反映していると想定できる割合)を確保する水準(>n=374)^{※1}に達しています。

※1 アンケートの有意性 … 母集団を推計するための必要な調査数は、次の計算式で算出されます。

n : 必要な調査数

N : 母集団の規模=〇〇人(①19 歳以上+②転入者の総数)

z : 信頼係数=1.96(信頼度 95%を担保する値)

p : 回答比率=0.5(標準値)

e : 許容誤差=5%

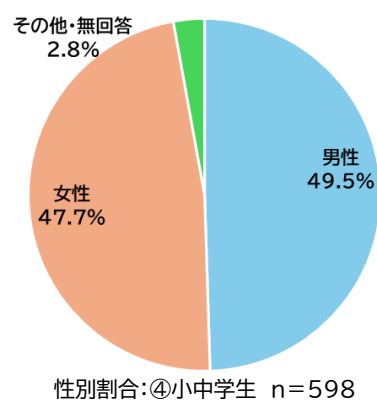
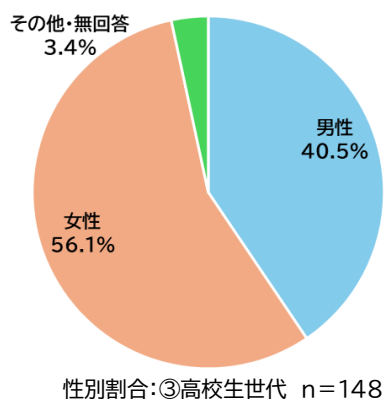
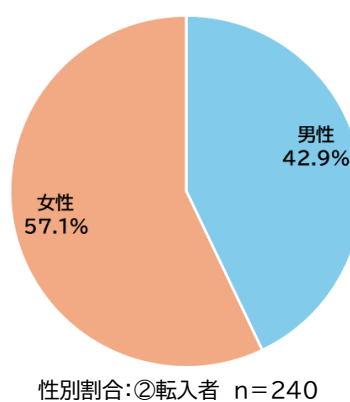
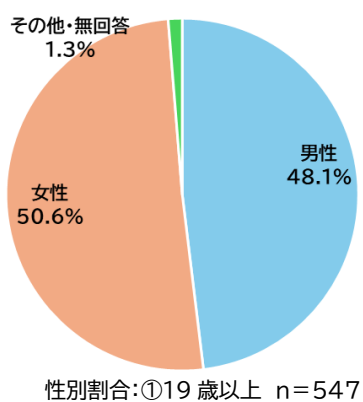
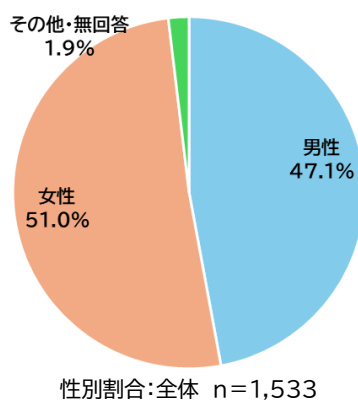
$$n = \frac{\frac{z^2 \times p(1-p)}{e^2}}{1 + \left\{ \frac{z^2 \times p(1-p)}{e^2 N} \right\}}$$

1-4 回答者の属性

(1) 性別

回答者は、南箕輪村民全体(母集団)と比べて男性が少なく、調査結果の傾向として女性の意向が若干多めに反映されていることが想定されます。

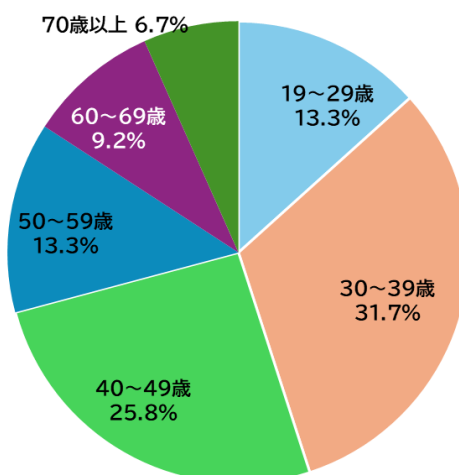
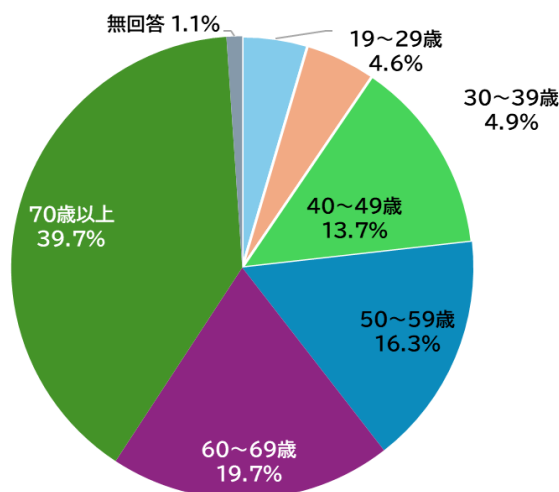
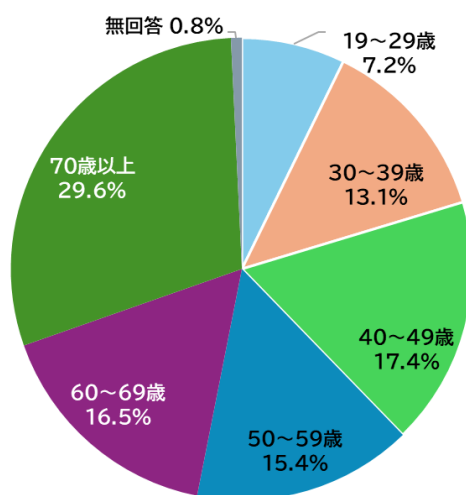
	①19 歳以上	②転入者	③高校生世代	④小中学生	全体	母集団(R5.12.1 現在)
回答者数(n)	547	240	148	598	1,533	16,088
男性	48.1%	42.9%	40.5%	49.5%	47.1%	49.7%
女性	50.6%	57.1%	56.1%	47.4%	51.0%	50.3%
その他・無回答	1.3%	0.0%	3.4%	2.8%	1.9%	——



(2) 年齢(①19 歳以上、②転入者)

回答者の年齢は、南箕輪村民全体(母集団)と比べて「19～29 歳」が最も低く、「40～49 歳」までポイントはマイナスとなっています。また「50～59 歳」から年代が上がるにつれてポイントが高くなる傾向が見られます。調査結果の傾向として、「①19 歳以上」区分の「70 歳以上」の方の意向が多めに反映されていると想定されます。

	①19 歳以上	②転入者	合計	母集団(R2 国勢調査)	母集団比率との比較 (合計－母集団)
回答者数(n)	547	240	787	12,015	15,797
19～29 歳	4.6%	13.3%	7.2%	15.1%	-7.9
30～39 歳	4.9%	31.7%	13.1%	15.1%	-2.0
40～49 歳	13.7%	25.8%	17.4%	19.0%	-1.6
50～59 歳	16.3%	13.3%	15.4%	15.3%	+0.1
60～69 歳	19.7%	9.2%	16.5%	13.4%	+3.1
70 歳以上	39.7%	6.7%	29.6%	22.1%	+7.5
無回答	1.1%	0.0%	0.8%	—	—



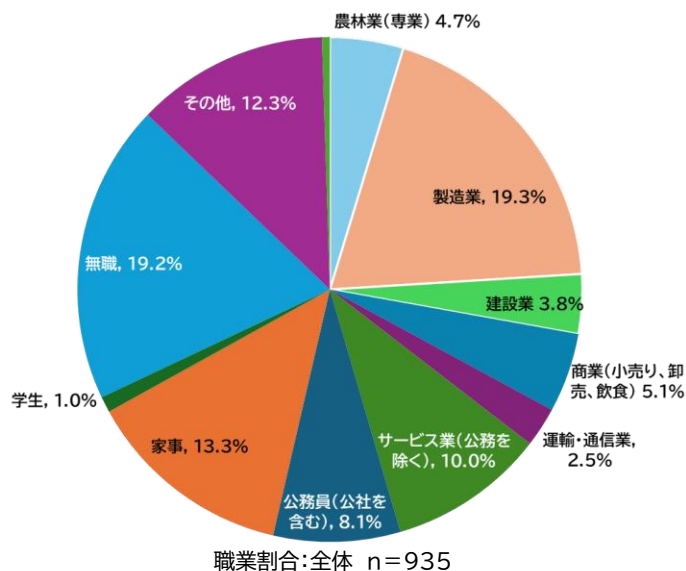
(3) 職業(①19 歳以上、②転入者)

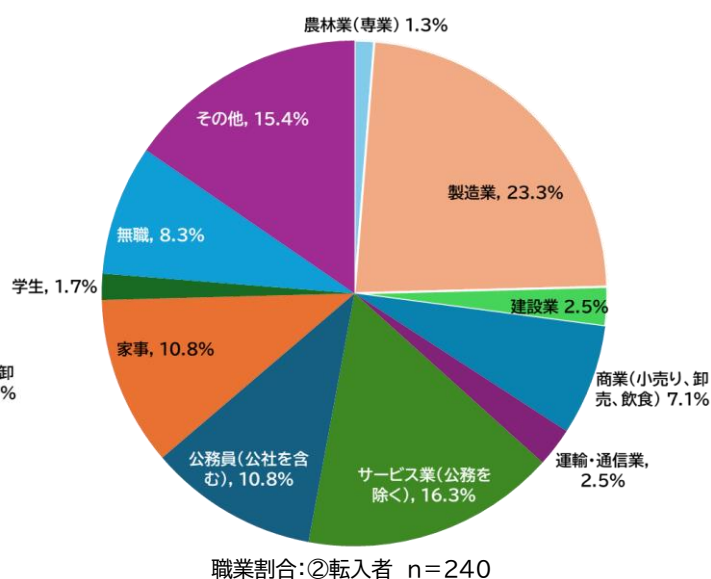
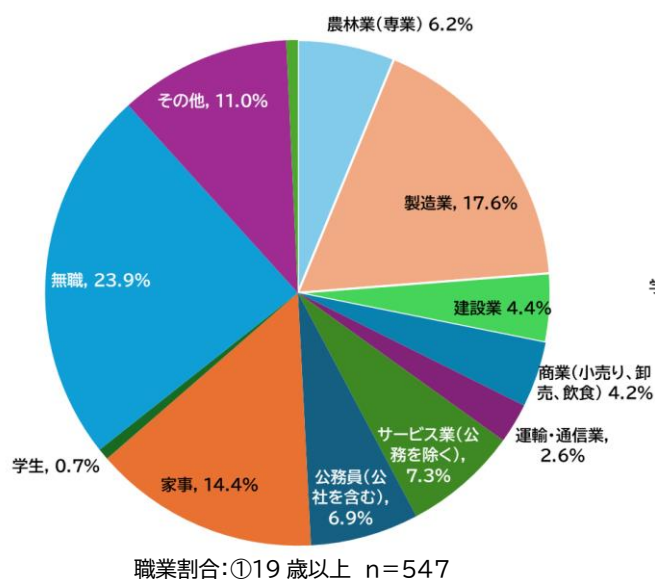
回答者の職業については、「製造業」が 19.3%と最も高く、次いで「無職」(19.2%)、「家事」(13.3%)、「その他」(12.3%)、「サービス業(公務を除く)」(10.0%)、「公務員(公社を含む)」(8.1%)、「商業(小売り、卸売、飲食)」(5.1%)、「農林業(専業)」(4.7%)、「建設業」(3.8%)、「運輸・通信業」(2.5%)、「学生」(1.0%)の順となっています。

また、「②転入者」と「①19 歳以上」とを比較したところ(転入者比較(②－①))、「サービス業(公務を除く)」が 9.0 ポイントと最も高く、次いで「製造業」(5.7 ポイント)、「その他」(4.4 ポイント)となっています。

なお、「その他」には、郵送アンケートの回答内容から「医療従事者」「介護士」「教育関係」などが含まれると推測されます。

	①19 歳以上	②転入者	合計	転入者比較(②－①) (ポイント)
回答者数(n)	547	240	935	——
農林業(専業)	6.2%	1.3%	4.7%	-4.9
製造業	17.6%	23.3%	19.3%	+5.7
建設業	4.4%	2.5%	3.8%	-1.9
商業(小売り、卸売、飲食)	4.2%	7.1%	5.1%	+2.9
運輸・通信業	2.6%	2.5%	2.5%	-0.1
サービス業(公務を除く)	7.3%	16.3%	10.0%	+9.0
公務員(公社を含む)	6.9%	10.8%	8.1%	+3.9
家事	14.4%	10.8%	13.3%	-3.6
学生	0.7%	1.7%	1.0%	+1.0
無職	23.9%	8.3%	19.2%	-15.6
その他	11.0%	15.4%	12.3%	+4.4
無回答	0.7%	0.0%	0.5%	-0.7





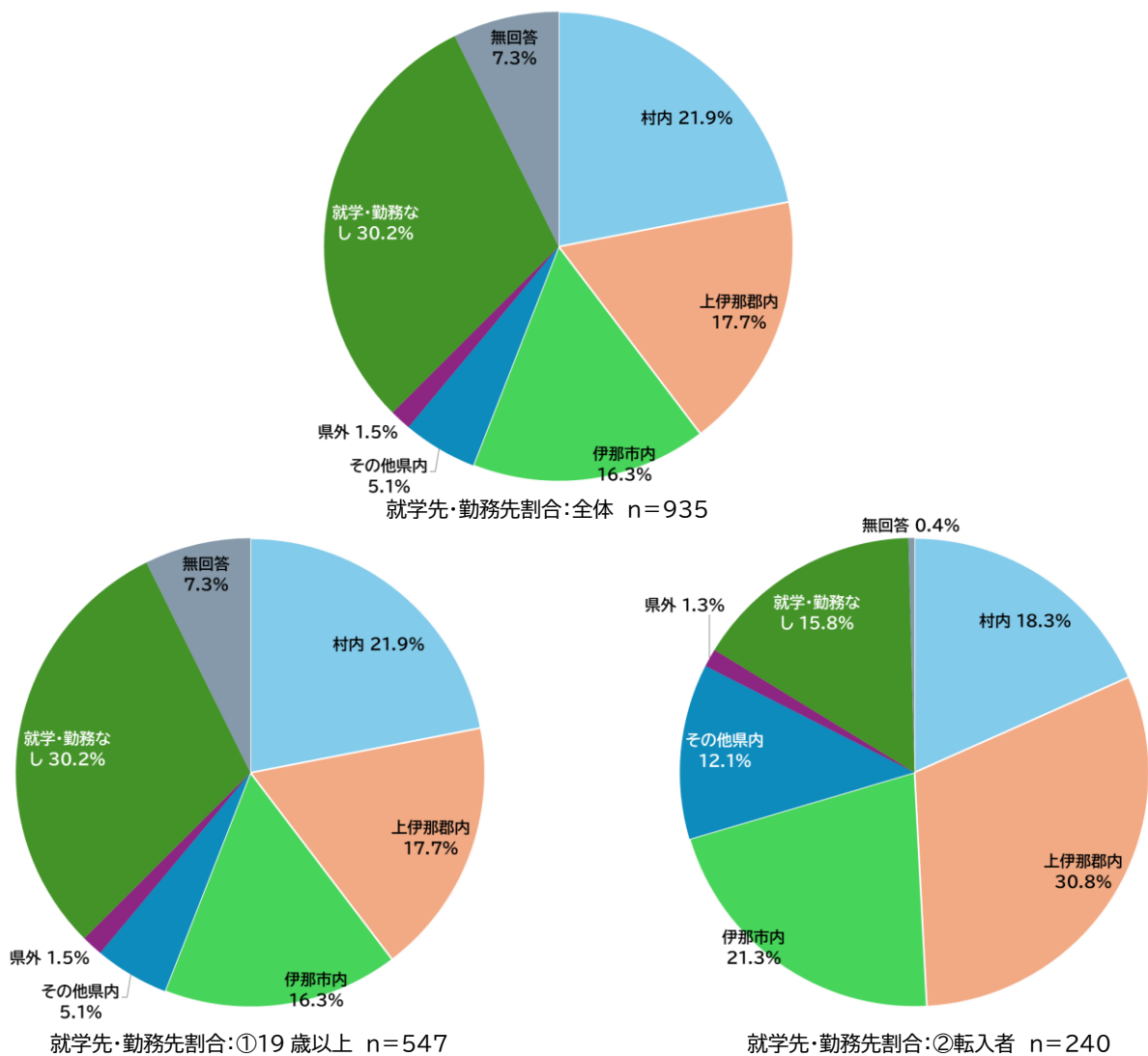
(4) 就学先・勤務先(①19 歳以上、②転入者)

回答者の就学先・勤務先については、「上伊那郡内」が 21.7%と最も高く、次いで「村内」(20.8%)、「伊那市内」(17.8%)、「その他県内」(7.2%)、「県外」(1.4%)となっています。

(「就学・勤務なし」は 25.8%、「無回答」は 5.2%となっています。)

また、「②転入者」と「①19 歳以上」とを比較したところ(転入者比較(②-①))、「上伊那郡」が 13.1 ポイントと最も高く、次いで「その他県内」(7.0 ポイント)、「伊那市内」(5.0 ポイント)となっています。

	①19 歳以上	②転入者	合計	転入者比較(②-①) (ポイント)
回答者数(n)	547	240	935	——
村内	21.9%	18.3%	20.8%	-3.6
上伊那郡内	17.7%	30.8%	21.7%	+13.1
伊那市内	16.3%	21.3%	17.8%	+5.0
その他県内	5.1%	12.1%	7.2%	+7.0
県外	1.5%	1.3%	1.4%	-0.2
就学・勤務なし	30.2%	15.8%	25.8%	-14.4
無回答	7.3%	0.4%	5.2%	-6.9

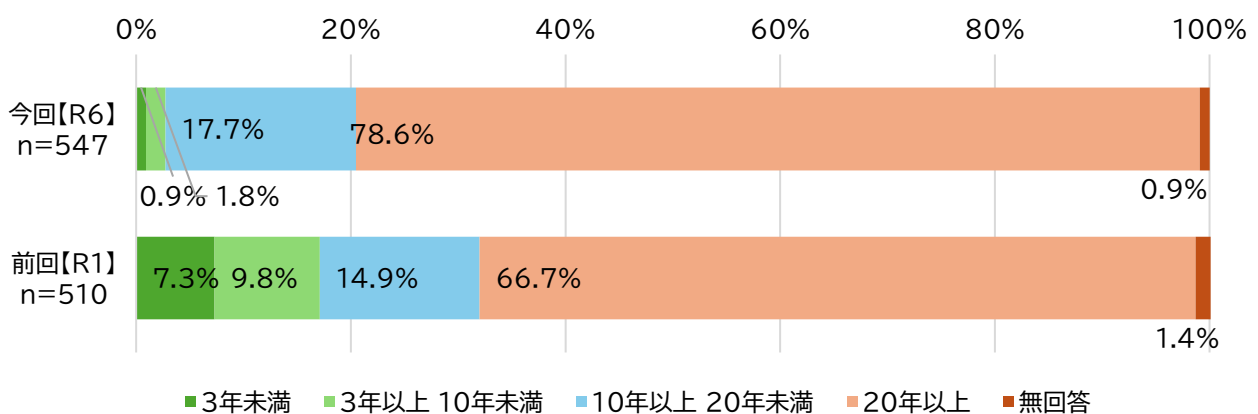


(5) 居住年数

(5)-1 ①19 歳以上

回答者の居住年数については、「20 年以上」が 78.6%と最も高く、次いで「10 年以上 20 年未満」(17.7%)、「3 年以上 10 年未満」(1.8%)、「3 年未満」(0.9%)の順となっています。

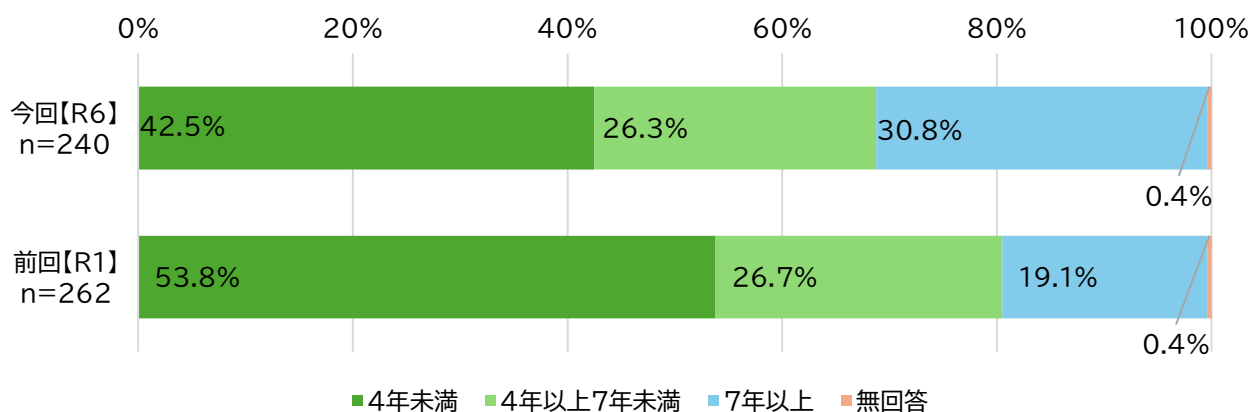
前回と比較して、20 年未満の居住が 11.6 ポイント減少しています。



(5)－2 ②転入者

回答者の居住年数については、「4 年未満」が 42.5%と最も高く、次いで「7 年以上」(30.8%)、「4 年以上 7 年未満」(26.3%)の順となっています。

前回と比較して、7 年以上の居住が 11.7 ポイント増加しており、4 年未満の居住が 11.3 ポイント減少しています。

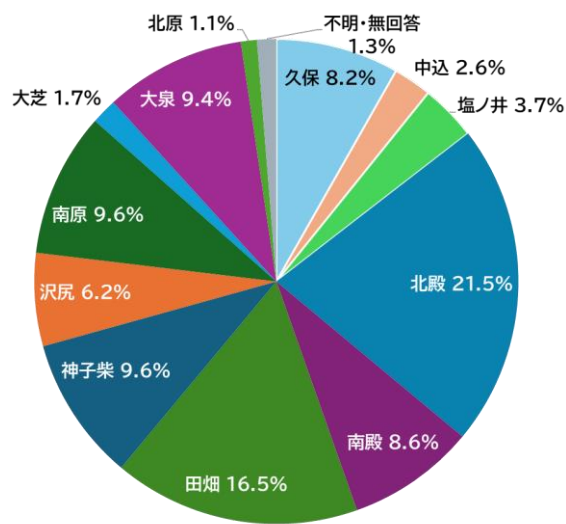


(6) 居住地区(①19 歳以上、②転入者、③高校生世代)

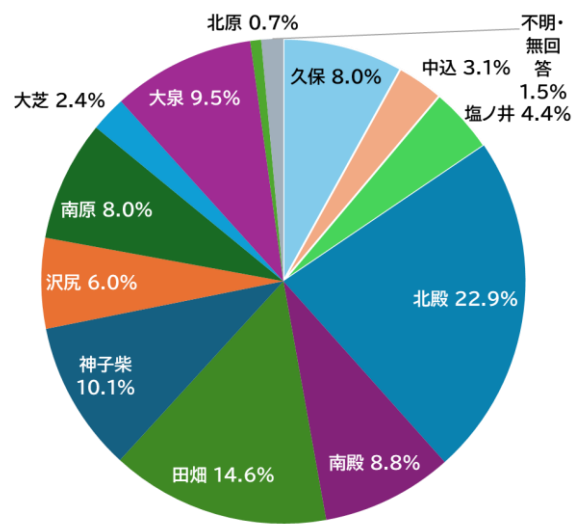
回答者の居住地区は、「北殿」地区が 21.5%と最も高く、次いで「田畑」地区(16.5%)、「神子柴」地区・「南原地区」(共に9.6%)などの順となっています。

また、「②転入者」と「①19 歳以上」とを比較したところ(転入者比較(②－①))、「南原」が 4.9 ポイントと最も高く、次いで「田畑」(2.5 ポイント)、「大泉」(2.2 ポイント)などの順となっています。

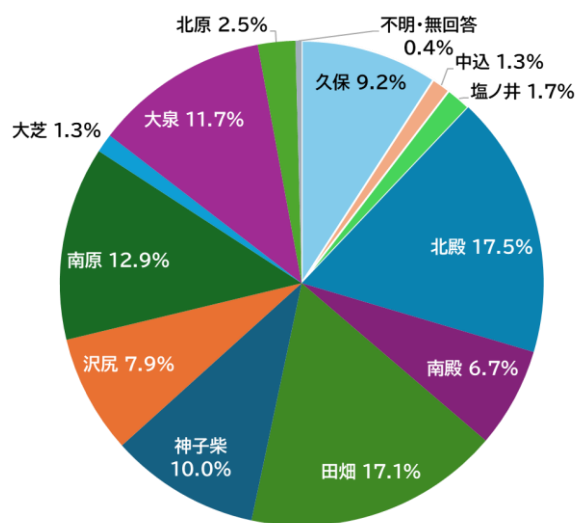
	①19 歳以上	②転入者	③高校生世代	合計	転入者比較(②－①) (ポイント)
回答者数(n)	547	240	148	935	——
久保	8.0%	9.2%	7.4%	8.2%	+1.2
中込	3.1%	1.3%	2.7%	2.6%	-1.8
塩ノ井	4.4%	1.7%	4.7%	3.7%	-2.7
北殿	22.9%	17.5%	23.0%	21.5%	-5.4
南殿	8.8%	6.7%	10.8%	8.6%	-2.1
田畑	14.6%	17.1%	22.3%	16.5%	+2.5
神子柴	10.1%	10.0%	7.4%	9.6%	-0.1
沢尻	6.0%	7.9%	4.1%	6.2%	+1.9
南原	8.0%	12.9%	10.1%	9.6%	+4.9
大芝	2.4%	1.3%	0.0%	1.7%	-1.1
大泉	9.5%	11.7%	5.4%	9.4%	+2.2
北原	0.7%	2.5%	0.0%	1.1%	+1.8
不明・無回答	1.5%	0.4%	2.0%	1.3%	-1.1



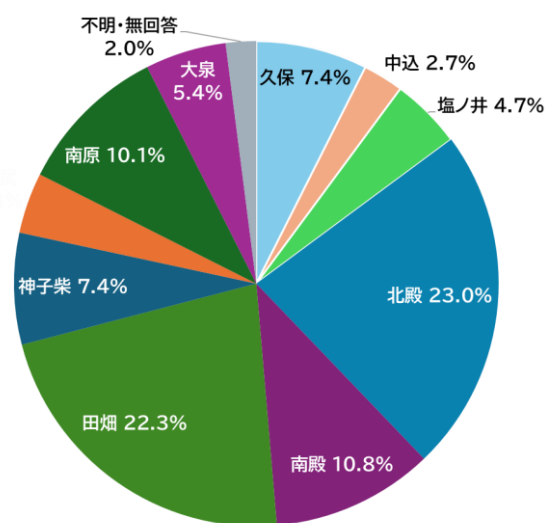
居住地区割合:全体 n=935



居住地区割合:①19歳以上 n=547



居住地区割合:②転入者 n=240

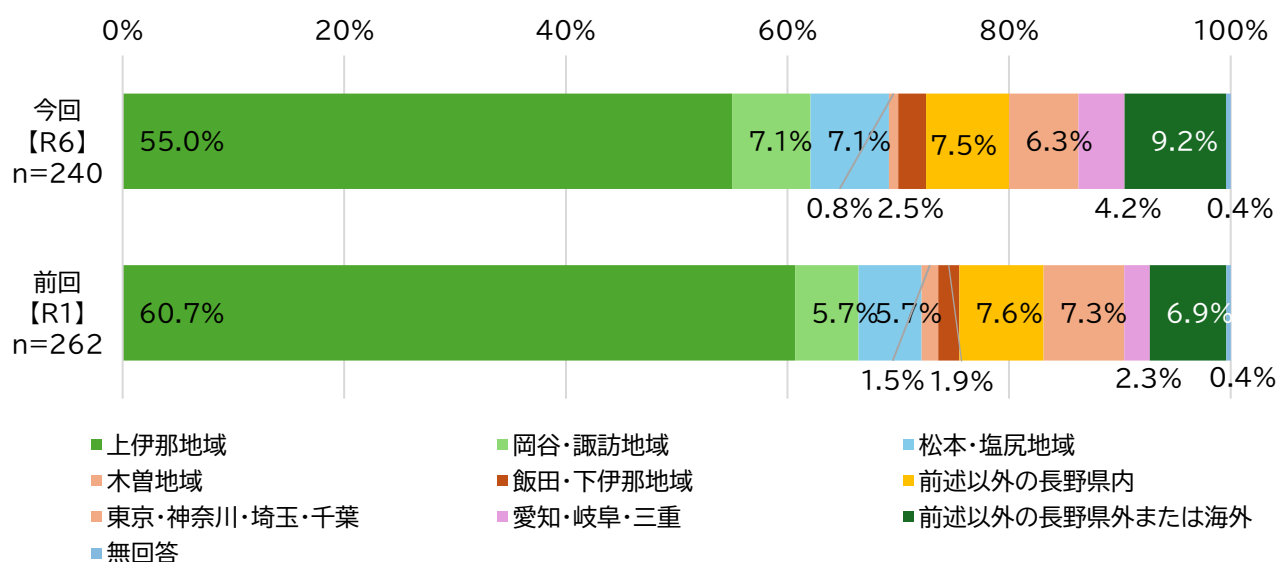


居住地区割合:③高校生世代 n=148

(7) 転入前の居住地(②転入者)

「②転入者」の回答者のうち、転入前の居住地は、「上伊那地域」が 55.0%と最も多くなっています。

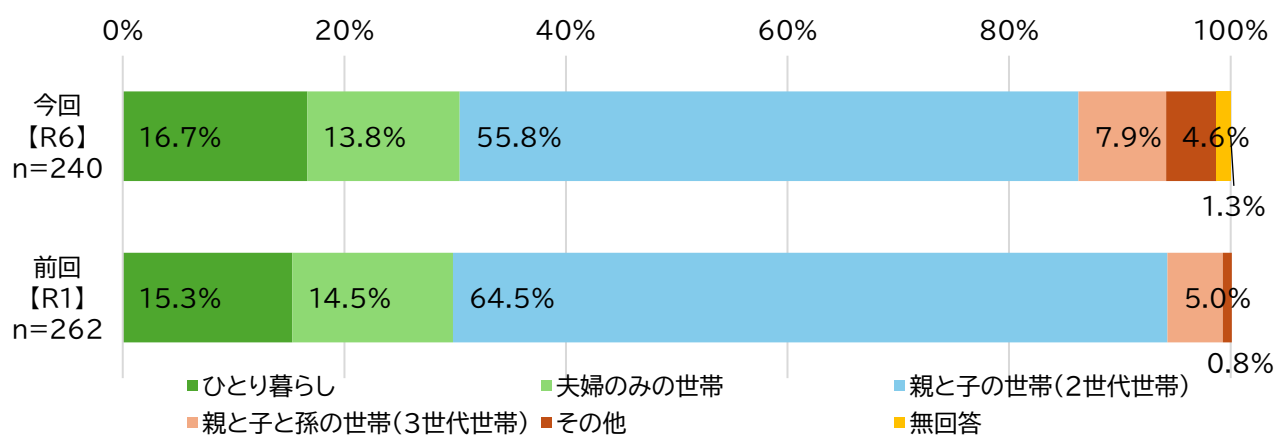
また、前回と比べて「上伊那地域」が 5.7 ポイント減少し、「岡谷・諏訪地域」・「松本・塩尻地域」が同 1.4 ポイント増加しています。



(8) 世帯構成(②転入者)

「②転入者」の回答者のうち、世帯構成は、「親と子の世帯(2 世代世帯)」が 55.8%と最も多く、次いで「ひとり暮らし」(16.7%)、「夫婦のみの世帯」(13.8%)となっています。

前回と比較して、「親と子の世帯(2 世代世帯)」が 8.7 ポイント減少し、「ひとり暮らし」が 1.4 ポイント増加、「夫婦のみの世帯」が 0.7 ポイント減少しています。



2 調査結果

2 調査結果

2-1 むらへの愛着度・満足度、定住意識、むらの魅力について

(1) 愛着度・満足度

(1)-1 ①19 歳以上、③高校生世代

問 あなたは、南箕輪村に対して「自分のむら」としての愛着をどの程度感じていますか。(1 つに○印)

(1)-2 ②転入者

問 あなたは、南箕輪村に実際に暮らしてみて「満足度」をどのくらい感じていますか。(1 つに○印)

(1)-3 ④小中学生

問 あなたは、南箕輪村のことが好きですか。(1 つに○印)

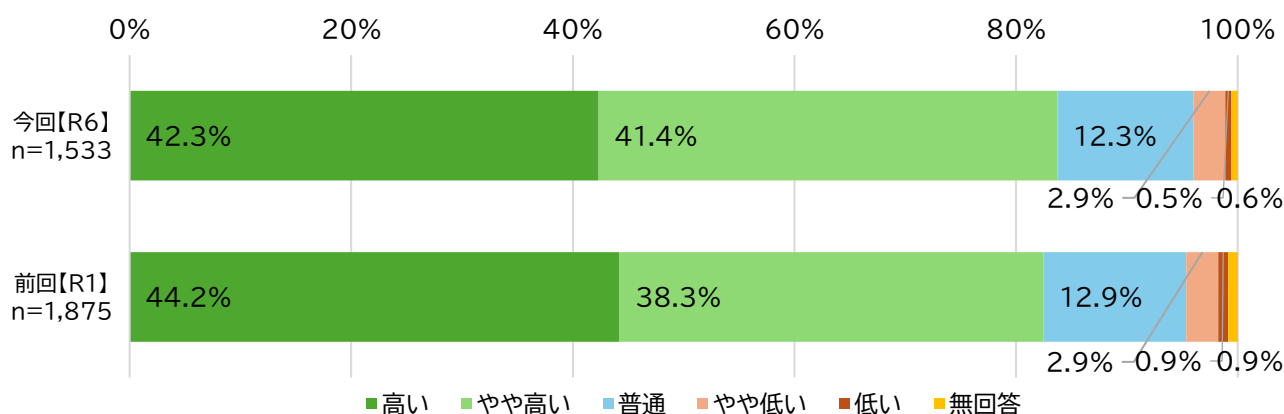
“愛着を感じている・満足している”は、83.8%

“愛着を感じていない・満足していない”は、3.4%

「とても愛着を感じている」、「とても満足している」、「とても好きだ」といった“高い”愛着度・満足度の合計は42.3%と最も高く、次いで「どちらかというと愛着を感じている」「どちらかといえば満足している」「どちらかというとき好きだ」といった“やや高い”愛着度・満足度の合計は41.4%となっています。これらを合わせた“愛着を感じている・満足している”は83.8%となっています。これは前回調査(R1)と比較して、1.3ポイント増加しています。

これに対して、「愛着を感じていない(満足していない)」といった“低い”愛着度・満足度は0.5%、「あまり愛着を感じていない(あまり満足していない)」といった“やや低い”愛着度・満足度は2.9%で、これらを合わせた“愛着を感じていない・満足していない”は3.4%で、前回調査(R1)と比較して0.4ポイント減少しているため、総合的に村民のむらに対する愛着度・満足度は高くなっています。

なお、「どちらともいえない」は、12.3%でした。



愛着度・満足度 全体

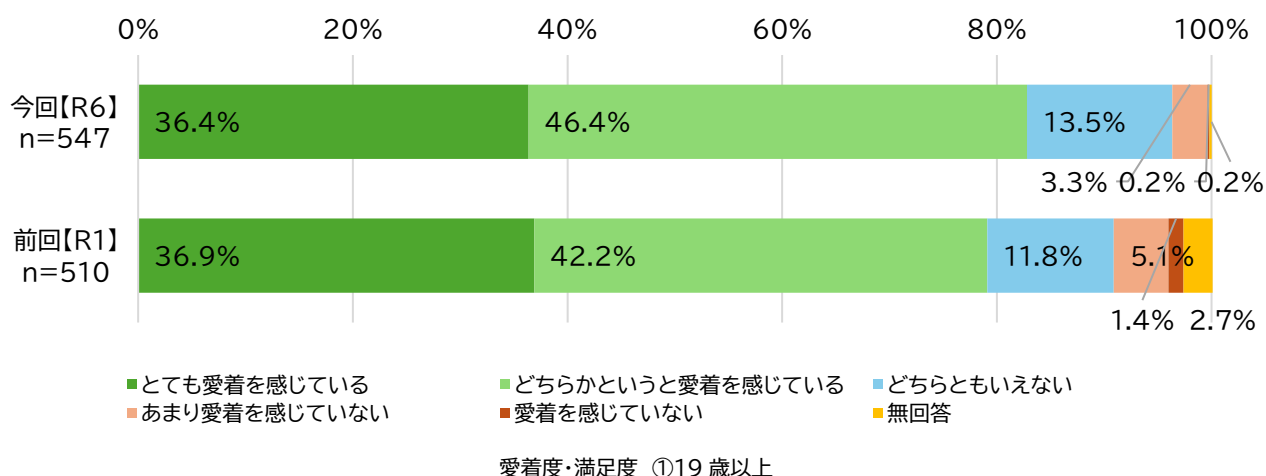
【調査区分別結果】

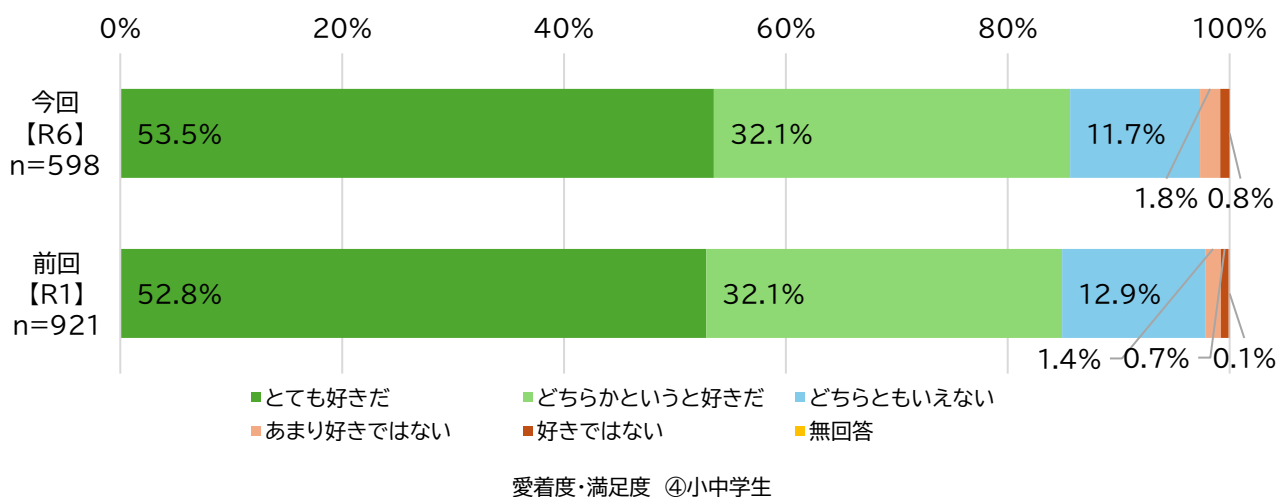
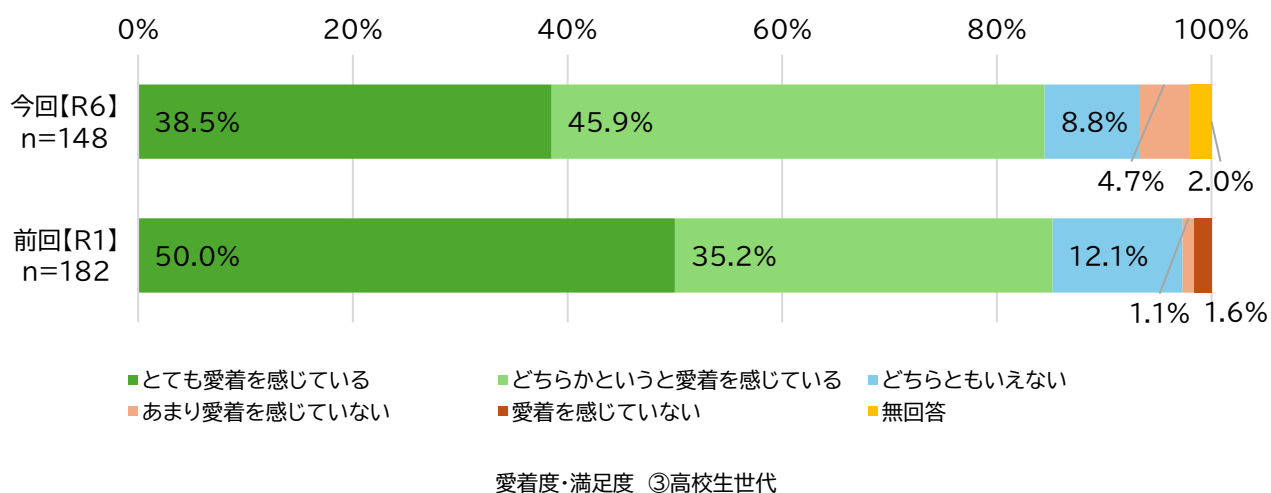
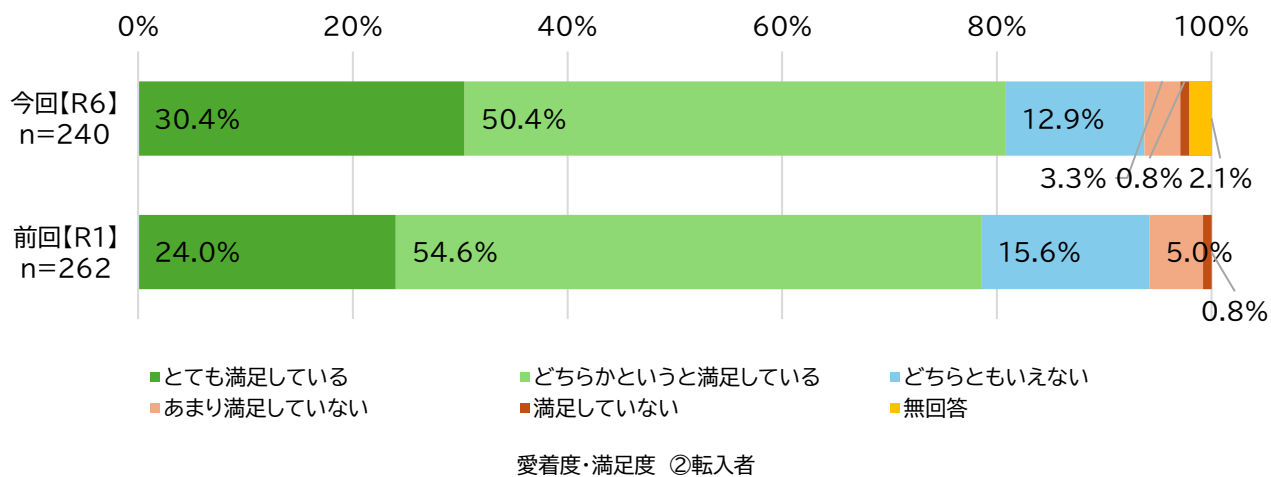
区分	項目	今回(R6)	前回(R1)	比較(R6-R1) (ポイント)
① 19 歳以上	愛着を感じている	82.8%	79.1%	+3.7
	愛着を感じていない	3.5%	6.5%	-3.0
② 転入者	満足している	80.8%	78.6%	+2.2
	満足していない	4.2%	5.0%	-0.8
③ 高校生世代	愛着を感じている	84.5%	85.2%	-0.7
	愛着を感じていない	4.7%	2.7%	+2.0
④ 小中学生	好きだ	85.6%	84.9%	+0.7
	好きではない	2.7%	2.1%	+0.6

調査区分別にみると、「①19 歳以上」の“愛着を感じている”は 82.8%(前回より 3.7 ポイント増)、「②転入者」の“満足している”は 80.8%(前回より 2.2 ポイント増)と、増加しています。また、「①19 歳以上」の“愛着を感じていない”は 3.5%(前回より 3.0 ポイント減)、「②転入者」の“満足していない”は 4.2%(前回より 0.8 ポイント減)と、減少しているため、「①19 歳以上」「②転入者」のむらに対する愛着度・満足度は高くなっているといえます。

その一方、「③高校生世代」の“愛着を感じている”は 84.5%(前回より 0.7 ポイント減)、“愛着を感じていない”は 4.7%(前回より 2.0 ポイント増)となっているため、「③高校生世代」のむらに対する愛着度・満足度は低くなっているといえます。

「④小中学生」の“好きだ”は 85.6%(前回より 0.7 ポイント増)、“好きでない”は 2.7%(前回より 0.6 ポイント増)となっています。





【回答者の属性別結果】

性別でみると、男女による大きな違いはありませんでした。

年齢でみると、“高い”愛着度・満足度では「40～49 歳」が 39.4%と最も高く、「60～69 歳」が 26.9%と最も低くなっています。“高い”愛着度・満足度と“やや高い”愛着度・満足度を合算した“愛着を感じている・満足している”では「19～29 歳」が 91.2%と最も高く、「50～59 歳」が 79.4%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「50～59 歳」が 14.9%と最も高くなっています。

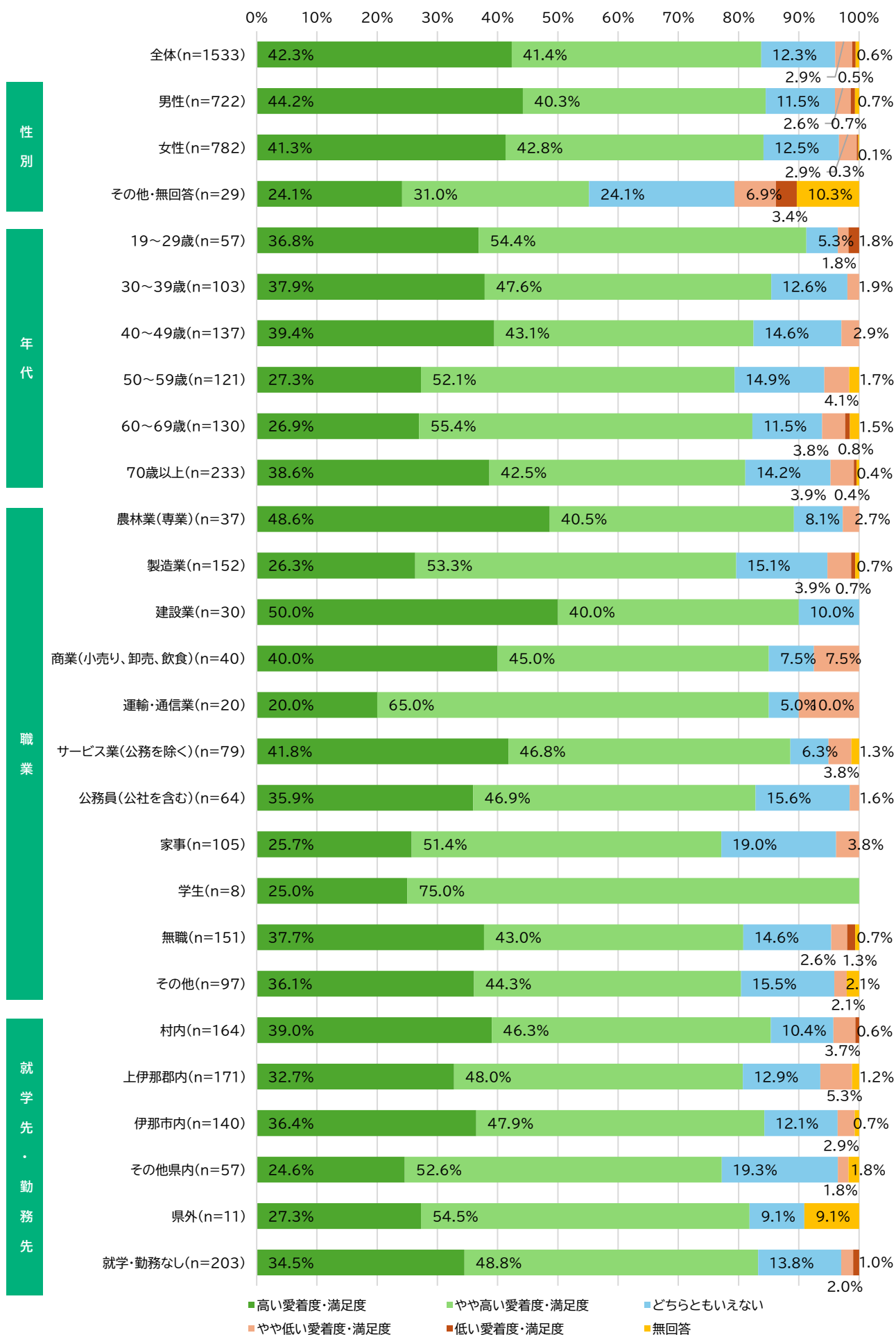
職業でみると、“高い”愛着度・満足度では「建築業」が 50.0%と最も高く、「運輸・通信業」が 20.0%と最も低くなっています。“高い”愛着度・満足度と“やや高い”愛着度・満足度を合算した“愛着を感じている・満足している”では「学生」が 100.0%と最も高く、「家事」が 77.1%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「家事」が 19.0%と最も高くなっています。

就学先・勤務先でみると、“高い”愛着度・満足度では「村内」が 39.0%と最も高く、「その他県内」が 24.6%と最も低くなっています。“高い”愛着度・満足度と“やや高い”愛着度・満足度を合算した“愛着を感じている・満足している”では「村内」が 85.3%と最も高く、「その他県内」が 77.2%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「その他県内」が 19.3%と最も高くなっています。

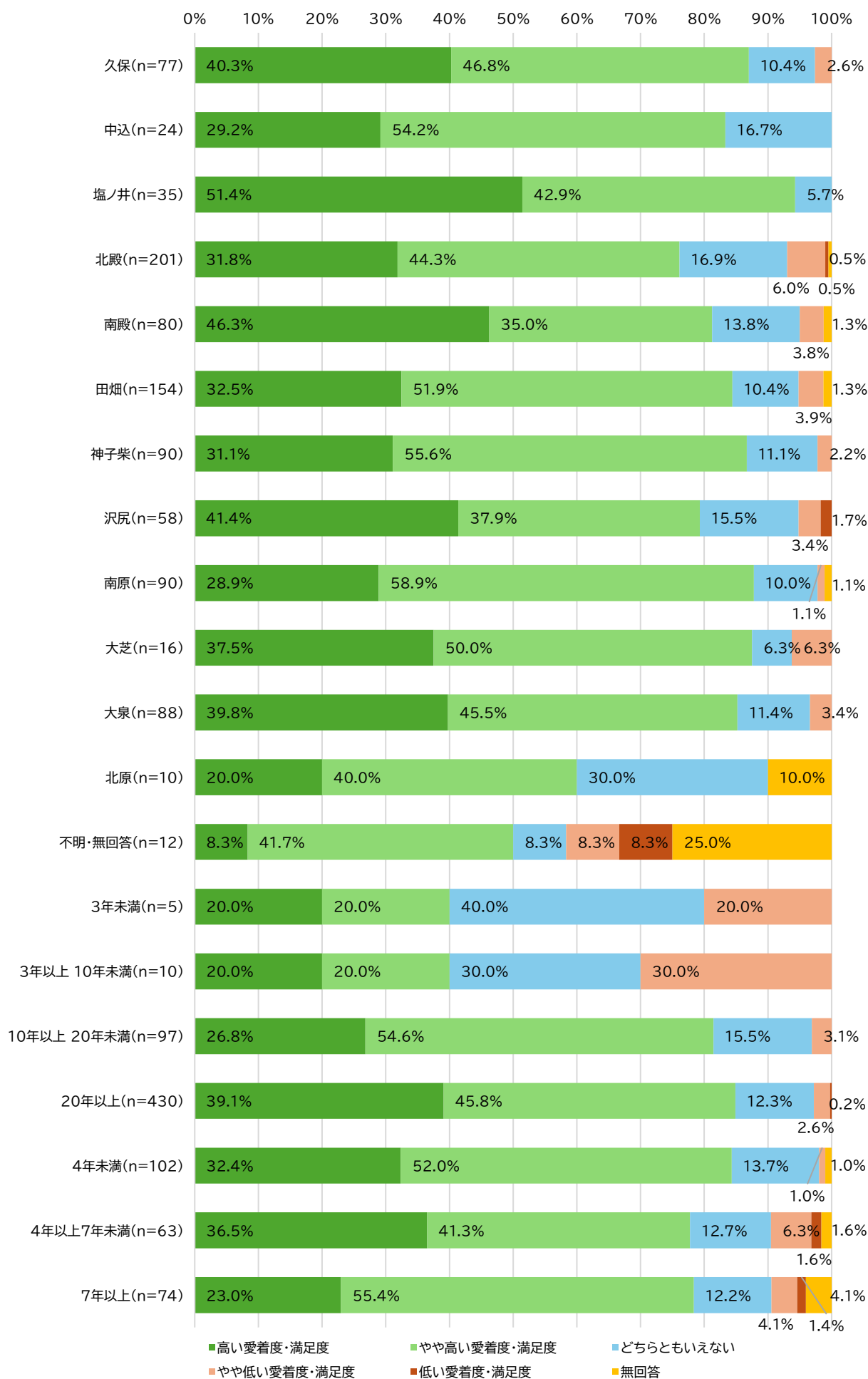
居住地区でみると、“高い”愛着度・満足度では「塩ノ井」が 51.4%と最も高く、「北原」が 20.0%と最も低くなっています。“高い”愛着度・満足度と“やや高い”愛着度・満足度を合算した“愛着を感じている・満足している”では「塩ノ井」が 94.3%と最も高く、「北原」が 60.0%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「北原」が 30.0%と最も高くなっています。

居住年数(①19 歳以上)でみると、“高い”愛着度・満足度では「20 年以上」が 39.1%と最も高く、「3 年未満」と「3 年以上 10 年未満」が 20.0%と最も低くなっています。“高い”愛着度・満足度と“やや高い”愛着度・満足度を合算した“愛着を感じている・満足している”では「20 年以上」が 84.9%と最も高く、「3 年未満」と「3 年以上 10 年未満」が 40.0%と最も低くなっています。

居住年数(②転入者)でみると、“高い”愛着度・満足度では「4 年以上 7 年未満」が 36.5%と最も高く、「7 年以上」が 23.0%と最も低くなっています。“高い”愛着度・満足度と“やや高い”愛着度・満足度を合算した“愛着を感じている・満足している”では「4 年未満」が 84.4%と最も高く、「4 年以上 7 年未満」が「7 年以上」と僅差ではあるものの 77.8%と最も低くなっています。



居住地



(2) 定住意識

(2)-1 ①19 歳以上、②転入者

問 あなたは、これからも南箕輪村に住み続けたいと思いますか。(1 つに○印)

(2)-2 ③高校生世代、④小中学生

問 あなたは、将来、南箕輪村に住み続けたいと思いますか。(1 つに○印)

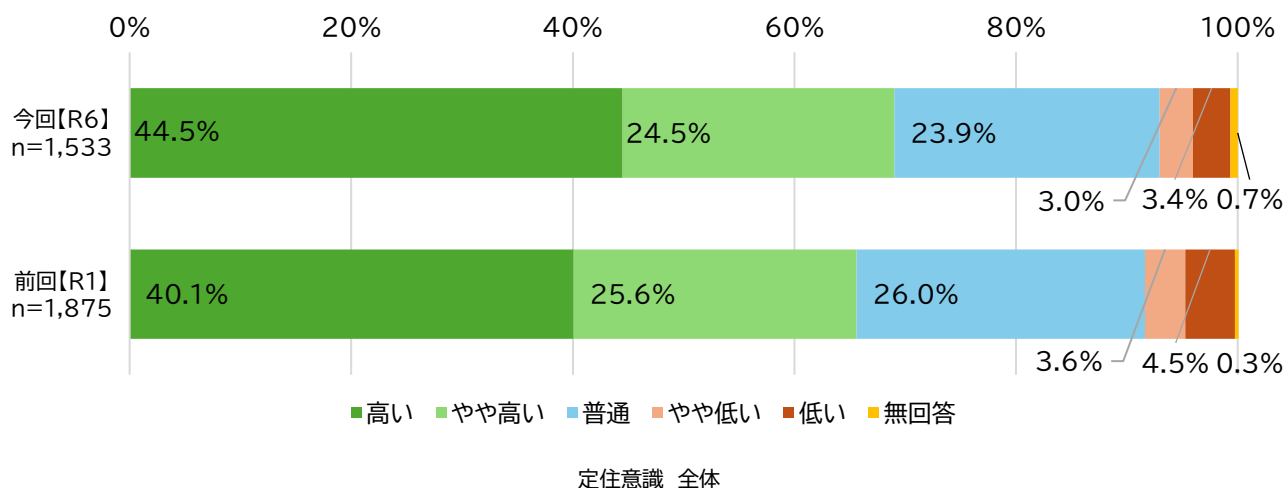
“定住し続けたい”は、69.0%

“定住したくない”は、6.4%

「住み続けたい」といった“高い”定住意識の合計は 44.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」といった“やや高い”定住意識の合計は 24.5%となっています。これらを合わせた“定住し続けたい”は 69.0%となっています。これは前回調査(R1)と比較して、3.4 ポイント増加しています。

これに対して、「住みたくない」といった“低い”定住意識は 3.4%、「どちらかといえば住みたくない」といった“やや低い”定住意識は 3.0%となっていて、これらを合わせた“定住したくない”は 6.4%となっており、前回調査(R1)と比較して 1.7 ポイント減少しているため、総合的に村民のむらに対する定住意識は高くなっているといえます。

なお、「どちらともいえない」は、23.9%でした。



【調査区分別結果】

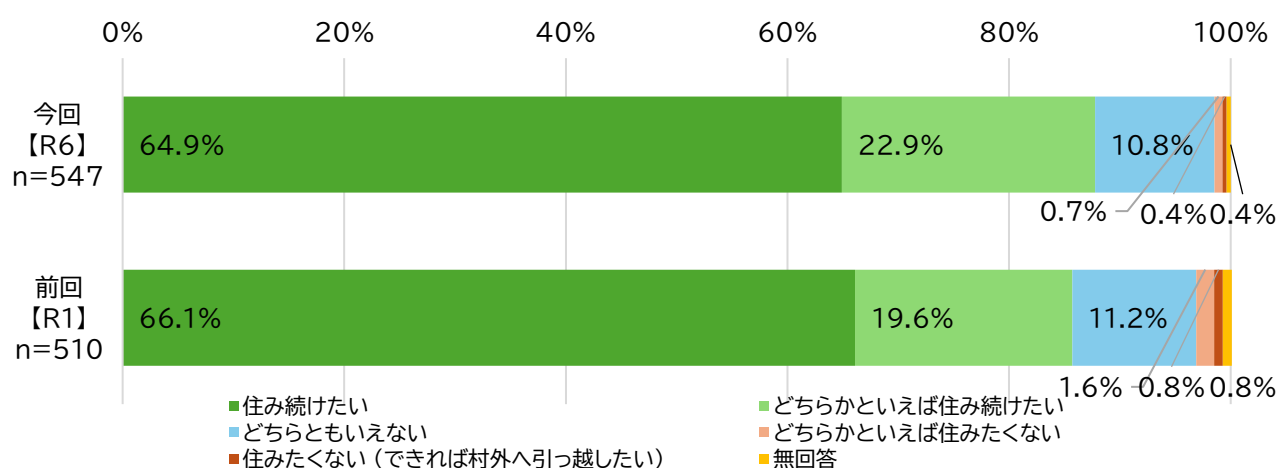
区分	項目	今回(R6)	前回(R1)	比較(R6-R1) (ポイント)
① 19 歳以上	住み続けたい	87.8	85.2	+2.6
	住みたくない	1.1	2.4	-1.3
② 転入者	住み続けたい	77.9	78.2	-0.3
	住みたくない	4.2	3.1	+1.1
③ 高校生世代	住み続けたい	45.3	56.6	-11.3
	住みたくない	12.2	10.4	+1.8
④ 小中学生	住み続けたい	54.2	52.7	+1.5
	住みたくない	10.7	12.3	-1.6

調査区分別にみると、「①19 歳以上」の“住み続けたい”は 87.8%(前回より 2.6 ポイント増)、“住みたくない”は 1.1%(前回より 1.3 ポイント減)となっており、「①19 歳以上」のむらに対する定住意識は高くなっているといえます。

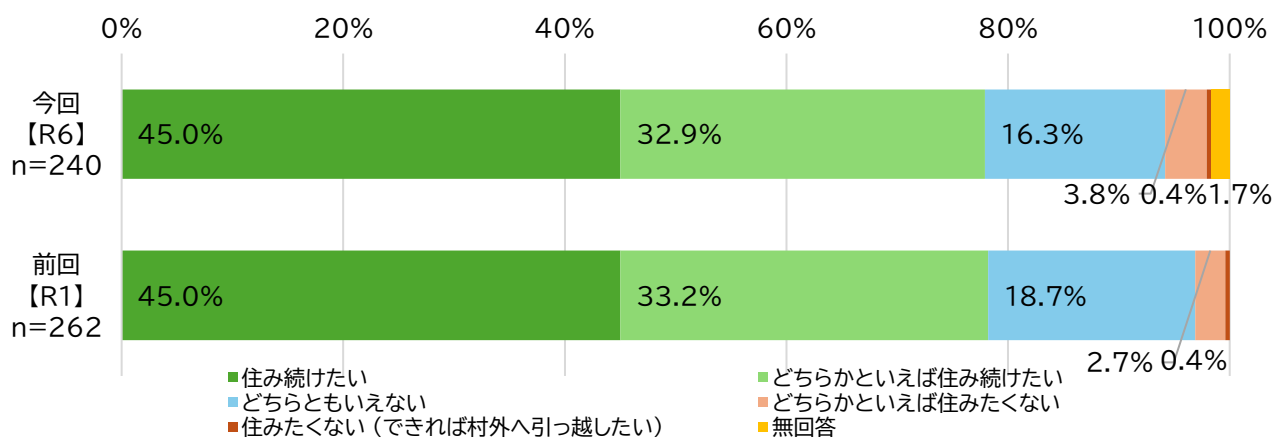
「②転入者」の“住み続けたい”は 77.9%(前回より 0.3 ポイント減)、“住みたくない”は 4.2%(前回より 1.1 ポイント増)となっており、「②転入者」のむらに対する定住意識は低くなっているといえます。

「③高校生世代」の“住み続けたい”は 45.3%(前回より 11.3 ポイント減)、“住みたくない”は 12.2%(前回より 1.8 ポイント増)となっており、「③高校生世代」のむらに対する定住意識は大幅に低くなっているといえます。

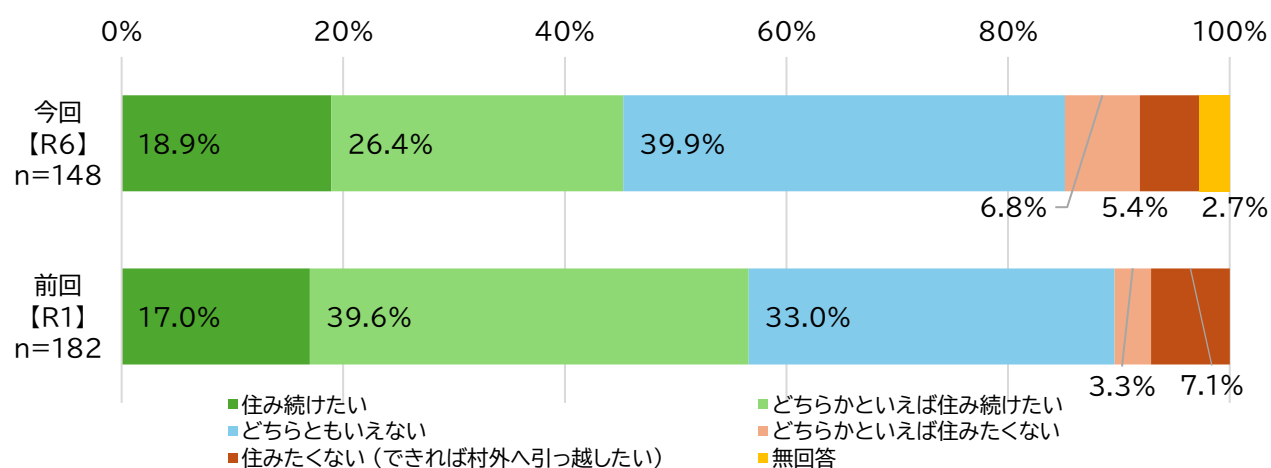
「④小中学生」の“住み続けたい”は 54.2%(前回より 1.5 ポイント増)、“住みたくない”は 10.7%(前回より 1.6 ポイント減)となっており、「④小中学生」の定住意識は高くなっているといえます。



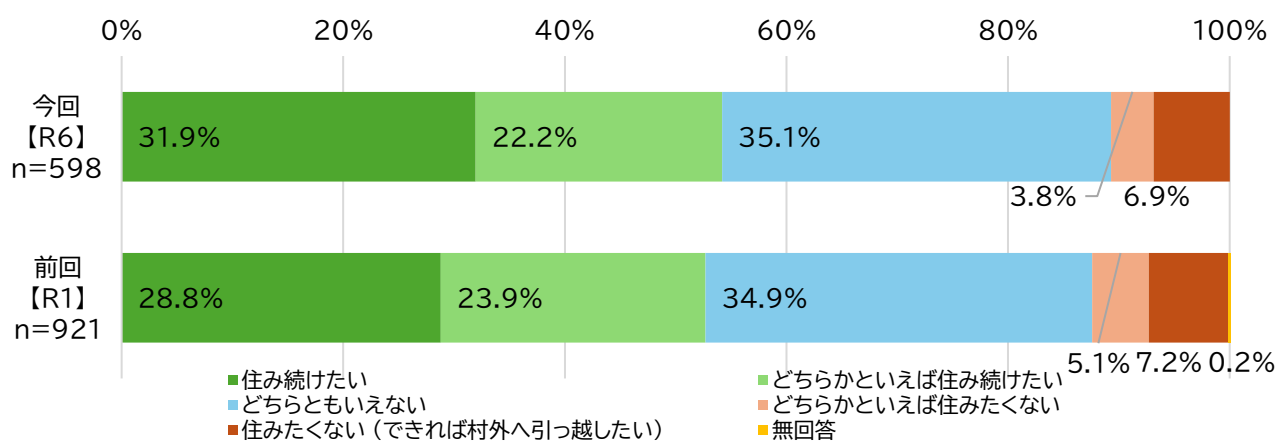
定住意識 ①19 歳以上



定住意識 ②転入者



定住意識 ③高校生世代



定住意識 ④小中学生

【回答者の属性別結果】

性別でみると、男女による大きな違いはありませんでした。

年齢でみると、“高い”定住意識では「70歳以上」が71.2%と最も高く、「19～29歳」が35.1%と最も低くなっています。“高い”定住意識と“やや高い”定住意識を合算した“定住し続けたい”では、「70歳以上」が89.2%と最も高く、「50～59歳」が80.1%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「19～29歳」が21.1%と最も高くなっています。

職業でみると、“高い”定住意識では「農林業(専業)」が86.5%と最も高く、「学生」が25.0%と最も低くなっています。“高い”定住意識と“やや高い”定住意識を合算した“定住し続けたい”では「農林業(専業)」が94.6%と最も高く、「学生」が50.0%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「学生」が25.0%と最も高くなっています。

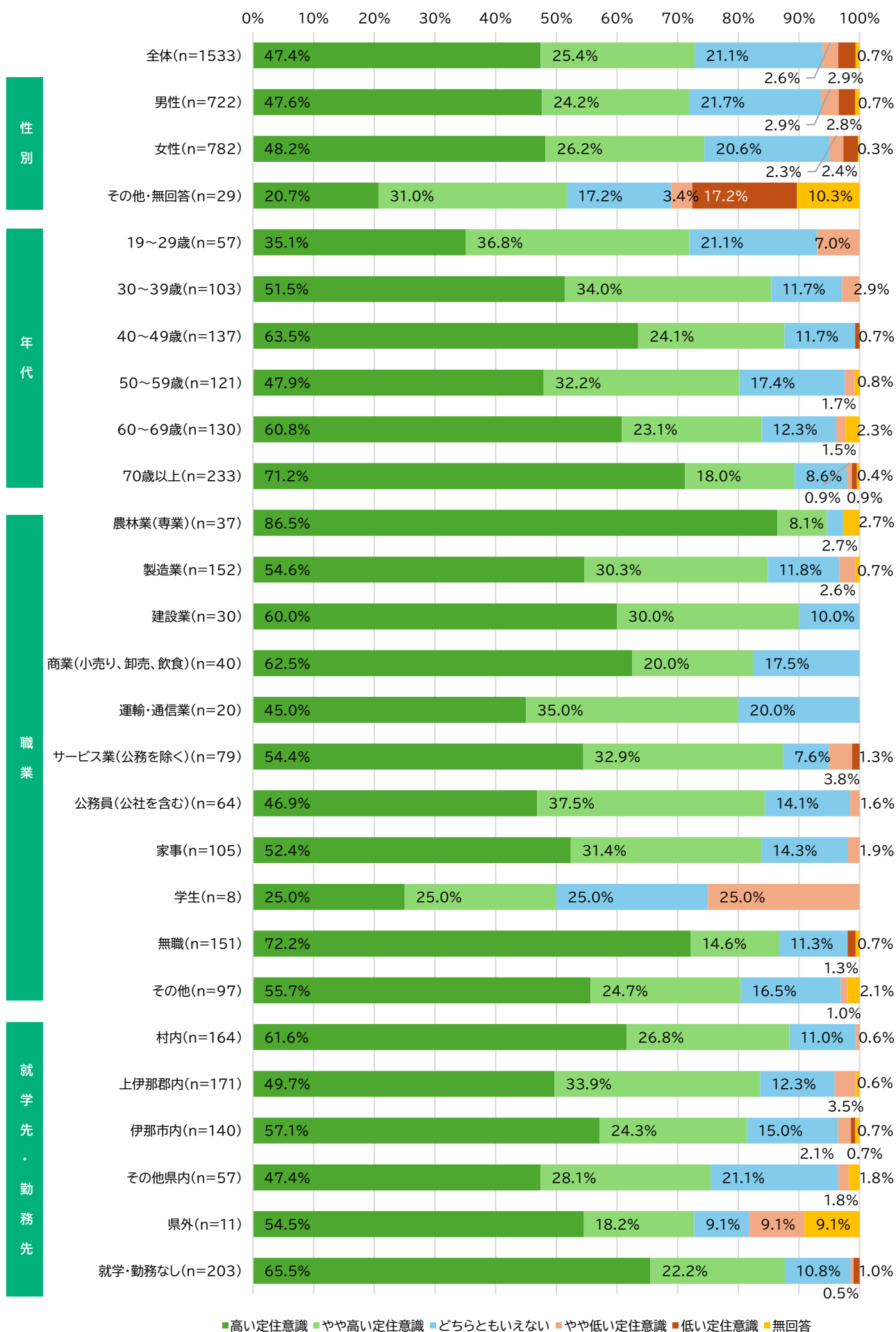
就学先・勤務先でみると、“高い”定住意識では「就学・勤務なし」が65.5%と最も高く、「その他県内」が47.4%と最も低くなっています。“高い”定住意識と“やや高い”定住意識を合算した“定住し続けたい”では「村内」が88.4%と最も高く、「県外」が72.7%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「その他県内」が21.1%と最も高くなっています。

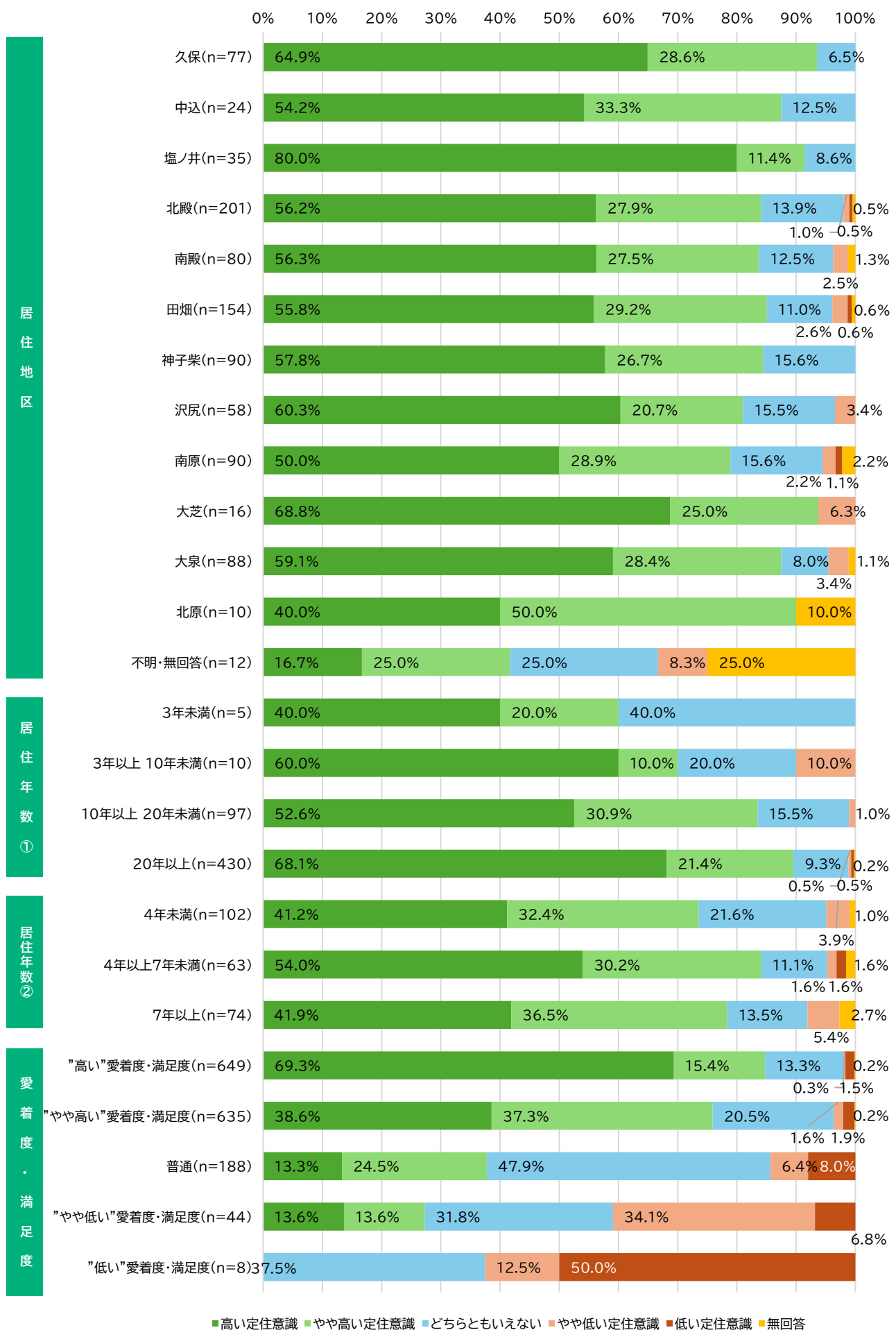
居住地区でみると、“高い”定住意識では「塩ノ井」が80.0%と最も高く、「北原」が40.0%と最も低くなっています。“高い”定住意識と“やや高い”定住意識を合算した“定住し続けたい”では「大芝」が93.8%と最も高く、「南原」が78.9%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「神子柴」と「南原」が15.6%と最も高くなっています。

居住年数(①19歳以上)でみると、“高い”定住意識では「20年以上」が68.1%と最も高く、「3年未満」が40.0%と最も低くなっています。“高い”定住意識と“やや高い”定住意識を合算した“定住し続けたい”では「20年以上」が89.5%と最も高く、「3年未満」が60.0%と最も低くなっています。また、“どちらともいえない”は「3年未満」が40.0%と最も高くなっています。

居住年数(②転入者)でみると、“高い”定住意識では「4年以上7年未満」が54.0%と最も高く、「4年未満」が41.2%と最も低くなっています。“高い”定住意識と“やや高い”定住意識を合算した“定住し続けたい”では「4年以上7年未満」が84.2%と最も高く、「4年未満」が73.6%と最も低くなっています。また、“どちらとも言えない”は「4年未満」が21.6%と最も高くなっています。

愛着度・満足度でみると、“高い”愛着度・満足度に対する“高い”定住意識と“やや高い”定住意識を合算した“定住し続けたい”は84.7%、“やや高い”愛着度・満足度に対する“定住し続けたい”は75.9%に対し、“普通”の愛着度・満足度では37.8%、“やや低い”愛着度・満足度では27.2%と、“普通”の愛着度・満足度から極端に定住意識が下がっています。





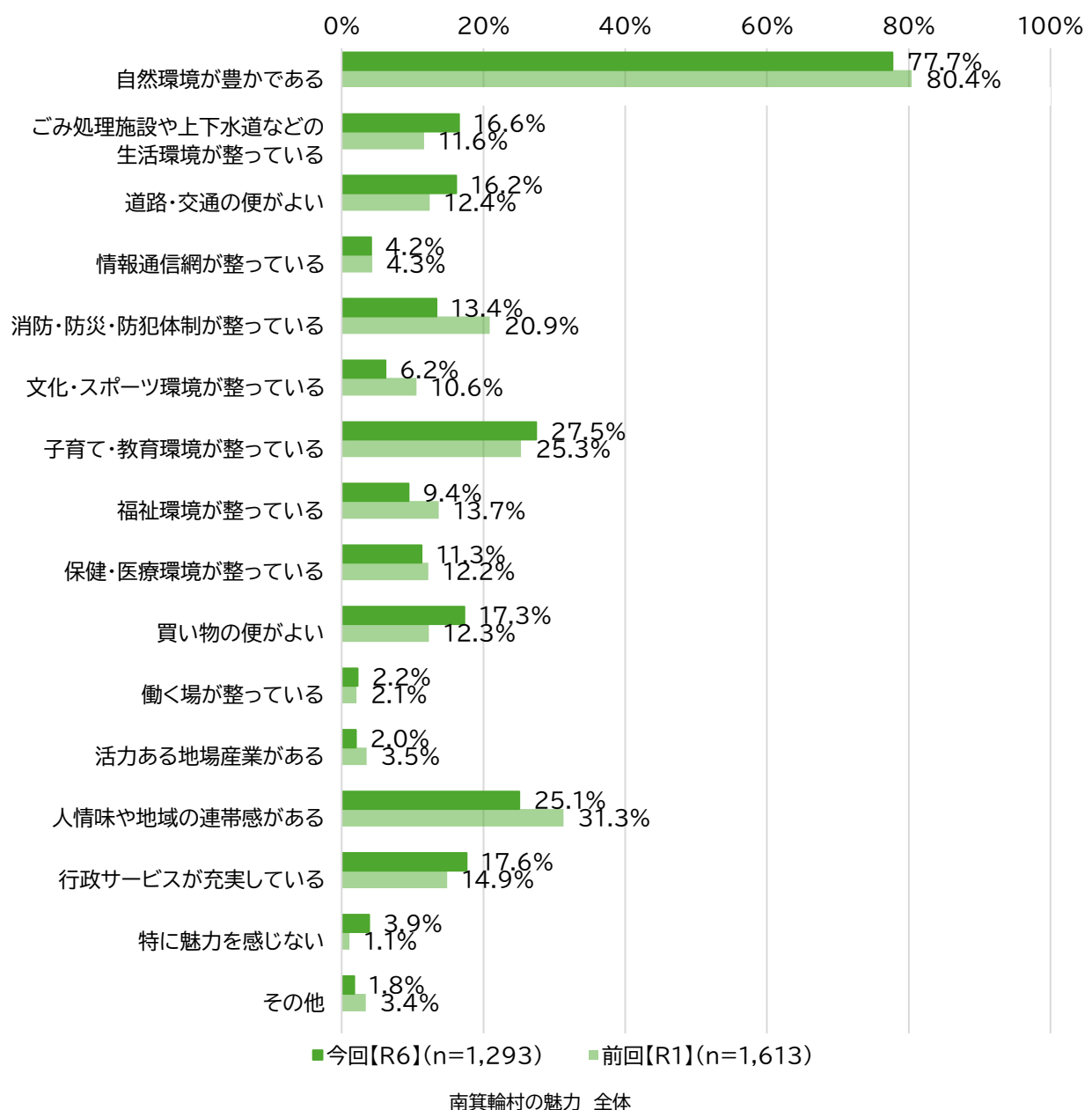
(3) 南箕輪村の魅力

(3)-1 ①19 歳以上、③高校生世代、④小中学生

問 あなたは、南箕輪村にどのようなところに魅力を感じていますか(3 つまで○印)

「自然環境が豊かである」(77.7%)が、他を大きく引き離して第 1 位

南箕輪村において「魅力を感じる場所」については、「自然環境が豊かである」が 77.7%と、他を大きく引き離して第 1 位にあげられ、次いで「子育て・教育環境が整っている」(27.5%)、「人情味や地域の連帯感がある」(25.1%)、「行政サービスが充実している」(17.6%)などの順位となっています。



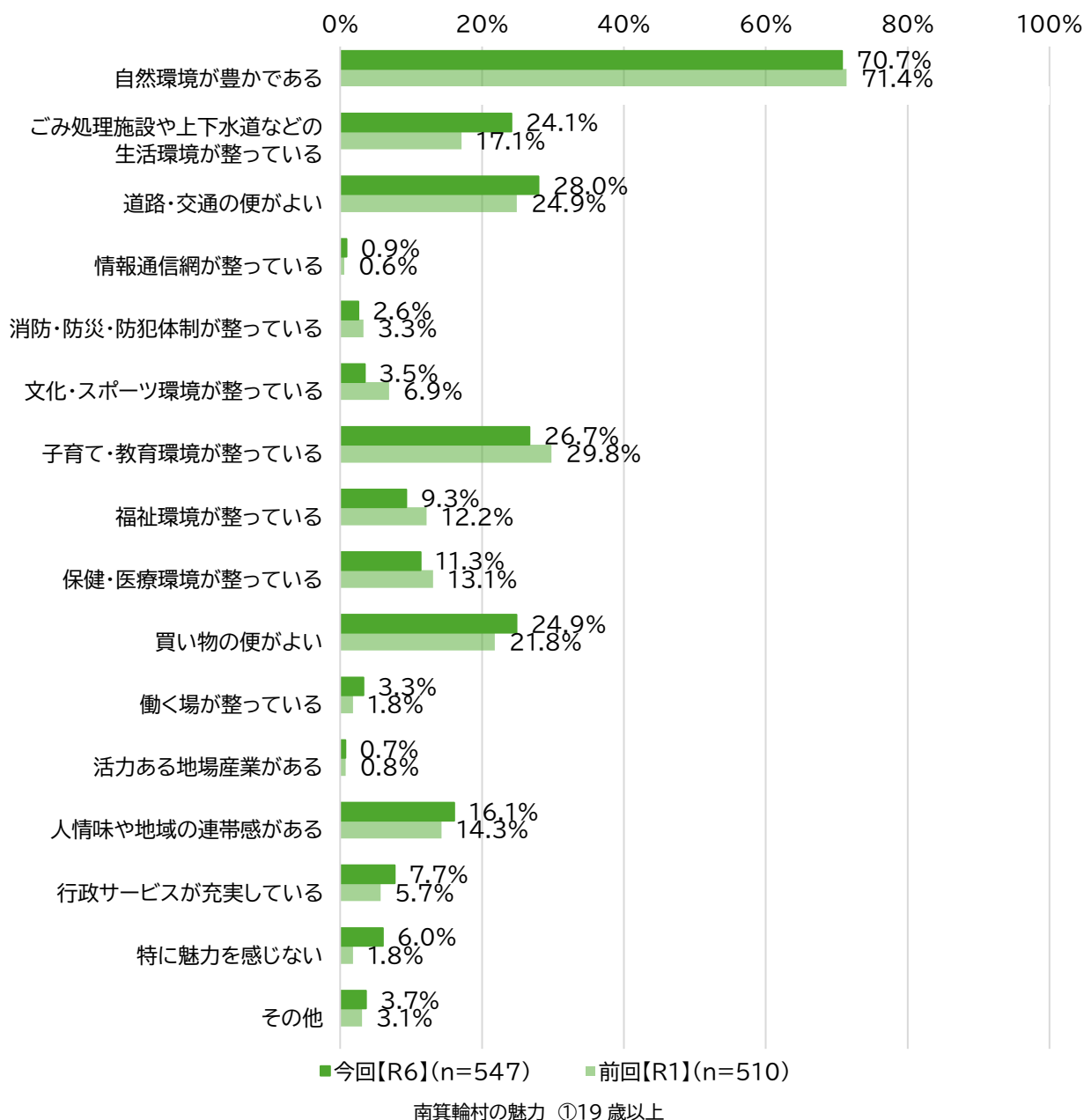
※④小中学生において、「子育て・教育環境が整っている」は「遊び場(公園や広場など)が多い」、「人情味や連帯感がある」は「親切な人が多い」、「行政サービスが充実している」は「学校が楽しい」として比較しています。

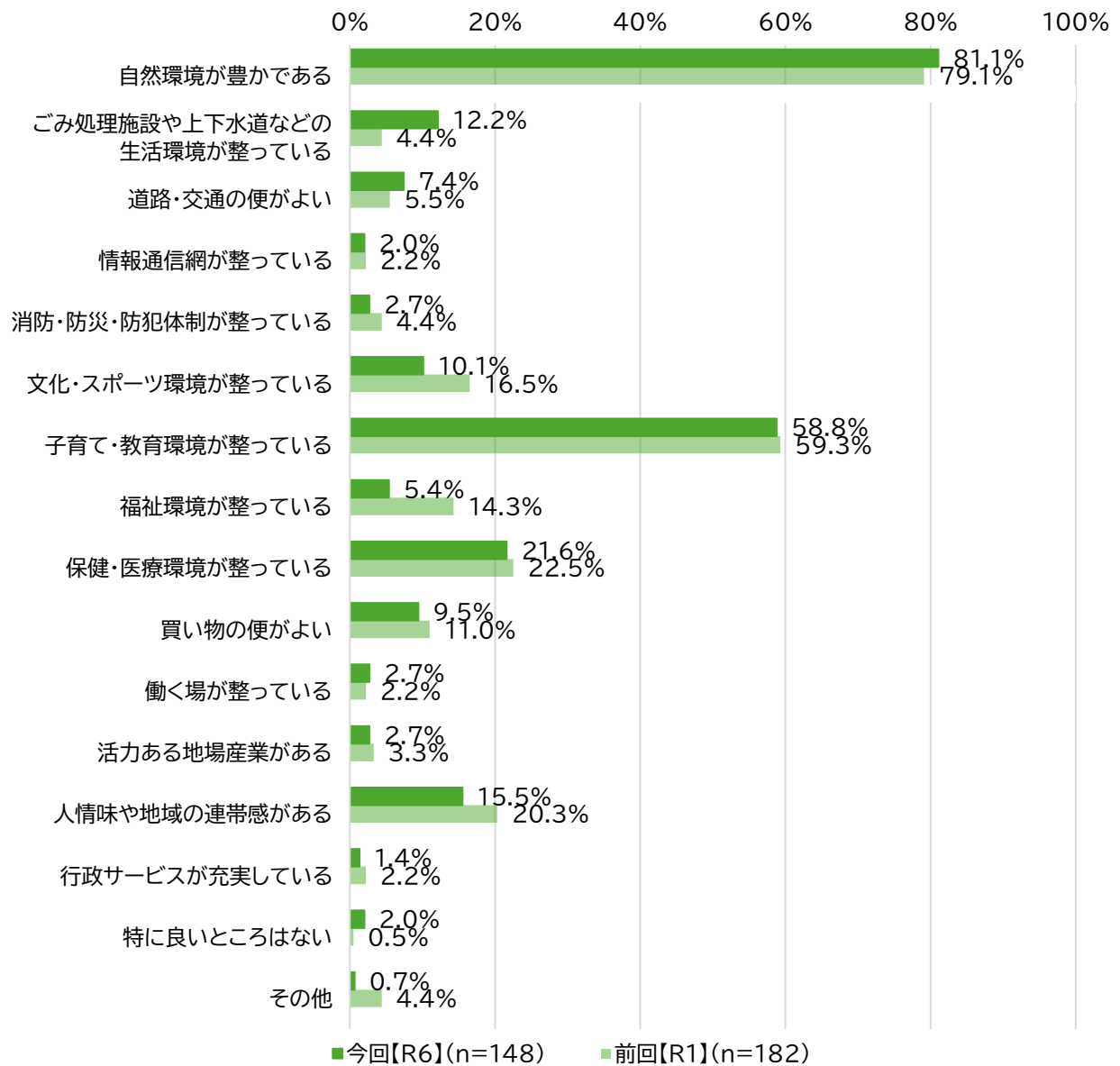
【調査区分別結果】

「①19 歳以上」の「南箕輪村で魅力を感じる場所」は、「自然環境が豊かである」が 70.7%(前回より 0.7 ポイント減)、次いで「道路・交通の便がよい」(28.0%)(前回より 3.1 ポイント増)、「子育て・教育環境が整っている」(26.7%)(前回より 3.1 ポイント減)などの順位となっています。

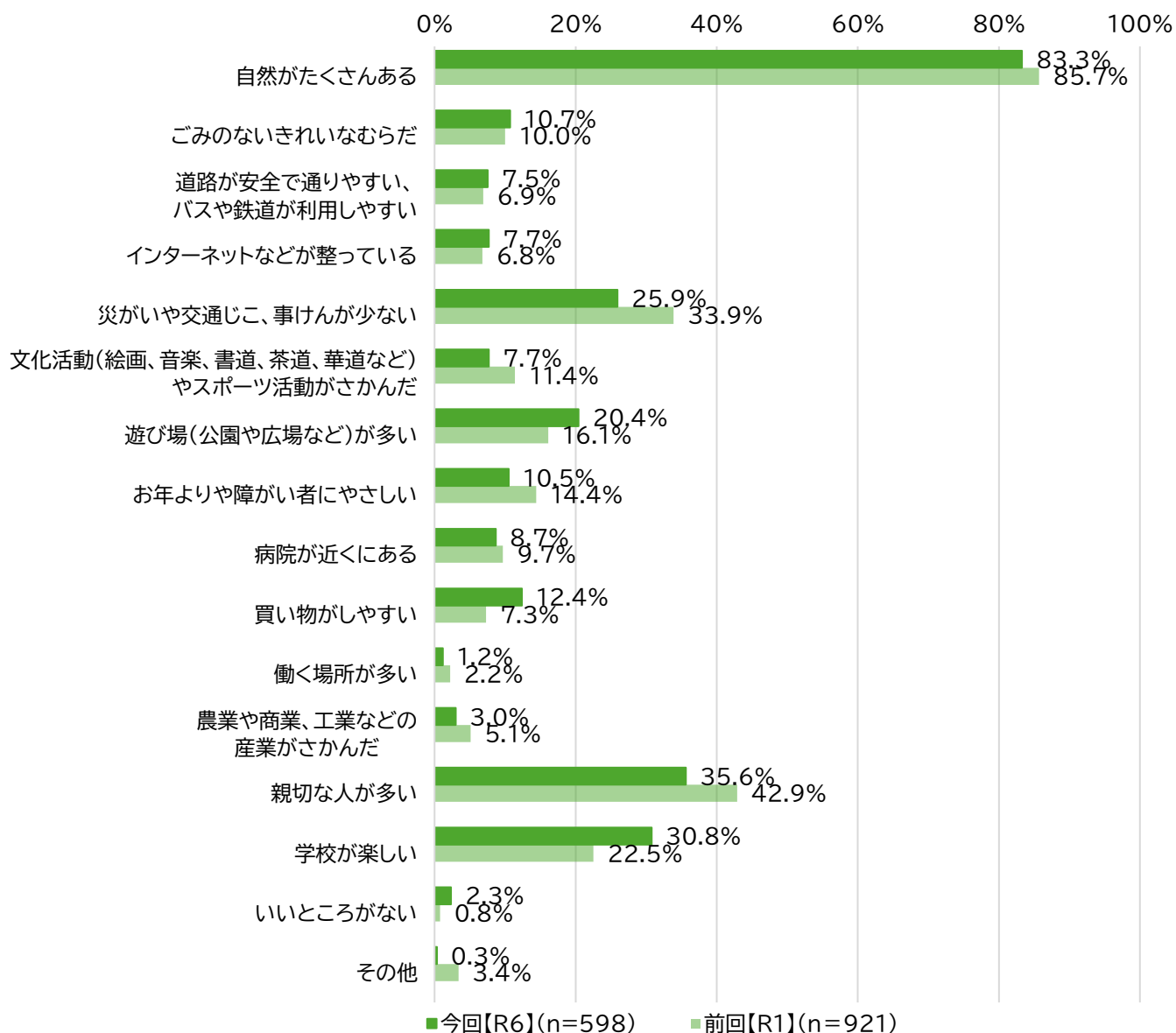
「③高校生世代」の「南箕輪村で魅力を感じる場所」は、「自然環境が豊かである」が 81.1%(前回より 2.0 ポイント増)、次いで「子育て・教育環境が整っている」(58.8%)(前回より 0.5 ポイント減)、「保健・医療環境が整っている」(21.6%)(前回より 0.9 ポイント減)などの順位となっています。

「④小中学生」の「南箕輪村で魅力を感じる場所」は、「自然がたくさんある」が 83.3%(前回より 2.4 ポイント減)、「親切な人が多い」(35.6%)(前回より 7.3 ポイント減)、「学校が楽しい」(30.8%)(前回より 8.3 ポイント増)などの順位となっています。





南箕輪村の魅力 ③「高校生世代」



南箕輪村の魅力 ④小中学生

【回答者の属性別結果】

第1位は全ての属性において「自然環境が豊かである」となっています。

第2位は「子育て・教育環境が整っている」が多くなっていますが、属性別(「全体」を除く)では、「高校生世代:女性」(67.5%)、「40～49歳」(56.0%)、「高校生世代:男性」(50.0%)、「19～29歳」(40.0%)が特に評価が高くなっています。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=1,293)		自然環境が豊かである 77.7%	子育て・教育環境が整っている 27.5%	人情味や地域の連帯感がある 25.1%
全体 性別	男性 (n=619)	自然環境が豊かである 79.3%	子育て・教育環境が整っている 25.4%	人情味や地域の連帯感がある 23.7%
	女性 (n=645)	自然環境が豊かである 76.4%	子育て・教育環境が整っている 29.5%	人情味や地域の連帯感がある 26.8%
①19歳以上 全体 (n=547)		自然環境が豊かである 70.7%	道路・交通の便がよい 28.0%	子育て・教育環境が整っている 26.7%
① 19 歳 以上 性別	男性 (n=263)	自然環境が豊かである 68.8%	道路・交通の便がよい 31.9%	買い物の便がよい 27.8%
	女性 (n=277)	自然環境が豊かである 72.6%	子育て・教育環境が整っている 26.7%	道路・交通の便がよい 24.9%
① 19 歳 以上 年代 別	19～29歳 (n=25)	自然環境が豊かである 80.0%	子育て・教育環境が整っている 40.0%	人情味や地域の連帯感がある 24.0%
	30～39歳 (n=27)	自然環境が豊かである 66.7%	買い物の便がよい 44.4%	子育て・教育環境が整っている 33.3%
	40～49歳 (n=75)	自然環境が豊かである 58.7%	子育て・教育環境が整っている 56.0%	道路・交通の便がよい 26.7%
	50～59歳 (n=89)	自然環境が豊かである 73.0%	道路・交通の便がよい 31.5%	買い物の便がよい 31.5%
	60～69歳 (n=108)	自然環境が豊かである 76.9%	道路・交通の便がよい 34.3%	子育て・教育環境が整っている 25.0%
	70歳以上 (n=217)	自然環境が豊かである 71.0%	ごみ処理施設や上下水道などの 生活環境が整っている 35.5%	道路・交通の便がよい 25.8%
③高校生世代 全体 (n=148)		自然環境が豊かである 81.1%	子育て・教育環境が整っている 58.8%	保健・医療環境が整っている 21.6%
③ 高 校 生 世 代 性別	男性 (n=60)	自然環境が豊かである 90.0%	子育て・教育環境が整っている 50.0%	人情味や地域の連帯感がある 16.7%
	女性 (n=83)	自然環境が豊かである 77.1%	子育て・教育環境が整っている 67.5%	保健・医療環境が整っている 30.1%

④小中学生 全体 (n=547)		自然環境がたくさんある 83.3%	親切な人が多い 35.6%	学校が楽しい 30.8%
④ 小 中 学 生 性 別	男性 (n=296)	自然がたくさんある 86.5%	親切な人が多い 32.4%	学校が楽しい 31.4%
	女性 (n=285)	自然がたくさんある 80.0%	親切な人が多い 39.6%	学校が楽しい 30.5%

2-2 むらの現在の状況と今後のむらづくりにおける優先度について

(1) 満足度(①19 歳以上)

問 南箕輪村の現状と今後のむらづくりにおける重要度についておたずねします。

(【1】満足度【2】重要度 について、それぞれの項目ごとに1つずつ〇印)

満足度が最も高い項目は、「自然が豊かである」。

次いで「下水道（合併処理浄化槽など）の整備が進んでいる」、「水道の整備が進んでいる」の順。

満足度が最も低い項目は、「電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい」

次いで「衣類や電化製品などの買い物がしやすい」、「高齢者の働く場などが充実している」の順。

南箕輪村の各環境について、現在どの程度満足しているのかを把握するため、「利便性」・「快適性」・「安全性」・「保健・福祉」・「子育て支援」・「教育・文化」・「地域生活」の7分野56項目を設定し、項目ごとに「満足」・「まあ満足」・「普通」・「やや不満」・「不満」の5段階で評価してもらい、その結果を加重平均値（後述参照）による数値化で評価点を算出しました。

この結果、満足度評価が最も高い項目は、「自然が豊かである」(6.12点)となっており、次いで第2位が「下水道（合併処理浄化槽など）の整備が進んでいる」(4.44点)、第3位が「水道の整備が進んでいる」(4.23点)と続き、以下、「ごみの分別収集や資源回収が進められている」(3.54点)、「騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害問題が少ない」(3.46点)などの順となっています。

一方、満足度評価の低い項目をみると、「電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい」(-3.48点)が最も低く、次いで「衣類や電化製品などの買い物がしやすい」(-2.61点)、「高齢者の働く場などが充実している」(-1.63点)、「国際交流が盛んである」(-1.41点)、「土地利用が適切に行われている」(-0.97点)と続いています。

全体的に見ると、満足度がプラス評価の項目は38項目、マイナス評価の項目が18項目となっています。

	今回 (R6)		前回 (R1)	
	項目	ポイント	項目	ポイント
1 位	自然が豊かである	6.12	自然が豊かである	6.15
2 位	下水道（合併処理浄化槽など）の整備が進んでいる	4.44	田んぼや牧草地などの景観がよい	4.67
3 位	水道の整備が進んでいる	4.23	下水道（合併処理浄化槽など）の整備が進んでいる	3.75
4 位	ごみの分別収集や資源回収が進められている	3.54	住宅や宅地に恵まれている	3.73
5 位	騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害問題が少ない	3.46	水道の整備が進んでいる	3.67
6 位	医療費の無料化が充実している	3.43	ごみの分別収集や資源回収が進められている	3.61

7 位	住宅や宅地に恵まれている	3.24	騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害問題が少ない	3.10
8 位	田んぼや牧草地などの景観がよい	3.16	住民健診や健康指導が充実している	3.06
9 位	保育料・教育費など負担軽減がある	2.82	医療費の無料化が充実している	2.65
10 位	子どもにとって安全・安心なむらづくりをしている	2.77	保育園、学童保育など、保育体制が充実している	2.64
11 位	保育園、学童保育など、保育体制が充実している	2.60	保育料・教育費など負担軽減がある	2.44
12 位	住民健診や健康指導が充実している	2.56	子どもにとって安全・安心なむらづくりをしている	2.36
13 位	近隣の人たちと良好な関係を保った生活ができている	1.61	病院や薬局などの医療機関が充実している	1.87
14 位	小・中学校の施設・整備が充実している	1.53	近隣の人たちと良好な関係を保った生活ができている	1.86
15 位	子どもが楽しく過ごせるむらづくりをしている	1.43	小・中学校の施設・整備が充実している	1.81
16 位	病院や薬局などの医療機関が充実している	1.43	消防・救急体制が整っている	1.63
17 位	図書館などの文化施設が充実し、文化的環境が整っている	1.40	道路が便利である	1.53
18 位	母子保健の体制が充実している	1.32	スポーツ・レクリエーション施設が整っている	1.33
19 位	消防・救急体制が整っている	1.29	子どもが楽しく過ごせるむらづくりをしている	1.27
20 位	住民が子どもの心を育む地域づくりをしている	1.29	防災対策が整っている	1.22
21 位	小・中学校の学習活動が充実し、成果があがっている	1.19	公民館活動や区・組の活動などが活発である	1.22
22 位	道路が便利である	1.13	小・中学校の学習活動が充実し、成果があがっている	1.15
23 位	子育て相談・情報提供が充実している	1.03	一日ゆったりと過ごせる公園・施設などがある	1.13
24 位	歴史や伝統、文化が大事にされている	0.75	住民が子どもの心を育む地域づくりをしている	1.13
25 位	スポーツ・レクリエーション施設が整っている	0.65	母子保健の体制が充実している	1.06
26 位	地区における児童会の活性化など地域活動が促進されている	0.65	歴史や伝統、文化が大事にされている	1.05
27 位	防災対策が整っている	0.58	祭りやイベントが充実している	0.86
28 位	一日ゆったりと過ごせる公園・施設などがある	0.57	地区における児童会の活性化など地域活動が促進されている	0.79
29 位	女性も男性も一緒になって子育てできる環境づくりをしている	0.56	地域活動への住民参加の機会がたくさんある	0.75
30 位	ひとり親家庭への福祉サービスが充実している	0.55	障がい者のための福祉サービスが充実している	0.65
31 位	子ども同士、親同士のネットワークづくりが充実している	0.49	子育て相談・情報提供が充実している	0.65
32 位	誰もが学べる生涯学習の機会が充実している	0.43	誰もが学べる生涯学習の機会が充実している	0.65

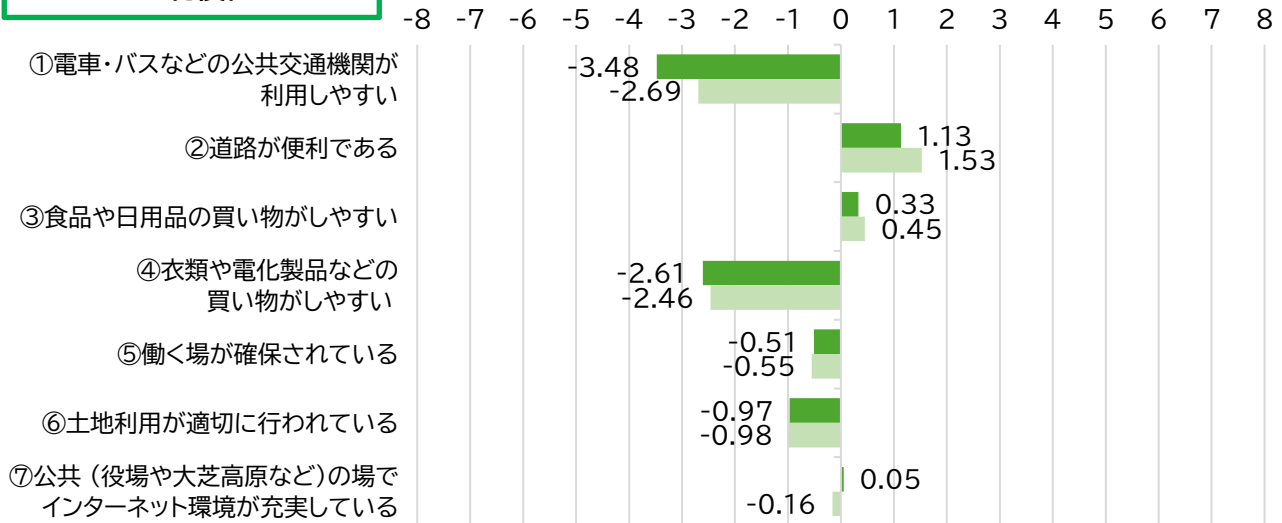
33 位	子どもの人権・権利を守る意識の啓発活動が充実している	0.41	食品や日用品の買い物がしやすい	0.45
34 位	公民館活動や区・組の活動などが活発である	0.39	障がい者のための施設が整っている	0.45
35 位	食品や日用品の買い物がしやすい	0.33	ひとり親家庭への福祉サービスが充実している	0.45
36 位	障がい者のための福祉サービスが充実している	0.25	高齢者のための福祉サービスが充実している	0.37
37 位	公共（役場や大芝高原など）の場で インターネット環境が充実している	0.05	子どもの人権・権利を守る意識の啓発活動が充実している	0.37
38 位	地域活動への住民参加の機会がたくさんある	0.01	図書館などの文化施設が充実し、文化的環境が整っている	0.21
39 位	障がい者のための施設が整っている	-0.01	子ども同士、親同士のネットワークづくりが充実している	0.14
40 位	祭りやイベントが充実している	-0.05	障がい者の働く場などが充実している	0.11
41 位	高齢者のための福祉サービスが充実している	-0.26	女性も男性も一緒になって子育てできる環境づくりをしている	0.01
42 位	働く場が確保されている	-0.51	娯楽やレジャーの環境が整っている	-0.09
43 位	高齢者が交流できる場所や機会が十分用意されている	-0.56	公共（役場や大芝高原など）の場で インターネット環境が充実している	-0.16
44 位	ボランティア活動が活発である	-0.58	高齢者のための施設が整っている	-0.29
45 位	娯楽やレジャーの環境が整っている	-0.59	身近なところに子どもの遊び場や居場所がある	-0.30
46 位	障がい者の働く場などが充実している	-0.59	ボランティア活動が活発である	-0.51
47 位	障がい者が交流できる場所や機会が十分用意されている	-0.63	働く場が確保されている	-0.55
48 位	身近なところに子どもの遊び場や居場所がある	-0.71	街路灯など防犯の面で安心である	-0.69
49 位	街路灯など防犯の面で安心である	-0.74	高齢者の働く場などが充実している	-0.70
50 位	高齢者のための施設が整っている	-0.77	土地利用が適切に行われている	-0.98
51 位	歩道の整備など、交通事故防止策が充実している	-0.92	歩道の整備など、交通事故防止策が充実している	-1.06
52 位	土地利用が適切に行われている	-0.97	国際交流が盛んである	-1.71
53 位	国際交流が盛んである	-1.41	衣類や電化製品などの買い物がしやすい	-2.46
54 位	高齢者の働く場などが充実している	-1.63	電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい	-2.69
55 位	衣類や電化製品などの買い物がしやすい	-2.61	障がい者が交流できる場所や機会が十分用意されている	設問なし
56 位	電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい	-3.48	高齢者が交流できる場所や機会が十分用意されている	設問なし

満足度

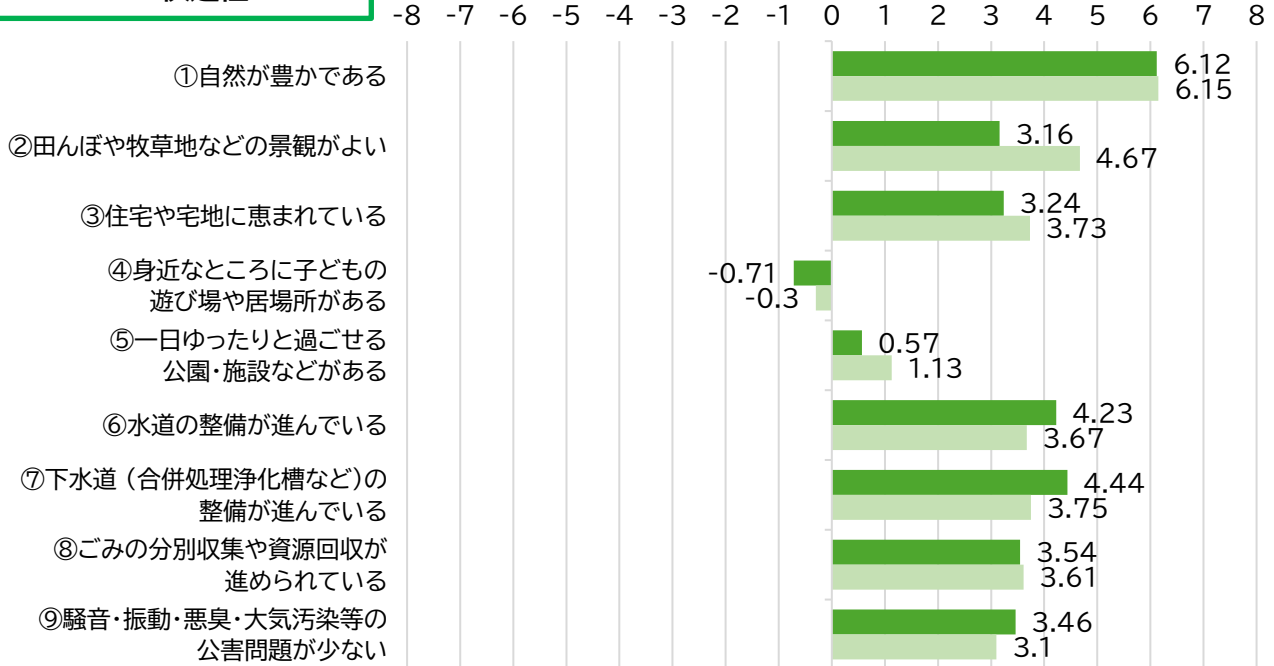
■ R6(今回)

■ R1(前回)

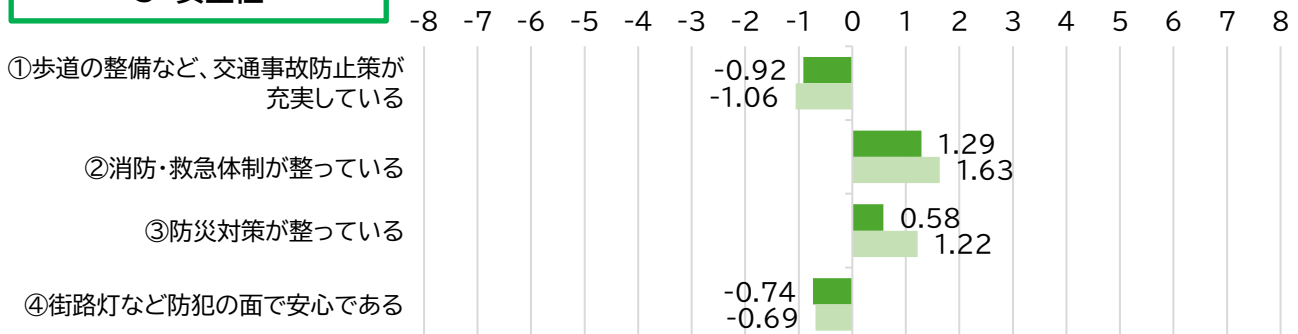
1 利便性



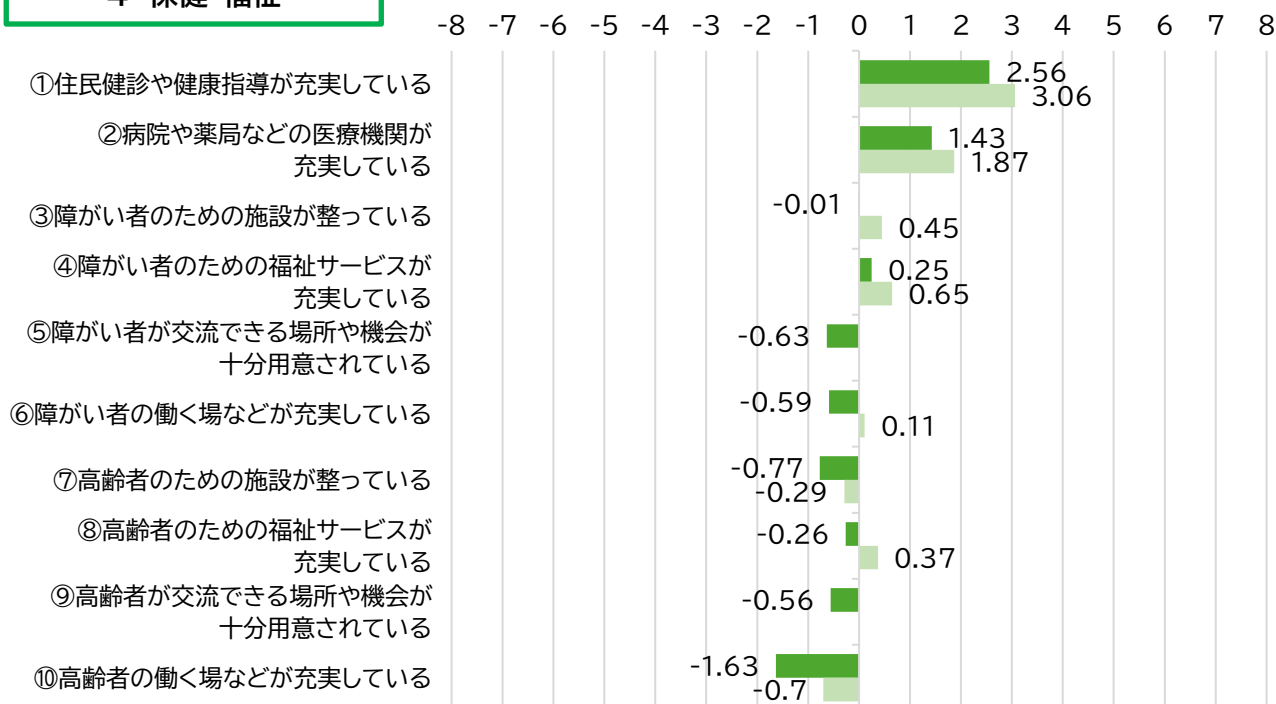
2 快適性



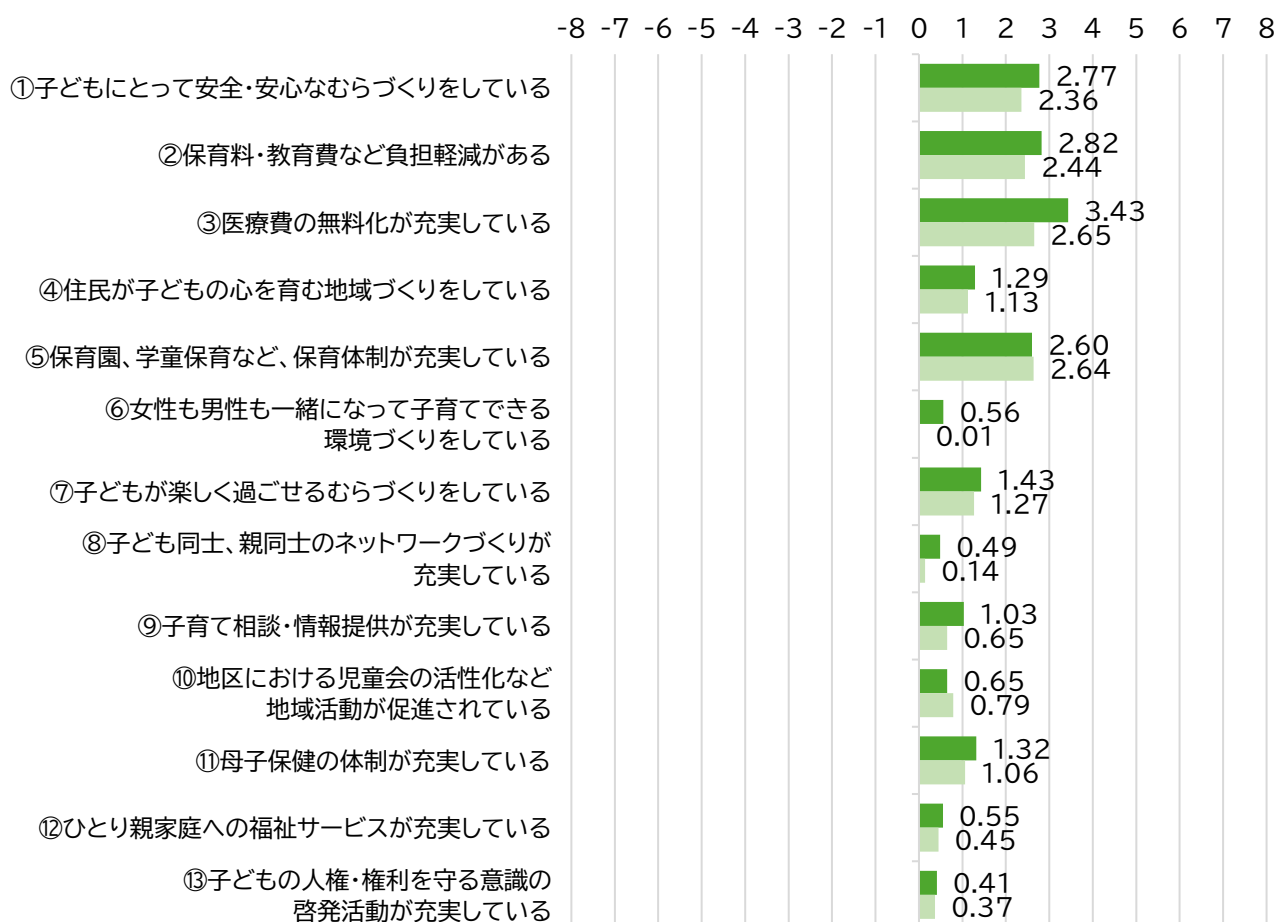
3 安全性



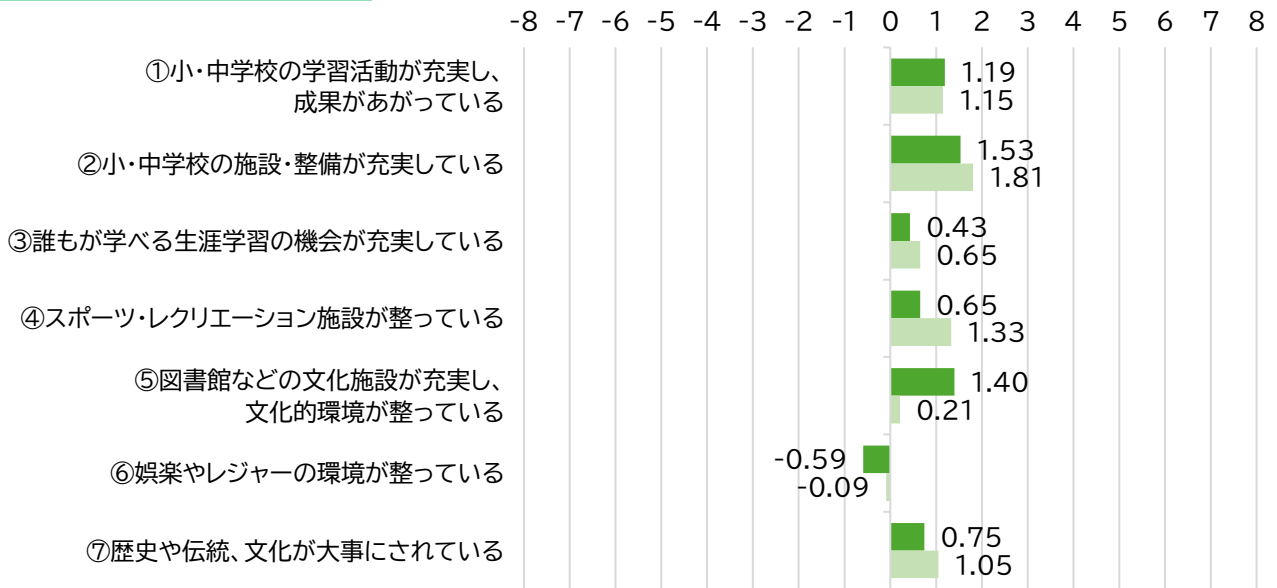
4 保健・福祉



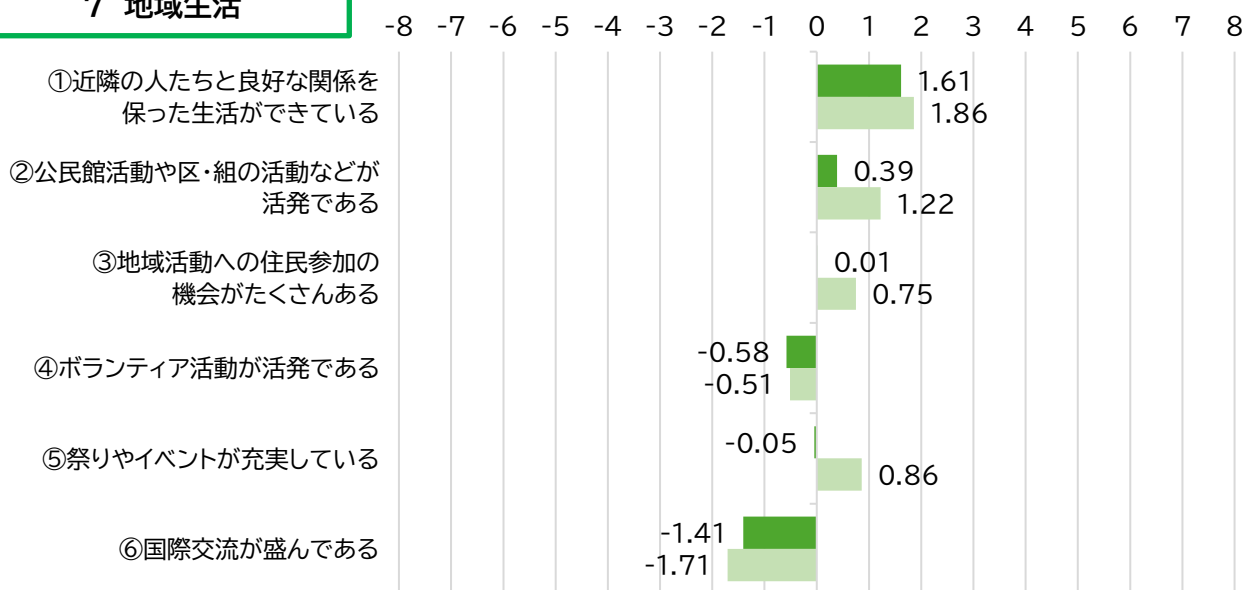
5 子育て支援



6 教育・文化



7 地域生活



(2)重要度(①19 歳以上)

問 南箕輪村の現状と今後のむらづくりにおける重要度についておたずねします。

(【1】満足度【2】重要度 について、それぞれの項目ごとに1つつ〇印)

重要度が最も高い項目は、「歩道の整備など、交通事故防止策が充実している」。

次いで「子どもにとって安全・安心なむらづくりをしている」、「街路灯など防犯の面で安心である」の順。

重要度が最も低い項目は、「国際交流が盛んである」

次いで「地域活動への住民参加の機会がたくさんある」、「祭りやイベントが充実している」の順。

南箕輪村の各環境について、今後どの程度重視しているのかを把握するため、「利便性」・「快適性」・「安全性」・「保健・福祉」・「子育て支援」・「教育・文化」・「地域生活」の7分野56項目を設定し、項目ごとに「重要」・「やや重要」・「普通」・「あまり重要でない」・「重要でない」の5段階で評価してもらい、その結果を加重平均値(後述参照)による数値化で評価点を算出しました。

この結果、重要度評価が最も高い項目は、「歩道の整備など、交通事故防止策が充実している」(6.02点)となっており、次いで第2位が「子どもにとって安全・安心なむらづくりをしている」(5.91点)、第3位が「街路灯など防犯の面で安心である」(5.80点)と続き、以下、「食品や日用品の買い物がしやすい」(5.79点)、「自然が豊かである」(5.79点)などの順となっています。

一方、重要度評価の低い項目をみると、「国際交流が盛んである」(0.97点)が最も低く、次いで「地域活動への住民参加の機会がたくさんある」(1.29点)、「祭りやイベントが充実している」(1.41点)、ボランティア活動が活発である」(1.65点)、「公民館活動や区・組の活動などが活発である」(1.88点)と続いています。

全体的に見ると、安全や防犯の分野、子育て支援分野を重要視する傾向があり、重要度の低い項目は地域生活分野に集中しています。

	今回 (R6)		前回 (R1)	
	項目	ポイント	項目	ポイント
1 位	歩道の整備など、交通事故防止策が充実している	6.02	子どもにとって安全・安心なむらづくりをしている	5.86
2 位	子どもにとって安全・安心なむらづくりをしている	5.91	歩道の整備など、交通事故防止策が充実している	5.70
3 位	街路灯など防犯の面で安心である	5.80	食品や日用品の買い物がしやすい	5.58
4 位	食品や日用品の買い物がしやすい	5.79	街路灯など防犯の面で安心である	5.43
5 位	自然が豊かである	5.79	医療費の無料化が充実している	5.31
6 位	騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害問題が少ない	5.71	自然が豊かである	5.26

7 位	医療費の無料化が充実している	5.50	電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい	5.23
8 位	病院や薬局などの医療機関が充実している	5.44	病院や薬局などの医療機関が充実している	5.08
9 位	消防・救急体制が整っている	5.35	保育園、学童保育など、保育体制が充実している	5.07
10 位	ごみの分別収集や資源回収が進められている	5.26	保育料・教育費など負担軽減がある	5.04
11 位	防災対策が整っている	5.23	騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害問題が少ない	4.98
12 位	保育料・教育費など負担軽減がある	5.16	身近なところに子どもの遊び場や居場所がある	4.80
13 位	水道の整備が進んでいる	5.07	ごみの分別収集や資源回収が進められている	4.78
14 位	下水道（合併処理浄化槽など）の整備が進んでいる	5.07	働く場が確保されている	4.76
15 位	保育園、学童保育など、保育体制が充実している	5.06	高齢者のための施設が整っている	4.75
16 位	電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい	5.05	防災対策が整っている	4.66
17 位	高齢者のための施設が整っている	4.95	消防・救急体制が整っている	4.64
18 位	道路が便利である	4.93	高齢者のための福祉サービスが充実している	4.63
19 位	子どもの人権・権利を守る意識の啓発活動が充実している	4.93	一日ゆったりと過ごせる公園・施設などがある	4.62
20 位	高齢者のための福祉サービスが充実している	4.82	住民が子どもの心を育む地域づくりをしている	4.61
21 位	身近なところに子どもの遊び場や居場所がある	4.77	子どもが楽しく過ごせるむらづくりをしている	4.43
22 位	小・中学校の施設・整備が充実している	4.64	小・中学校の学習活動が充実し、成果があがっている	4.41
23 位	一日ゆったりと過ごせる公園・施設などがある	4.59	道路が便利である	4.40
24 位	住民が子どもの心を育む地域づくりをしている	4.57	高齢者の働く場などが充実している	4.29
25 位	働く場が確保されている	4.56	住民健診や健康指導が充実している	4.28
26 位	子どもが楽しく過ごせるむらづくりをしている	4.51	小・中学校の施設・整備が充実している	4.28
27 位	住民健診や健康指導が充実している	4.43	障がい者のための施設が整っている	4.22
28 位	小・中学校の学習活動が充実し、成果があがっている	4.40	障がい者の働く場などが充実している	4.20
29 位	母子保健の体制が充実している	4.33	田んぼや牧草地などの景観がよい	4.16
30 位	高齢者が交流できる場所や機会が十分用意されている	4.25	障がい者のための福祉サービスが充実している	4.13
31 位	女性も男性も一緒になって子育てできる環境づくりをしている	4.24	下水道（合併処理浄化槽など）の整備が進んでいる	4.11
32 位	ひとり親家庭への福祉サービスが充実している	4.21	水道の整備が進んでいる	4.07

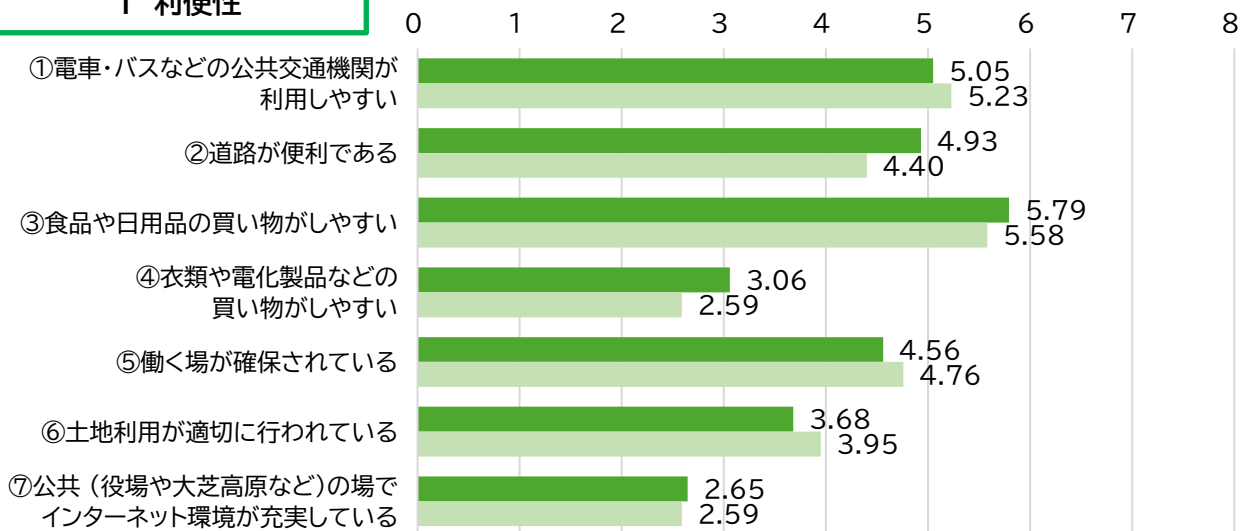
33 位	障がい者のための施設が整っている	4.20	女性も男性も一緒になって子育てできる環境づくりをしている	4.04
34 位	障がい者のための福祉サービスが充実している	4.12	子育て相談・情報提供が充実している	3.96
35 位	障がい者の働く場などが充実している	3.99	土地利用が適切に行われている	3.95
36 位	子育て相談・情報提供が充実している	3.95	近隣の人たちと良好な関係を保った生活ができている	3.87
37 位	図書館などの文化施設が充実し、文化的環境が整っている	3.92	子どもの人権・権利を守る意識の啓発活動が充実している	3.83
38 位	障がい者が交流できる場所や機会が十分用意されている	3.90	ひとり親家庭への福祉サービスが充実している	3.79
39 位	近隣の人たちと良好な関係を保った生活ができている	3.81	スポーツ・レクリエーション施設が整っている	3.57
40 位	高齢者の働く場などが充実している	3.80	母子保健の体制が充実している	3.56
41 位	スポーツ・レクリエーション施設が整っている	3.76	子ども同士、親同士のネットワークづくりが充実している	3.53
42 位	誰もが学べる生涯学習の機会が充実している	3.74	誰もが学べる生涯学習の機会が充実している	3.42
43 位	住宅や宅地に恵まれている	3.72	住宅や宅地に恵まれている	3.35
44 位	土地利用が適切に行われている	3.68	地区における児童会の活性化など地域活動が促進されている	3.10
45 位	田んぼや牧草地などの景観がよい	3.53	図書館などの文化施設が充実し、文化的環境が整っている	3.08
46 位	子ども同士、親同士のネットワークづくりが充実している	3.41	娯楽やレジャーの環境が整っている	3.02
47 位	地区における児童会の活性化など地域活動が促進されている	3.36	歴史や伝統、文化が大事にされている	2.65
48 位	娯楽やレジャーの環境が整っている	3.27	衣類や電化製品などの買い物がしやすい	2.59
49 位	衣類や電化製品などの買い物がしやすい	3.06	公共（役場や大芝高原など）の場で インターネット環境が充実している	2.59
50 位	歴史や伝統、文化が大事にされている	2.82	公民館活動や区・組の活動などが活発である	2.17
51 位	公共（役場や大芝高原など）の場で インターネット環境が充実している	2.65	祭りやイベントが充実している	2.15
52 位	公民館活動や区・組の活動などが活発である	1.88	地域活動への住民参加の機会がたくさんある	1.88
53 位	ボランティア活動が活発である	1.65	ボランティア活動が活発である	1.88
54 位	祭りやイベントが充実している	1.41	国際交流が盛んである	1.30
55 位	地域活動への住民参加の機会がたくさんある	1.29	障がい者が交流できる場所や機会が十分用意されている	設問なし
56 位	国際交流が盛んである	0.97	高齢者が交流できる場所や機会が十分用意されている	設問なし

重要度

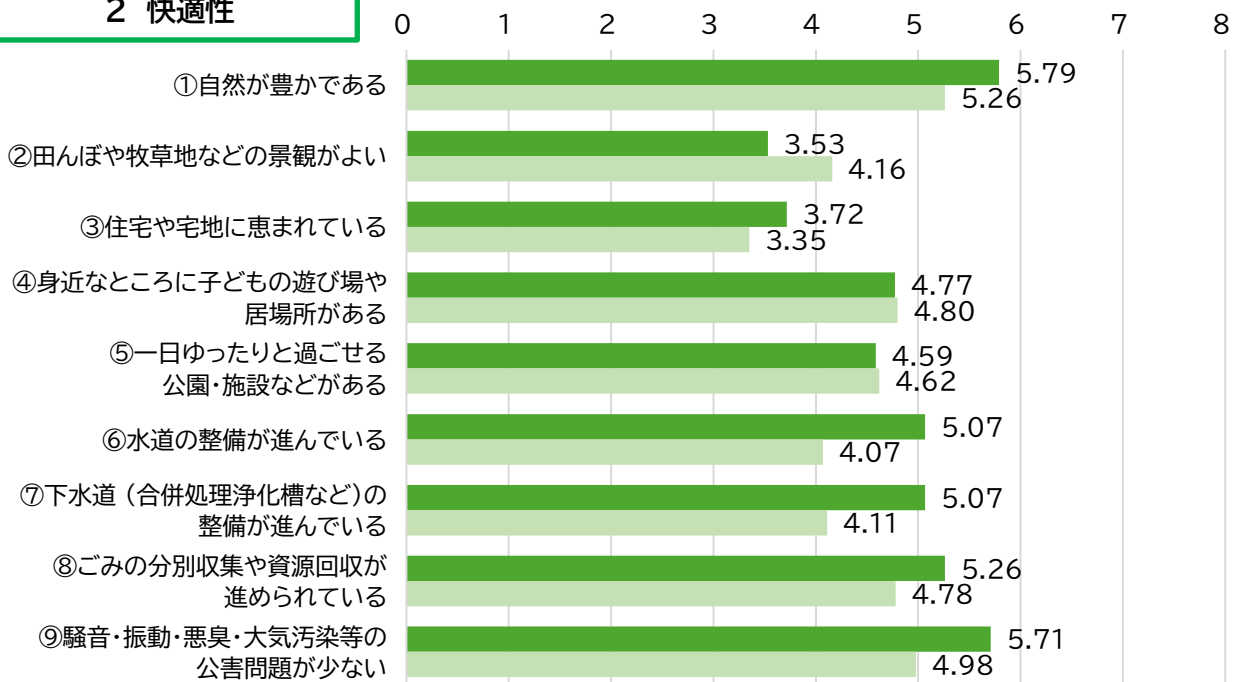
■ R6(今回)

■ R1(前回)

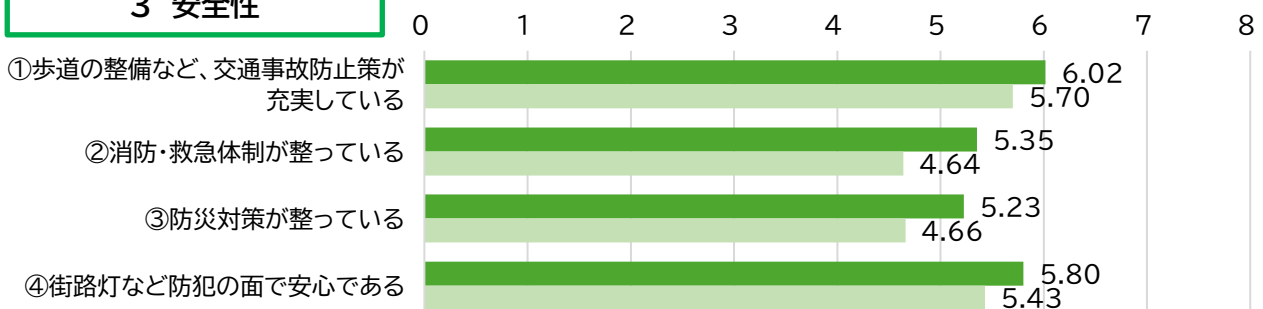
1 利便性



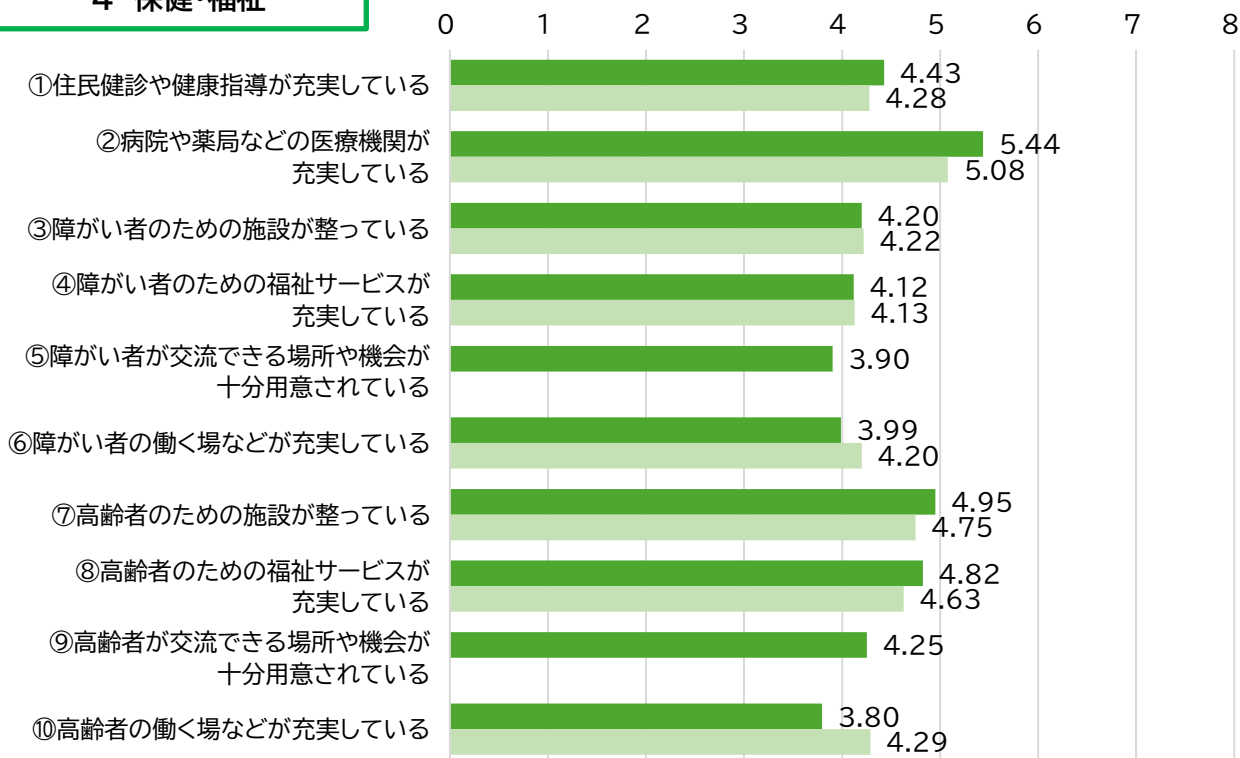
2 快適性



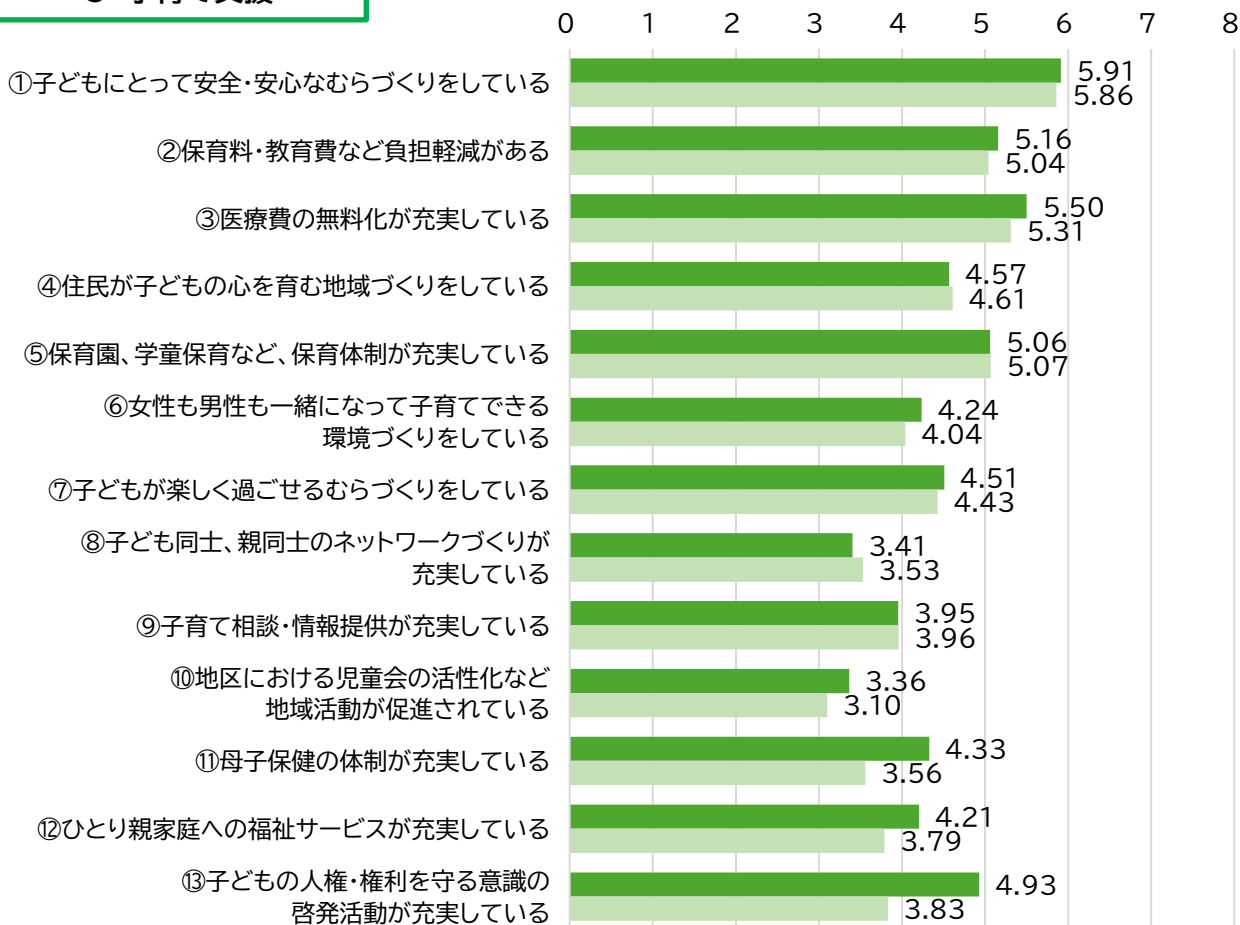
3 安全性



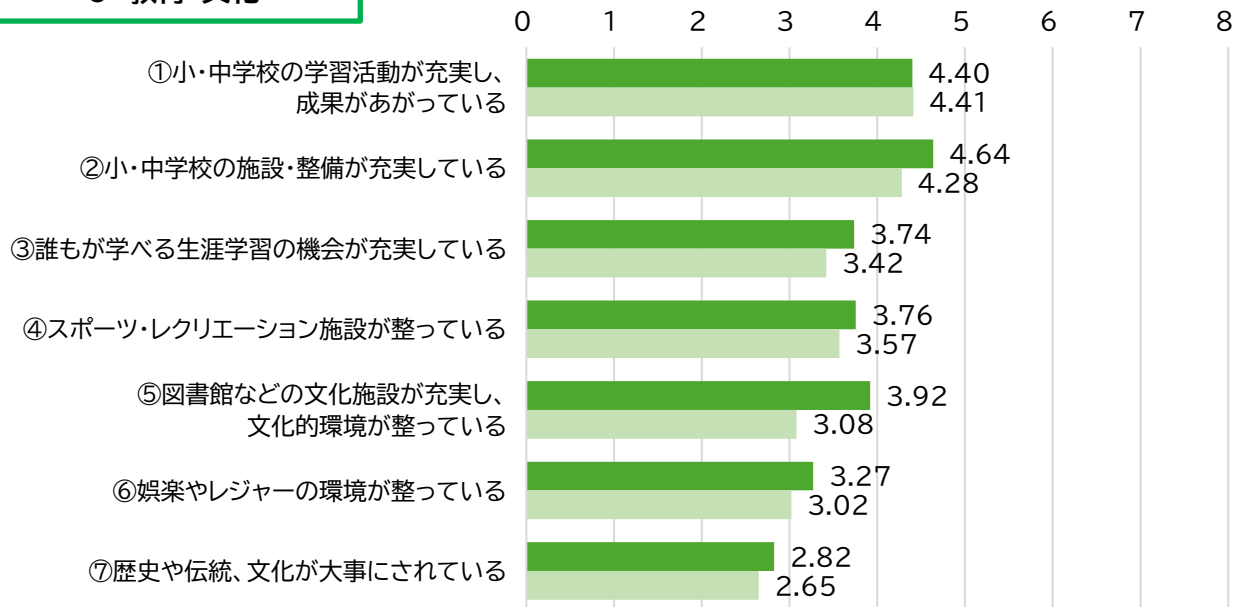
4 保健・福祉



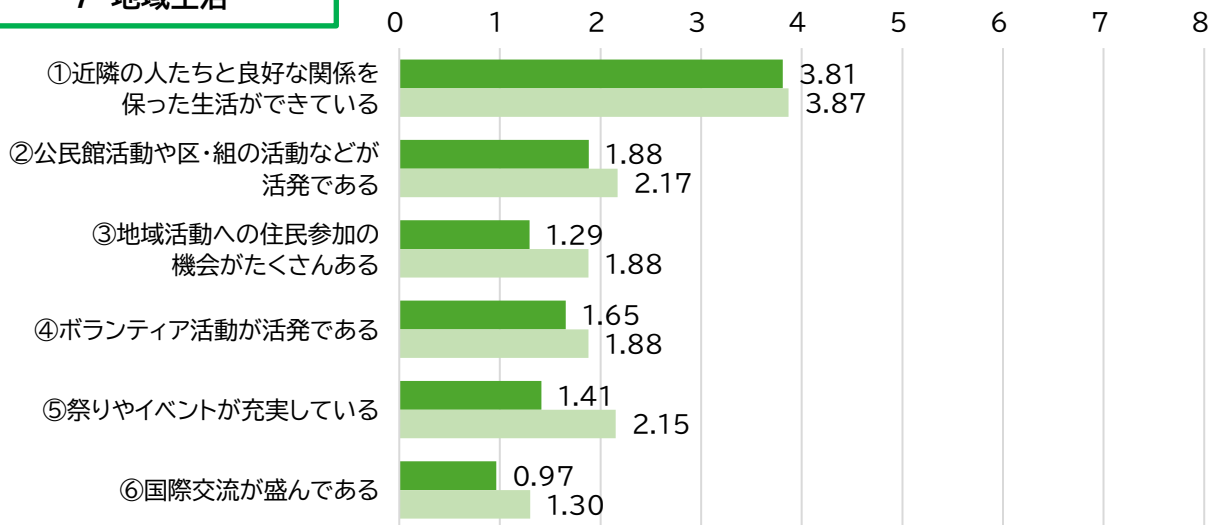
5 子育て支援



6 教育・文化



7 地域生活



(3)優先度(満足度と重要度の相関)

優先度が最も高い項目は、「電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい」。
次いで「歩道の整備など、交通事故防止策が充実している」、「街路灯など防犯の面で安心である」の順。

これまでみてきた満足度と重要度の分析結果を踏まえ、今後優先的に取り組むべき施策項目を抽出するための一つの方法として、満足度評価と重要度評価を相関させた散布図を作成しました。

この図では、右下隅の「満足度評価“最低”」「重要度評価“最高”」に近づくほど優先度が高くなり、左上隅の「満足度評価“最高”」「重要度評価“最低”」に近づくほど優先度が低くなります。

この結果をみると、優先度は「電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい」(17.54 点)が第 1 位となっており、次いで「歩道の整備など、交通事故防止策が充実している」(7.88 点)、「街路灯など防犯の面で安心である」(6.08 点)、「食品や日用品の買い物がしやすい」(4.29 点)、「高齢者のための施設が整っている」(2.75 点)などの順となっています。

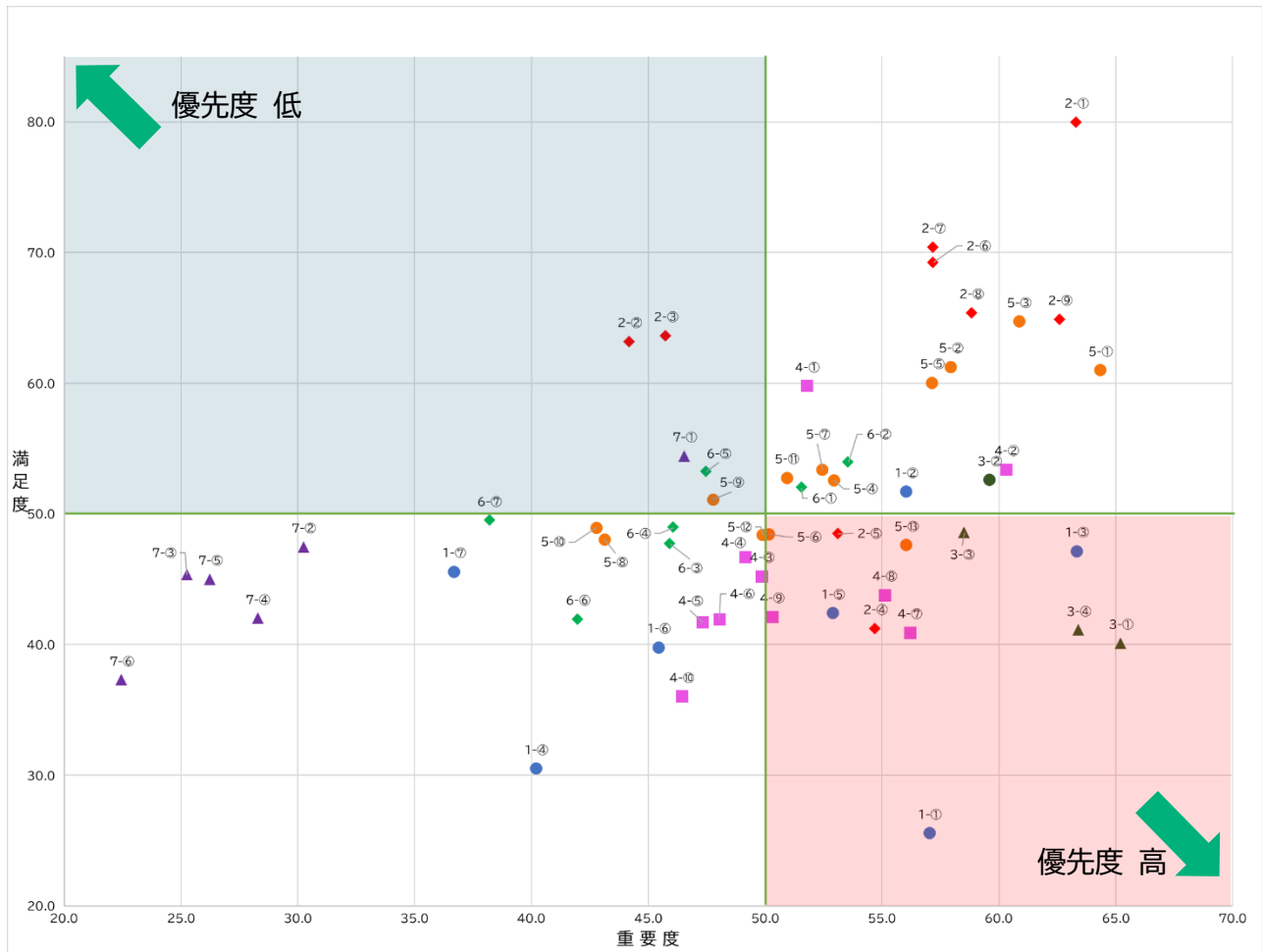
分野別では、「安全性」・「利便性」といった分野の施策に対する優先度が高く、「地域生活」・「快適性」といった分野の施策の優先度が低くなっています。

優先順位	項目番号	項目	優先度指数	前回(R1)順位
1	1-①	電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい	17.54	1(-)
2	3-①	歩道の整備など、交通事故防止策が充実している	7.88	2(-)
3	3-④	街路灯など防犯の面で安心である	6.08	3(-)
4	1-③	食品や日用品の買い物がしやすい	4.29	4(-)
5	4-⑦	高齢者のための施設が整っている	2.75	7(↑2)
6	2-④	身近なところに子どもの遊び場や居場所がある	2.24	6(-)
7	3-③	防災対策が整っている	1.68	19(↑12)
8	1-⑤	働く場が確保されている	1.48	5(↓3)
9	4-⑧	高齢者のための福祉サービスが充実している	1.45	11(↑2)
10	4-⑨	高齢者が交流できる場所や機会が十分用意されている	1.39	設問なし

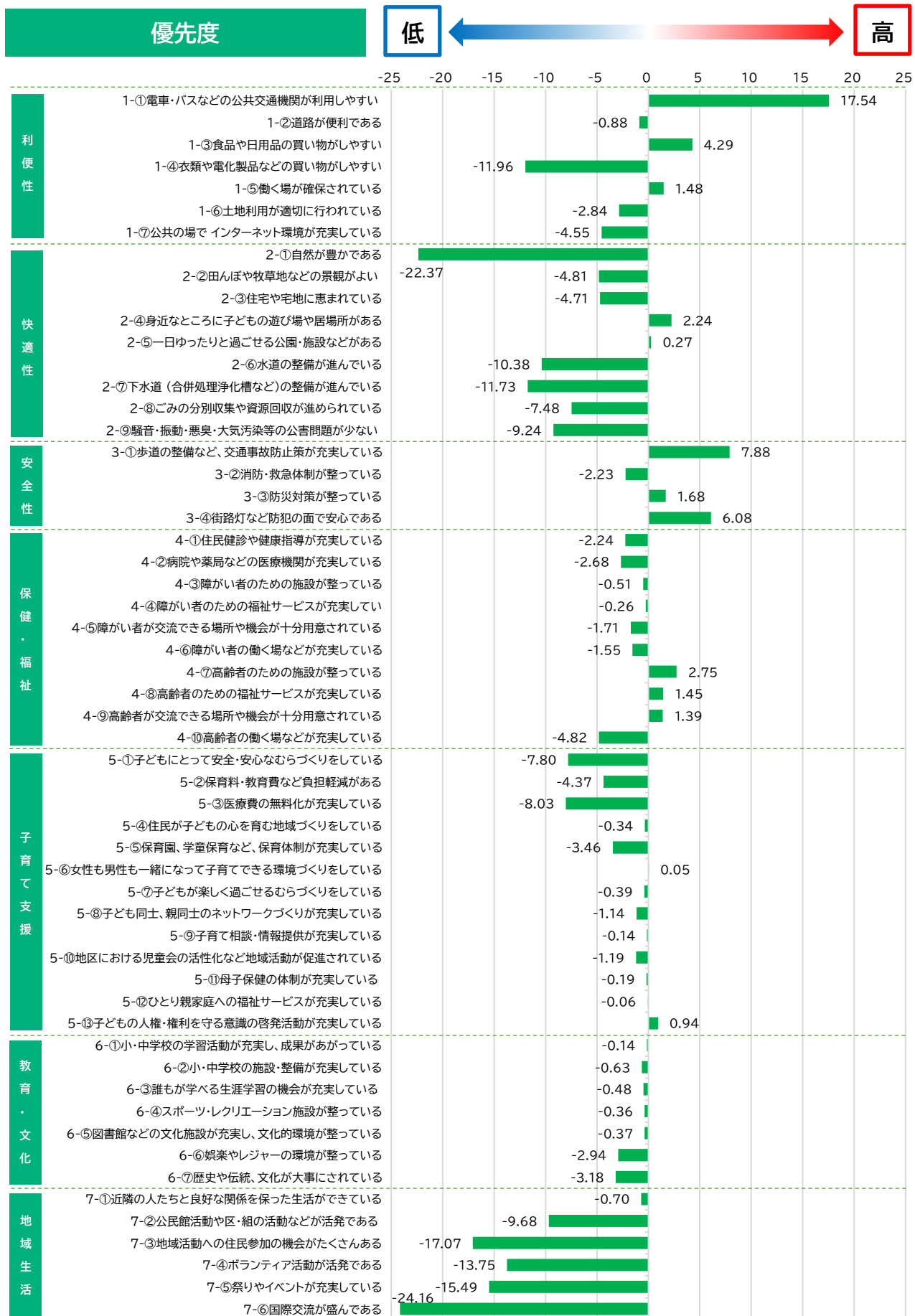
※優先度の算出方法

- ① 散布図を作成するため「満足度偏差値」、「重要度偏差値」をそれぞれ算出する。
- ② ①で算出した偏差値から、中心値(満足度偏差値 50、重要度偏差値50)への距離を算出。
- ③ 中心から「満足度評価“最低”・重要度評価“最高”」(仮点)までの距離と、②の距離から、各項目への選の角度を求める。
- ④ ③で求め角度より修正指数($(90^\circ - |\text{角度}|)/90^\circ$)を算出(これにより、満足度評価“最低”・重要度評価“最高”に近づくほど優先度が高くなる)
- ⑤ ②で算出された距離と、④で算出された修正指数を乗算して、優先度を算出。

【散布図(縦軸:満足度 横軸:重要度)】



- 1-①～⑦ : 利便性
- ◆ 2-①～⑨ : 快適性
- ▲ 3-①～④ : 安全性
- 4-①～⑩ : 保健・福祉
- 5-①～⑬ : 子育て支援
- ◆ 6-①～⑦ : 教育・文化
- ▲ 7-①～⑥ : 地域生活



2-3 むらの将来像(あるべき姿)について

(1)-1 むらの将来像(①19 歳以上、②転入者、③高校生世代)

問 10 年後の将来像(あるべき姿)についてお聞きます。

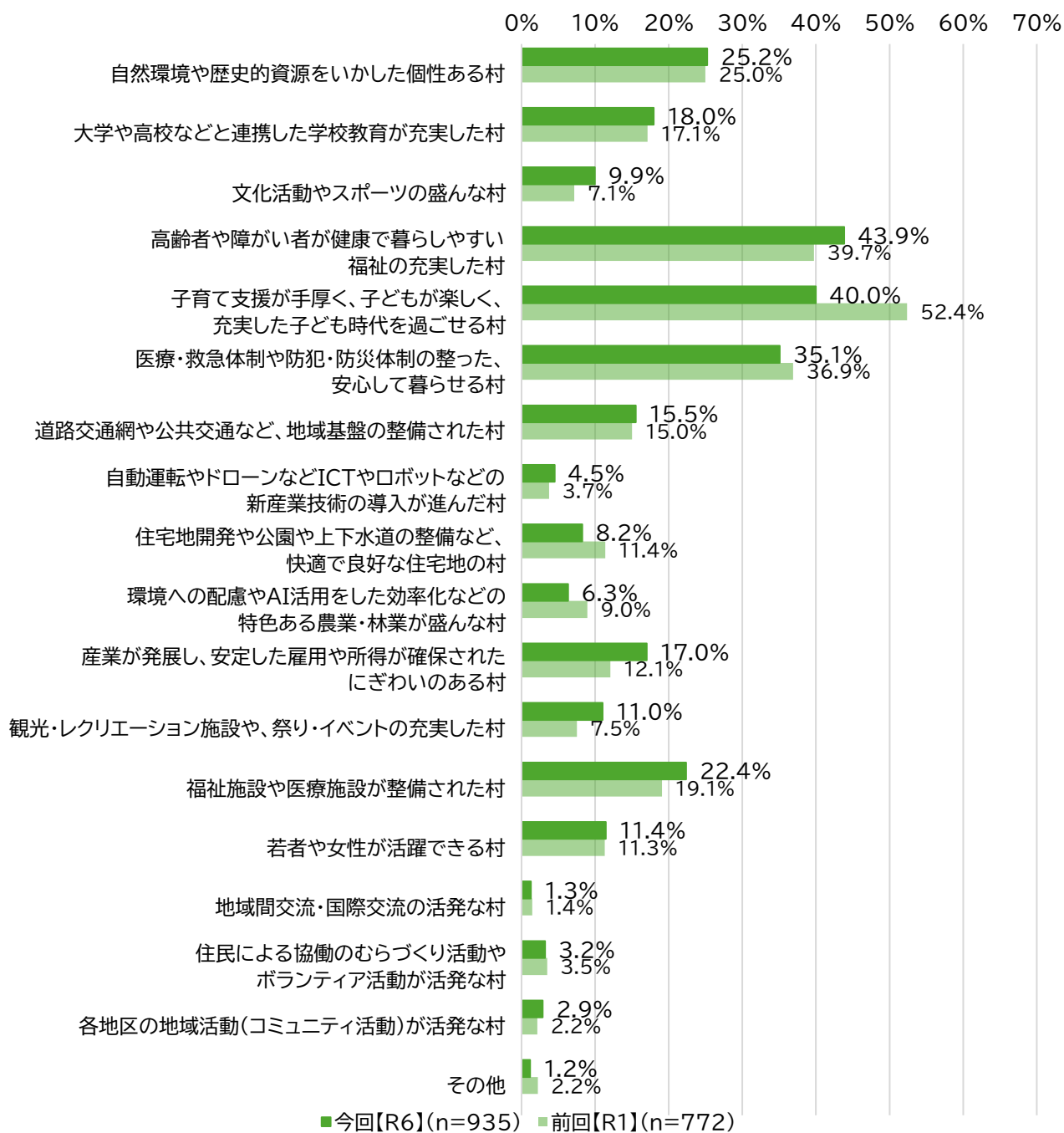
あなたは南箕輪村がどんな村になればよいと思いますか。(3つまで○印)

「高齢者や障がい者が健康で暮らしやすい福祉の充実した村」が第 1 位。

次いで「子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村」、「医療・救急体制や防犯・防災体制の整った、安心して暮らせる村」の順。

南箕輪村の将来像(あるべき姿)については、第 1 位が「高齢者や障がい者が健康で暮らしやすい福祉の充実した村」(43.9%)、第 2 位が「子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村」(40.0%)、第 3 位が「医療・救急体制や防犯・防災体制の整った、安心して暮らせる村」(35.1%)といった順位となっています。

順位	項目	比率(%)
1 位	高齢者や障がい者が健康で暮らしやすい福祉の充実した村	43.9
2 位	子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村	40.0
3 位	医療・救急体制や防犯・防災体制の整った、安心して暮らせる村	35.1
4 位	自然環境や歴史的資源をいかした個性ある村	25.2
5 位	福祉施設や医療施設が整備された村	22.4
6 位	大学や高校などと連携した学校教育が充実した村	18.0
7 位	産業が発展し、安定した雇用や所得が確保されたにぎわいのある村	17.0
8 位	道路交通網や公共交通など、地域基盤の整備された村	15.5
9 位	若者や女性が活躍できる村	11.4
10 位	観光・レクリエーション施設や、祭り・イベントの充実した村	11.0
11 位	文化活動やスポーツの盛んな村	9.9
12 位	住宅地開発や公園や上下水道の整備など、快適で良好な住宅地の村	8.2
13 位	環境への配慮や AI 活用をした効率化などの特色ある農業・林業が盛んな村	6.3
14 位	自動運転やドローンなど ICT やロボットなどの新産業技術の導入が進んだ村	4.5
15 位	住民による協働のむらづくり活動やボランティア活動が活発な村	3.2
16 位	各地区の地域活動(コミュニティ活動)が活発な村	2.9
17 位	地域間交流・国際交流の活発な村	1.3



南箕輪村の将来像(あるべき姿) 全体

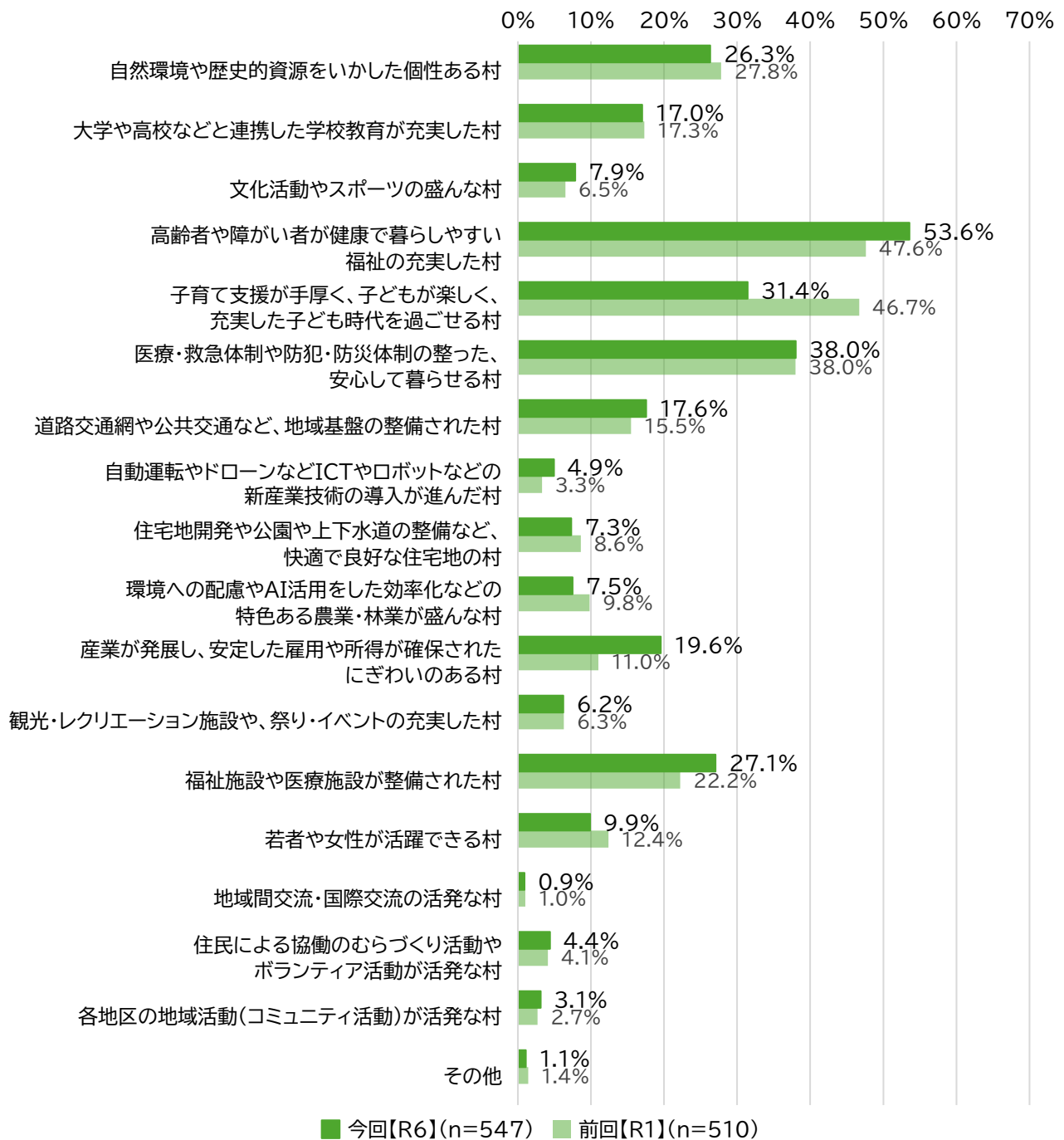
※③高校生世代は、前回(R1)調査において「南箕輪村の将来像(あるべき姿)」を設問に加えていなかったため、前回調査の母数(n=772)は、「①19歳以上」と「②転入者」の総和となります。

【調査区分別結果】

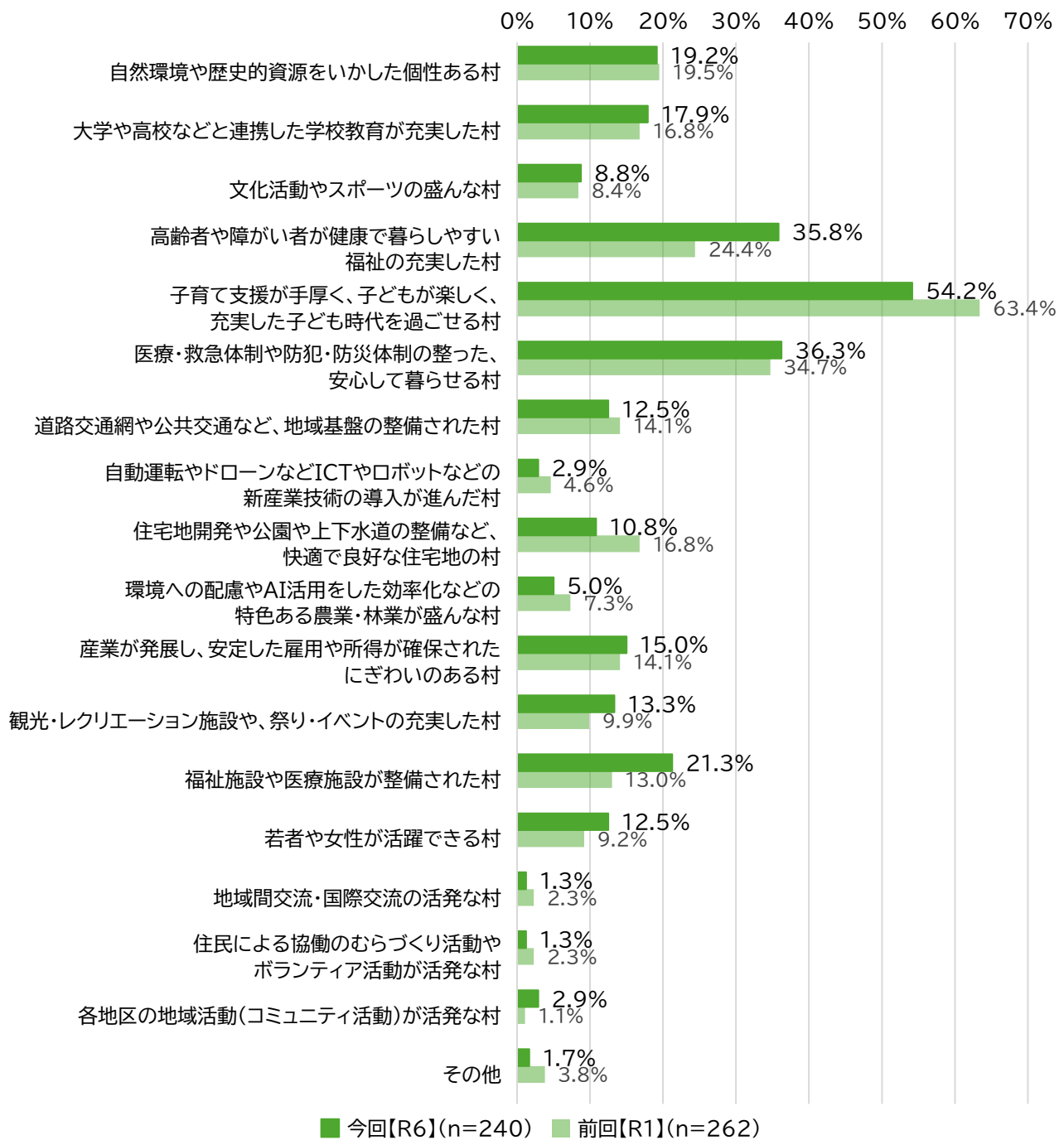
「①19 歳以上」の「南箕輪村の将来像(あるべき姿)」は、「高齢者や障がい者が健康で暮らしやすい福祉の充実した村」が 53.6%(前回より 6.0 ポイント増)、次いで「医療・救急体制や防犯・防災体制の整った、安心して暮らせる村」(38.0%)(前回と±0 ポイント)、「子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村」(31.4%)(前回より 15.3 ポイント減)などの順位となっています。

「②転入者」の「南箕輪村の将来像(あるべき姿)」は、「子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村」が 54.2%(前回より 9.2 ポイント減)、次いで「医療・救急体制や防犯・防災体制の整った、安心して暮らせる村」(36.3%)(前回より 1.6 ポイント増)、「高齢者や障がい者が健康で暮らしやすい福祉の充実した村」(35.8%)(前回より 11.4 ポイント増)などの順位となっています。

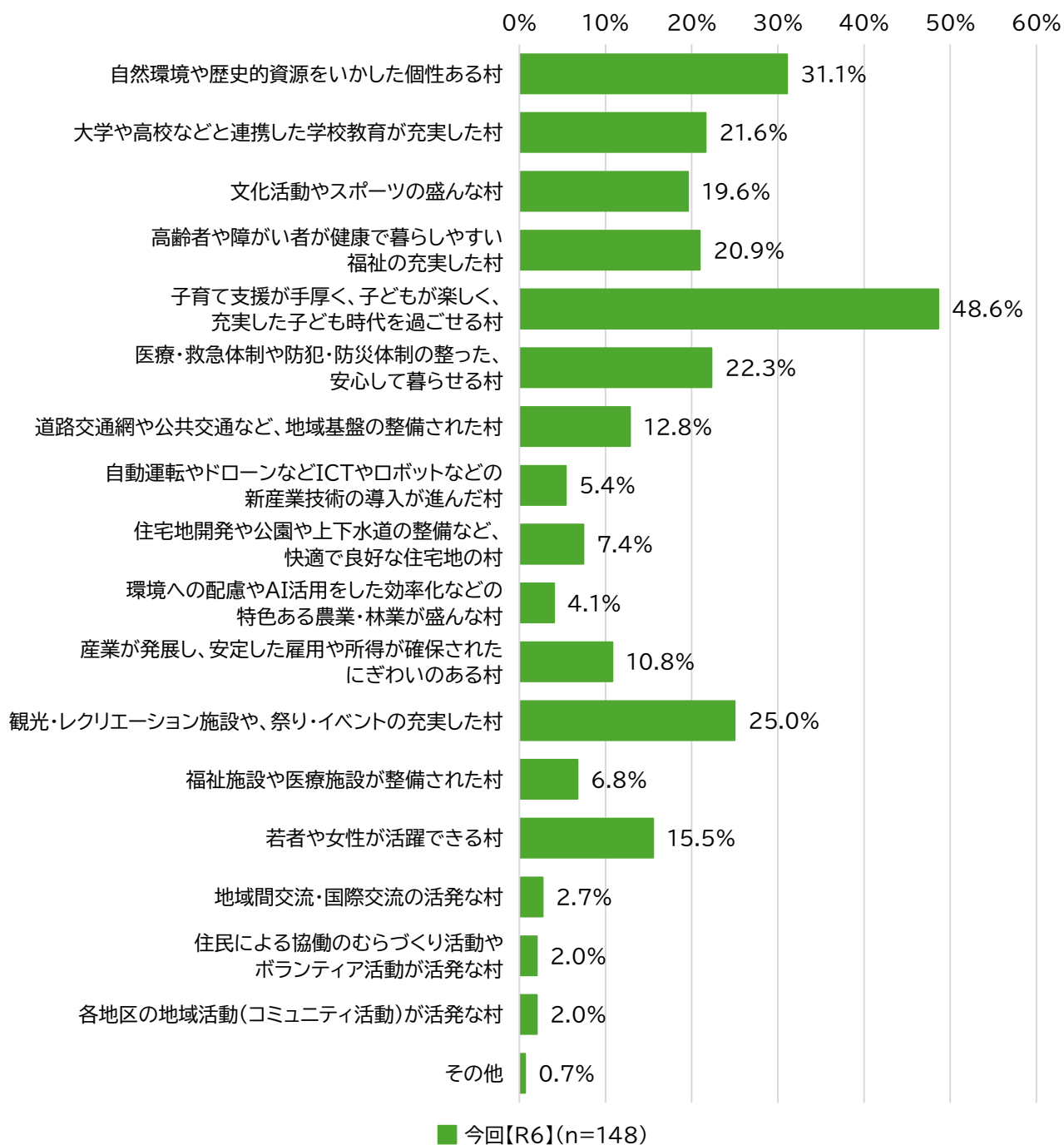
「③高校生世代」の「南箕輪村の将来像(あるべき姿)」は、「子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村」が 48.6%、次いで「自然環境や歴史的資源をいかした個性ある村」(31.1%)、「観光・レクリエーション施設や、祭り・イベントの充実した村」(25.0%)などの順位となっています。



南箕輪村の将来像(あるべき姿) ①19 歳以上



南箕輪村の将来像(あるべき姿) ②転入者



南箕輪村の将来像(あるべき姿) ③高校生世代

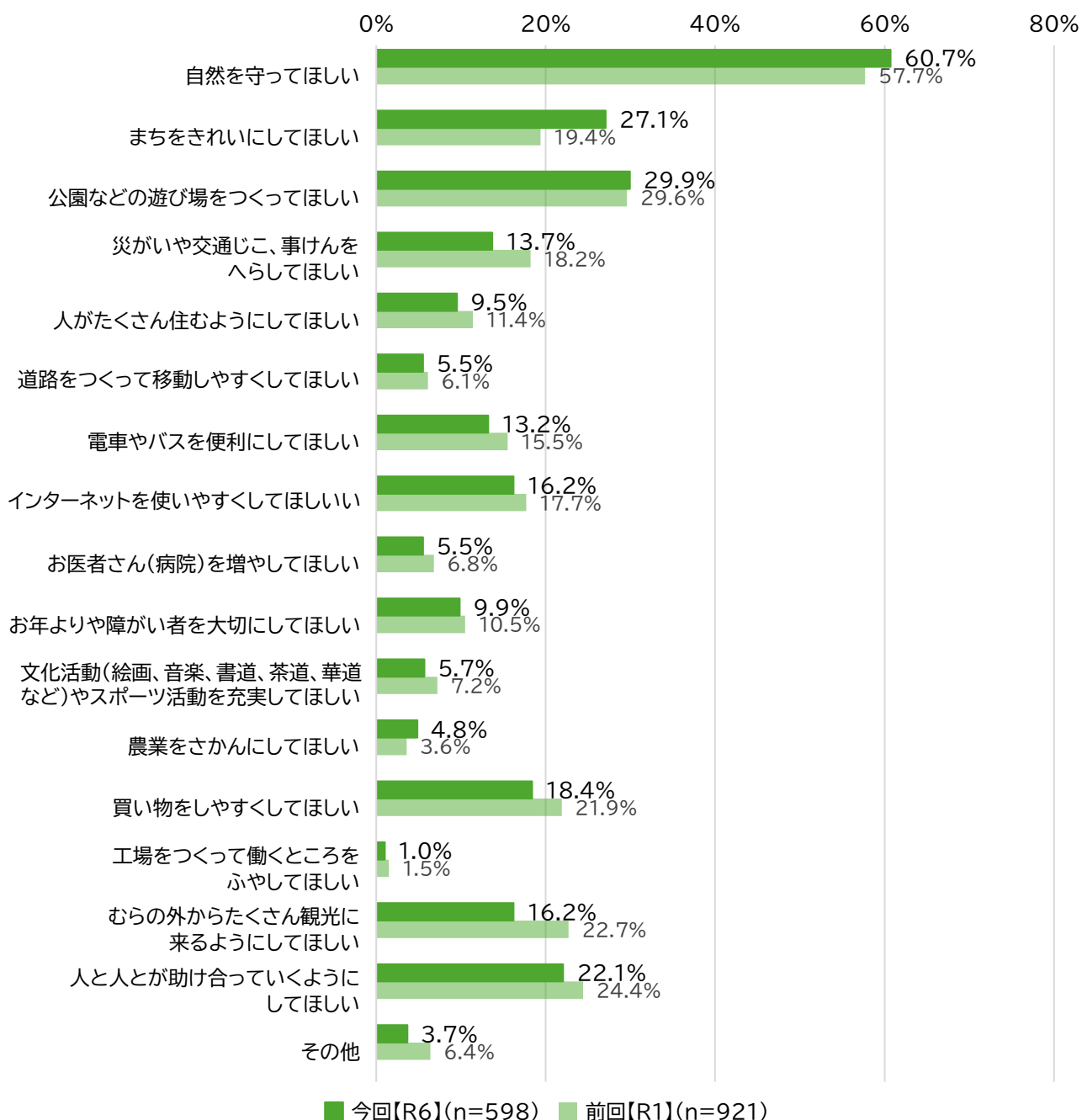
(1)-2 ④小中学生

問 あなたは、これからの南箕輪村に、どんなことをしてほしいですか。(3 つまで○印)

「自然を守ってほしい」が第 1 位。

次いで「公園などの遊び場をつくってほしい」、「まちをきれいにしてほしい」の順。

これからの南箕輪村にしてほしいことを尋ねたところ、第 1 位が「自然を守ってほしい」(60.7%)、次いで「公園などの遊び場をつくってほしい」(29.9%)、「まちをきれいにしてほしい」(27.1%)などの順となっています。



南箕輪村の将来像(あるべき姿) ④小中学生

2-4 地域活動の参加について

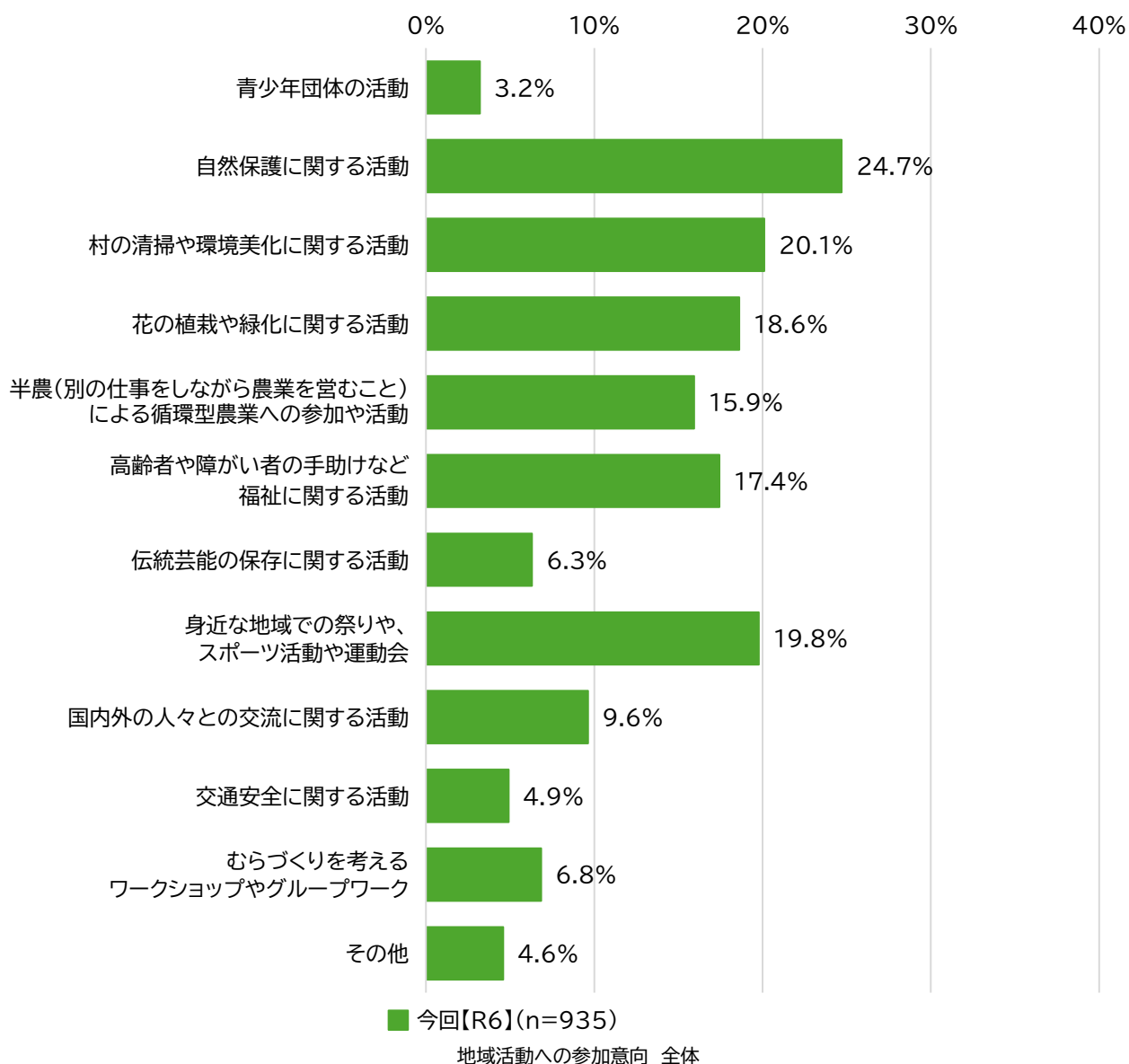
(1)-1 地域活動の参加について(①19 歳以上、②転入者、③高校生世代)

問 あなたは、次の活動(地域活動・ボランティア)の中で、今後、どの活動に参加してみたいと思いますか。(2つまで○印)

「自然保護に関する活動」が第 1 位。

次いで「村の清掃や環境美化に関する活動」、「身近な地域での祭りや、スポーツ活動や運動会」の順。

地域活動への参加意向については、第 1 位が「自然保護に関する活動」(24.7%)、第 2 位が「村の清掃や環境美化に関する活動」(20.1%)、第 3 位が「身近な地域での祭りや、スポーツ活動や運動会」(19.8%)などの順となっています。

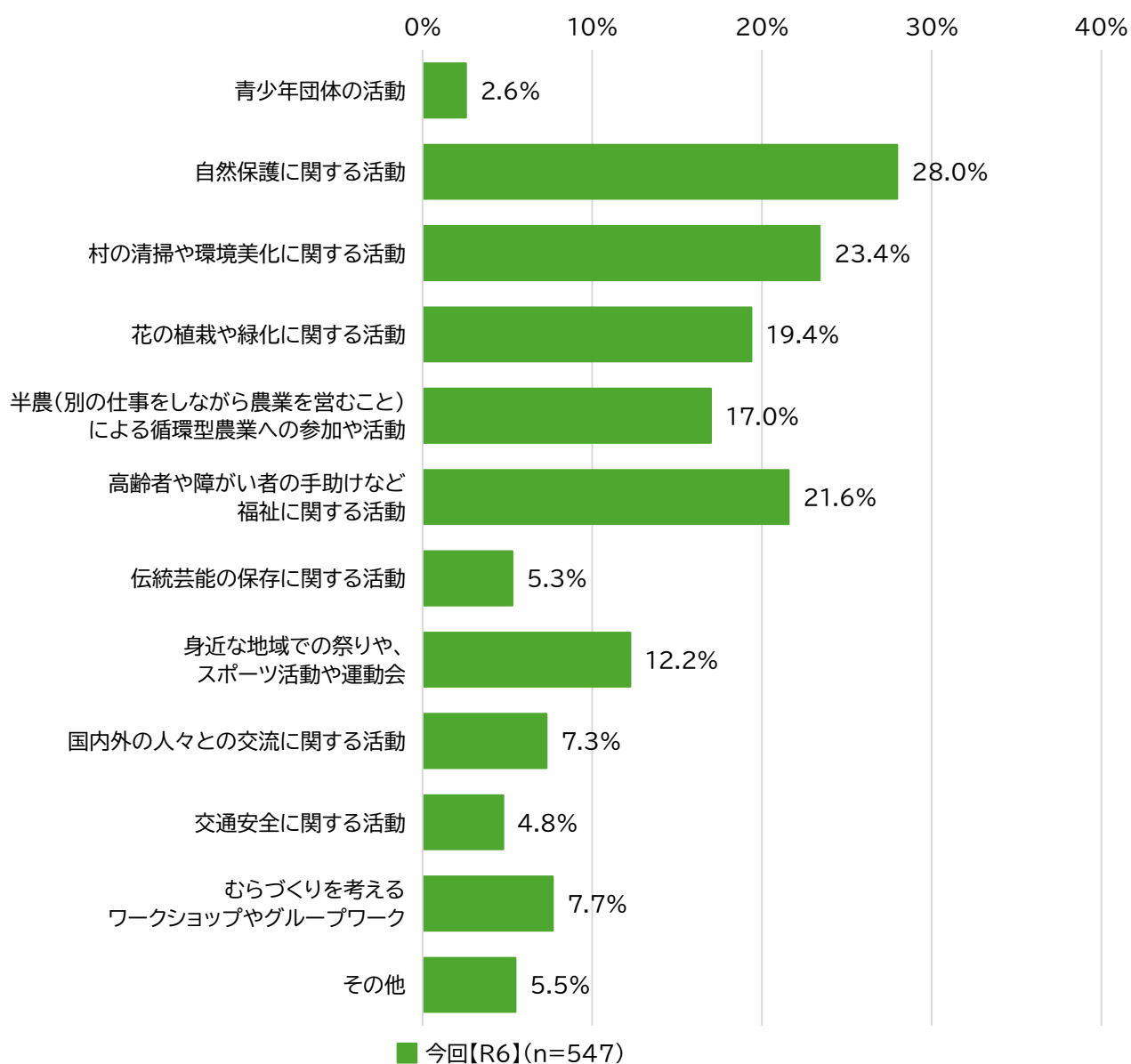


【調査区分別結果】

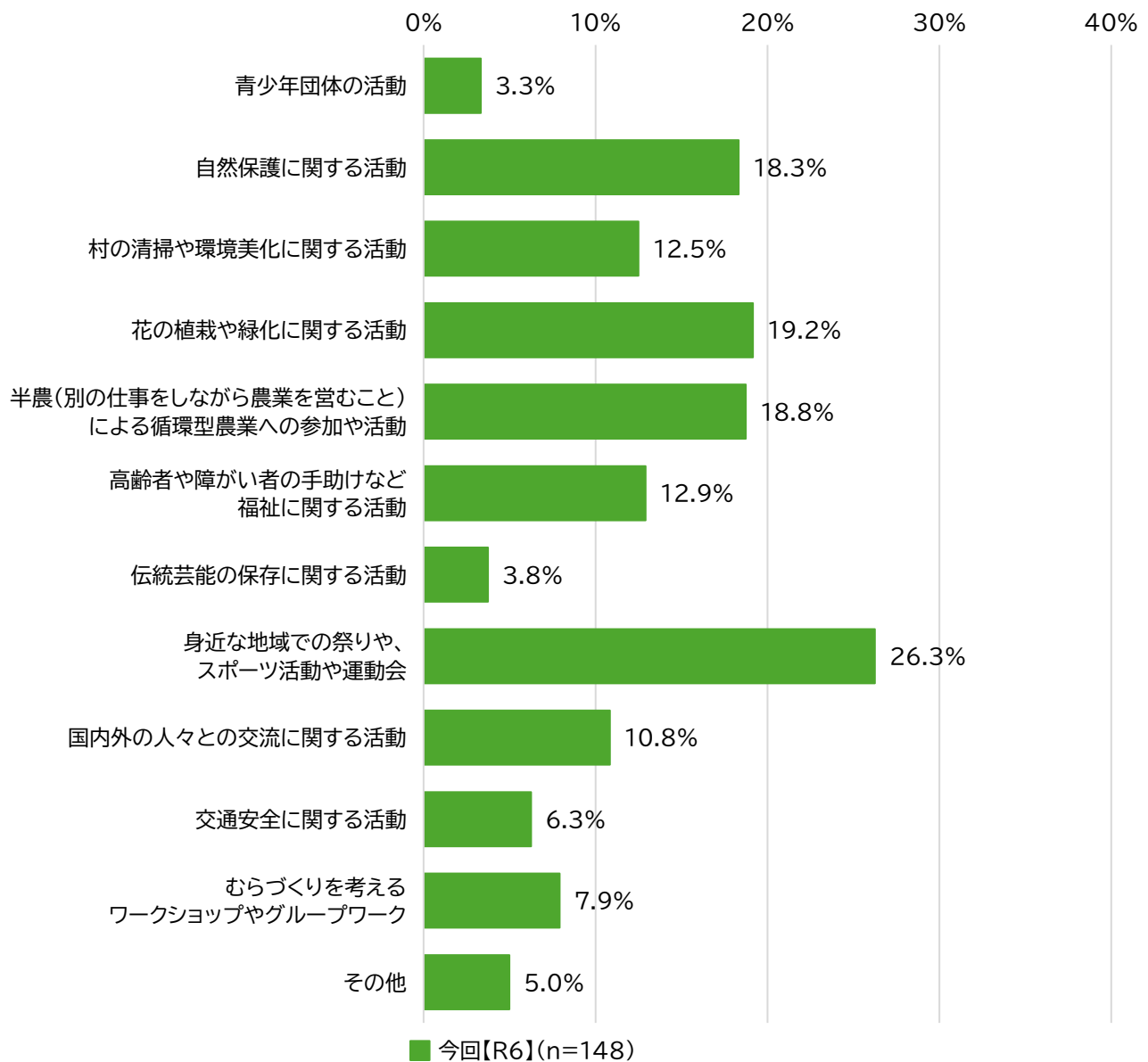
「①19 歳以上」の「地域活動への参加意向」については、「自然保護に関する活動」が 28.0%、次いで「村の清掃や環境美化に関する活動」(23.4%)、「高齢者や障がい者の手助けなど福祉に関する活動」(21.6%)、などの順位となっています。

「②転入者」の「地域活動への参加意向」については、「身近な地域での祭りや、スポーツ活動や運動会」が 26.3%、次いで「花の植栽や緑化に関する活動」(19.2%)、「半農(別の仕事をしながら農業を営むこと)による循環型農業への参加や活動」(18.8%)、などの順位となっています。

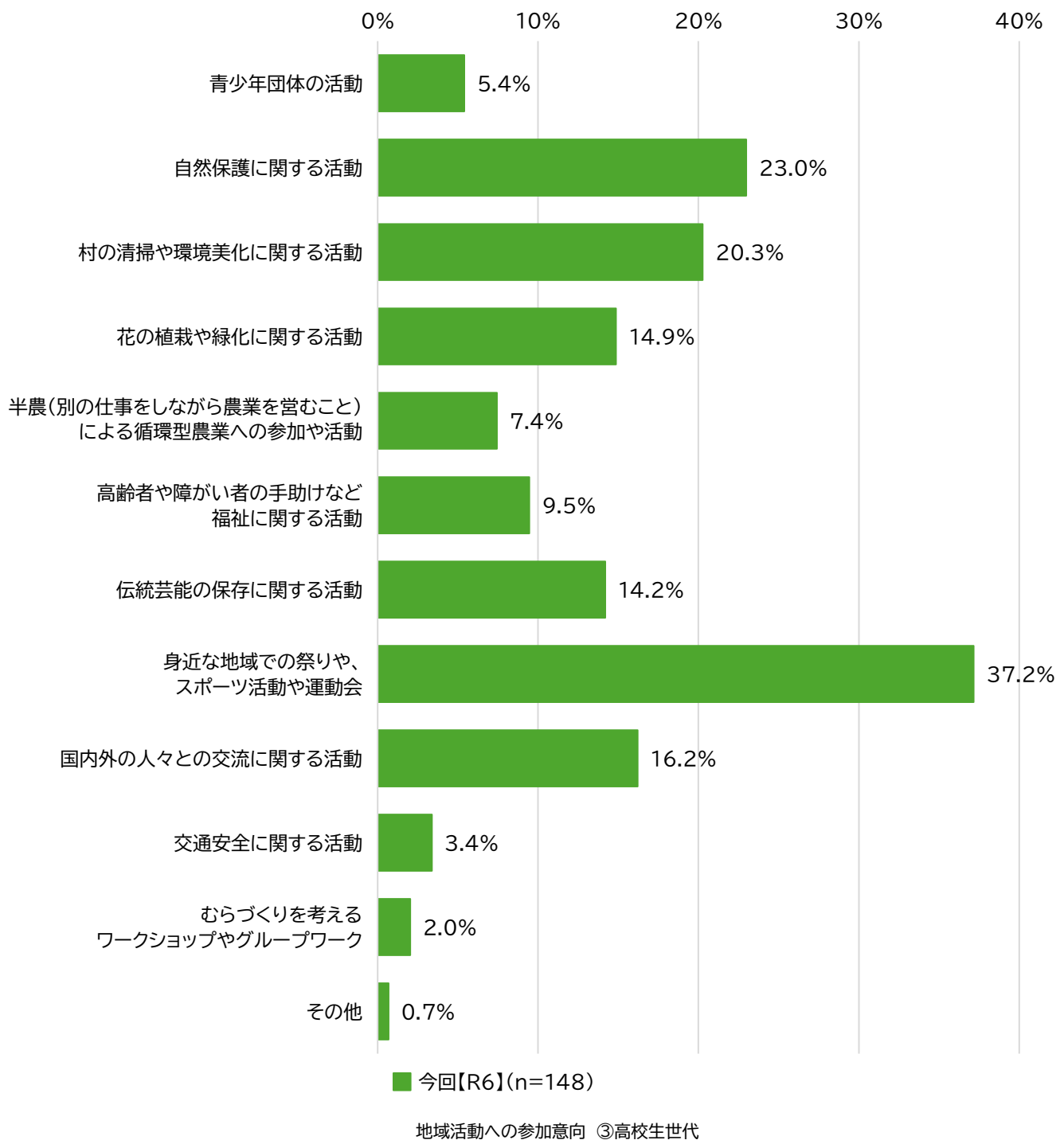
「③高校生世代」の「地域活動への参加意向」については、「身近な地域での祭りや、スポーツ活動や運動会」が 37.2%、次いで「自然保護に関する活動」(23.0%)、「村の清掃や環境美化に関する活動」(20.3%)、などの順位となっています。



地域活動への参加意向 ①19 歳以上



地域活動への参加意向 ②転入者



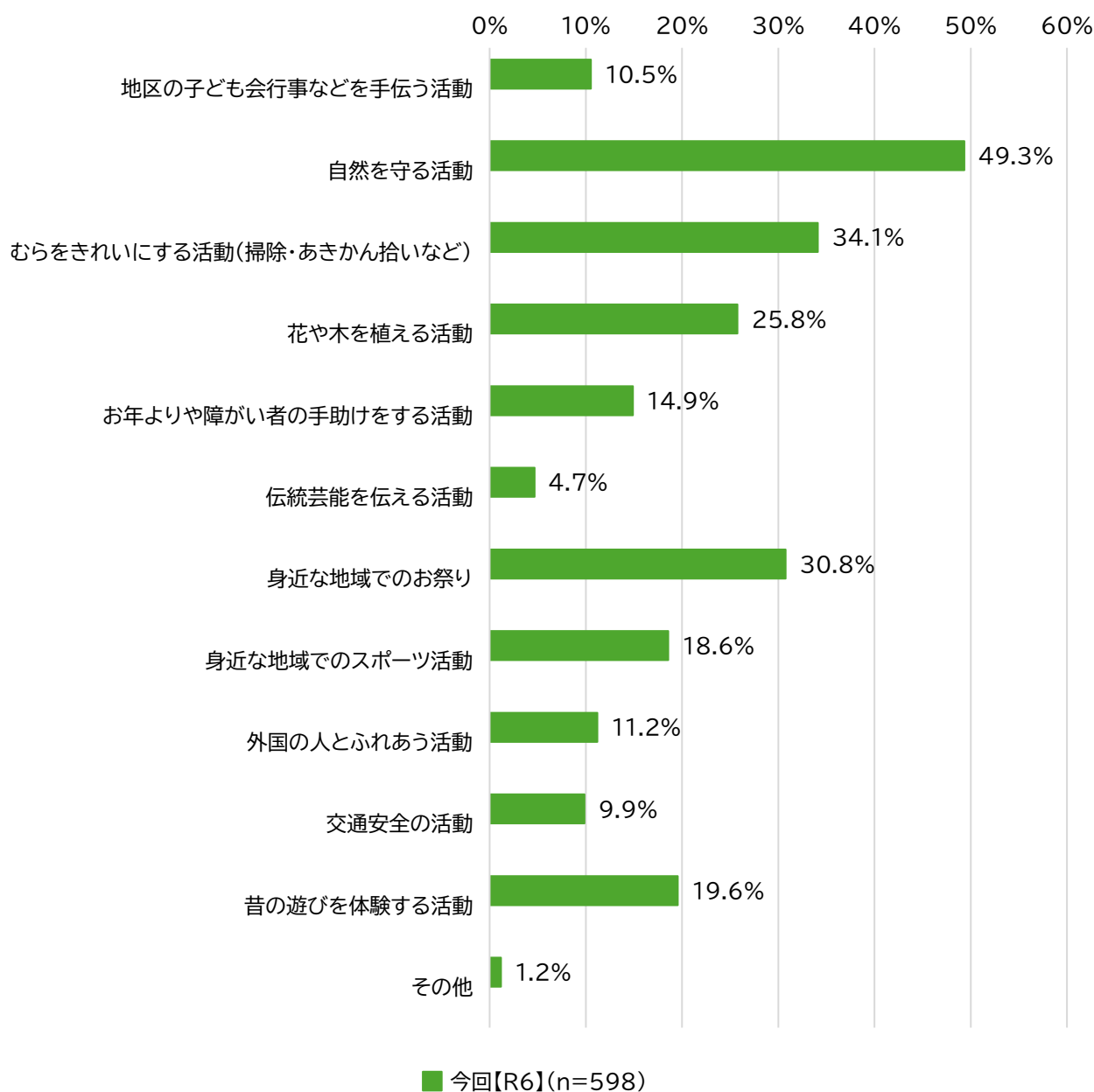
(1)-2 ④小中学生

問 あなたは、次の活動の中で、今後どんな活動に参加してみたいと思いますか。(3 つまで○印)

「自然を守る活動」が第1位。

次いで「むらをきれいにする活動(掃除・あきかん拾いなど)」、「身近な地域でのお祭り」の順。

地域活動への参加意向については、第1位が「自然を守る活動」(49.3%)、第2位が「むらをきれいにする活動(掃除・あきかん拾いなど)」(34.1%)、第3位が「身近な地域でのお祭り」(30.8%)などの順となっています。



地域活動への参加意向 ④小中学生

2-5 むらの住みやすさと地域の活性化に向けた取組みについて

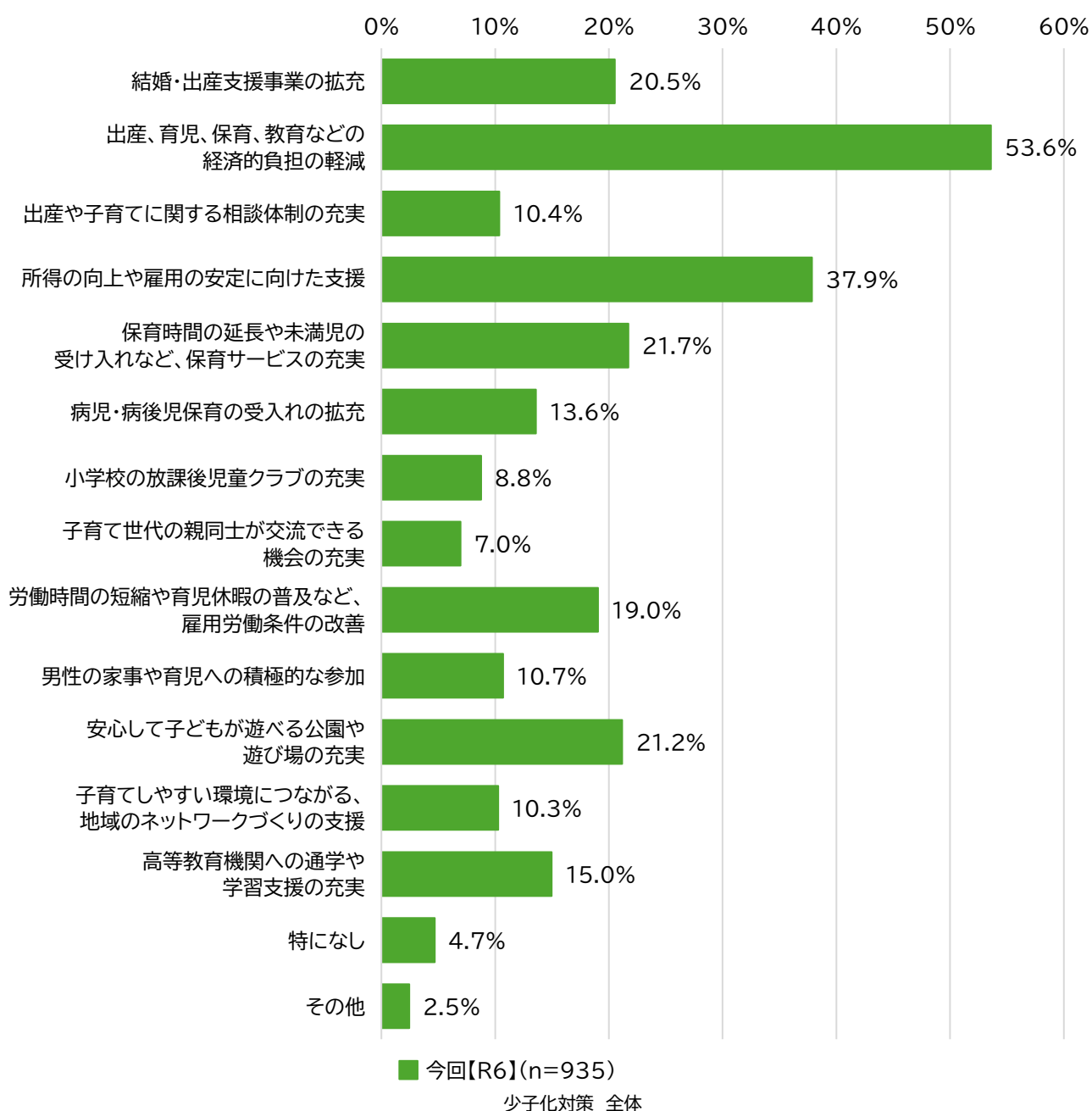
(1) 少子化対策（①19歳以上、②転入者、③高校生世代）

問 村が力を入れるべき少子化対策の取組みとして、何が重要だと思いますか。（3つまで○印）

「出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減」が第1位。

次いで「所得の向上や雇用の安定に向けた支援」、「保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実」の順。

南箕輪村が力を入れるべき少子化対策の取組みとして、第1位が「出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減」（53.6%）、第2位が「所得の向上や雇用の安定に向けた支援」（37.9%）、第3位が「保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実」（21.7%）などの順となっています。



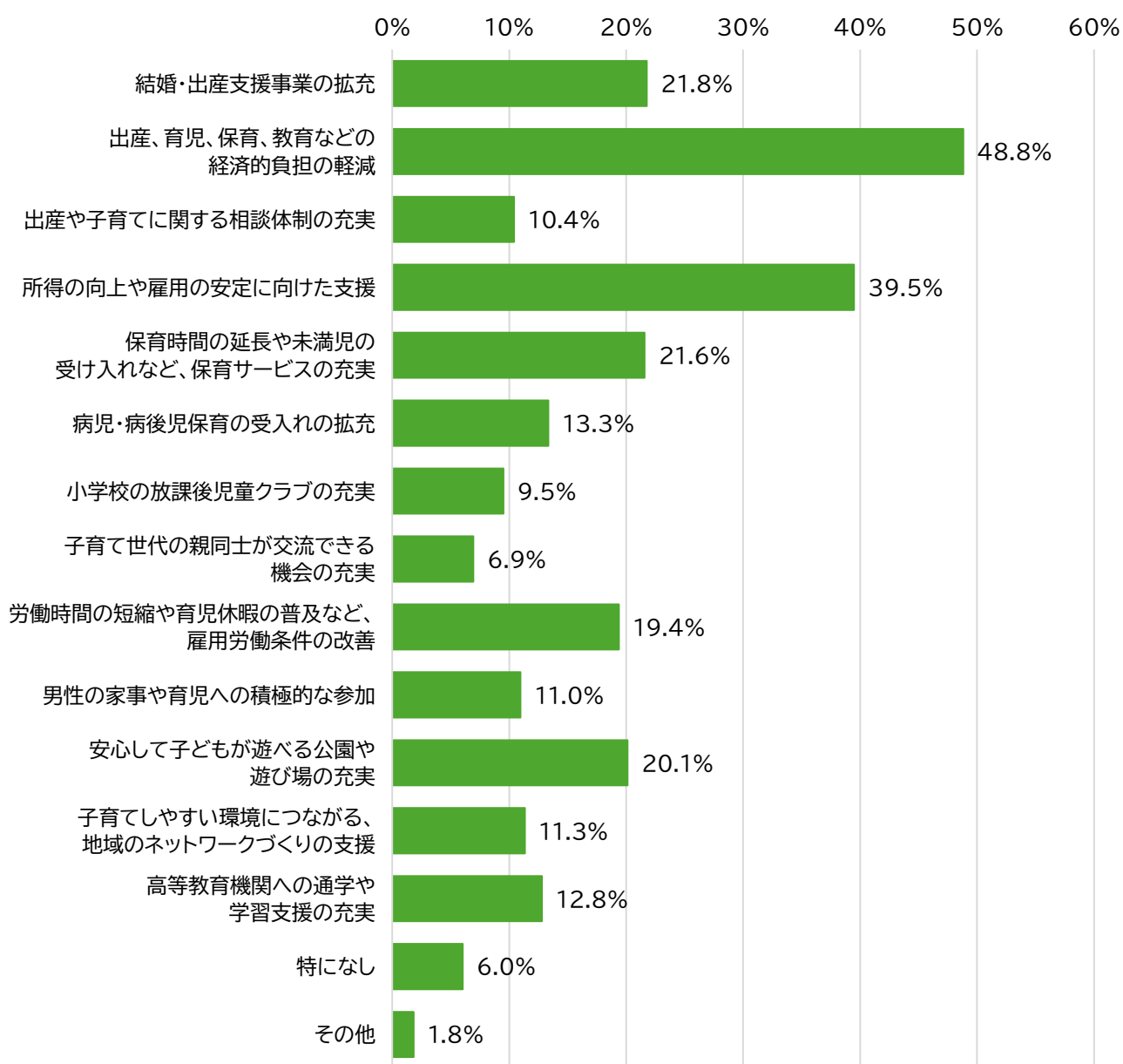
【調査区分別結果】

「少子化対策」については、「出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減」が全区分で第1位(「①19歳以上」:48.8%、「②転入者」:61.7%、「③高校生世代」:58.1%)となっています。

これに次いで、「①19歳以上」では「所得の向上や雇用の安定に向けた支援」(39.5%)、「結婚・出産支援事業の拡充」(21.8%)などの順位となっています。

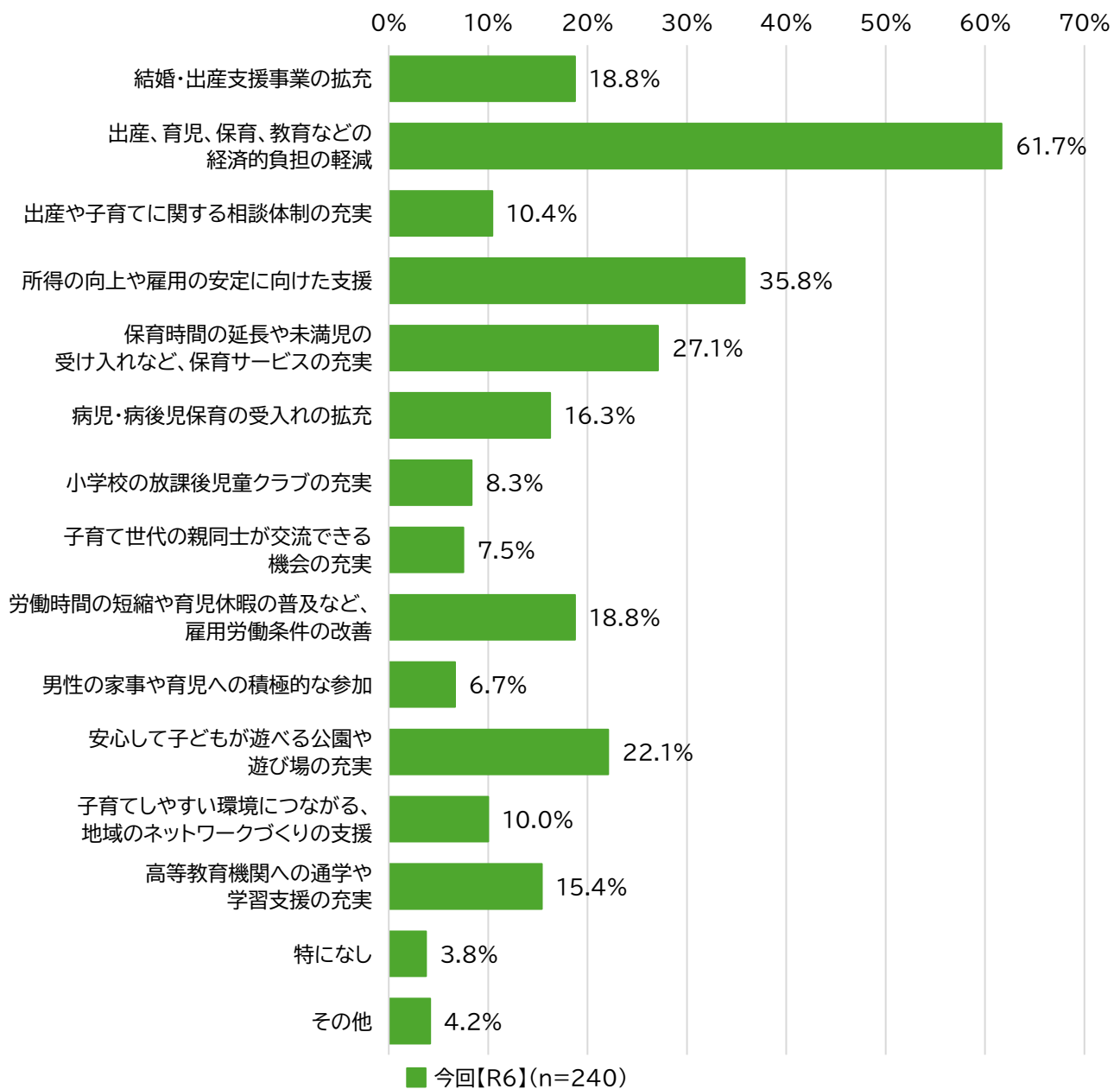
「②転入者」では、「所得の向上や雇用の安定に向けた支援」(39.5%)、「保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実」(27.1%)などの順位となっています。

「③高校生世代」では、「所得の向上や雇用の安定に向けた支援」(35.1%)、「安心して子どもが遊べる公園や遊び場の充実」(23.6%)などの順位となっています。

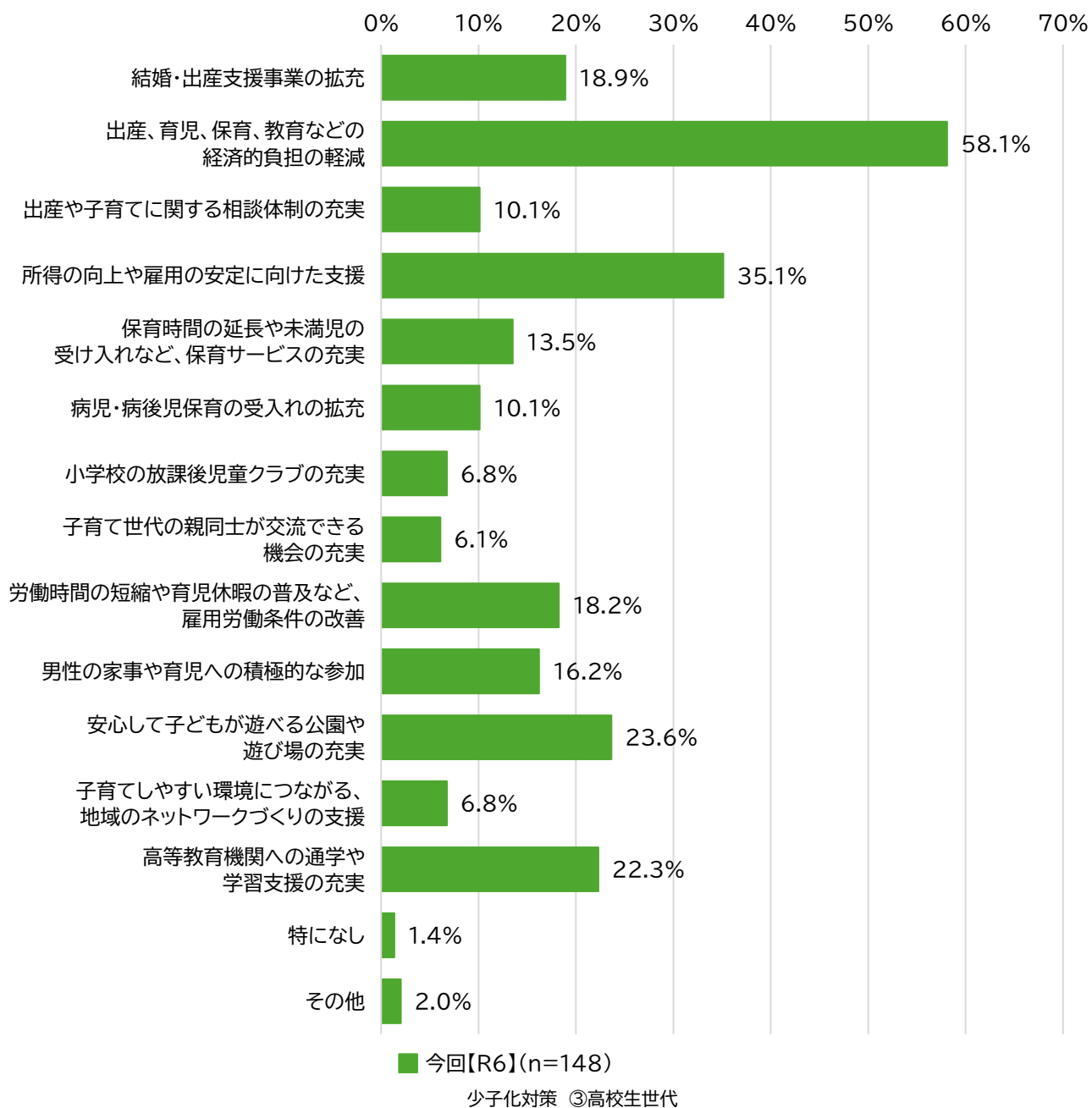


■ 今回【R6】(n=547)

少子化対策 ①19歳以上



少子化対策 ②転入者



【回答者の属性別結果】

第1位は全ての属性において「出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減」となっています。

第2位は「所得の向上や雇用の安定に向けた支援」が多くなっていますが、属性別(「全体」を除く)では、「高校生世代:男性」(48.3%)、「60～69歳」(43.1%)、「30～39歳」(41.7%)が特に評価が高くなっています。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=935)		出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 53.6%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 37.9%	保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実 21.7%
性別	男性 (n=426)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 57.3%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 39.7%	結婚・出産支援事業の拡充 23.5%
	女性 (n=497)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 51.3%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 36.0%	保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実 21.7%
①19歳以上 全体 (n=547)		出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 48.8%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 39.5%	結婚・出産支援事業の拡充 21.8%
①19歳以上性別	男性 (n=263)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 55.5%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 39.9%	結婚・出産支援事業の拡充 24.7%
	女性 (n=277)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 43.3%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 38.6%	労働時間の短縮や育児休暇の普及など、雇用労働条件の改善 20.9%
②転入者 全体 (n=240)		出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 61.7%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 35.8%	保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実 27.1%
②転入者性別	男性 (n=103)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 59.2%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 34.0%	安心して子どもが遊べる公園や遊び場の充実 26.2%
	女性 (n=137)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 63.5%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 37.2%	保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実 30.7%
③高校生世代 全体 (n=148)		出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 58.1%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 35.1%	安心して子どもが遊べる公園や遊び場の充実 23.6%
③高校生世代性別	男性 (n=60)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 61.7%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 48.3%	安心して子どもが遊べる公園や遊び場の充実 30.0%
	女性 (n=83)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 57.8%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 25.3%	労働時間の短縮や育児休暇の普及など、雇用労働条件の改善 25.3%

年 代 別	19～29 歳 (n=57)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 78.9%	結婚・出産支援事業の拡充 40.4%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 33.3%
	30～39 歳 (n=103)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 61.2%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 41.7%	保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実 30.1%
	40～49 歳 (n=137)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 59.9%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 35.8%	保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実 28.5%
	50～59 歳 (n=121)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 45.5%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 37.2%	保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実 24.0%
	60～69 歳 (n=130)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 51.5%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 43.1%	保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実 24.6%
	70 歳以上 (n=233)	出産、育児、保育、教育などの経済的負担の軽減 42.9%	所得の向上や雇用の安定に向けた支援 37.3%	結婚・出産支援事業の拡充 23.6%

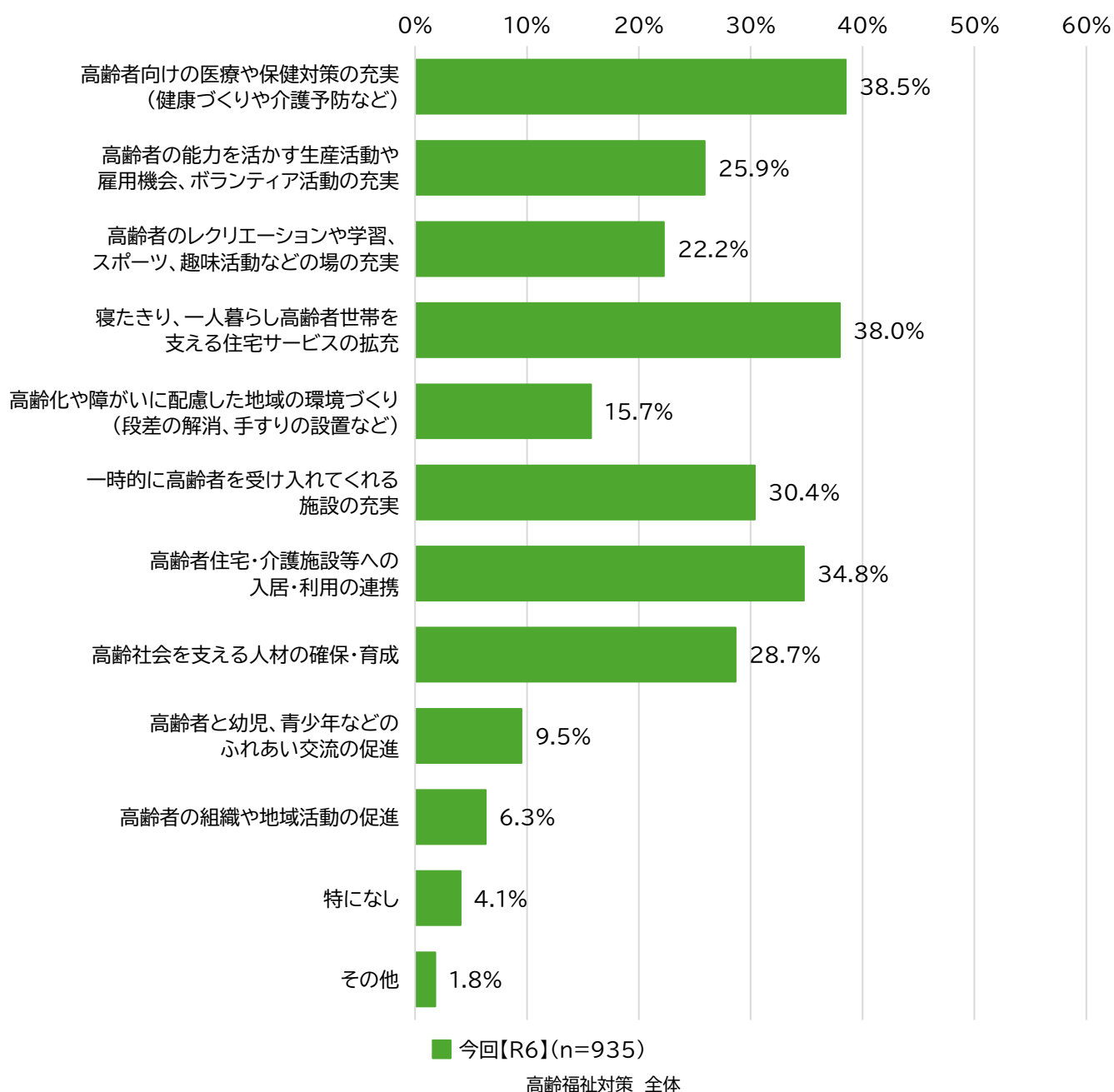
(2) 高齢福祉対策 (①19 歳以上、②転入者、③高校生世代)

問 村が力を入れるべき高齢者福祉対策の取組みとして、何が重要だと思いますか。(3つまで○印)

「高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など)」が第1位。

次いで「寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充」、「高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携」の順。

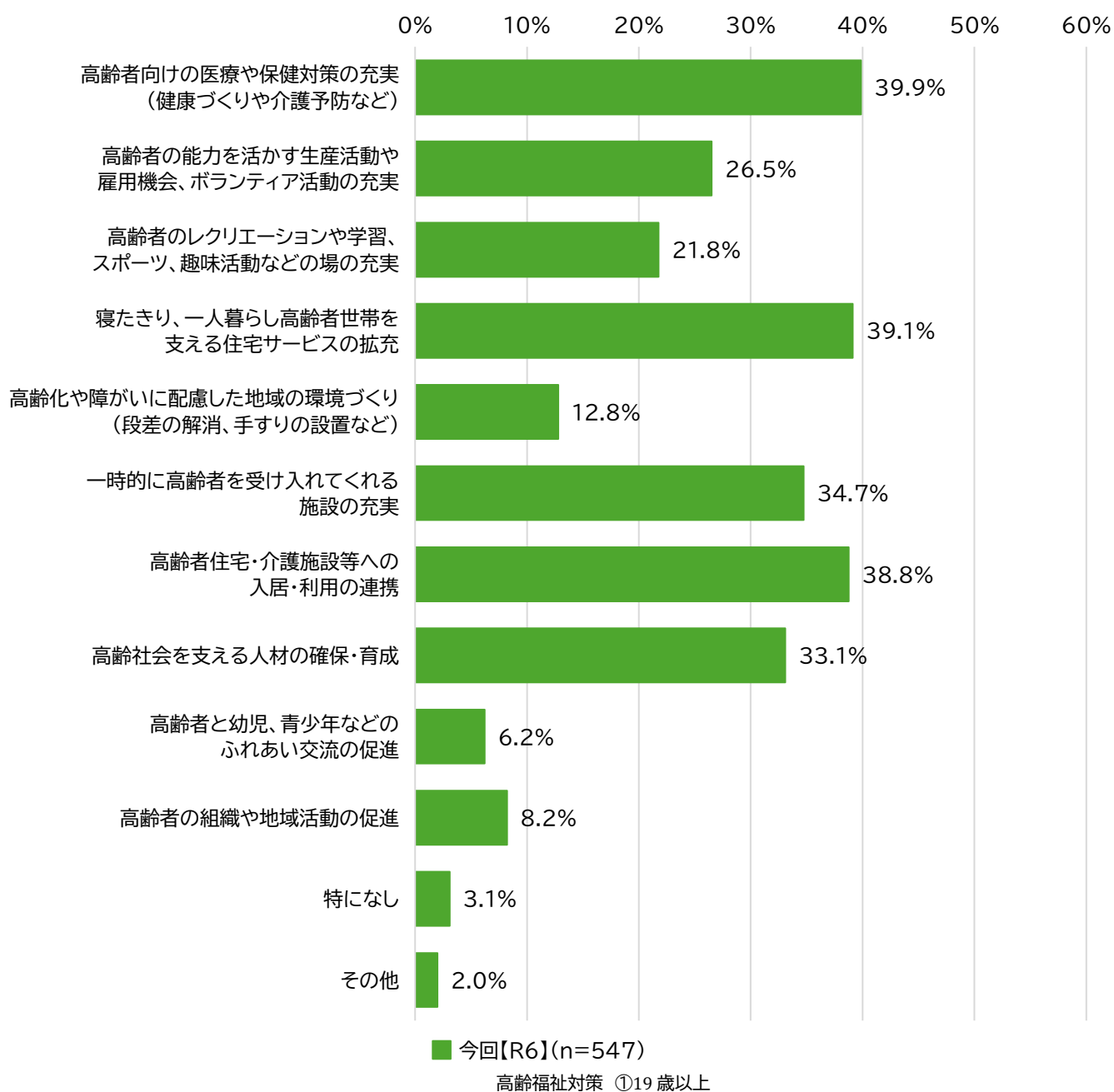
南箕輪村が力を入れるべき高齢福祉対策の取組みとして、第1位が「高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など)」(38.5%)、第2位が「寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充」(38.0%)、第3位が「高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携」(34.8%)などの順となっています。

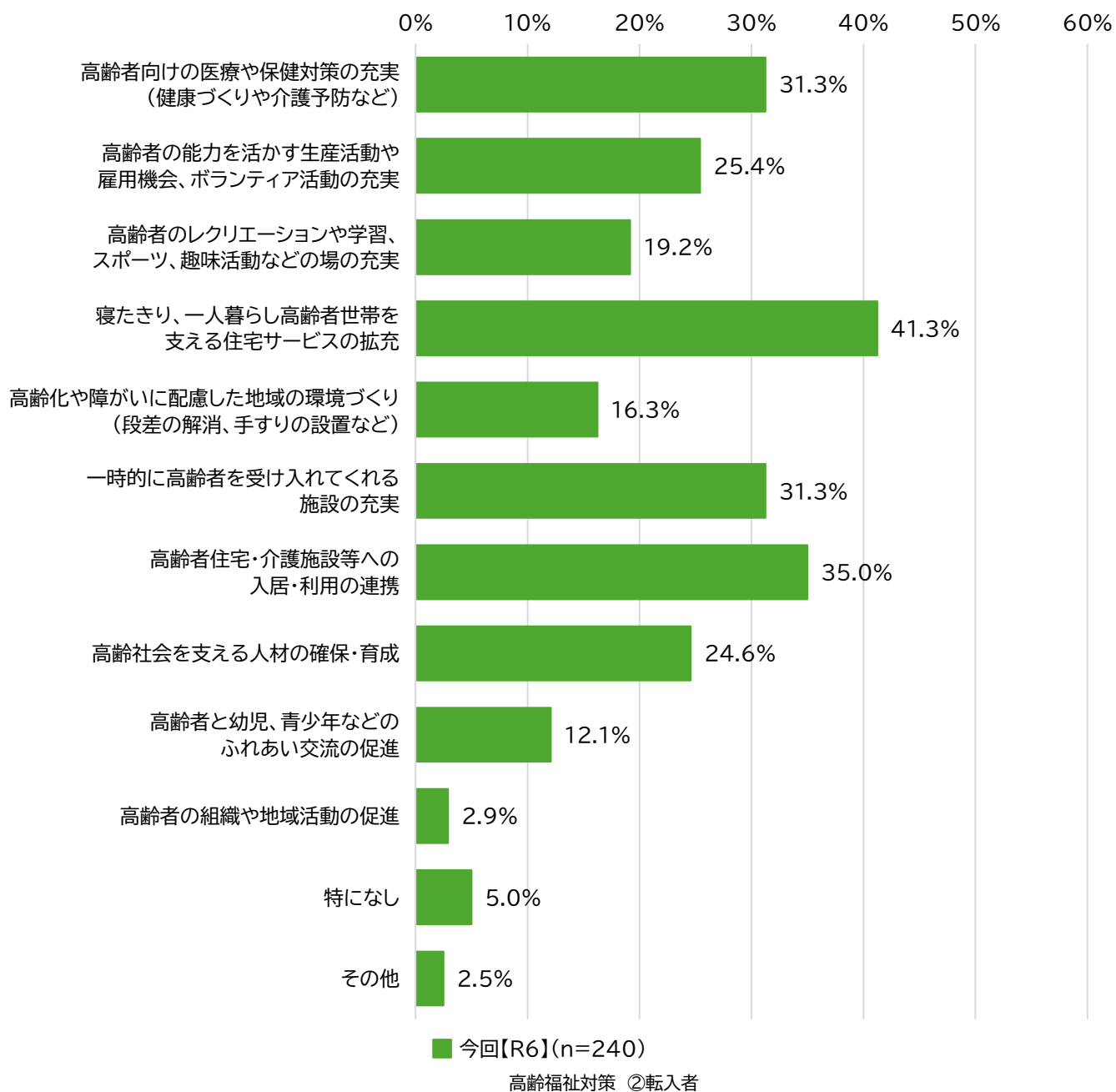


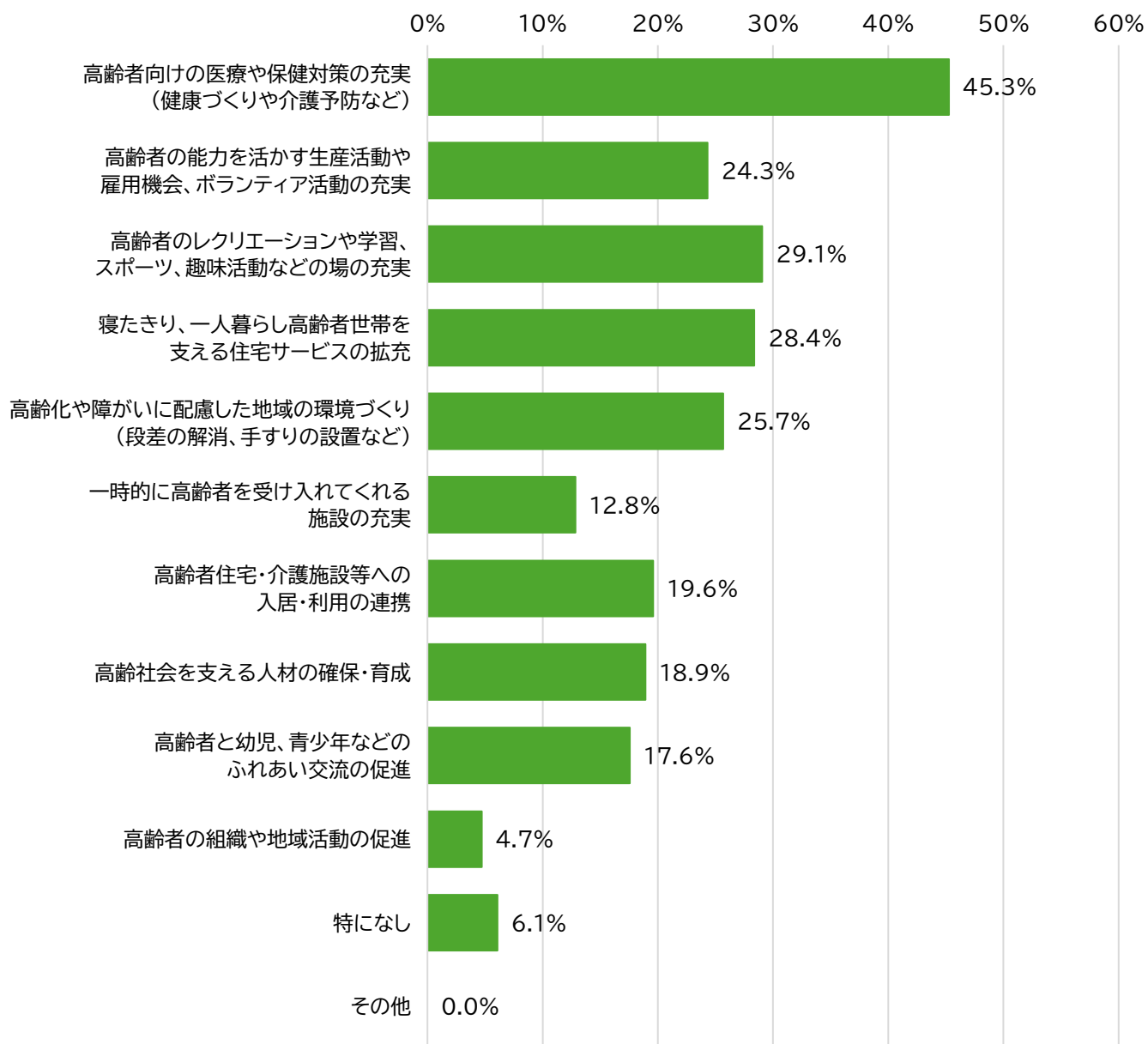
【調査区分別結果】

区分別でも上位 3 位までは比較的同じ結果となりますが、唯一「③高校生世代」では「高齢者のレクリエーションや学習、スポーツ、趣味活動などの場の充実」が第 2 位(29.1%)となっています。

「①19 歳以上」の順位は全体と同じですが、「②転入者」では、第 1 位が「寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充」(41.3%)、次いで「高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携」(35.0%)、「高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など)」(31.3%)などの順位となっています。また、「③高校生世代」では、第 1 位が「高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など)」(45.3%)、第 3 位が「寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充」(28.4%)となっています。







■ 今回【R6】(n=148)

高齢福祉対策 ③高校生世代

【回答者の属性別結果】

性別でみると、男性の第1位は「高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など)」(42.0%)ですが、女性は「寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充」(40.4%)となり、寝たきり・一人暮らし高齢者世帯や高齢者住宅・介護施設への入居・利用連携といった具体的なサービスを望んでいると思われます。また、「③高校生世代」はレクリエーションの場やボランティア活動の場といった、元気で活動的な高齢者世代のイメージが強いことが推測されます。

年齢でみると、働き盛り世代(30代～50代)が「寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充」が第1位、「高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携」が第2位であり、全体の女性と同様に、具体的なサービスを望む傾向が高いと思われます。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=935)		高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 38.5%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 38.0%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 34.8%
性別	男性(n=426)	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 42.0%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 35.2%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 32.2%
	女性(n=497)	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 40.4%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 37.4%	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 35.4%
①19歳以上 全体(n=547)		高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 39.9%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 39.1%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 38.8%
①19歳以上性別	男性(n=263)	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 44.9%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 36.9%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 34.2%
	女性(n=277)	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 43.3%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 41.2%	一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実 38.3%
②転入者 全体(n=240)		寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 41.3%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 35.0%	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 31.3%
②転入者性別	男性(n=103)	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 37.9%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 35.9%	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 32.0%
	女性(n=137)	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 45.3%	一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実 33.6%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 32.8%
③高校生世代 全体(n=148)		高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 45.3%	高齢者のレクリエーションや学習、スポーツ、趣味活動などの場の充実 29.1%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 28.4%

③ 高 校 生 世 代 性 別	男性 (n=60)	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 46.7%	高齢者のレクリエーションや学習、スポーツ、趣味活動などの場の充実 31.7%	高齢者の能力を活かす生産活動や雇用機会、ボランティア活動の充実 26.7%
	女性 (n=83)	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 45.8%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 30.1%	高齢者のレクリエーションや学習、スポーツ、趣味活動などの場の充実 26.5%
年 代 別	19～29 歳 (n=57)	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 40.4%	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 38.6%	高齢社会を支える人材の確保・育成 38.6%
	30～39 歳 (n=103)	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 40.8%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 36.9%	一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実 34.0%
	40～49 歳 (n=137)	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 40.9%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 35.0%	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 34.3%
	50～59 歳 (n=121)	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 44.6%	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 43.0%	一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実 35.5%
	60～69 歳 (n=130)	高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携 45.4%	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 39.2%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 38.5%
	70 歳以上 (n=233)	高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など) 43.8%	一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実 38.2%	寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充 36.9%

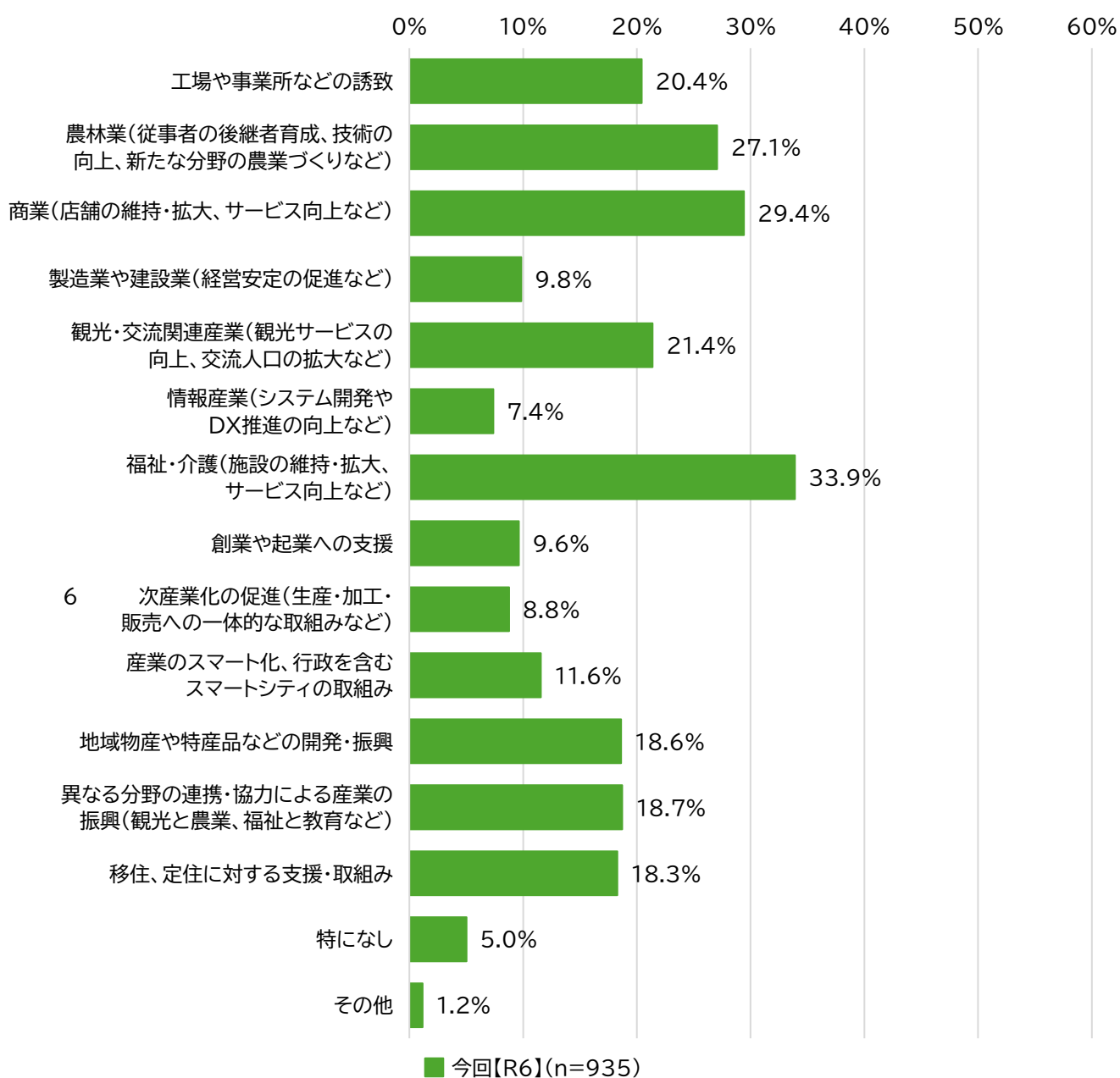
(3) 産業振興（①19 歳以上、②転入者、③高校生世代）

問 村が力を入れるべき産業振興の取組みとして、何が重要だと思いますか。（3つまで○印）

「福祉・介護（施設の維持・拡大、サービス向上など）」が第 1 位。

次いで「商業（店舗の維持・拡大、サービス向上など）」、「農林業（従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど）」の順。

南箕輪村が力を入れるべき産業振興の取組みとして、第 1 位が「福祉・介護（施設の維持・拡大、サービス向上など）」（33.9%）、第 2 位が「商業（店舗の維持・拡大、サービス向上など）」（29.4%）、第 3 位が「農林業（従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど）」（27.1%）などの順となっています。



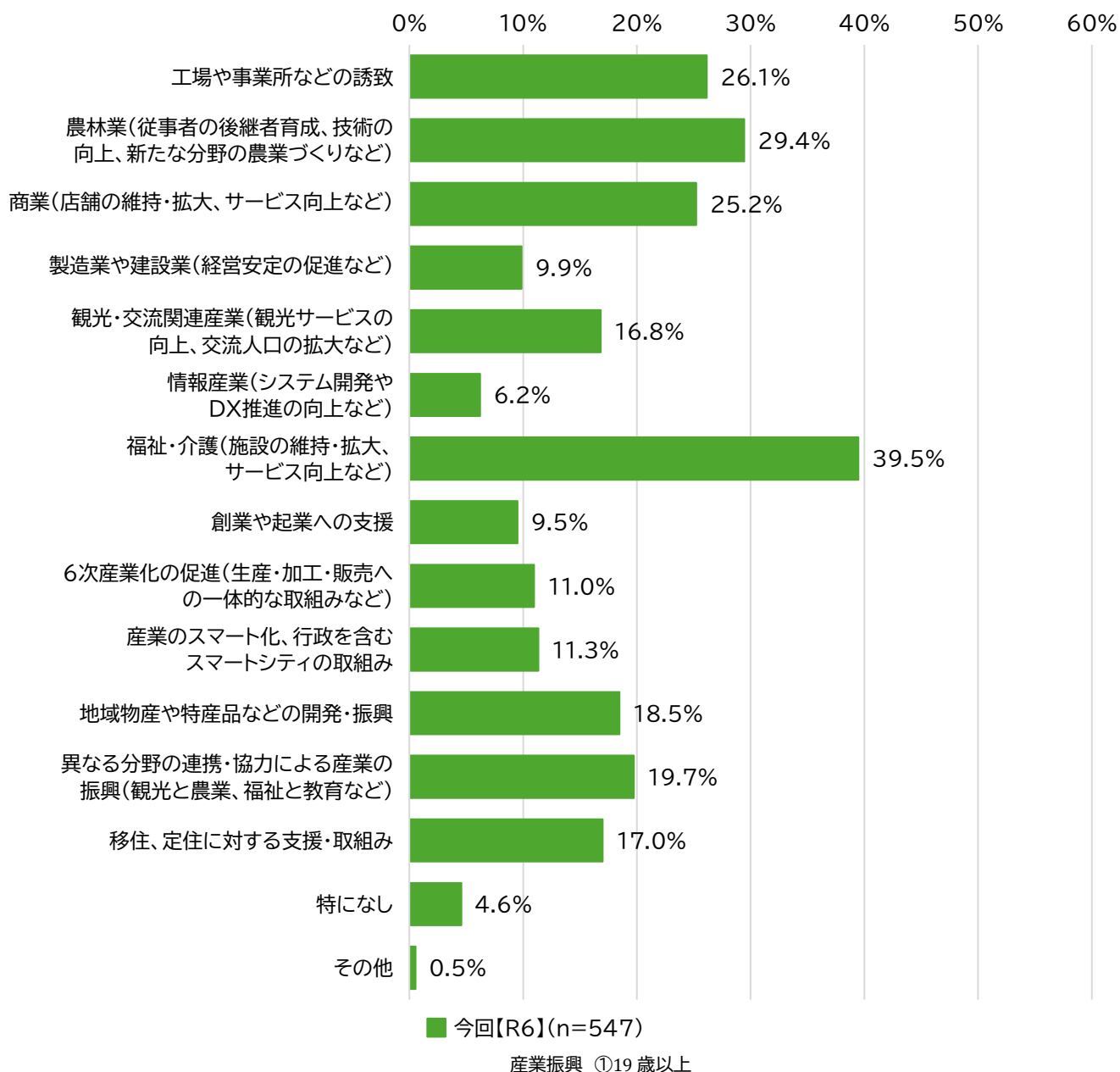
産業振興 全体

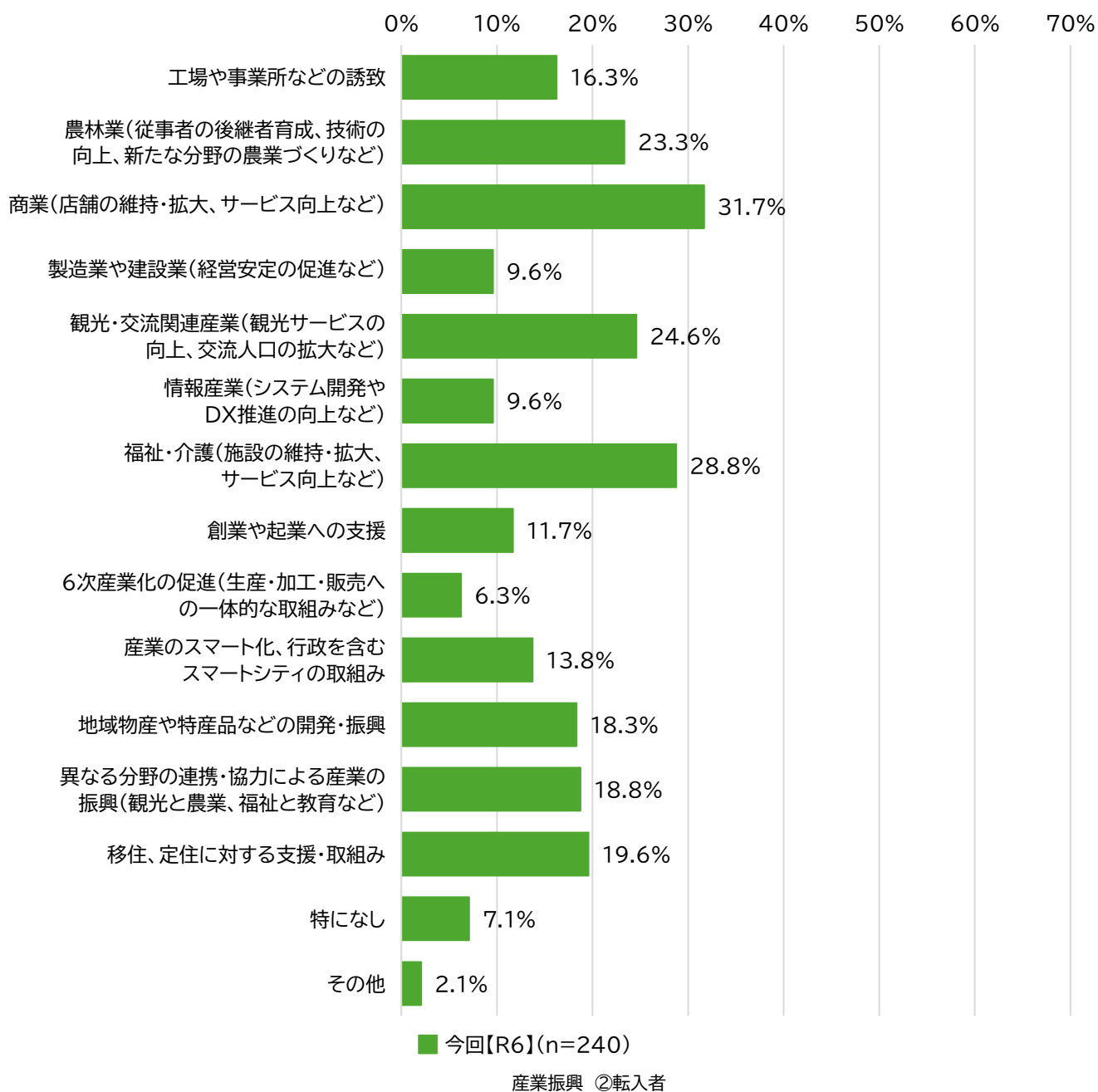
【調査区分別結果】

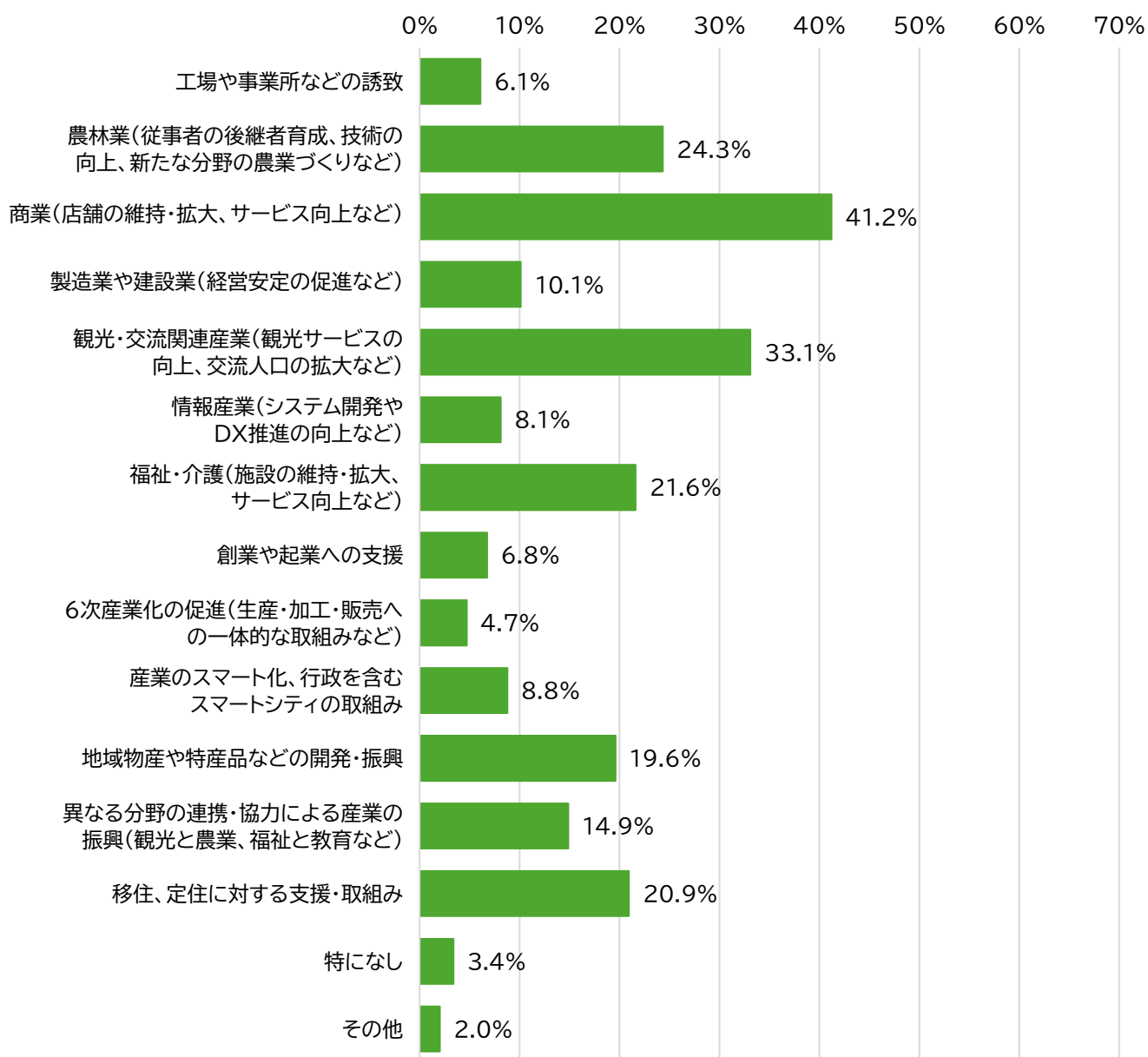
区分別でみると、「①19 歳以上」の第 1 位は「福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など)」(39.5%)で、次いで「農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど)」(29.4%)、「工場や事業所などの誘致」(26.1%)などの順位となっています。

「②転入者」では、第 1 位が「商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など)」(31.7%)、次いで「福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など)」(28.8%)、「観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など)」(24.6%)などの順位となっています。

「③高校生世代」では、第 1 位が「商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など)」(41.2%)、次いで「観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など)」(33.1%)、「農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど)」(24.3%)などの順位となっています。







■ 今回【R6】(n=148)

産業振興 ③高校生世代

【回答者の属性別結果】

性別でみると、男性の第1位は同率で「農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど)」「福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など)」(共に27.9%)となり、女性の第1位は「福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など)」(39.0%)となっています。

年齢別でみると、10代～30代といった若い世代が「商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など)」が第1位、50代～70歳以上が「福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など)」が第1位となります。また、「②転入者」や「③高校生世代」では、「観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など)」を求める声も見受けられます。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=935)		福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 33.9%	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 29.4%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 27.1%
性別	男性 (n=426)	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 27.9%	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 27.9%	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 26.3%
	女性 (n=497)	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 39.0%	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 32.0%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 27.0%
①19歳以上 全体 (n=547)		福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 39.5%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 29.4%	工場や事業所などの誘致 26.1%
①19歳以上性別	男性 (n=263)	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 33.8%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 31.2%	工場や事業所などの誘致 30.4%
	女性 (n=277)	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 44.8%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 28.5%	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 27.1%
②転入者 全体 (n=240)		商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 31.7%	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 28.8%	観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など) 24.6%
②転入者性別	男性 (n=103)	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 27.2%	観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など) 25.2%	移住、定住に対する支援・取組み 22.3%
	女性 (n=137)	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 37.2%	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 35.0%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 24.8%
③高校生世代 全体 (n=148)		商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 41.2%	観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など) 33.1%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 24.3%

③ 高 校 生 世 代 性 別	男性 (n=60)	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 40.0%	観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など) 36.7%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 25.0%
	女性 (n=83)	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 43.4%	観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など) 31.3%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 25.3%
年 代 別	19～29 歳 (n=57)	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 33.3%	観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など) 31.6%	移住、定住に対する支援・取り組み 29.8%
	30～39 歳 (n=103)	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 34.0%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 26.2%	観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など) 25.2%
	40～49 歳 (n=137)	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 33.6%	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 33.6%	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 27.0%
	50～59 歳 (n=121)	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 35.5%	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 30.6%	工場や事業所などの誘致 28.1%
	60～69 歳 (n=130)	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 42.3%	商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など) 28.5%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 25.4%
	70 歳以上 (n=233)	福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など) 47.2%	農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど) 30.9%	工場や事業所などの誘致 29.6%

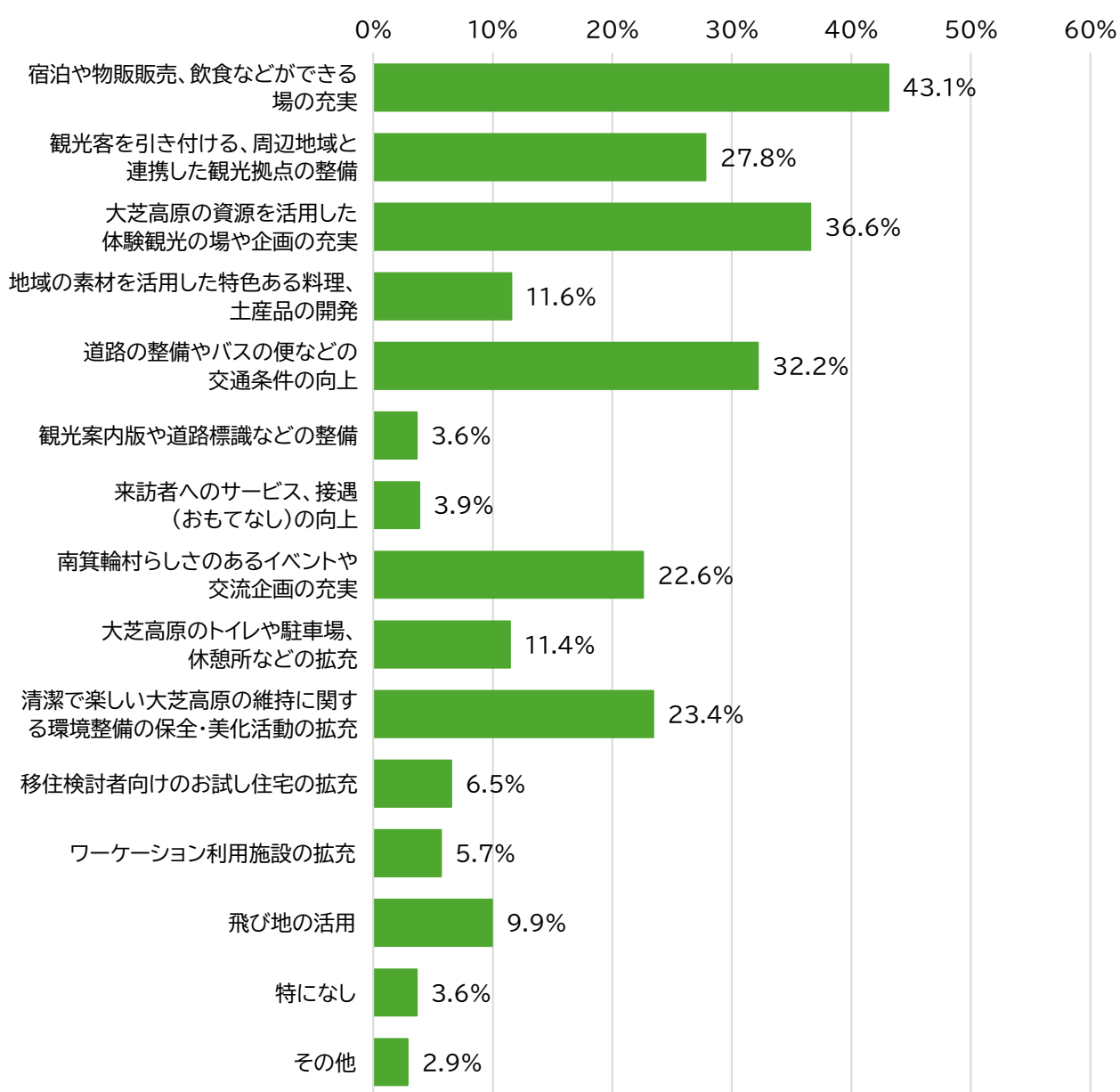
(4) 観光・交流振興（①19 歳以上、②転入者、③高校生世代）

問 村が力を入れるべき観光・交流振興の取組みとして、何が重要だと思いますか。（3つまで○印）

「宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実」が第1位。

次いで「大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実」、「道路の整備やバスの便などの交通条件の向上」の順。

南箕輪村が力を入れるべき観光・交流振興の取組みとして、第1位が「宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実」（43.1%）、第2位が「大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実」（36.6%）、第3位が「道路の整備やバスの便などの交通条件の向上」（32.2%）などの順となっています。

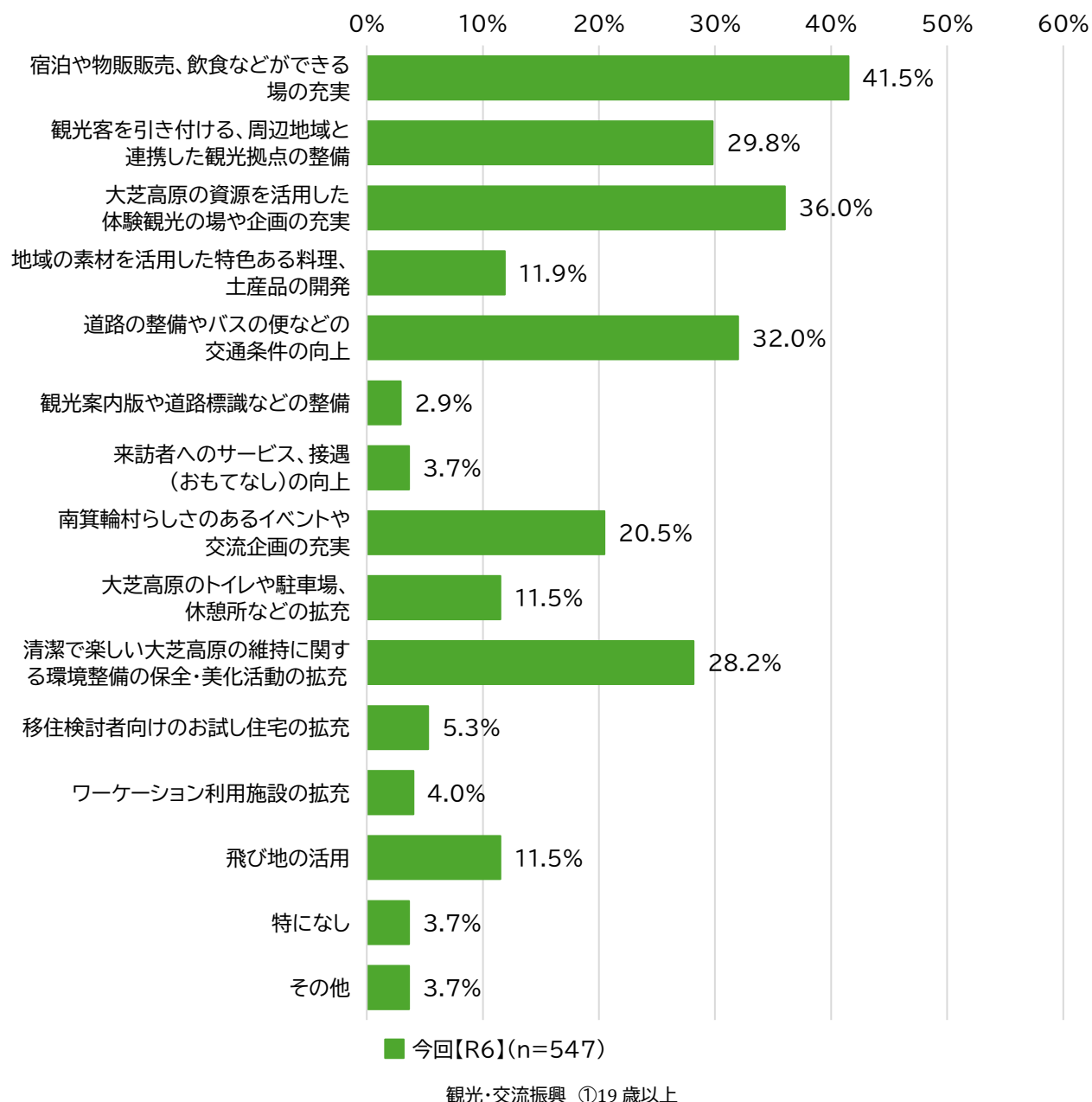


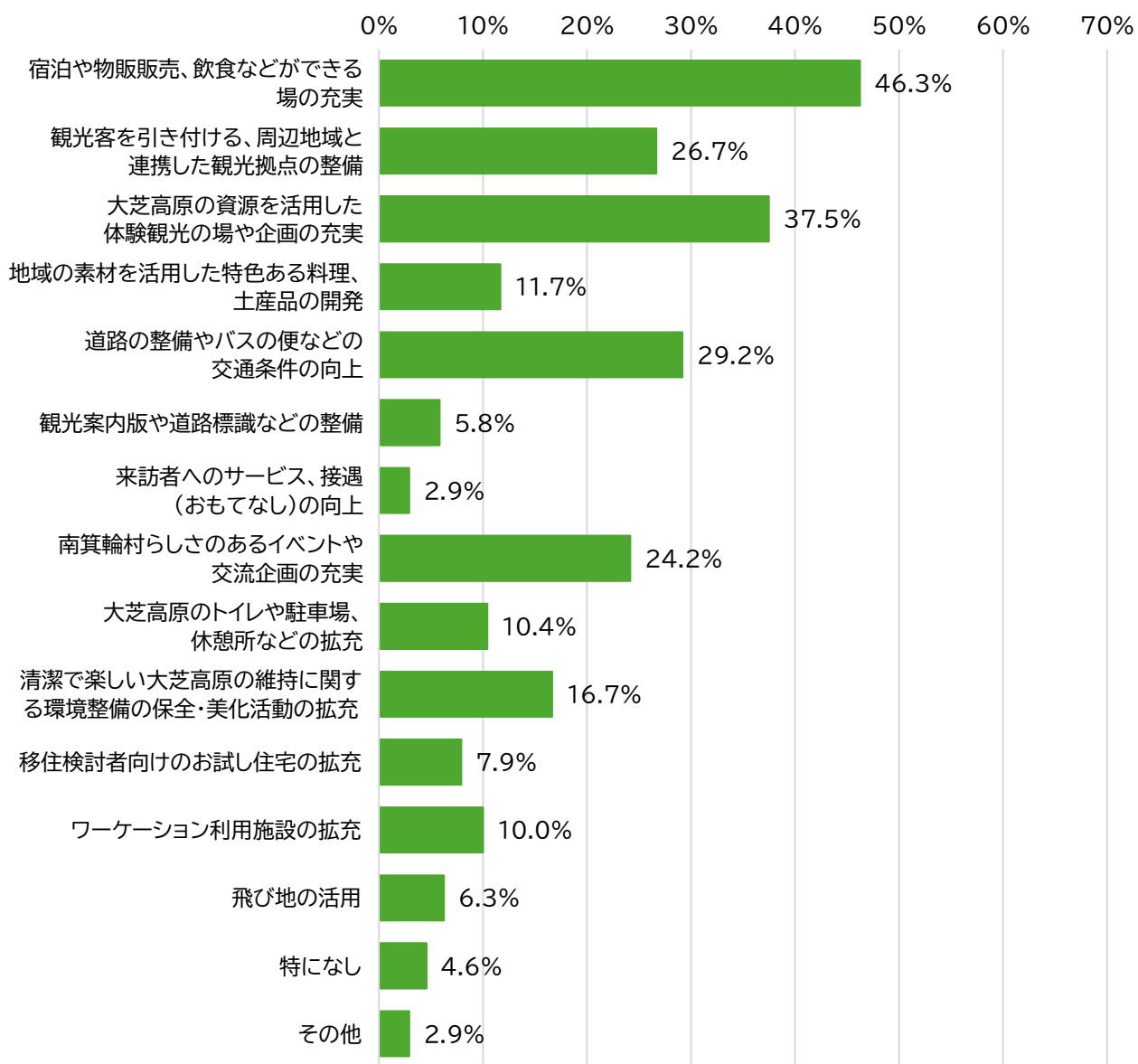
■ 今回【R6】(n=935)

観光・交流振興 全体

【調査区分別結果】

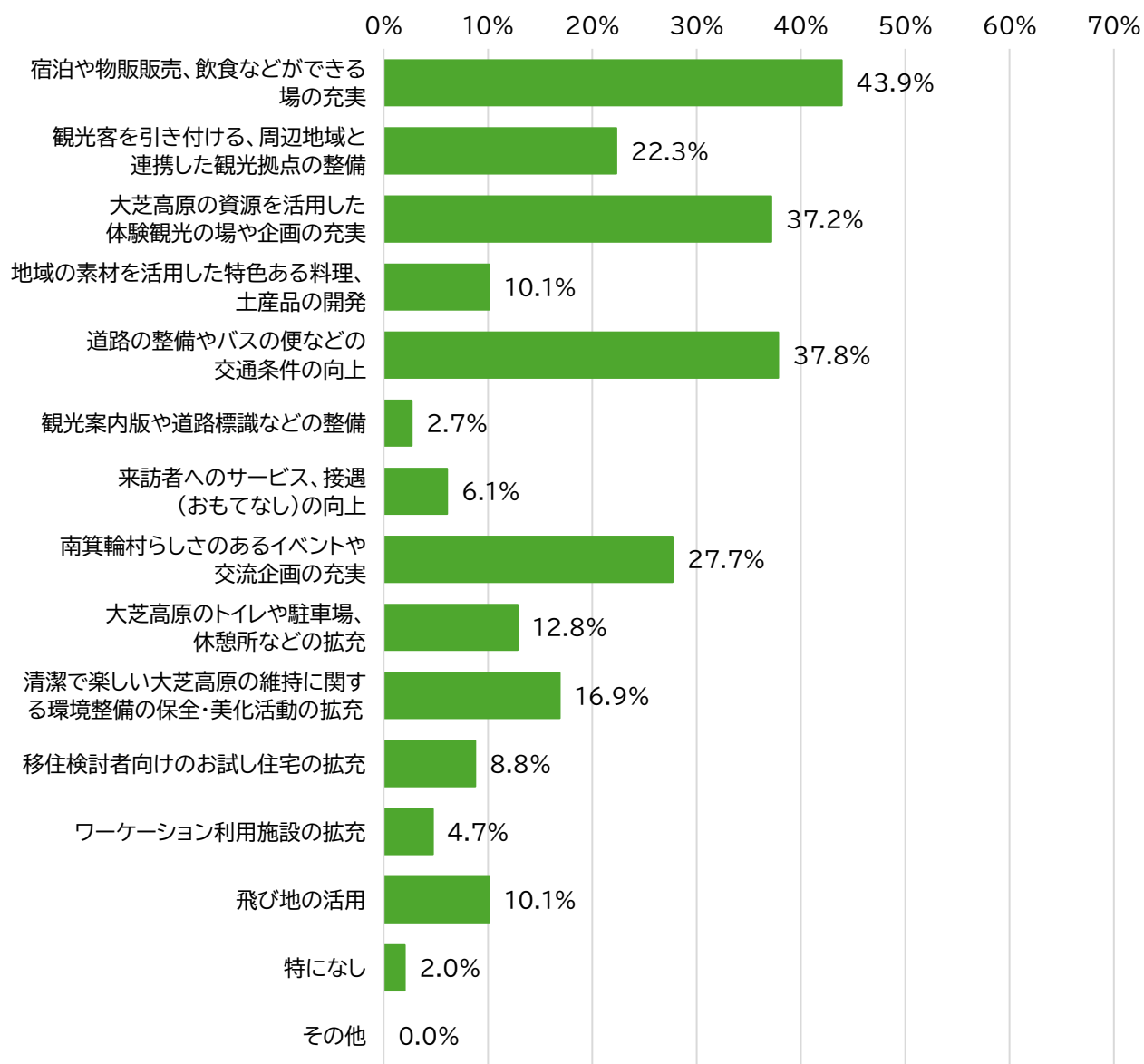
区分別でも、一部順位の変動はあるものの上位3位は「宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実」、「大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実」、「道路の整備やバスの便などの交通条件の向上」と、同じ項目が並んでいます。中でも「宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実」は全区分で第1位であり、割合も4割を超えていることから、村民の多くが観光・交流振興で特に力を入れるべきと考えているといえます。





■ 今回【R6】(n=240)

観光・交流振興 ②転入者



■ 今回【R6】(n=148)

観光・交流振興 ③高校生世代

【回答者の属性別結果】

属性別でみると、ほとんどの属性で「宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実」が第1位となっており、年代別にみると「19～29歳」(56.1%)、「30～39歳」(48.5%)、「40～49歳」(44.5%)、区分別にみると「②転入者:女性」(47.4%)、「③高校生世代:男性」(46.7%)、「②転入者:男性」(44.7%)と、比較的若い世代が観光・交流振興に力を入れるべきと考えているといえます。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=935)		宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 43.1%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 36.6%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 32.2%
性別	男性 (n=426)	宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 41.5%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 38.0%	観光客を引き付ける、周辺地域と連携した観光拠点の整備 30.0%
	女性 (n=497)	宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 44.5%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 36.0%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 35.0%
①19歳以上 全体 (n=547)		宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 41.5%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 36.0%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 32.0%
①19歳以上性別	男性 (n=263)	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 40.7%	宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 39.2%	観光客を引き付ける、周辺地域と連携した観光拠点の整備 29.7%
	女性 (n=277)	宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 43.7%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 34.3%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 32.5%
②転入者 全体 (n=240)		宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 46.3%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 37.5%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 29.2%
②転入者性別	男性 (n=103)	宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 44.7%	観光客を引き付ける、周辺地域と連携した観光拠点の整備 31.1%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 31.1%
	女性 (n=137)	宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 47.4%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 42.3%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 32.8%
③高校生世代 全体 (n=148)		宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 43.9%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 37.8%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 37.2%
③高校生世代性別	男性 (n=60)	宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 46.7%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 38.3%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 35.0%
	女性 (n=83)	宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実 42.2%	道路の整備やバスの便などの交通条件の向上 41.0%	大芝高原の資源を活用した体験観光の場や企画の充実 37.3%

年 代 別	19～29 歳 (n=57)	宿泊や物販販売、飲食などができ る場の充実 56.1%	観光客を引き付ける、周辺地域と 連携した観光拠点の整備 35.1%	道路の整備やバスの便などの交通 条件の向上 29.8%
	30～39 歳 (n=103)	宿泊や物販販売、飲食などができ る場の充実 48.5%	大芝高原の資源を活用した体験観 光の場や企画の充実 42.7%	南箕輪村らしさのあるイベントや交 流企画の充実 26.2%
	40～49 歳 (n=137)	宿泊や物販販売、飲食などができ る場の充実 44.5%	道路の整備やバスの便などの交通 条件の向上 38.0%	大芝高原の資源を活用した体験観 光の場や企画の充実 34.3%
	50～59 歳 (n=121)	宿泊や物販販売、飲食などができ る場の充実 38.0%	大芝高原の資源を活用した体験観 光の場や企画の充実 36.4%	道路の整備やバスの便などの交通 条件の向上 36.4%
	60～69 歳 (n=130)	観光客を引き付ける、周辺地域と 連携した観光拠点の整備 36.2%	大芝高原の資源を活用した体験観 光の場や企画の充実 36.2%	清潔で楽しい大芝高原の維持に関す る環境整備の保全・美化活動の拡充 34.6%
	70 歳以上 (n=233)	宿泊や物販販売、飲食などができ る場の充実 44.2%	大芝高原の資源を活用した体験観 光の場や企画の充実 37.3%	道路の整備やバスの便などの交通 条件の向上 32.2%

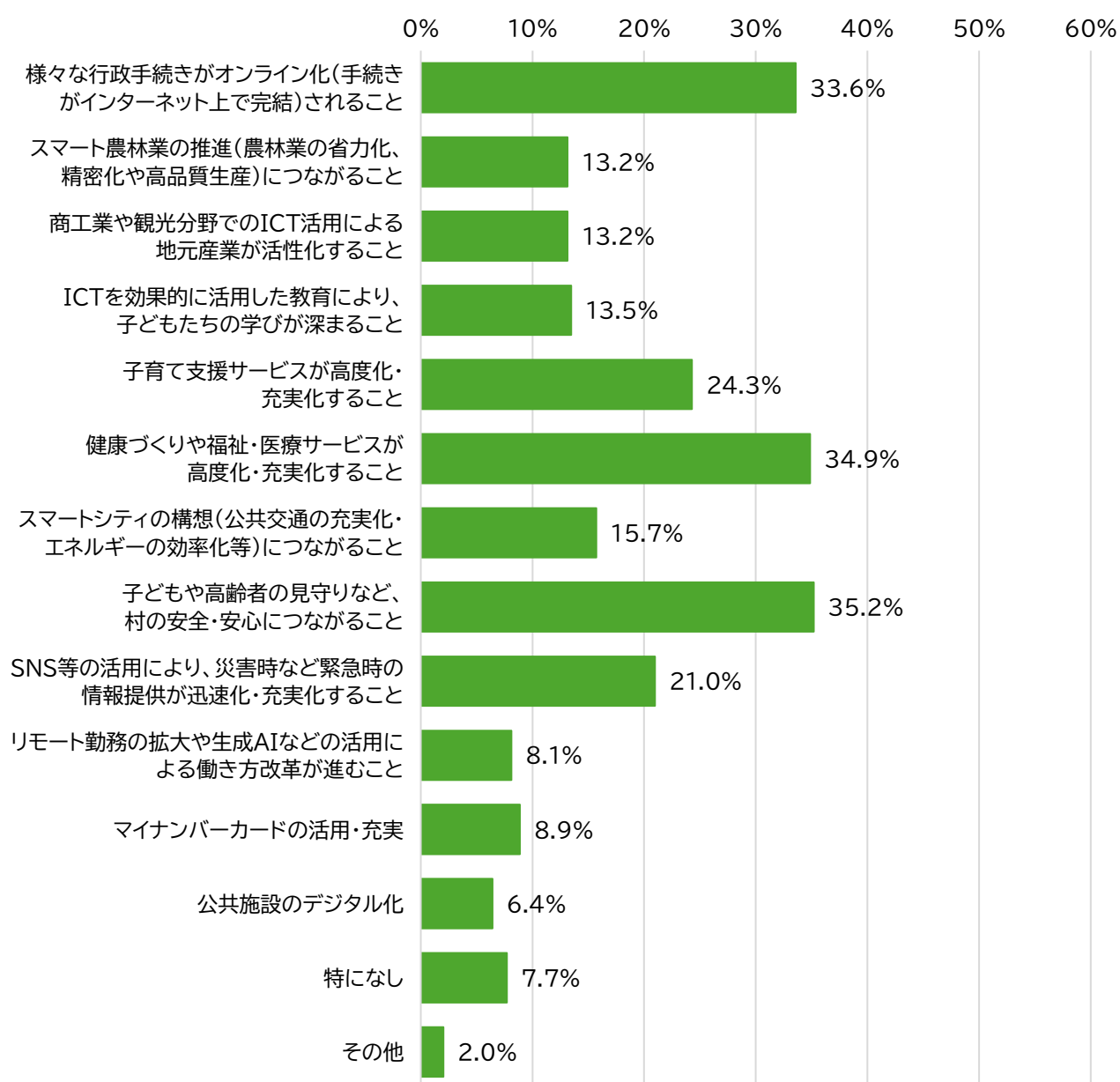
(5) 地域社会のデジタル化(①19 歳以上、②転入者、③高校生世代)

問 地域社会でデジタル化が進むなかで、あなたが期待することは何ですか。(3つまで○印)

「子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながる事」が第1位。

次いで「健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること」、「様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること」の順。

南箕輪村が力を入れるべき観光・交流振興の取組みとして、第1位が「子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながる事」(35.2%)、第2位が「健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること」(34.9%)、第3位が「様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること」(33.6%)などの順となっています。



■ 今回【R6】(n=935)

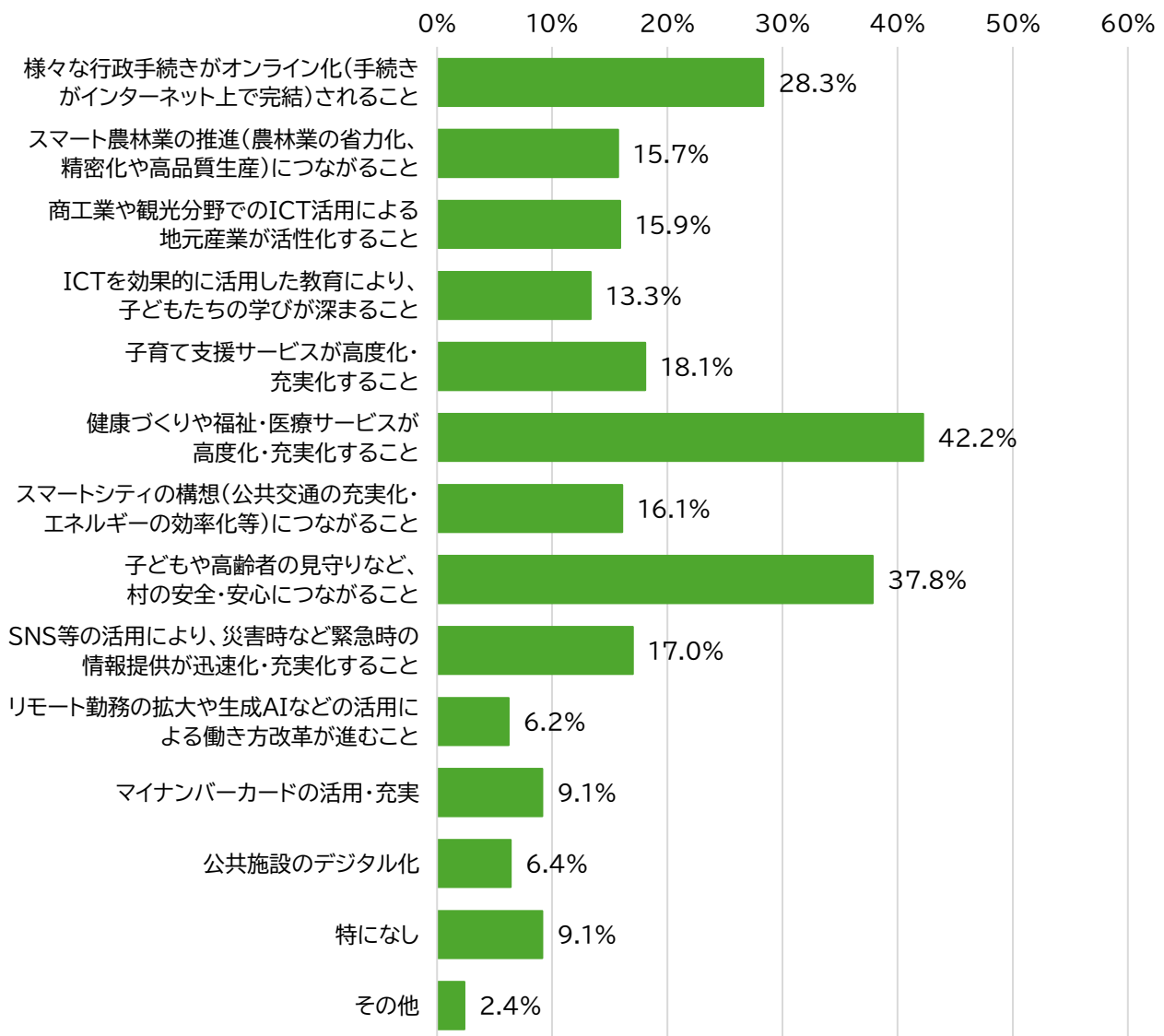
地域社会のデジタル化 全体

【調査区分別結果】

区分別でみると、「①19 歳以上」の第 1 位は「健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること」(42.2%)で、次いで「子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること」(37.8%)、「様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること」(28.3%)などの順位となっています。

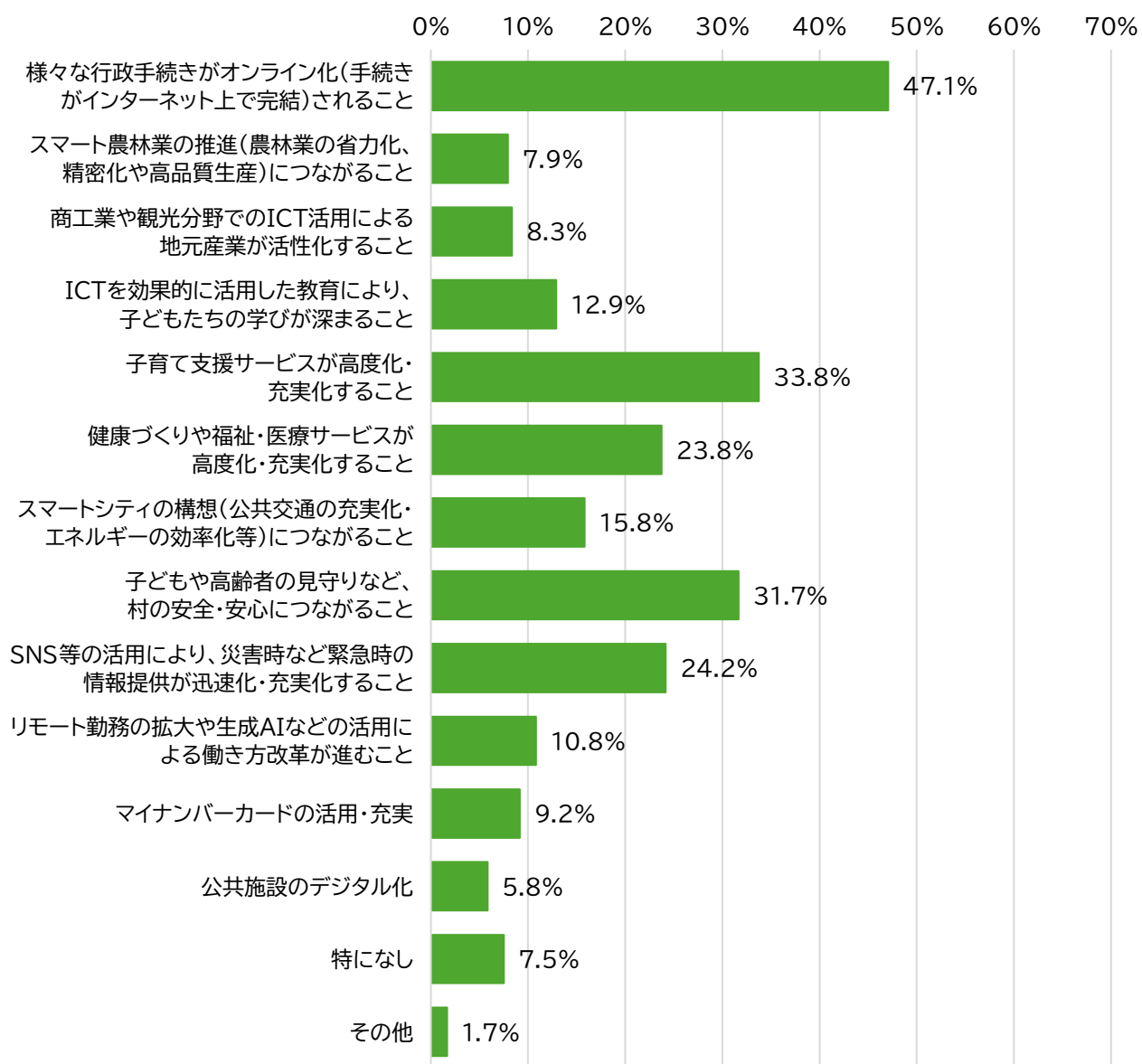
「②転入者」では、第 1 位が「様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること」(47.1%)、次いで「子育て支援サービスが高度化・充実化すること」(33.8%)、「子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること」(31.7%)などの順位となっています。

「③高校生世代」では、第 1 位が僅差で「子育て支援サービスが高度化・充実化すること」(31.8%)、次いで「様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること」、「子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること」(同率で 31.1%)などの順位となっています。



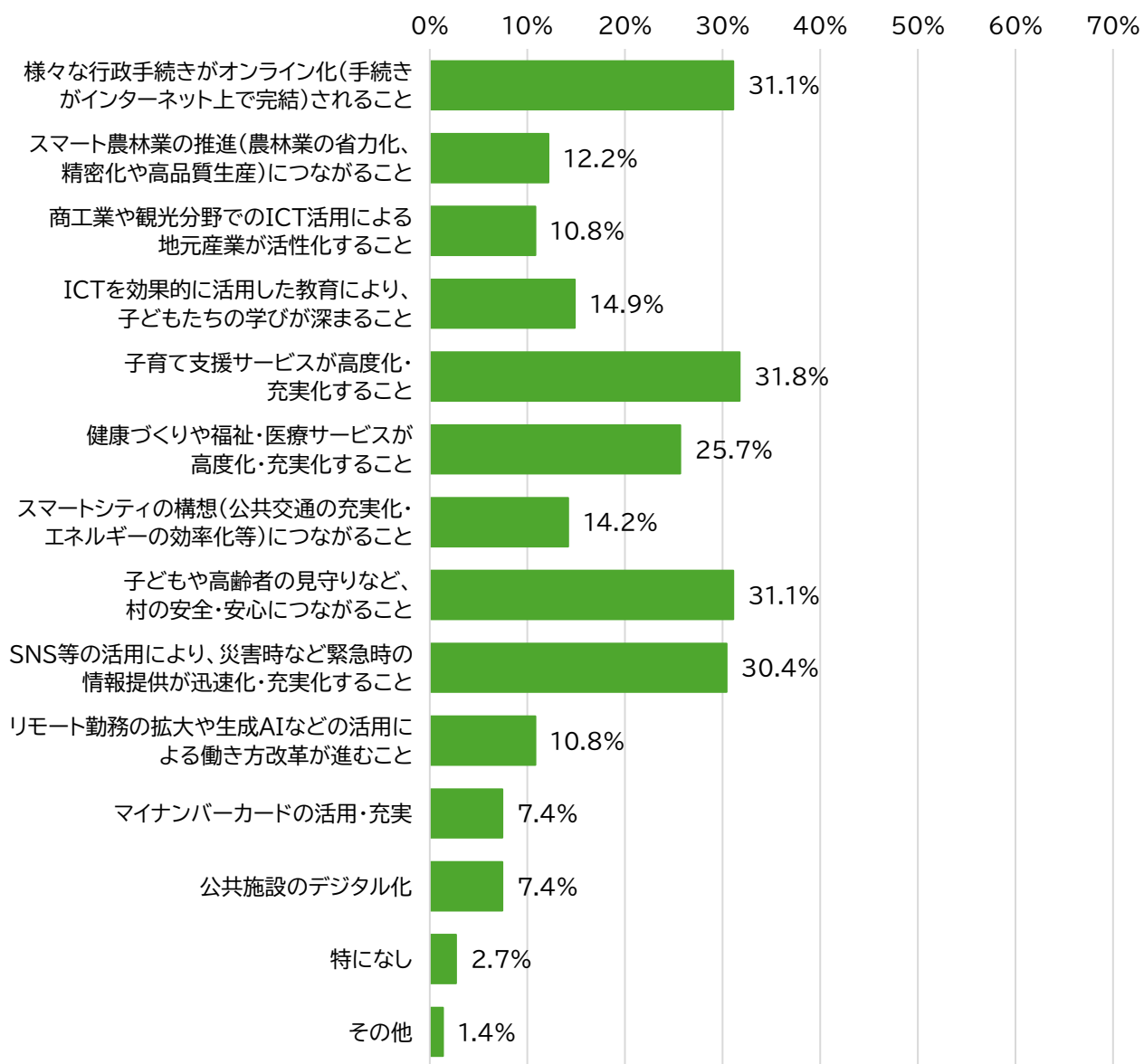
■ 今回【R6】(n=547)

地域社会のデジタル化 ①19 歳以上



■ 今回【R6】(n=240)

地域社会のデジタル化 ②転入者



■ 今回【R6】(n=148)

地域社会のデジタル化 ③高校生世代

【回答者の属性別結果】

この項目では性別による大きな差はありませんでした。

属性別でみると、全体の第1位「子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること」は、「③高校生世代：男性」を除いてすべての属性の上位3位以内に含まれており、性別・世代を問わず地域社会でのデジタル化が期待されている項目といえます。

年代別でみると、10代～50代の現役世代(生産年齢人口の大多数)において「様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること」が第1位であり、また60代～70歳以上の高齢世代(老年人口の大多数)において「健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること」が第1位であり、年代によって地域社会のデジタル化で期待される項目は大きく異なるといえます。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=935)		子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 35.2%	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 34.9%	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 33.6%
性別	男性(n=426)	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 38.5%	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 30.5%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 28.9%
	女性(n=497)	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 40.6%	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 38.8%	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 29.6%
①19歳以上 全体(n=547)		健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 42.2%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 37.8%	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 28.3%
①19歳以上性別	男性(n=263)	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 38.0%	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 34.2%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 33.5%
	女性(n=277)	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 46.2%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 42.2%	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 23.1%
②転入者 全体(n=240)		様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 47.1%	子育て支援サービスが高度化・充実化すること 33.8%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 31.7%
②転入者性別	男性(n=103)	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 49.5%	子育て支援サービスが高度化・充実化すること 32.0%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 24.3%
	女性(n=137)	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 45.3%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 37.2%	子育て支援サービスが高度化・充実化すること 35.0%
③高校生世代 全体(n=148)		子育て支援サービスが高度化・充実化すること 31.8%	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 31.1%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながること 31.1%

③ 高 校 生 世 代 性 別	男性 (n=60)	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 38.3%	子育て支援サービスが高度化・充実化すること 23.3%	SNS等の活用により、災害時など緊急時の情報提供が迅速化・充実化すること 21.7%
	女性 (n=83)	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながることに 41.0%	子育て支援サービスが高度化・充実化すること 39.8%	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 37.3%
年 代 別	19～29 歳 (n=57)	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 56.1%	子育て支援サービスが高度化・充実化すること 43.9%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながることに 29.8%
	30～39 歳 (n=103)	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 53.4%	子育て支援サービスが高度化・充実化すること 41.7%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながることに 33.0%
	40～49 歳 (n=137)	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 51.8%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながることに 29.2%	子育て支援サービスが高度化・充実化すること 27.0%
	50～59 歳 (n=121)	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 42.1%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながることに 29.8%	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 28.9%
	60～69 歳 (n=130)	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 46.2%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながることに 40.0%	様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること 23.8%
	70 歳以上 (n=233)	健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること 50.6%	子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながることに 44.2%	商工業や観光分野での ICT 活用による地元産業が活性化すること 18.0%

2-6 転入者の傾向について(②転入者)

(1) 住宅の所有

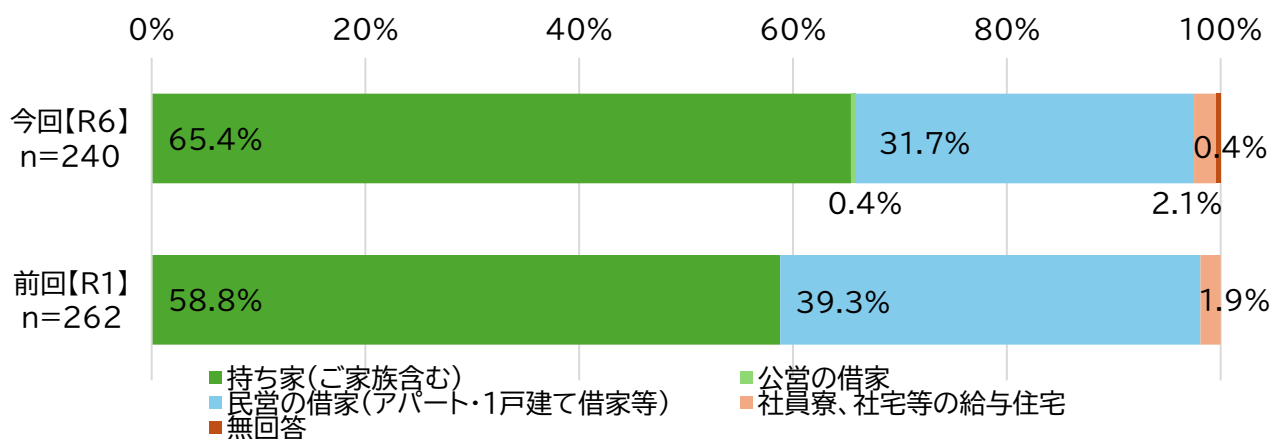
問 現在住んでいる住宅の所有関係はどれですか。(1 つに○印)

「持ち家(ご家族含む)」が第1位。

次いで「民営の借家(アパート・1戸建て借家等)」の順。

「持ち家(ご家族含む)」が65.4%と最も多く、次いで「民営の借家(アパート・1戸建て借家等)」(31.7%)となっています。

前回調査と比較すると、「持ち家(ご家族含む)」が6.6ポイント増加し、「民営の借家(アパート・1戸建て借家等)」が7.6ポイント減少しています。



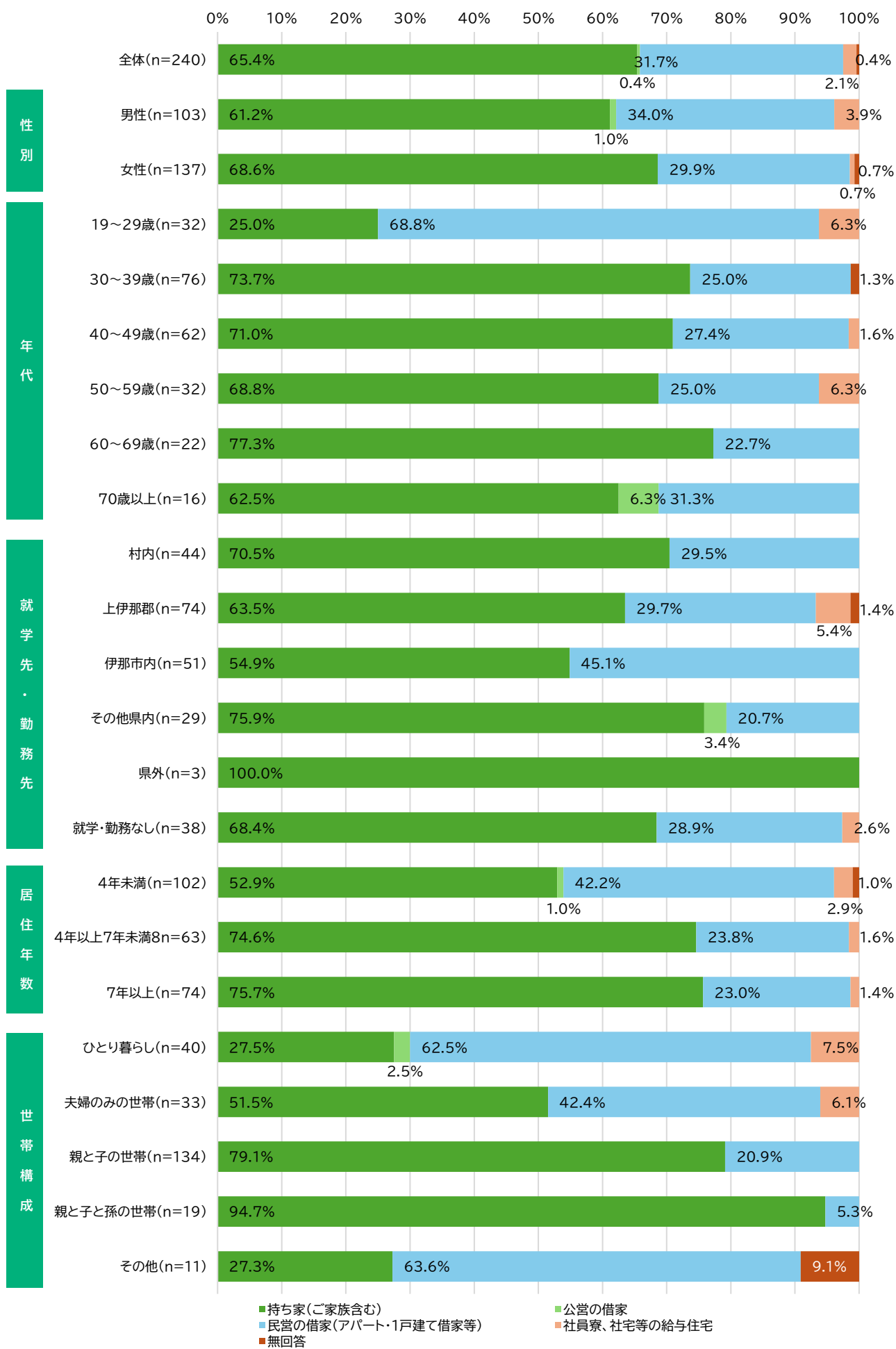
【回答者の属性別結果】

性別でみると、「女性」の「持ち家(ご家族含む)」が68.6%と、「男性」(61.2%)よりやや高くなっています。

年齢でみると、「60～69歳」の「持ち家(ご家族含む)」が77.3%と最も高く、「19～29歳」(25.0%)が最も低くなっています。

就学先・勤務先でみると、「伊那市内」の「持ち家(ご家族含む)」が54.9%と最も低くなっています。

世帯構成でみると、「ひとり暮らし」の「持ち家(ご家族含む)」が27.5%と最も低くなっています。

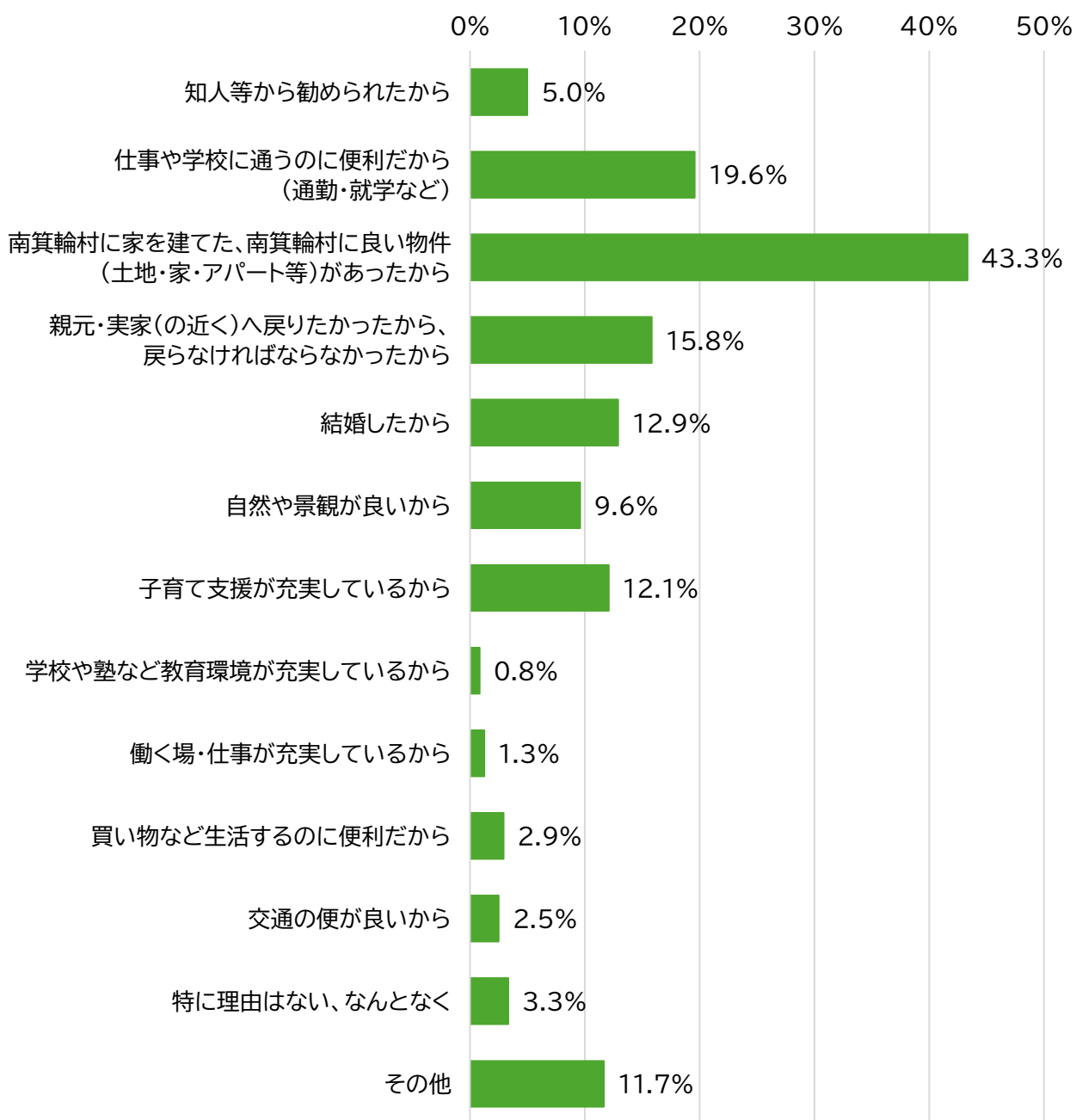


(2) 転入理由

問 南箕輪村へ転入されてきた理由は何ですか。(2 つまで○印)

「南箕輪村に家を建てた、南箕輪村に良い物件(土地・家・アパート等)があったから」が 43.3%と最も多い。

「南箕輪村に家を建てた、南箕輪村に良い物件(土地・家・アパート等)があったから」が 43.3%と最も多く、次いで「仕事や学校に通うのに便利だから(通勤・就学など)」(19.6%)、「親元・実家(の近く)へ戻りたかったから、戻らなければならなかったから」(15.8%)などの順になっています。



■ 今回【R6】(n=240)

(3) 区・組について

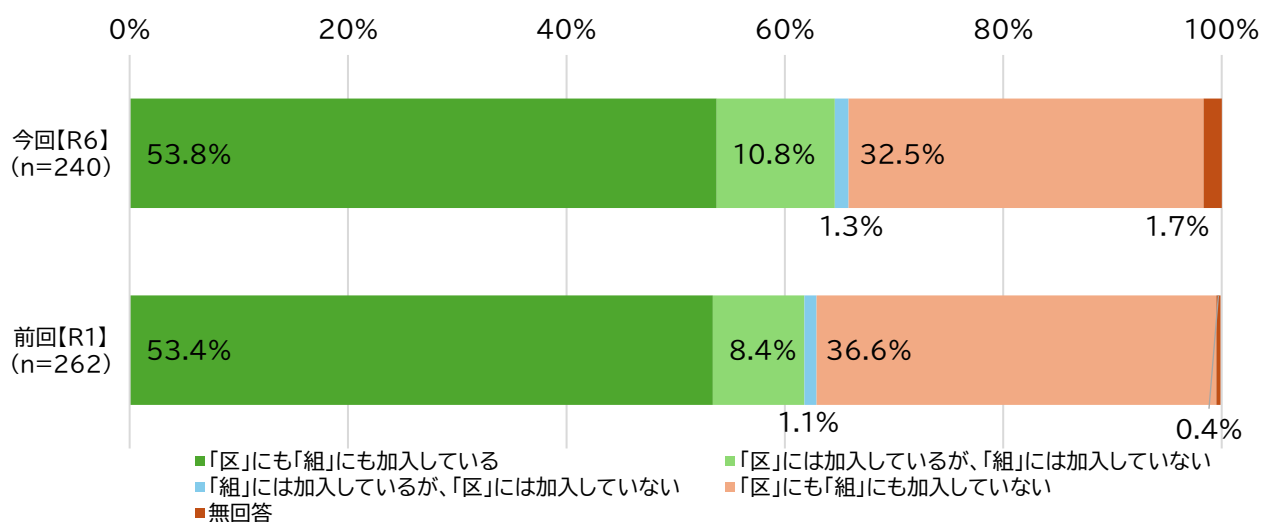
(3)-1 区・組への加入状況

問 あなたは、「区」・「組」に加入していますか。(1 つに○印)

「区にも組にも加入している」が 53.8%と最も高く、次いで「区に組みにも加入していない」(32.5%)

転入後の区や組みの加入状況については、「区にも組にも加入している」が 53.8%と最も高く、次いで「区に組みにも加入していない」(32.5%)となっています。

前回調査と比較すると、「区にも組にも加入している」が 0.4 ポイント増加し、「区」と「組」のいずれかに加入している割合では今回(65.9%)は前回(62.9%)よりも 3.0 ポイント増加しています。



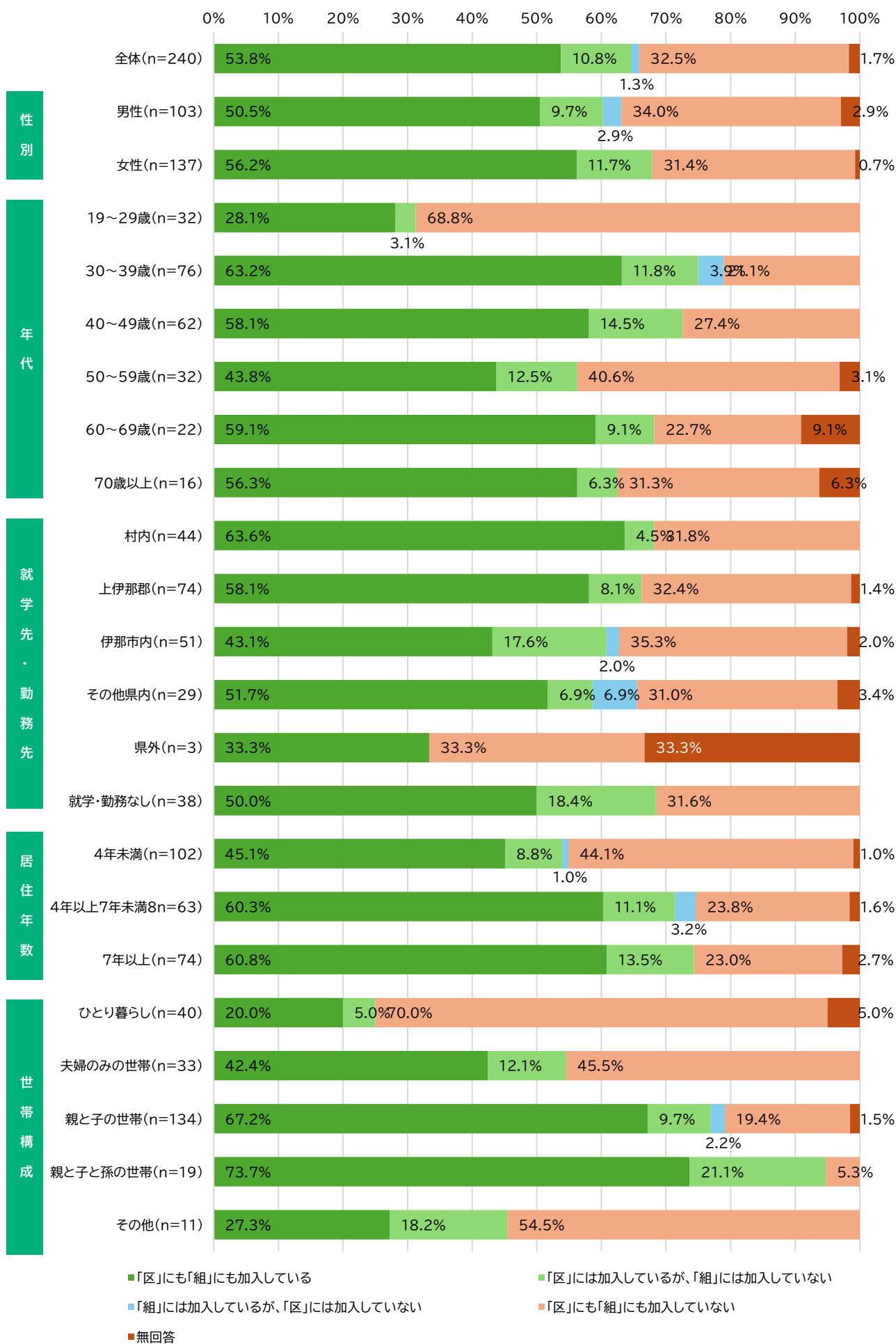
【回答者の属性別結果】

性別でみると、男女の差はあまりありませんでした。

年齢でみると、「30～39歳」の「区にも組にも加入している」が 63.2%と最も高く、「19～29 歳」(28.1%)が最も低くなっています。

就学先・勤務先でみると、「県外」の「区にも組にも加入している」が 33.3%と最も低くなっています。

世帯構成でみると、「ひとり暮らし」の「区にも組にも加入している」が 20.0%と最も低くなっています。



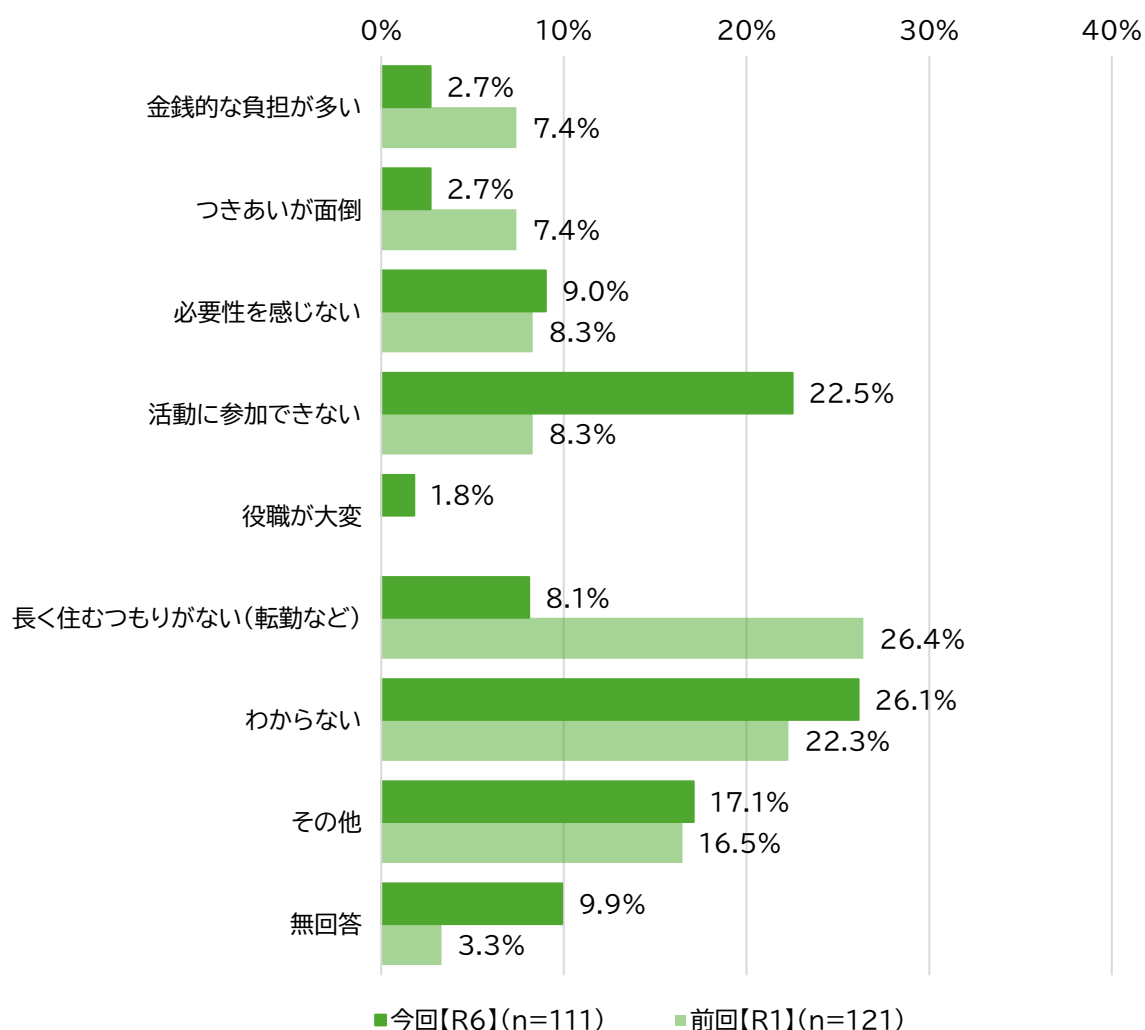
(3)-2 区・組へ加入しない理由

問 前問で「2. 3. 4.」に回答された方にご質問します。
加入していない理由をお聞かせください。(1 つに○印)

「わからない」が 26.1%と最も高く、次いで「活動に参加できない」(22.5%)

「区には加入しているが、組には加入していない」、「組には加入しているが、区には加入していない」、「区にも組にも加入していない」、「無回答」のどれかに回答した 111 名の方に、加入していない理由をきいたところ、「わからない」が 26.1%と最も多く、次いで「活動に参加できない」(22.5%)、「必要性を感じない」(9.0%)といった順になっています(「その他」を除く)。

前回調査と比較すると、「長く住むつもりがない(転勤など)」が 18.3 ポイントと大きく減少している反面、「活動に参加できない」が 14.3 ポイントと大きく増加しています。



(3)-3 区・組への加入についての考え

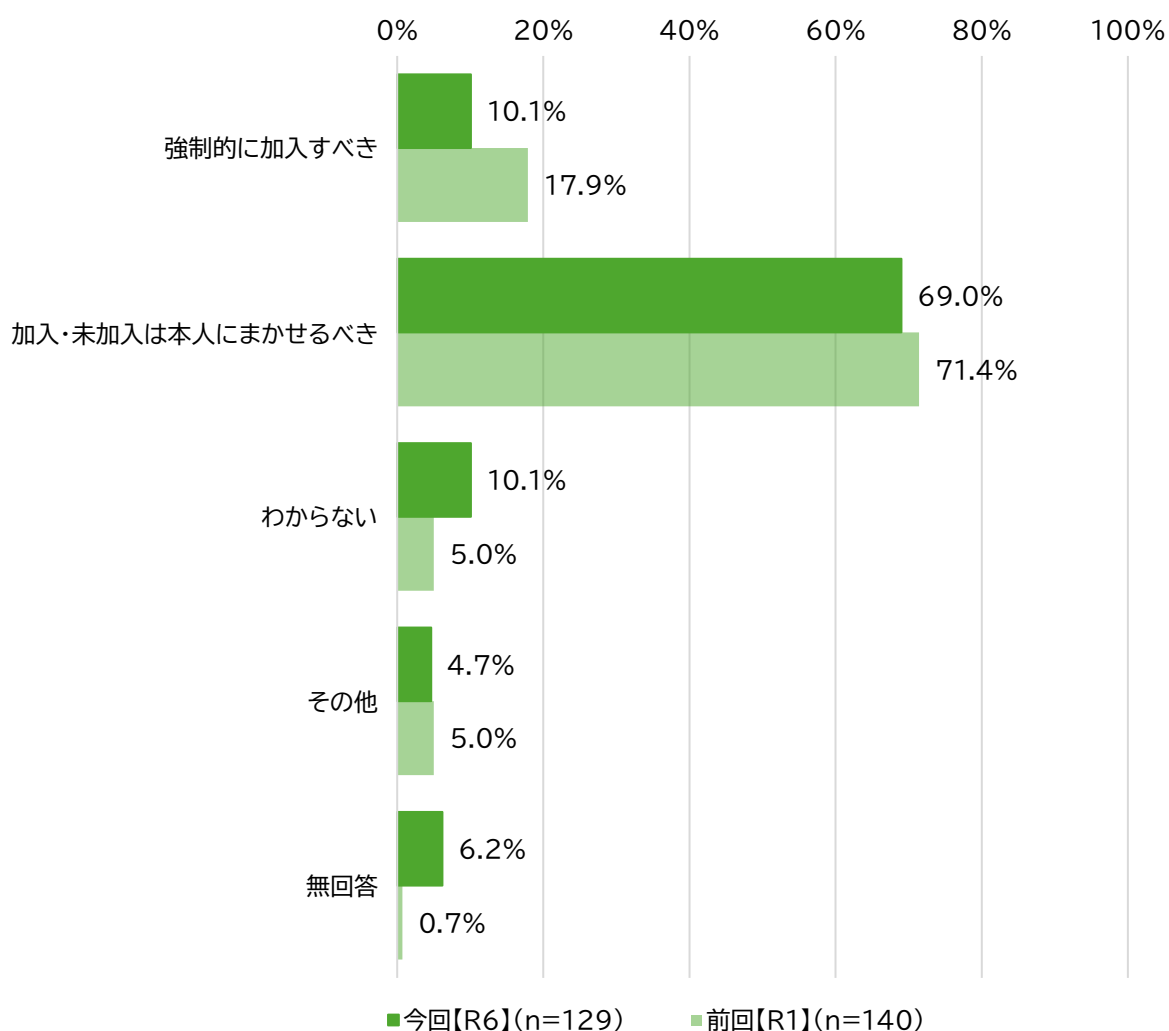
問 前問で「1.」に回答された方にご質問します。

「区」や「組」への加入についてのお考えをお聞かせください。(1 つに○印)

「加入・未加入は本人にまかせるべき」が 69.0%と他を大きく引き離して第 1 位。

区や組への加入については、「加入・未加入は本人にまかせるべき」(69.0%)が他を大きく引き離して第1位にあげられ、次いで「強制的に加入すべき」(10.1%)、「わからない」(10.1%)などの順となっています。

前回調査と比較すると、「強制的に加入すべき」が 7.8 ポイント減少しています。



(4) 転入する際の情報収集など

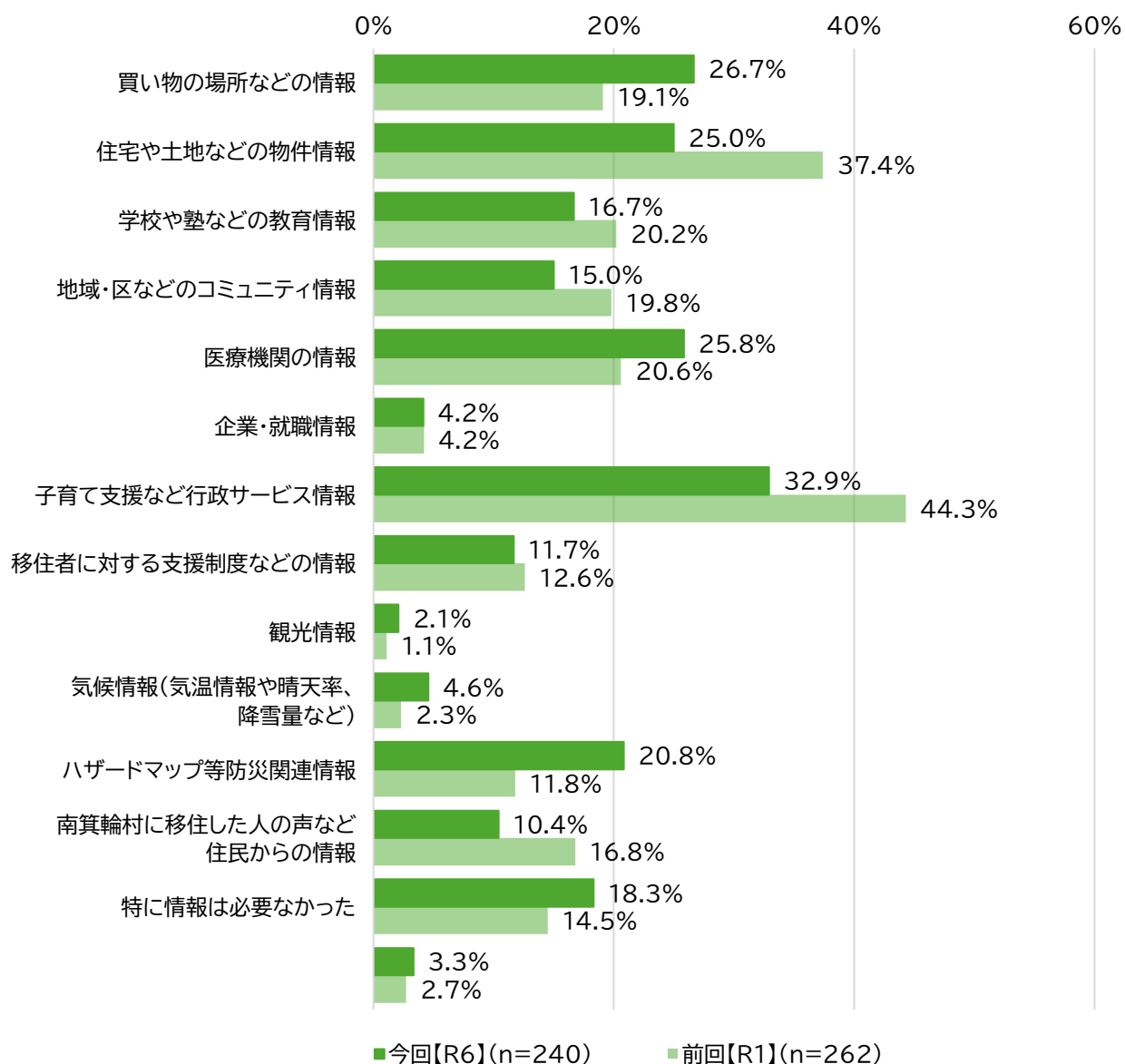
(4)-1 転入する際に必要だった情報

問 南箕輪村に転入するにあたり、特にどのような村の情報が必要でしたか。(3 つまで○印)

「子育て支援など行政サービス情報」が 32.9%で最も高く、次いで「買い物の場所などの情報」(26.7%)

転入の際に必要であった村の情報については、第1位が「子育て支援など行政サービス情報」(32.9%)、次いで「買い物の場所などの情報」(26.7%)、「医療機関の情報」(25.8%)、「住宅や土地などの物件情報」(25.0%)、「ハザードマップ等防災関連情報」(20.8%)などの順となっています。

前回調査と比較すると、「子育て支援など行政サービス情報」(11.4 ポイント減少)、「住宅や土地などの物件情報」(12.4 ポイント減少)と大きく減少しています。その反面、「買い物の場所などの情報」が 7.6 ポイント増加、「ハザードマップ等防災関連情報」が 9.0 ポイント増加しているなどとなっています。



【回答者の属性別結果】

性別でみると、男女とも「子育て支援など行政サービス情報」が第1位でした。次いで、男性は「住宅や土地などの物件情報」(26.2%)、「ハザードマップ等防災関連情報」(22.3%)に対し、女性は「買い物の場所などの情報」(30.7%)、「医療機関の情報」(30.7%)となっています。

年齢でみると、「19～29歳」は「買い物の場所などの情報」が46.9%と最も高く、「30～39歳」・「40～49歳」は「子育て支援など行政サービス情報」がそれぞれ48.7%、41.9%と最も高くなっています。また、「50～59歳」は「住宅や土地などの物件情報」が34.4%と最も高く、「60～69歳」・「70歳以上」は「医療機関の情報」が31.8%、43.8%と最も高くなっています。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=240)		子育て支援など行政サービス情報 32.9%	買い物の場所などの情報 26.7%	医療機関の情報 25.8%
性別	男性 (n=103)	子育て支援など行政サービス情報 30.1%	住宅や土地などの物件情報 26.2%	ハザードマップ等防災関連情報 22.3%
	女性 (n=137)	子育て支援など行政サービス情報 35.0%	買い物の場所などの情報 30.7%	医療機関の情報 30.7%
年代別	19～29歳 (n=32)	買い物の場所などの情報 46.9%	ハザードマップ等防災関連情報 37.5%	子育て支援など行政サービス情報 31.3%
	30～39歳 (n=76)	子育て支援など行政サービス情報 48.7%	住宅や土地などの物件情報 25.0%	買い物の場所などの情報 23.7%
	40～49歳 (n=62)	子育て支援など行政サービス情報 41.9%	学校や塾などの教育情報 27.4%	医療機関の情報 27.4%
	50～59歳 (n=32)	住宅や土地などの物件情報 34.4%	医療機関の情報 31.3%	買い物の場所などの情報 28.1%
	60～69歳 (n=22)	医療機関の情報 31.8%	買い物の場所などの情報 22.7%	住宅や土地などの物件情報 18.2%
	70歳以上 (n=16)	医療機関の情報 43.8%	移住者に対する支援制度などの情報 37.5%	住宅や土地などの物件情報 31.3%

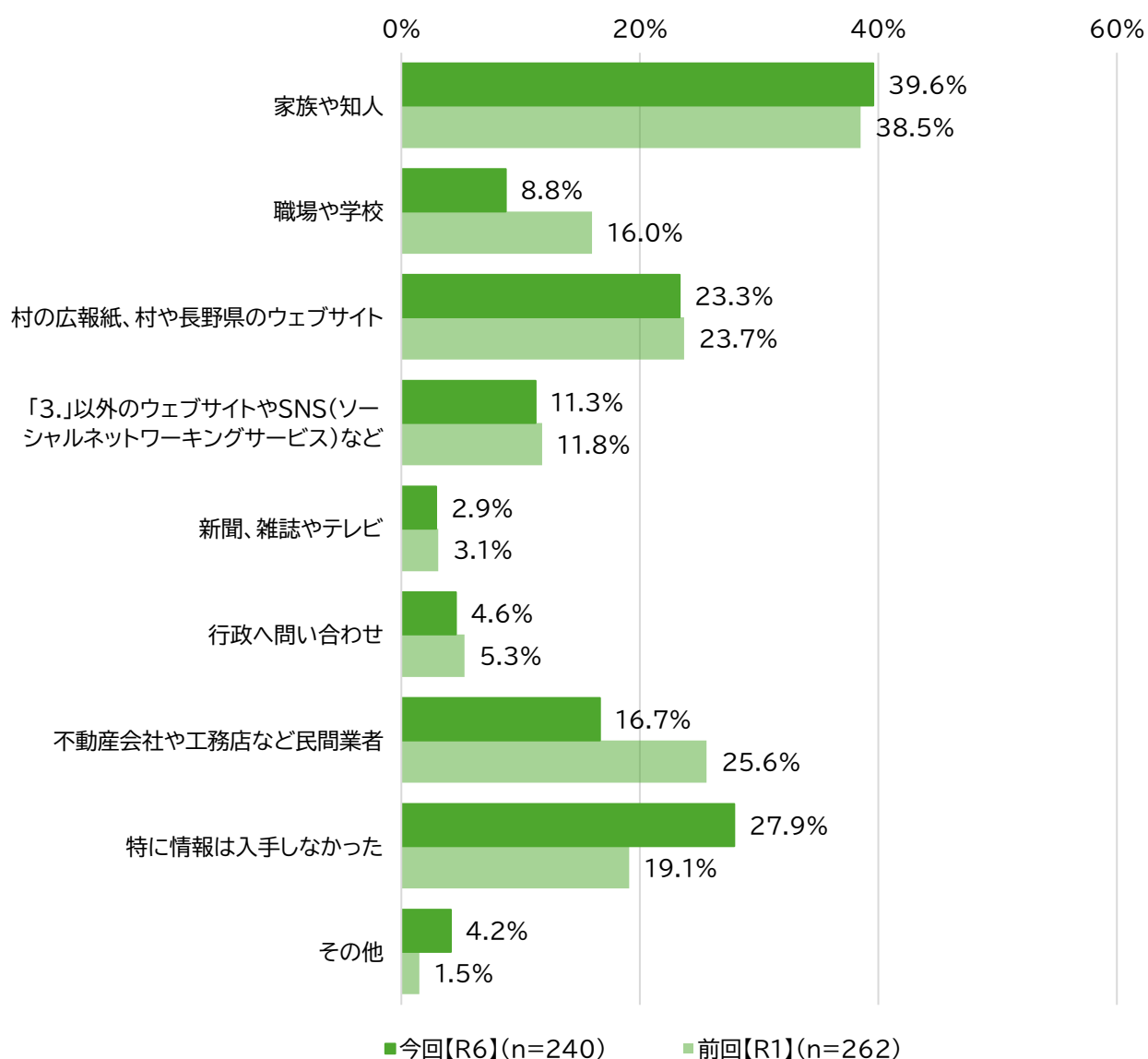
(4)-2 転入する際の情報の入手方法

問 南箕輪村に転入してくる際、村などの情報はどのようにして入手しましたか。(2 つまで○印)

「家族や知人」が 39.6%で最も高く、次いで「特に情報は入手なかった」(27.9%)

転入時における村などの情報の入手方法については、第1位が「家族や知人」(39.6%)、次いで「特に情報は入手しなかった」(27.9%)、「村の広報紙、村や長野県のウェブサイト」(23.3%)、「不動産会社や工務店など民間業者」(16.7%)、などの順となっています。

前回調査と比較すると、「家族や知人」が 1.1 ポイント増加、「特に情報は入手しなかった」が 8.8 ポイント増加となっています。その反面、「不動産会社や工務店など民間業者」が 8.9 ポイント減少、「職場や学校」が 7.2 ポイント減少となっています。



【回答者の属性別結果】

性別でみると、男女とも大きな差はありませんでした。

年齢でみると、情報の入手方法は概ね「家族や知人」・「特に情報は入手しなかった」となっていますが、「19 歳～30 代」は「村の広報紙、村や長野県のウェブサイト」、「40 代～70 代」では「不動産会社や工務店など民間業者」から情報を入手する傾向が高いといえます。

		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体(n=240)		家族や知人 39.6%	特に情報は入手しなかった 27.9%	村の広報紙、村や長野県のウェブサイト 23.3%
性別	男性 (n=103)	家族や知人 38.8%	特に情報は入手しなかった 25.2%	村の広報紙、村や長野県のウェブサイト 19.4%
	女性 (n=137)	家族や知人 40.1%	特に情報は入手しなかった 29.9%	村の広報紙、村や長野県のウェブサイト 26.3%
年代別	19～29 歳 (n=32)	家族や知人 34.4%	特に情報は入手しなかった 34.4%	村の広報紙、村や長野県のウェブサイト 25.0%
	30～39 歳 (n=76)	家族や知人 51.3%	村の広報紙、村や長野県のウェブサイト 35.5%	特に情報は入手しなかった 19.7%
	40～49 歳 (n=62)	家族や知人 38.7%	特に情報は入手しなかった 24.2%	不動産会社や工務店など民間業者 21.0%
	50～59 歳 (n=32)	特に情報は入手しなかった 34.4%	家族や知人 25.0%	不動産会社や工務店など民間業者 18.8%
	60～69 歳 (n=22)	特に情報は入手しなかった 36.4%	家族や知人 22.7%	不動産会社や工務店など民間業者 22.7%
	70 歳以上 (n=16)	家族や知人 50.0%	特に情報は入手しなかった 43.8%	不動産会社や工務店など民間業者 25.0%

2-7 高校生世代の傾向について(③高校生世代)

(1) 村の住みやすさ

問 あなたにとって、南箕輪村は住みよいむらですか。(1 つに○印)

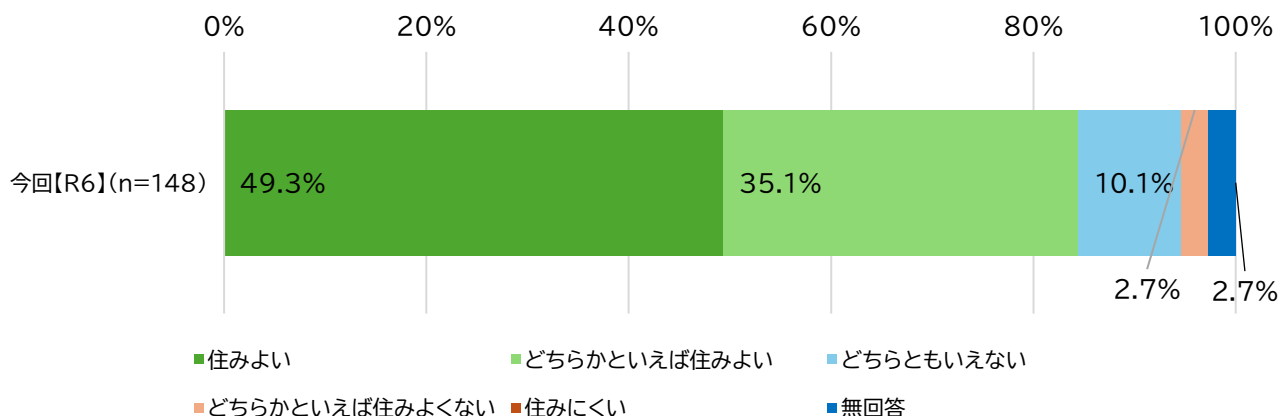
“住みやすいと感じている”は、84.5%

“住みにくと感じている”は、2.7%

高校生世代が感じる村の住みやすさについて、「住みよい」が 49.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば住よい」が 35.1%となっています。これらを合わせた“住みやすいと感じている”は 84.5%となっています。

これに対して、「どちらかといえば住みよくない」(2.7%)、「住みにくい」(0.0%)を合わせた“住みにくと感じている”は 2.7%となっているため、高校生世代が感じる村の住みやすさは、総合的に高いといえます。

なお、「どちらともいえない」は、10.1%でした。



(2) 帰郷意識

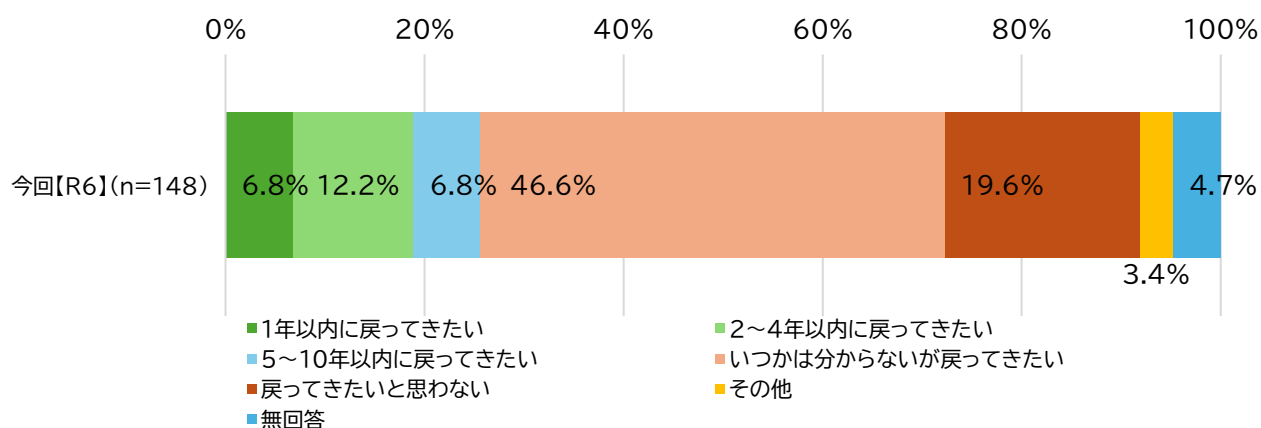
問 あなたは、今後、進学や就職等で南箕輪村を離れ、他のまちに引っ越すことになった場合、数年後に再び南箕輪村に戻ってきたいと思いますか。(1 つに○印)

“いずれ村に戻ってきたい”と考えているのは、72.3%

“村に戻ってきたくない”と考えているのは、19.6%

高校生世代の帰郷意識について、「いつかは分からないが戻ってきたい」が 46.6%と最も高く、「1 年以内に戻ってきたい」・「2～4 年以内に戻ってきたい」・「5～10 年以内に戻ってきたい」を合計した“10 年以内に戻ってきたい”の合計は 25.7%となっています。これらを合わせた“いずれ村に戻ってきたい”(帰郷意識)は 72.3%となっています。

これに対し、「戻ってきたいと思わない」(“村に戻ってきたくない”)は 19.6%となっています。



2-8 地域幸福度指数調査(ウェルビーイング調査)について (①19 歳以上、②転入者 n=787)

(1)-1 個人因子調査(5 択/35 問)

問 あなたの生活や暮らしている地域のことについて、様々な角度からおたずねします。

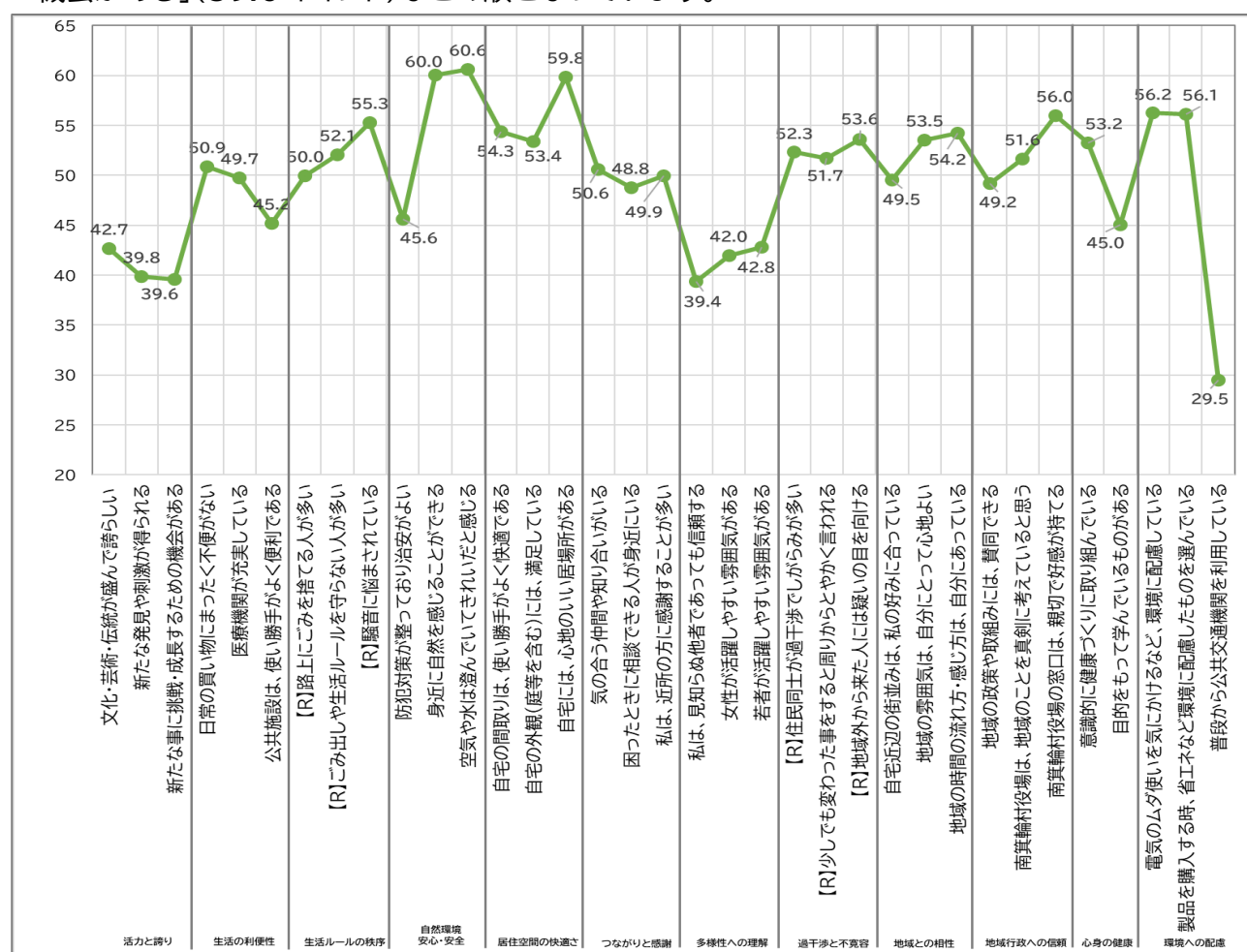
この 1 年くらいのことを振り返ってお答えください。(1 つに○印)

「空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」が第 1 位

次いで「身近に自然を感じることができる」、「自宅には、心地のいい居場所がある」などの順

村の特徴を個人因子別でみると、「空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」が 60.6 ポイントと最も高く、次いで「身近に自然を感じることができる」(60.0 ポイント)、「自宅には、心地のいい居場所がある」(59.8 ポイント)などの順となっています。

これに対し、「普段から公共交通機関を利用している」が 29.5 ポイントと他と比較して極端に低く、次いで「見知らぬ他者であっても信頼する」(39.4 ポイント)、「新たな事に挑戦・成長するための機会がある」(39.6 ポイント)などの順となっています。



※点数及び偏差値について

5段階の評価にそれぞれの点数を加えて、偏差値を算出しています。

(非常にあてはまる…5 点、ある程度あてはまる…4 点、どちらともいえない…3 点、あまりあてはまらない…2 点、全くあてはまらない…1 点)

ただし、設問の頭に【R】が付されているものは、点数が逆転となります。

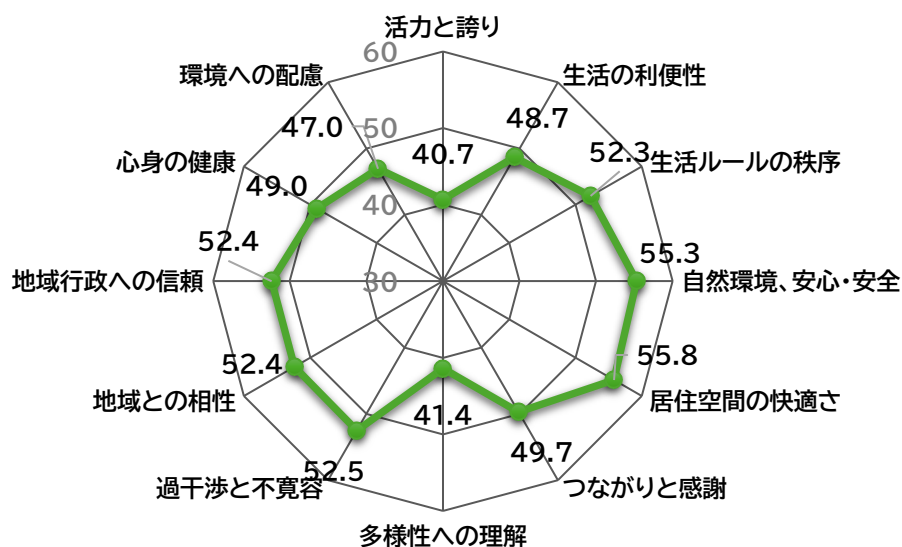
(非常にあてはまる…1 点、ある程度あてはまる…2 点、どちらともいえない…3 点、あまりあてはまらない…4 点、全くあてはまらない…5 点)

(1)-2 個人因子調査:分類毎偏差値の状況

No	項目	分類	No	項目	分類
1	暮らしている地域は、文化・芸術・伝統が盛んで誇らしい	活力と誇り	19	私は、見知らぬ他者であっても信頼する	多様性への寛容さ
2	暮らしている地域では、新たな発見や刺激が得られる		20	私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	
3	暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある		21	私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	
4	暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	生活の利便性	22	暮らしている地域は、住民同士が過干渉でしがらみが多い	過干渉と不寛容
5	暮らしている地域は、医療機関が充実している		23	暮らしている地域では、少しでも変わった事をすると周りからとやかく言われる	
6	暮らしている地域の公共施設は、使い勝手がよく便利である		24	暮らしている地域の住民は、地域外から来た人には疑いの目を向ける	
7	暮らしている地域は、路上にごみを捨てて人が多い	生活ルールの秩序	25	自宅近辺の街並みは、私の好みに合っている	地域との相性
8	暮らしている地域は、ごみ出しや生活ルールを守らない人が多い		26	暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	
9	自宅の近辺は、騒音に悩まされている		27	暮らしている地域の時間の流れ方・感じ方は、自分にあっている	
10	暮らしている地域は、防犯対策(交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい	自然環境、安心・安全	28	暮らしている地域の政策や取り組みには、賛同できる	地域行政への信頼
11	暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる		29	南箕輪村役場は、地域のことを真剣に考えていると思う	
12	暮らしている地域の空気や水は、澄んでいてきれいだと感じる		30	南箕輪村役場の窓口は、親切で好感が持てる	
13	自宅の間取りは、使い勝手がよく快適である	居住空間の快適さ	31	意識的に健康づくりに取り組んでいる	心身の健康
14	自宅の外観(庭等を含む)には、満足している		32	目的をもって学んでいるものがある(学生の方は学校以外で)	
15	自宅には、心地のいい居場所がある		33	電気のムダ使いを気にかけるなど、環境に配慮している	環境への配慮
16	暮らしている地域には、気の合う仲間や知り合いがいる	つながりと感謝	34	製品を購入する時、省エネなど環境に配慮したものを選んでいる	
17	暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる		35	普段から公共交通機関を利用している	
18	私は、近所の方に感謝することが多い				

個人因子を 12 種の分類にわけて、それぞれ偏差値をみたところ、「居住空間の快適さ」が 55.8 ポイントと最も高く、次いで「自然環境、安心・安全」(55.3 ポイント)、「過干渉と不寛容」(52.5 ポイント)といった順となっています。

それに対し、「活力と誇り」が 40.7 ポイントと最も低く、次いで「多様性への理解」(41.4 ポイント)、「環境への配慮」(47.0 ポイント)などの順となっています。



※分類毎偏差値について
分類ごとの得点(個人毎)の平均値を割り出し、中心値(全体の平均値)を偏差値 50 として偏差値を算出しました。

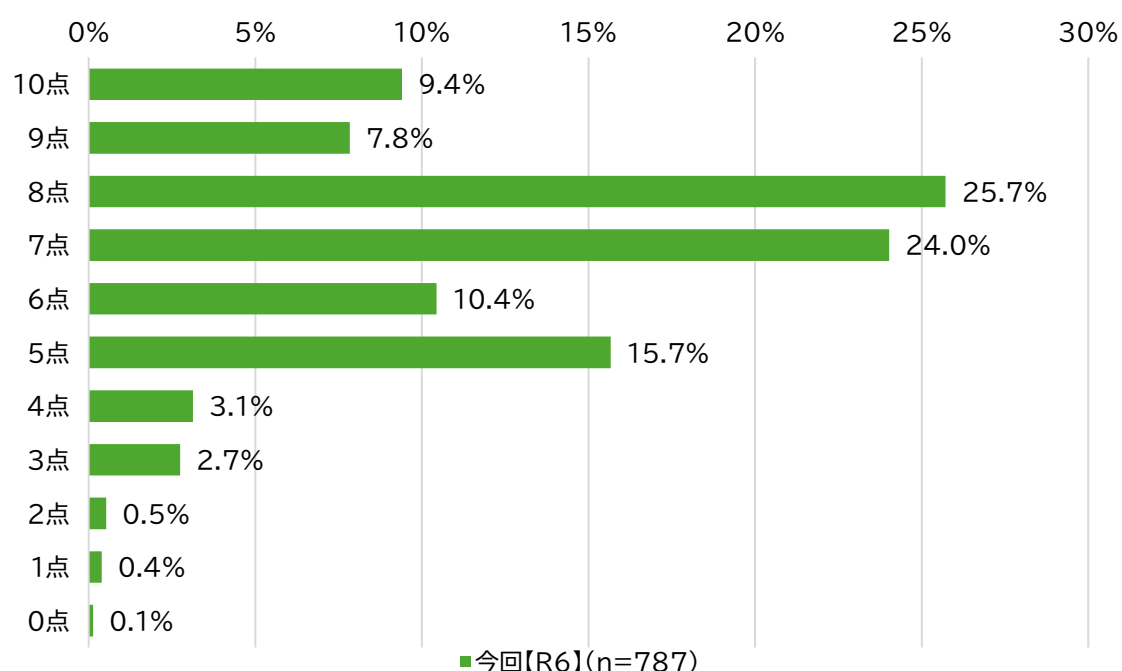
(2)-1 協調因子調査:主観的幸福度

問 あなたはどの程度幸せですか?「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると何点くらいになると思いますか。(1 つに○印)

南箕輪村の主観的幸福度(平均点)は、7.02 点

回答者自身が考える幸福度を 10 点(とても幸せ)から 0 点(とても不幸)の間でみたところ、「8 点」と回答した方が 25.7%と最も多く、次いで「7 点」(24.0%)、「5 点」(15.7%)などの順となっています。

また、無回答を除く平均点は、7.02 点となりました。



【回答者の属性別結果】

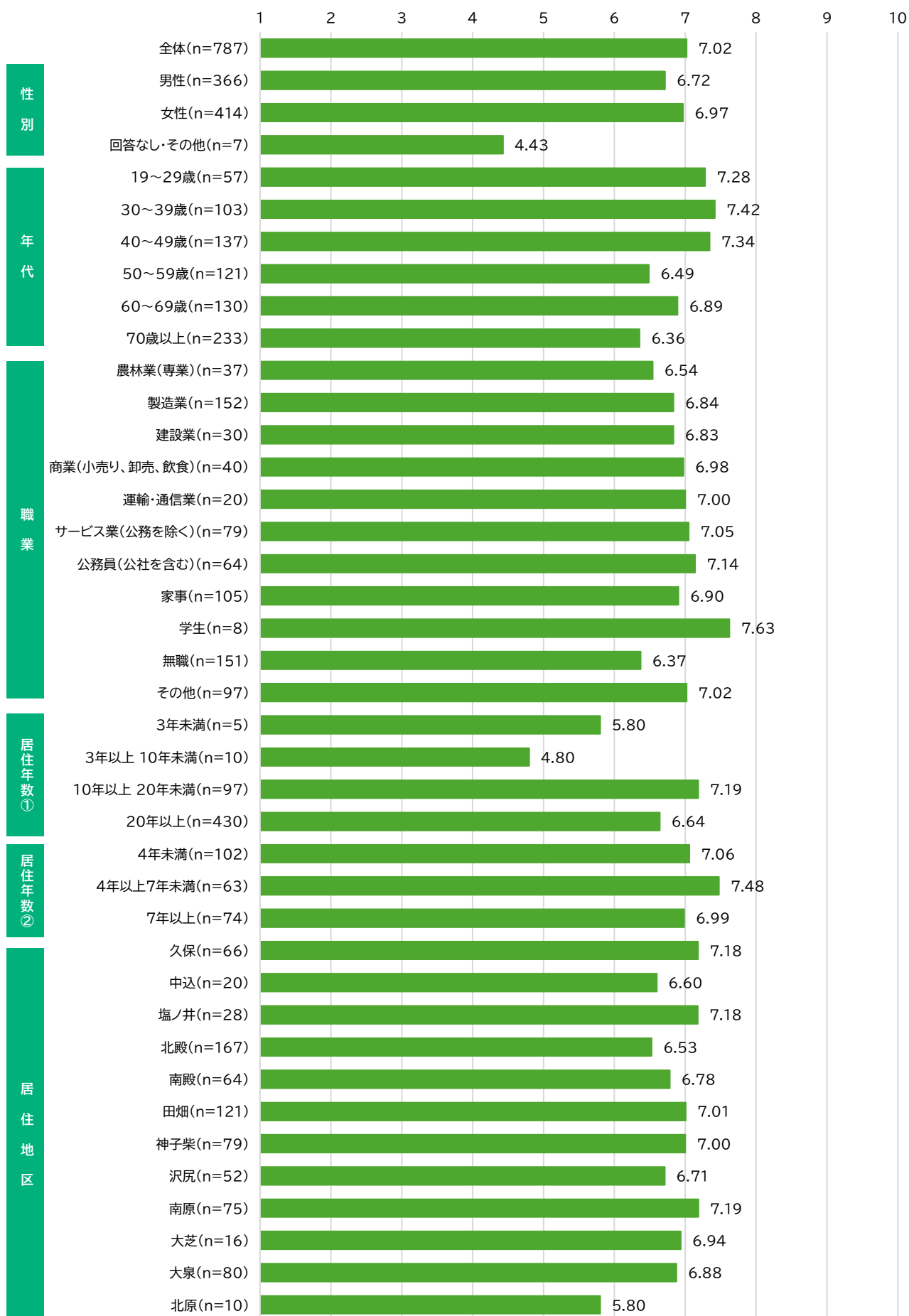
性別でみると、男女とも大きな差はありませんでした。

年代でみると、「30～39 歳」が 7.42 ポイントで最も高く、次いで「40～49 歳」(7.34 ポイント)、「10～29 歳」(7.28 ポイント)などの順となっています。

職業別でみると、「学生」が 7.63 ポイントで最も高く、次いで「公務員(公社を含む)」(7.14 ポイント)、「サービス業(公務を除く)」(7.05 ポイント)などの順となっています。

居住年数でみると、「②転入者:4 年以上 7 年未満」が 7.48 ポイントで最も高く、次いで「①19 歳以上:10 年以上 20 年未満」(7.19 ポイント)などの順となっています。

居住地区でみると、「南原地区」が 7.19 ポイントで最も高く、次いで「久保地区」・「塩ノ井地区」(共に 7.18 ポイント)などの順となっています。



(2)-2 協調因子調査:客観的幸福度

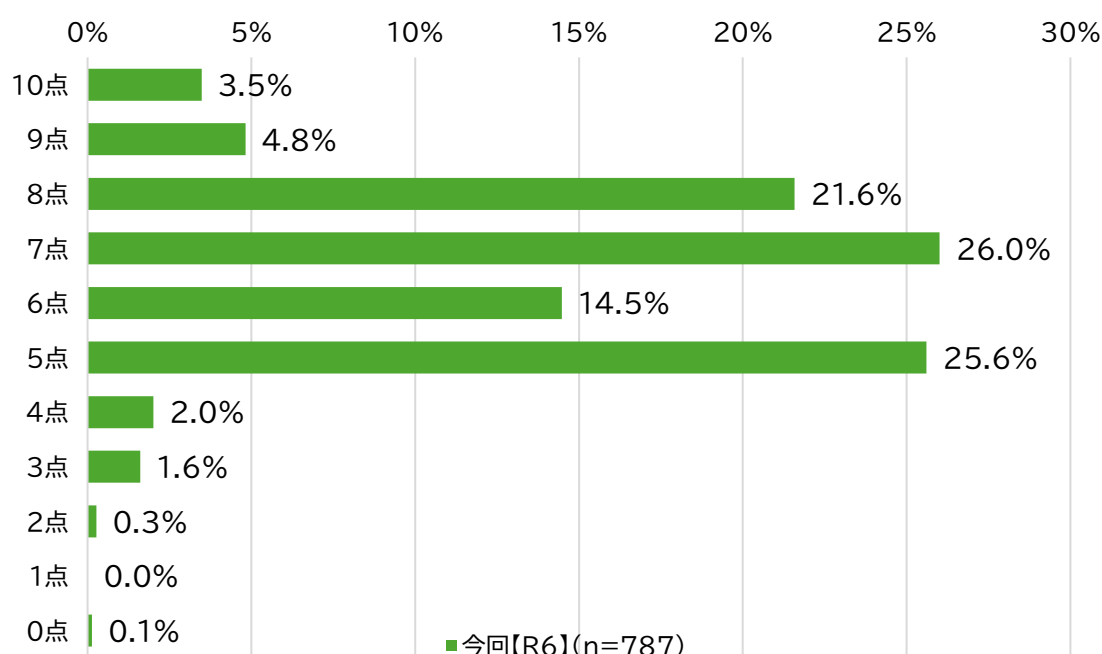
問 あなたの暮らす地域の人々は、どのくらい幸せだと思いますか？

「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると何点くらいになると思いますか。(1 つに○印)

南箕輪村の客観的幸福度(平均点)は、6.61 点

回答者が客観的に見た幸福度を 10 点(とても幸せ)から 0 点(とても不幸)の間でみたところ、「7 点」と回答した方が 26.0%と最も多く、次いで「5 点」(25.6%)、「8 点」(21.6%)などの順となっています。

また、無回答を除く平均点は、6.61 点となりました。



【回答者の属性別結果】

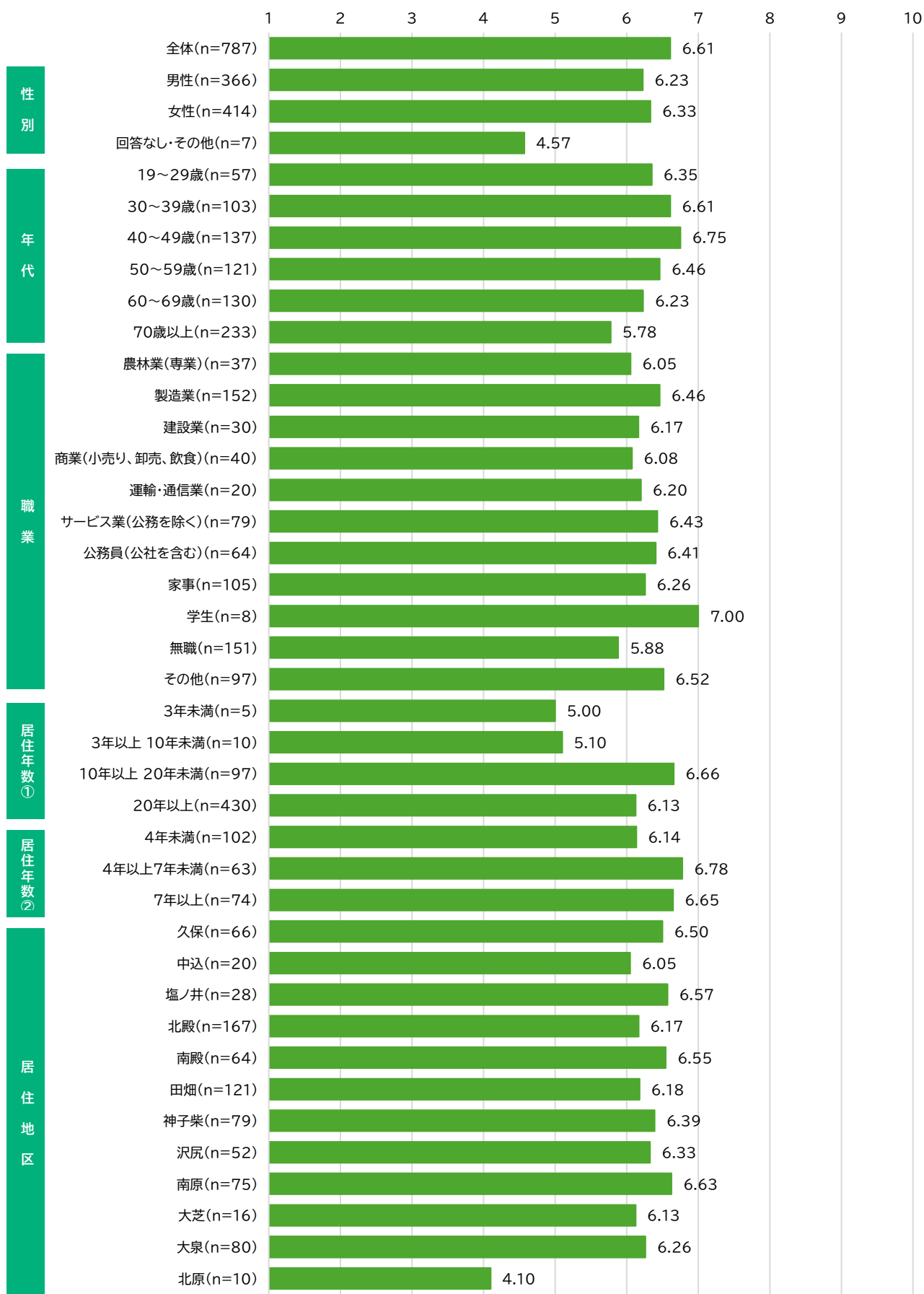
性別でみると、男女とも大きな差はありませんでした。

年代でみると、「40～49 歳」が 6.75 ポイントで最も高く、次いで「30～39 歳」(6.61 ポイント)、「50～59 歳」(6.46 ポイント)などの順となっています。

職業別でみると、「学生」が 7.00 ポイントで最も高く、次いで「製造業」(6.46 ポイント)、「サービス業(公務を除く)」(6.43 ポイント)などの順となっています。

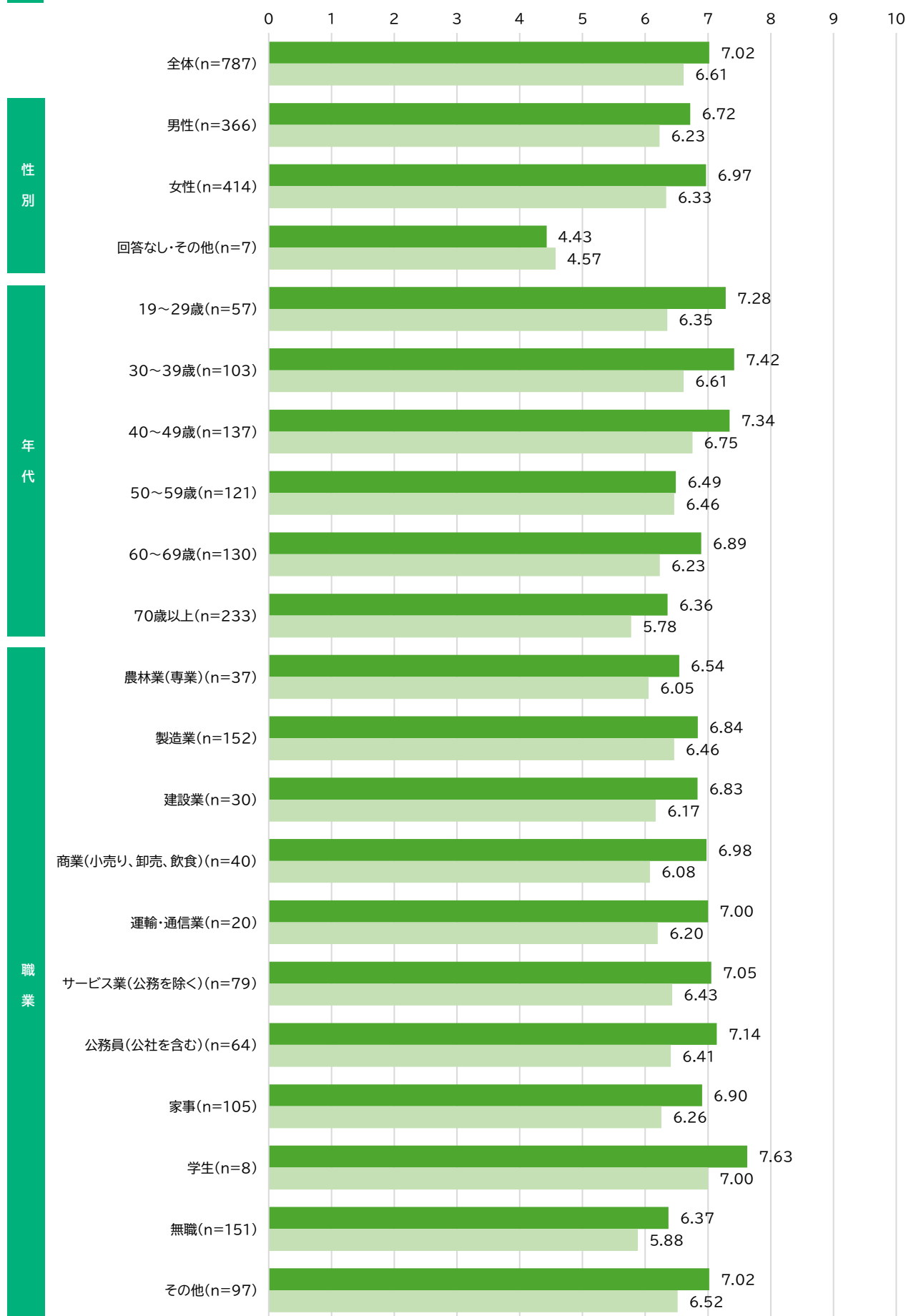
居住年数でみると、「②転入者:4 年以上 7 年未満」が 6.78 ポイントで最も高く、次いで「①19 歳以上:10 年以上 20 年未満」(6.66 ポイント)などの順となっています。

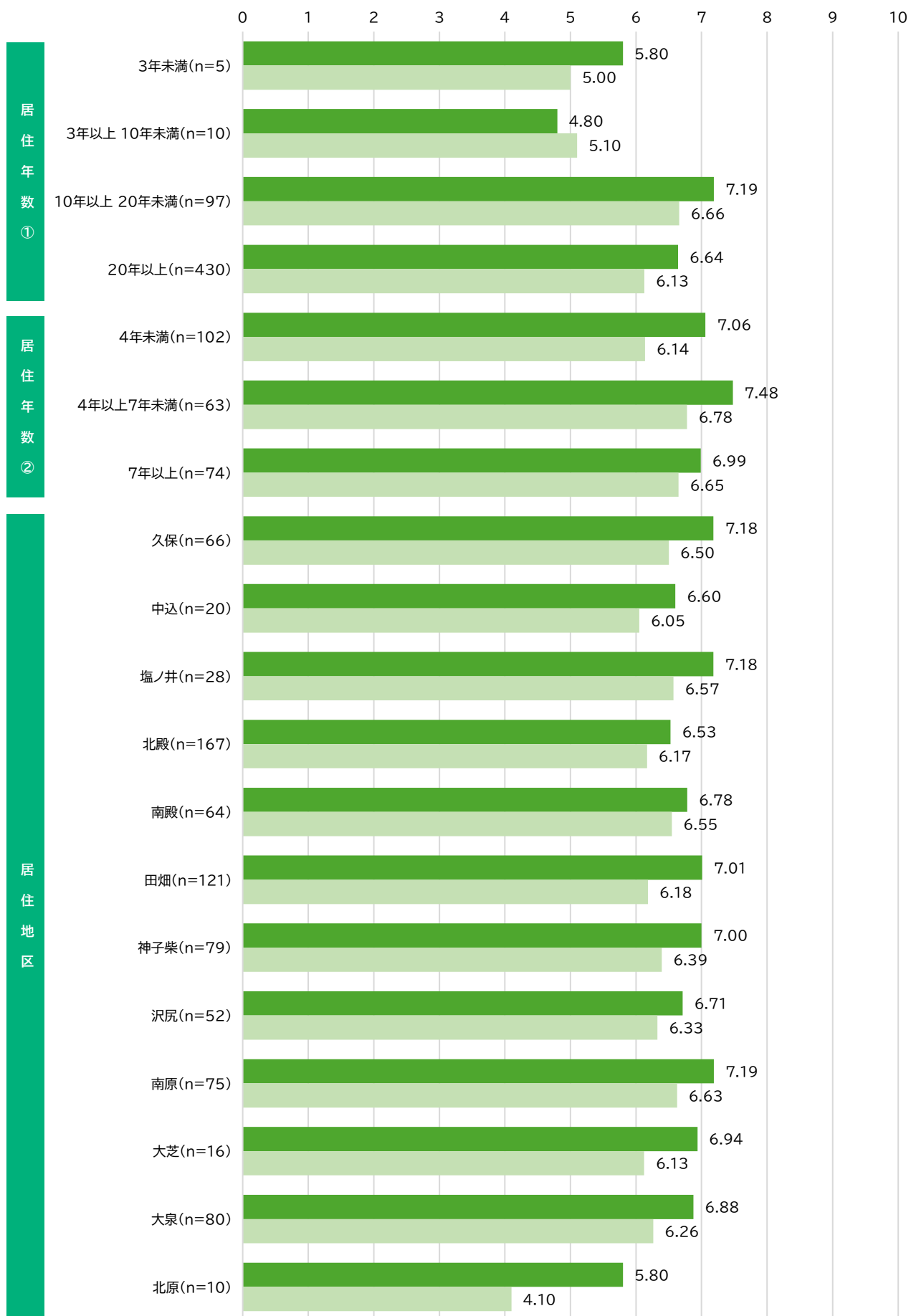
居住地区でみると、「南原地区」が 6.63 ポイントで最も高く、次いで「塩ノ井地区」(6.57 ポイント)などの順となっています。



主観的幸福度と客観的幸福度との比較

■ 主観 ■ 客観

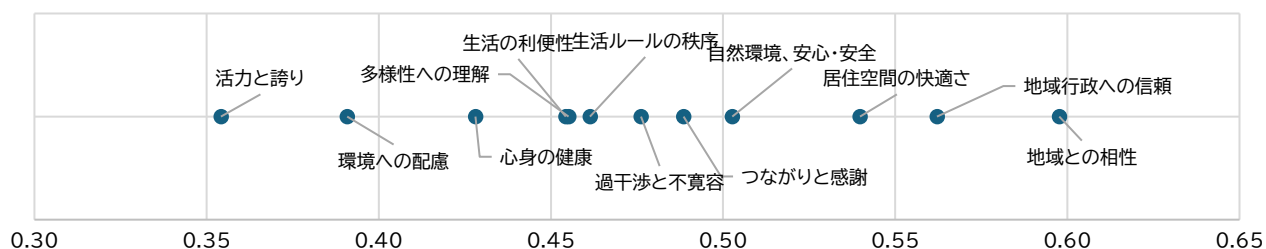




(3) 地域幸福度相関指数(分類毎と幸福度との相関関係)

個別因子と主観的幸福度との相関関係(相関指数)をみると、「地域との相性」が 0.60 ポイントと最も高く、次いで「地域行政への信頼」(0.56 ポイント)、「居住空間の快適さ」(0.54 ポイント)などの順となっています。

順位	項目	相関指数
1 位	地域との相性	0.60
2 位	地域行政への信頼	0.56
3 位	居住空間の快適さ	0.54
4 位	自然環境、安心・安全	0.50
5 位	つながりと感謝	0.49
6 位	過干渉と不寛容	0.48
7 位	生活ルールの秩序	0.46
8 位	多様性への理解	0.46
9 位	生活の利便性	0.45
10 位	心身の健康	0.43
11 位	環境への配慮	0.39
12 位	活力と誇り	0.35



※地域幸福度相関指数について

アンケート回答者ごとの分類別平均点と、個人の幸福度(協調因子(主観))の相関関係を係数化して分布しました。

幸福度との相関係数として、0.2未満 …「ほとんど相関関係がない」、0.2～0.4 は、「やや相関関係がある」、0.4～0.7 は「かなり相関関係がある」、0.7～1.0 は「強い相関関係がある」と言えます。

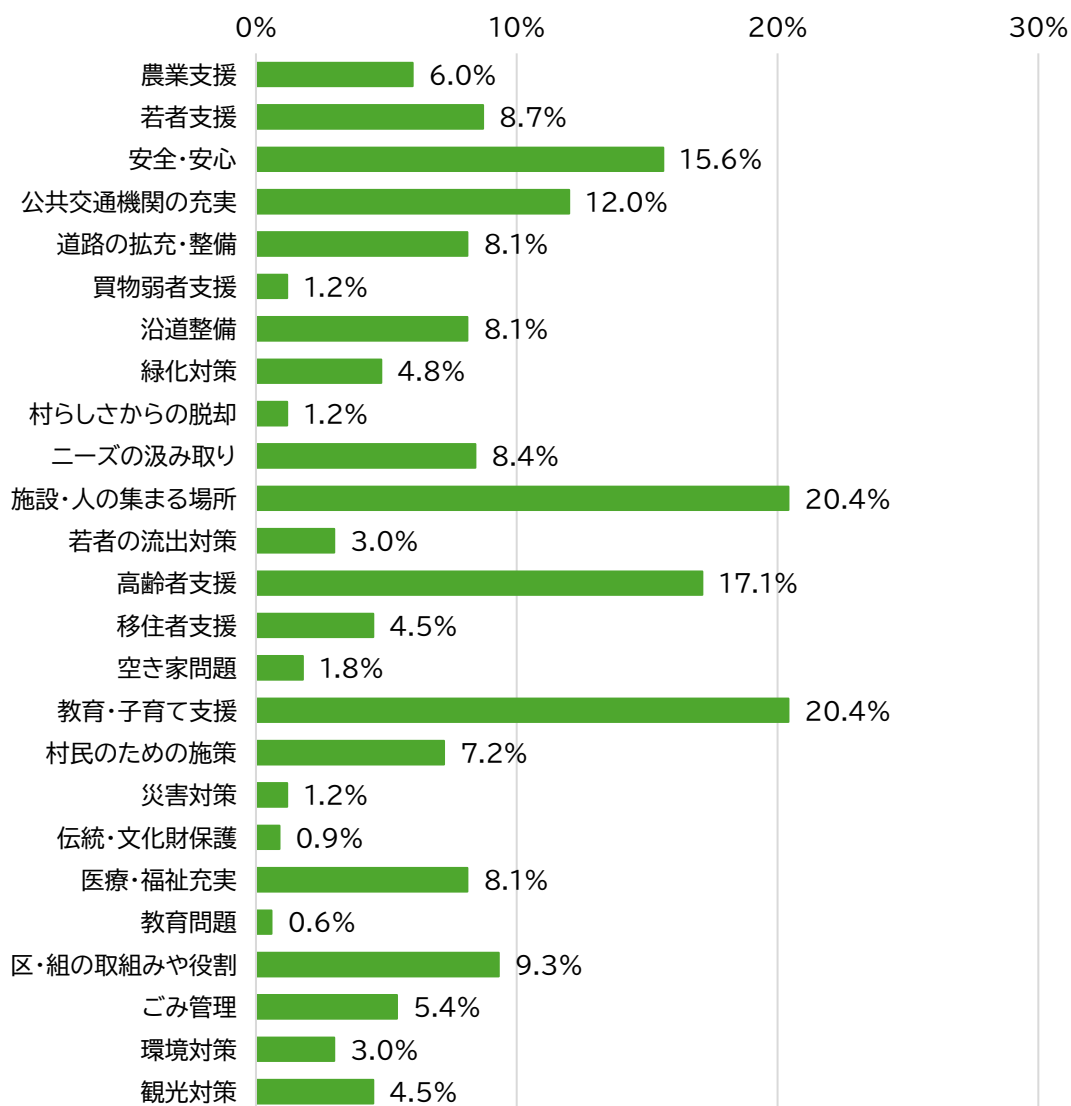
2-9 自由記載について

(1)-1 自由記載内容分析(①19 歳以上、②転入者、③高校生世代)

問 あなたの生活で現在、もしくは将来に向けて村政に望むことや、むらづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、自由に記入してください。

「施設・人の集まる場所」・「教育・子育て支援」に関する意見・要望が同率第 1 位。
次いで「高齢者支援」、「安全・安心」などの順。

アンケートの自由記載欄に書かれた意見・要望などに対し、「農業支援」「教育・子育て支援」などの 25 項目に分類してみたところ、「施設・人の集まる場所」・「教育・子育て支援」に関する内容が 20.4%と同率第 1 位で、次いで「高齢者支援」(17.1%)、「安全・安心」(15.6%)、「公共交通機関の充実」(12.0%)などの順となっています。



■今回【R6】n=333

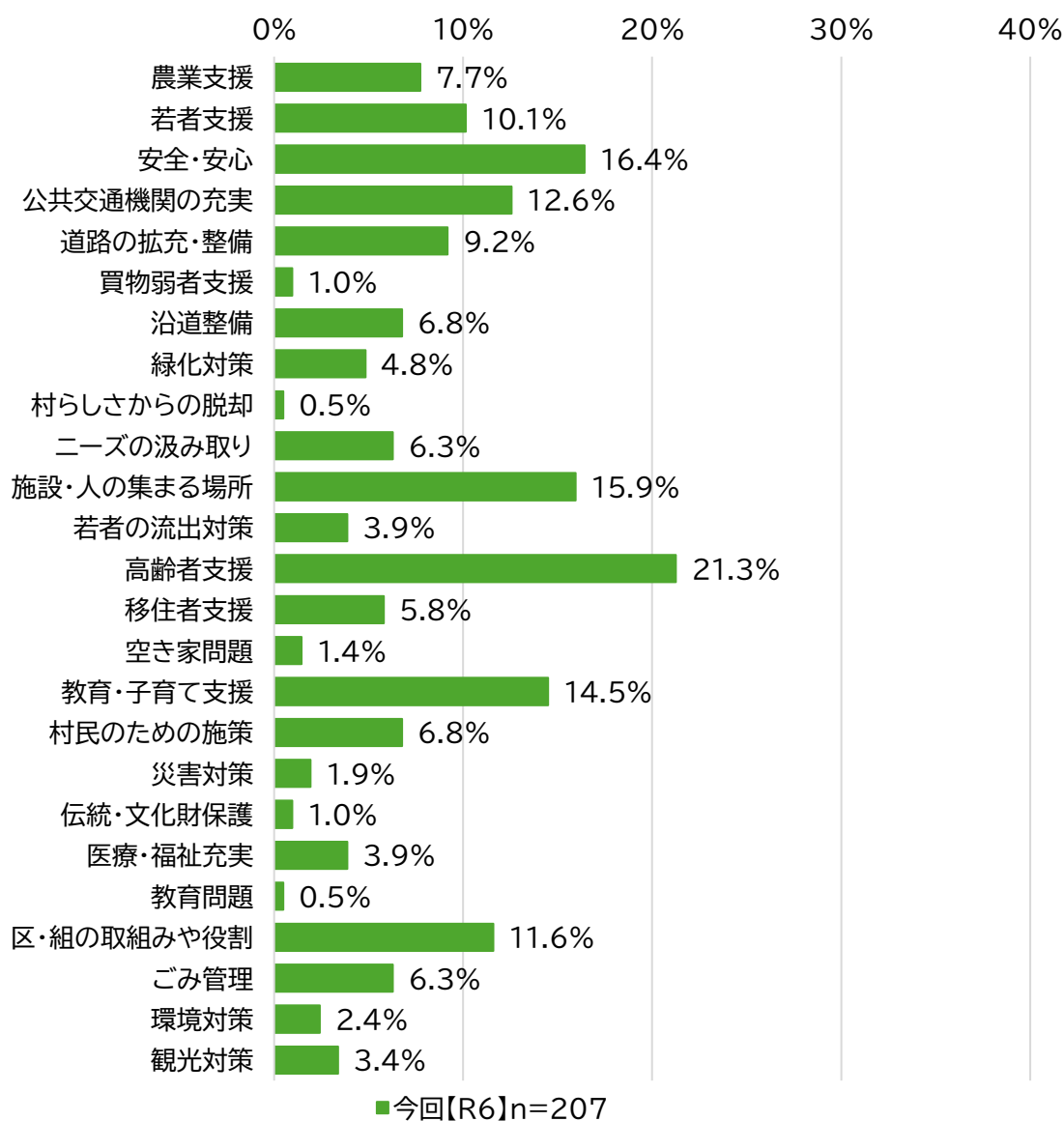
自由記載内容 全体

【調査区分別結果】

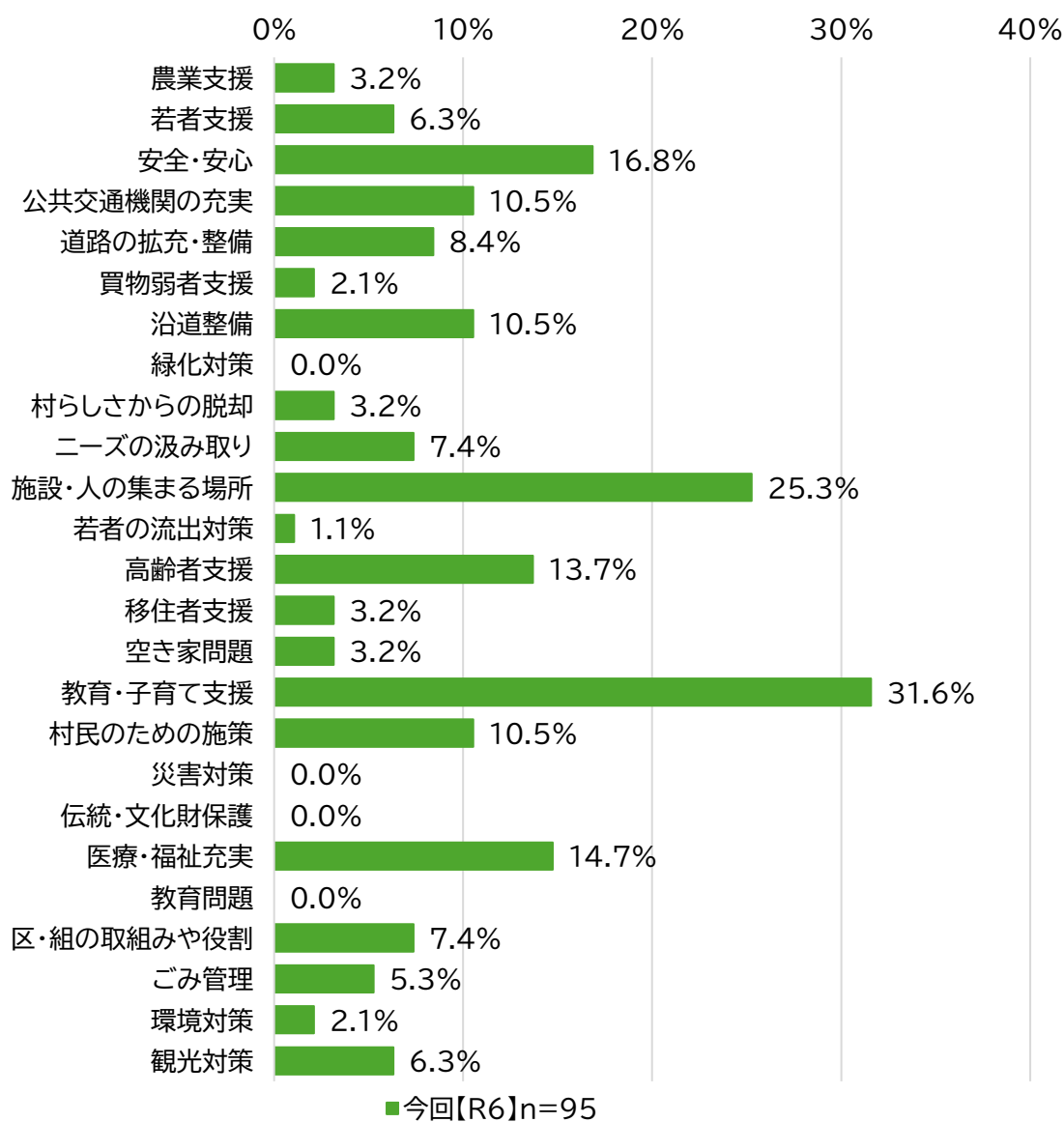
自由記載の内容について、「①19 歳以上」では、「高齢者支援」が 21.3%と最も多く、次いで「安全・安心」(16.4%)、「施設・人の集まる場所」(15.9%)などの順位となっています。

「②転入者」では、「教育・子育て支援」が 31.6%と最も多く、「施設・人の集まる場所」(25.3%)、「安全・安心」(16.8%)などの順位となっています。

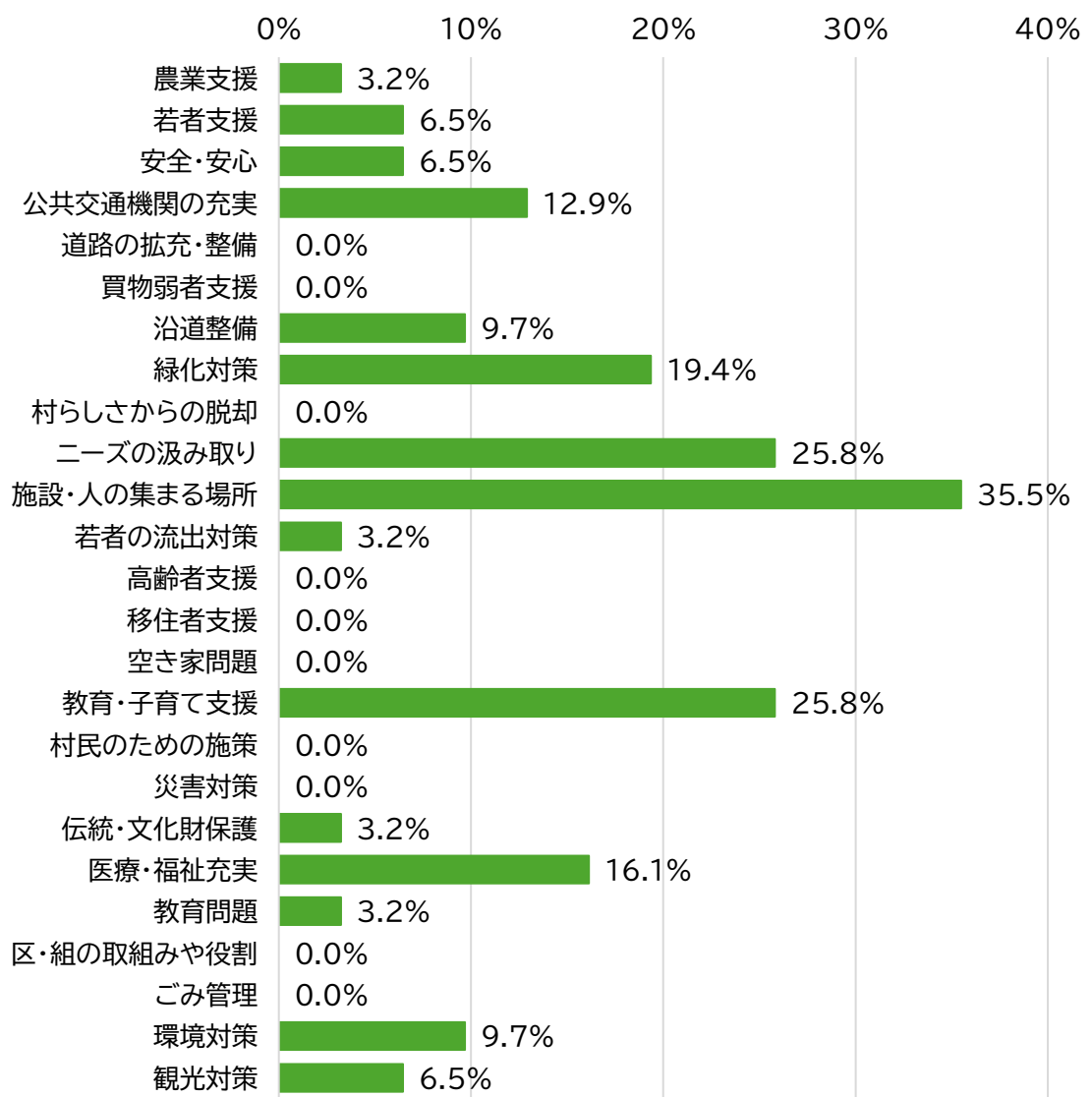
「③高校生世代」では、「施設・人の集まる場所」が 35.5%と最も多く、「ニーズの汲み取り」・「教育・子育て支援」(共に 25.8%)などの順位となっています。



自由記載内容 ①19 歳以上



自由記載内容 ②転入者



■今回【R6】n=31

自由記載内容 ③高校生

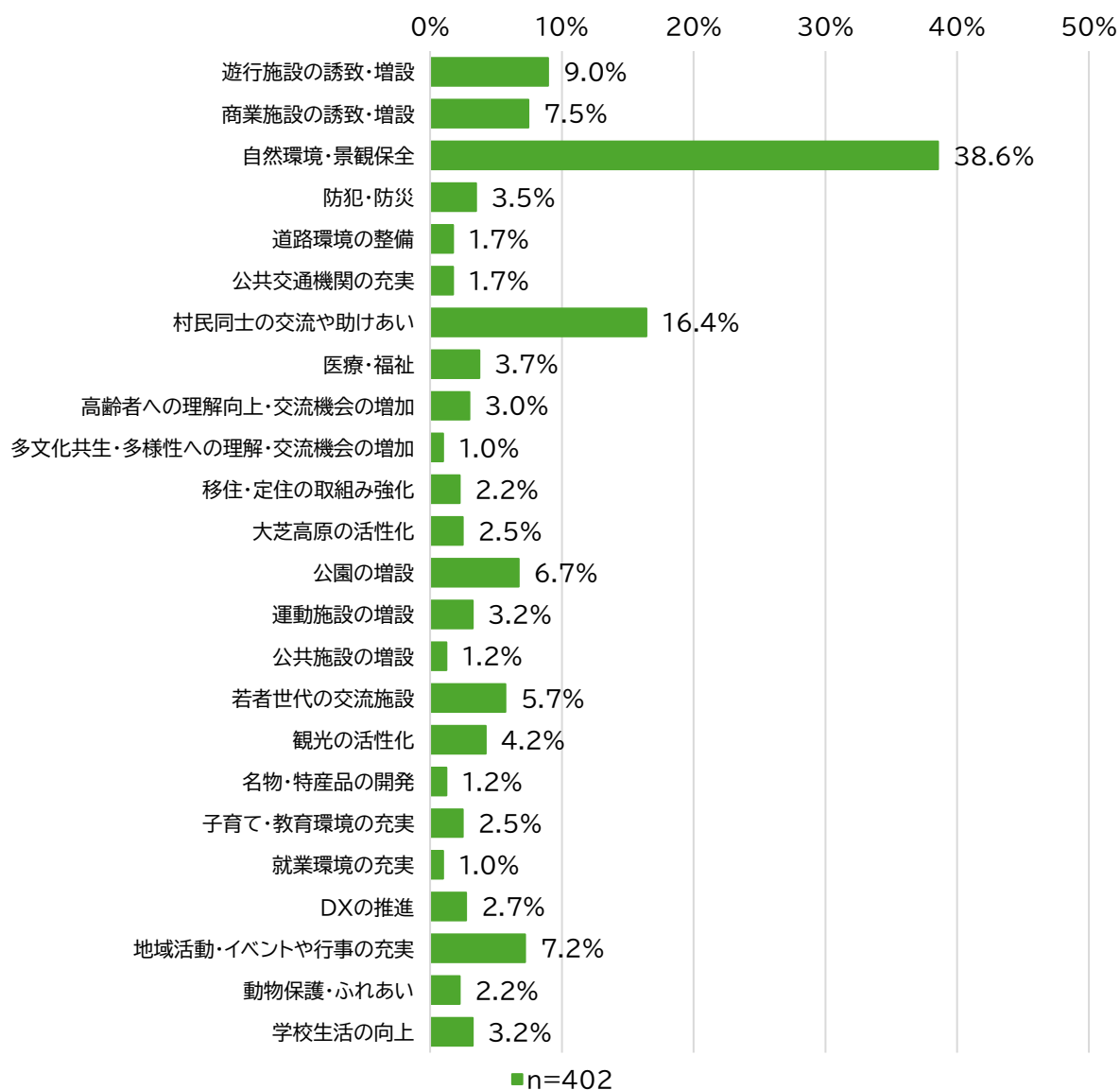
(1)-2 自由記載内容分析(④小中学生)

問 南箕輪村がもっと良いむらになるためには、どのようなことをしたら良いと思いますか。
自由に書いてください。

「自然環境・景観保全」が第1位。

次いで「村民同士の交流や助け合い」、「遊行施設の誘致・増設」などの順

アンケートの自由記載欄に書かれた意見・要望などに対し、「自然環境・景観保全」「防犯・防災」などの24項目に分類してみたところ、「自然環境・景観保全」に関する内容が38.6%で最も多く、次いで「村民同士の交流や助け合い」(16.4%)、「遊行施設の誘致・増設」(9.0%)、「商業施設の誘致・増設」(7.5%)などの順となっています。



3 資料

みんなで創ろう、みらいの南箕輪村

～あなたの声で住みよいむらづくりに～

《アンケートへのご協力のお願い》

村民の皆様には、日頃から、村行政にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

南箕輪村では、未来につながる住みよいむらづくりを目指して、村の新たな指針となる南箕輪村第6次総合計画(令和 8 年度(2026 年度)～令和 17 年度(2035 年度)までの10年間)の策定を、むらづくり委員会と共に進めています。

そこで、未来のむらづくりを進めるにあたり、村民の皆様から生活の現状や村の取組みに対する想いをお伺いして、新たな総合計画に反映させるため、アンケート調査を実施します。

このアンケート調査では、調査の対象者として、南箕輪村にお住まいの 19 歳以上の方を無作為で 1,300 人選びました。このアンケートに際しましては、プライバシーの保護に万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

アンケートへのご回答にあたってのお願い

- このアンケートには、お名前・ご住所を記入しないでください。
- アンケートは、宛名のご本人がお答えください。本人の記入が困難な場合は、家族などが本人のお考えを聞き取り、または意向を汲みとって、代理で記入をお願いします。
- 記入は、えんぴつ、シャープペン、ボールペンなどで結構ですが、確認できるよう濃く記入してください。
- 回答は特に指定のない限り、あてはまる番号を囲むように○印をつけてください。また、「その他」などの記入欄には、具体的にその内容を記入してください。
- 回答は、設問ごとに(1つに○印)、(2つまで○印)など、それぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いします。
- 記入したアンケートは、**令和 6 年 3 月 15 日(金)**までに、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに入れてください。

この調査票はWEB上でも
回答できます。

右にある二次元コードから専用のページ
にアクセスしてください。WEB で回答し
た場合は、この調査票の返信は不要です。



《調査のお問い合わせ先》

南箕輪村役場 地域づくり推進課 企画係

担 当: 宮下・清水

電 話: 0265-98-6640 (課直通)

メール: kikaku-c@vill.minamiminowa.lg.jp

あなた自身のことや、南箕輪村の満足度・重要度について

問1 あなた自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで
1つに○印をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない
(2) あなたの年齢	1. 19～29 歳 2. 30～39 歳 3. 40～49 歳 4. 50～59 歳 5. 60～69 歳 6. 70 歳以上
(3) あなたの職業 (※主たるもの)	1. 農林業(専業) 2. 製造業 3. 建設業 4. 商業(小売り、卸売、飲食) 5. 運輸・通信業 6. サービス業(公務を除く) 7. 公務員(公社を含む) 8. 家事 9. 学生 10. 無職 11. その他
(4) あなたの就学先・ 勤務先	1. 村内 2. 上伊那郡内 3. 伊那市内 4. その他県内 5. 県外 6. 就学・勤務していない
(5) あなたの居住年数 ※途中で転出した場合、通算 の年数で教えてください。	1. 3 年未満 2. 3 年以上 10 年未満 3. 10 年以上 20 年未満 4. 20 年以上
(6) あなたの居住地区	1. 久保 2. 中込 3. 塩ノ井 4. 北殿 5. 南殿 6. 田畑 7. 神子柴 8. 沢尻 9. 南原 10. 大芝 11. 大泉 12. 北原 13. 地区がわからない

問 2 あなたは、南箕輪村に対して「自分のむら」としての愛着をどの程度感じていますか。
(1 つに○印)

1. とても愛着を感じている
2. どちらかというと愛着を感じている
3. どちらともいえない
4. あまり愛着を感じていない
5. 愛着を感じていない

問 3 あなたは、これからも南箕輪村に住み続けたいと思いますか。(1 つに○印)

1. 住み続けたい
2. どちらかといえば住み続けたい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みたくない
5. 住みたくない(できれば村外へ引っ越したい)

問 4 あなたは、南箕輪村にどのようなところに魅力を感じていますか。

(3 つまで○印)

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 自然環境が豊かである | 9. 保健・医療環境が整っている |
| 2. ごみ処理施設や上下水道などの
生活環境が整っている | 10. 買い物の便がよい |
| 3. 道路・交通の便がよい | 11. 働く場が整っている |
| 4. 情報通信網が整っている | 12. 活力ある地場産業がある |
| 5. 消防・防災・防犯体制が整っている | 13. 人情味や地域の連帯感がある |
| 6. 文化・スポーツ環境が整っている | 14. 行政サービスが充実している |
| 7. 子育て・教育環境が整っている | 15. 特に魅力を感じない |
| 8. 福祉環境が整っている | 16. その他 |

具体的に：

問 5 南箕輪村の現状と今後のむらづくりにおける重要度についておたずねします。

(【1】満足度【2】重要度 について、それぞれの項目ごとに1つずつ〇印)

評価 項目	【1】満足度						【2】重要度				
	南箕輪村の今の状況について どう思いますか。						今後のむらづくりにおける重 要度についてどう思いますか。				
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満		重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
1 利便性											
①電車・バスなどの公共交通機関が利用しやすい	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②道路が便利である	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③食品や日用品の買い物がしやすい	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④衣類や電化製品などの買い物がしやすい	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤働く場が確保されている	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥土地利用が適切に行われている	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦公共（役場や大芝高原など）の場でインターネット環境が充実している	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
2 快適性											
①自然が豊かである	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②田んぼや牧草地などの景観がよい	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③住宅や宅地に恵まれている	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④身近なところに子どもの遊び場や居場所がある	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤一日ゆったりと過ごせる公園・施設などがある	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥水道の整備が進んでいる	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦下水道（合併処理浄化槽など）の整備が進んでいる	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑧ごみの分別収集や資源回収が進められている	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑨騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害問題が少ない	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

	【1】 満足度						【2】 重要度					
3 安全性												
①歩道の整備など、交通事故防止策が充実している	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	
②消防・救急体制が整っている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
③防災対策が整っている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
④街路灯など防犯の面で安心である	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
4 保健・福祉												
①住民健診や健康指導が充実している	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	
②病院や薬局などの医療機関が充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
③障がい者のための施設が整っている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
④障がい者のための福祉サービスが充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑤障がい者が交流できる場所や機会が十分用意されている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑥障がい者の働く場などが充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑦高齢者のための施設が整っている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑧高齢者のための福祉サービスが充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑨高齢者が交流できる場所や機会が十分用意されている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑩高齢者の働く場などが充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
5 子育て支援												
①子どもにとって安全・安心なむらづくりをしている	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	
②保育料・教育費などの負担軽減がある	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
③医療費の無料化が充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
④住民が子どもの心を育む地域づくりをしている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑤保育園、放課後児童クラブなど、保育体制が充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑥女性も男性も一緒になって子育てできる環境づくりをしている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑦子どもが楽しく過ごせるむらづくりをしている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑧子ども同士、親同士のネットワークづくりが充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑨子育て相談・情報提供が充実している	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5
⑩地区における児童会の活性化など地域活動が促進されている	1	2	3	4	5		→	1	2	3	4	5

項目	評価	【1】満足度						【2】重要度				
		南箕輪村の今の状況について どう思いますか。						今後のむらづくりにおける重 要度についてどう思いますか。				
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満		重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
5 子育て支援												
①母子保健の体制が充実している		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②ひとり親家庭への福祉サービスが 充実している		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③子どもの人権・権利を守る意識の 啓発活動が充実している		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
6 教育・文化												
①小・中学校の学習活動が充実し、成 果があがっている		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②小・中学校の施設・整備が充実して いる		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③誰もが学べる生涯学習の機会が充 実している		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④スポーツ・レクリエーション施設が整 っている		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤図書館などの文化施設が充実し、 文化的環境が整っている		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥娯楽やレジャーの環境が整っている		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦歴史や伝統、文化が大事にされて いる		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
7 地域生活												
①近隣の人たちと良好な関係を保っ た生活ができている		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②公民館活動や区・組の活動などが活 発である		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③地域活動への住民参加の機会がた くさんある		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④ボランティア活動が活発である		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤祭りやイベントが充実している		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥国際交流が盛んである		1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

問6 10年後の将来像(あるべき姿)についてお聞きします。

あなたは南箕輪村がどんな村になればよいと思いますか。(3つまで○印)

1. 自然環境や歴史的資源をいかした個性ある村
2. 大学や高校などと連携した学校教育が充実した村
3. 文化活動やスポーツの盛んな村
4. 高齢者や障がい者が健康で暮らしやすい福祉の充実した村
5. 子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村
6. 医療・救急体制や防犯・防災体制の整った、安心して暮らせる村
7. 道路交通網や公共交通など、地域基盤の整備された村
8. 自動運転やドローンなど ICT※1 やロボットなどの新産業技術の導入が進んだ村
9. 住宅地開発や公園、上下水道の整備など、快適で良好な住宅地がある村
10. 環境への配慮や AI※2 を活用した効率化などの特色ある農業・林業が盛んな村
11. 産業が発展し、安定した雇用や所得が確保されたにぎわいのある村
12. 観光・レクリエーション施設や、祭り・イベントの充実した村
13. 福祉施設や医療施設が整備された村
14. 若者や女性が活躍できる村
15. 地域間交流・国際交流の活発な村
16. 住民による協働のむらづくり活動やボランティア活動が活発な村
17. 各地区の地域活動(コミュニティ活動)が活発な村
18. その他()

※1 ICT(Information and Communication Technology)とは、情報処理および通信技術の総称を指す用語のこと。

※2 AI(Artificial Intelligence)とは、人工知能のことであり、人間の言葉の理解や認識、推論や意思決定をコンピュータに行わせる技術のこと。

問7 あなたは、次の活動(地域活動・ボランティア)の中で、今後、どの活動に参加してみたいと思いますか。(2つまで○印)

1. 青少年団体の活動
2. 自然保護に関する活動
3. 村の清掃や環境美化に関する活動
4. 花の植栽や緑化に関する活動
5. 半農(別の仕事をしながら農業を営むこと)による循環型農業への参加や活動
6. 高齢者や障がい者の手助けなど福祉に関する活動
7. 伝統芸能の保存に関する活動
8. 身近な地域での祭りや、スポーツ活動や運動会
9. 国内外の人々との交流に関する活動
10. 交通安全に関する活動
11. むらづくりを考えるワークショップやグループワーク
12. その他()

あなたの生活や地域のことについて

問8 あなたの生活や暮らしている地域のことについて、様々な角度からおたずねします。

この1年くらいのことを振り返ってお答えください。(1つに○印)

【質 問】	非常に あてはまる	ある程度 あてはまる	どちらとも 言えない	あまり あてはまらない	全く あてはまらない
① 暮らしている地域は、文化・芸術・伝統が盛んで誇らしい	1	2	3	4	5
② 暮らしている地域では、新たな発見や刺激が得られる	1	2	3	4	5
③ 暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	1	2	3	4	5
④ 暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	1	2	3	4	5
⑤ 暮らしている地域は、医療機関が充実している	1	2	3	4	5
⑥ 暮らしている地域の公共施設は、使い勝手がよく便利である	1	2	3	4	5
⑦ 暮らしている地域は、路上にごみを捨てる人が多い	1	2	3	4	5
⑧ 暮らしている地域は、ごみ出しや生活ルールを守らない人が多い	1	2	3	4	5
⑨ 自宅の近辺は、騒音に悩まされている	1	2	3	4	5
⑩ 暮らしている地域は、防犯対策(交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい	1	2	3	4	5
⑪ 暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	1	2	3	4	5
⑫ 暮らしている地域の空気や水は、澄んでいてきれいだと感じる	1	2	3	4	5
⑬ 自宅の間取りは、使い勝手がよく快適である	1	2	3	4	5
⑭ 自宅の外観(庭等を含む)には、満足している	1	2	3	4	5
⑮ 自宅には、心地のいい居場所がある	1	2	3	4	5
⑯ 暮らしている地域には、気の合う仲間や知り合いがいる	1	2	3	4	5
⑰ 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	1	2	3	4	5
⑱ 私は、近所の方に感謝することが多い	1	2	3	4	5

⑲ 私は、見知らぬ他者であっても信頼する	1	2	3	4	5
⑳ 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
㉑ 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
㉒ 暮らしている地域は、住民同士が過干渉でしがらみが多い	1	2	3	4	5
㉓ 暮らしている地域では、少しでも変わった事をすると周りからとやかく言われる	1	2	3	4	5
㉔ 暮らしている地域の住民は、地域外から来た人には疑いの目を向ける	1	2	3	4	5
㉕ 自宅近辺の街並みは、私の好みに合っている	1	2	3	4	5
㉖ 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	1	2	3	4	5
㉗ 暮らしている地域の時間の流れ方・感じ方は、自分にあっている気がする	1	2	3	4	5
㉘ 暮らしている地域の政策や取組みには、賛同できる	1	2	3	4	5
㉙ 南箕輪村役場は、地域のことを真剣に考えていると思う	1	2	3	4	5
㊳ 南箕輪村役場の窓口は、親切で好感が持てる	1	2	3	4	5
㊴ 意識的に健康づくりに取り組んでいる	1	2	3	4	5
㊵ 目的をもって学んでいるものがある(学生の方は学校以外で)	1	2	3	4	5
㊶ 電気のムダ使いを気にかけるなど、環境に配慮している	1	2	3	4	5
㊷ 製品を購入する時、省エネなど環境に配慮したものを選んでる	1	2	3	4	5
㊸ 普段から公共交通機関を利用している	1	2	3	4	5

村の住みやすさと地域の活性化に向けた取り組みについて

問 11 村が力を入れるべき少子化対策の取り組みとして、何が重要だと思いますか。

(3 つまで○印)

1. 結婚・出産支援事業の拡充
2. 出産、育児、保育、教育における経済的負担の軽減
3. 出産や子育てに関する相談体制の充実
4. 所得の向上や雇用の安定に向けた支援
5. 保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実
6. 病児・病後児保育の受入れの拡充
7. 小学校の放課後児童クラブの充実
8. 子育て世代の親同士が交流できる機会の充実
9. 労働時間の短縮や育児休暇の普及など、雇用労働条件の改善
10. 男性の家事や育児への積極的な参加
11. 安心して子どもが遊べる公園や遊び場の充実
12. 子育てしやすい環境につながる、地域のネットワークづくりの支援
13. 高等教育機関への通学や学習支援の充実
14. 特になし
15. その他()

問 12 村が力を入れるべき高齢者福祉対策の取り組みとして、何が重要だと思いますか。

(3 つまで○印)

1. 高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など)
2. 高齢者の能力を活かす生産活動や雇用機会、ボランティア活動の充実
3. 高齢者のレクリエーションや学習、スポーツ、趣味などの活動の場の充実
4. 寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充
5. 高齢化や障がい配慮した地域の環境づくり(段差の解消、手すりの設置など)
6. 一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実
7. 高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携
8. 高齢社会を支える人材の確保・育成
9. 高齢者と幼児、青少年などのふれあい交流の促進
10. 高齢者の組織や地域活動の促進
11. 特になし
12. その他()

問 13 村が力を入れるべき産業振興の取組みとして、何が重要だと思いますか。

(3つまで○印)

1. 工場や事業所などの誘致
2. 農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど)
3. 商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など)
4. 製造業や建設業(経営安定の促進など)
5. 観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など)
6. 情報産業(システム開発や DX※1 推進の向上など)
7. 福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など)
8. 創業や起業への支援
9. 6次産業化の促進(生産・加工・販売への一体的な取組みなど)
10. 産業のスマート化※2、行政を含むスマートシティ※3 への取組み
11. 地域物産や特産品などの開発・振興
12. 異なる分野の連携・協力による産業の振興(観光と農業、福祉と教育など)
13. 移住、定住に対する支援・取組み
14. 特になし
15. その他()

※1 DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは、デジタル技術を活用して、ビジネスや文化、体験などを新たに創造や変革させること。

※2 産業のスマート化とは、デジタル技術を活用して、労働力不足の解消や生産性の向上、技術継承の最適化などを目指すこと。

※3 スマートシティとは、デジタル技術を活用して、インフラ・施設や運営業務等を最適化し、村民の利便性・快適性の向上を目指すこと。

問 14 村が力を入れるべき観光・交流振興への取組みとして、何が重要だと思いますか。

(3つまで○印)

1. 宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実
2. 観光客を引き付ける、周辺地域と連携した観光拠点の整備
3. 大芝高原の資源を活用した体験型観光の場や企画の充実
4. 地域の素材を活用した特色ある料理、土産品の開発
5. 道路の整備やバスの便などの交通条件の向上
6. 観光案内版や道路標識などの整備
7. 来訪者へのサービス、接遇(おもてなし)の向上
8. 南箕輪村らしさのあるイベントや交流企画の充実
9. 大芝高原のトイレや駐車場、休憩所などの拡充
10. 清潔で楽しい大芝高原の維持に関する環境整備の保全・美化活動の拡充
11. 移住検討者へのお試し住宅の拡充
12. ワークेशन※利用施設の拡充
13. 飛び地の活用
14. 特になし
15. その他()

※ ワークेशनとは、「ワーク+バケーション」の造語で、普段の職場と異なるリゾート地や観光地で働きながら休暇を取ること。

問 15 地域社会でデジタル化が進むなかで、あなたが期待することは何ですか。

(3つまで○印)

1. 様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること
2. スマート農林業の推進(農林業の省力化、精密化や高品質生産)につながる事
3. 商工業や観光分野での ICT 活用による地元産業が活性化すること
4. ICT を効果的に活用した教育により、子どもたちの学びが深まること
5. 子育て支援サービスが高度化・充実化すること
6. 健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること
7. スマートシティの構想(公共交通の充実化・エネルギーの効率化等)につながる事
8. 子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながる事
9. SNS等の活用により、災害時など緊急時の情報提供が迅速化・充実化すること
10. リモート勤務の拡大や生成AI※などの活用による働き方改革が進むこと
11. マイナンバーカードの活用・充実
12. 公共施設のデジタル化
13. 特になし
14. その他()

※ 生成 AI とは、学習したデータを活用して、文章、画像、音声などのデータを生成する AI(人工知能)のこと。

問 16 最後に、10 年後の村の姿を思い描いたキャッチフレーズと、あなたの生活で現在、もしくは将来に向けて村政に望むことや、むらづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、自由に記入してください。

【キャッチフレーズ】(任意)

【自由記載】

質問は以上で終わりです。記入した調査票は、令和 6 年 3 月 15 日(金)までにポストに投かん、もしくは南箕輪村地域づくり推進課へ持参してください。

ご協力ありがとうございました。

みんなで創ろう、みらいの南箕輪村

～あなたの声で住みよいむらづくりに～

《アンケートへのご協力のお願い》

村民の皆様には、日頃から、村行政にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

南箕輪村では、未来につながる住みよいむらづくりを目指して、村の新たな指針となる南箕輪村第6次総合計画(令和8年度(2026年度)～令和17年度(2035年度)までの10年間)の策定を、むらづくり委員会と共に進めています。

そこで、未来のむらづくりを進めるにあたり、本村へ転入した皆様のご意見をお聴きし、調査結果を新たな計画にいかしていきたいと考えています。

お仕事や家事などでご多忙のところ大変お手数をおかけいたしますが、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

※ 南箕輪村では、このアンケート調査の対象者を、南箕輪村に10年以内に転入された方とし、800人を無作為に選びました。記入された内容は、この調査のために集計すること以外に利用することはありませんので、調査の目的・趣旨をご理解のうえ、ご回答ください。

令和6年2月吉日

アンケートへのご回答にあたってのお願い

- このアンケートには、**お名前・ご住所を記入しないでください。**
- アンケートは、**宛名のご本人がお答えください。**本人のご記入が困難な場合は、家族などご本人の考えを聞き取る、または意向を汲みとって、代理で記入をお願いします。
- 記入は、えんぴつ、シャープペン、ボールペンなどで結構ですが、確認できるよう**濃く**記入してください。
- 回答は特に指定のない限り、**あてはまる番号を囲むように○印**をつけてください。また、「その他」などの記入欄には、具体的にその内容を記入してください。
- 回答は、設問ごとに**(1つに○印)**、**(2つまで○印)**など、それぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いします。
- 記入したアンケートは、**令和6年3月15日(金)**までに、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに入れてください。

この調査票はWEB上でも
回答できます。

右にある二次元コードから専用のページ
にアクセスしてください。WEBで回答し
た場合は、この調査票の返信は不要です。



《調査のお問い合わせ先》

南箕輪村役場 地域づくり推進課 企画係
担 当: 宮下・清水
電 話: 0265-98-6640 (課直通)
メー ル: kikaku-c@vill.minamiminowa.lg.jp

あなた自身のことや、南箕輪村のことについて

問2 あなた自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで
1つに○印をつけてください。

(7) あなたの性別	1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない
(8) あなたの年齢	1. 19～29 歳 2. 30～39 歳 3. 40～49 歳 4. 50～59 歳 5. 60～69 歳 6. 70 歳以上
(9) あなたの職業 (※主たるもの)	1. 農林業(専業) 2. 製造業 3. 建設業 4. 商業(小売り、卸売、飲食) 5. 運輸・通信業 6. サービス業(公務を除く) 7. 公務員(公社を含む) 8. 家事 9. 学生 10. 無職 11. その他
(10) あなたの就学先・ 勤務先	1. 村内 2. 上伊那郡内 3. 伊那市内 4. その他県内 5. 県外 6. 就学・勤務していない
(11) あなたの居住年数	1. 4 年未満 2. 4 年以上 7 年未満 3. 7 年以上
(12) あなたの居住地区	1. 久保 2. 中込 3. 塩ノ井 4. 北殿 5. 南殿 6. 田畑 7. 神子柴 8. 沢尻 9. 南原 10. 大芝 11. 大泉 12. 北原 13. 地区がわからない

(13) 本村へ転入される 前の居住地	1. 上伊那地域 2. 岡谷・諏訪地域 3. 松本・塩尻地域 4. 木曽地域 5. 飯田・下伊那地域	6. 前述 1～5 以外の 長野県内 7. 東京・神奈川・埼玉・千葉 8. 愛知・岐阜・三重 9. 前述 7・8 以外の 長野県外または海外
(14) 世帯構成	1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみの世帯 3. 親と子の世帯(2 世代世帯) 4. 親と子と孫の世帯(3 世代世帯) 5. その他()	

問 2 現在住んでいる住宅の所有関係はどれですか。(1 つに○印)

1. 持ち家(ご家族含む) 2. 公営の借家 3. 民営の借家(アパート・1 戸建て借家等) 4. 社員寮、社宅等の給与住宅

問 3 南箕輪村へ転入されてきた理由は何ですか。(2 つまで○印)

1. 知人等から勧められたから 2. 仕事や学校に通うのに便利だから(通勤・就学など) 3. 南箕輪村に家を建てた、南箕輪村に良い物件(土地・家・アパート等)があったから 4. 親元・実家(の近く)へ戻りたかったから、戻らなければならなかったから 5. 結婚したから 6. 自然や景観が良いから 7. 子育て支援が充実しているから 8. 学校や塾など教育環境が充実しているから 9. 働く場・仕事が充実しているから 10. 買い物など生活するのに便利だから 11. 交通の便が良いから 12. 特に理由はない、なんとなく 13. その他(具体的に:)
--

問 4 あなたは、南箕輪村に実際に暮らしてみて「満足度」をどのくらい感じていますか。
(1 つに○印)

1. とても満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらともいえない
4. あまり満足していない
5. 満足していない

問 5 あなたは、これからも南箕輪村に住み続けたいと思いますか。(1 つに○印)

1. 住み続けたい
2. どちらかといえば住み続けたい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みたくない
5. 住みたくない(できれば村外へ引っ越したい)

問 6 あなたは、「区」・「組」に加入していますか。(1 つに○印)

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 「区」にも「組」にも加入している | ⇒ 問 6-2 へ(次ページ) |
| 2. 「区」には加入しているが、「組」には加入していない | } 問 6-1 へ |
| 3. 「組」には加入しているが、「区」には加入していない | |
| 4. 「区」にも「組」にも加入していない | |

問 6-1 問 6 で「2. 3. 4. 」に回答された方にご質問します。

加入していない理由をお聞かせください。(1 つに○印)

1. 金銭的な負担が多い
2. つきあいが面倒
3. 必要性を感じない
4. 活動に参加できない
5. 役職が大変
6. 長く住むつもりがない(転勤など)
7. わからない
8. その他()

問 6-2 問 6 で「1.」に回答された方にご質問します。

「区」や「組」への加入についてのお考えをお聞かせください。(1 つに○印)

1. 強制的に加入すべき
2. 加入・未加入は本人にまかせるべき
3. わからない
4. その他(

)

問 7 南箕輪村に転入するにあたり、特にどのような村の情報が必要でしたか。

(3 つまで○印)

1. 買い物の場所などの情報
2. 住宅や土地などの物件情報
3. 学校や塾などの教育情報
4. 地域・区などのコミュニティ情報
5. 医療機関の情報
6. 企業・就職情報
7. 子育て支援など行政サービス情報
8. 移住者に対する支援制度などの情報
9. 観光情報
10. 気候情報(気温情報や晴天率、降雪量など)
11. ハザードマップ等防災関連情報
12. 南箕輪村に移住した人の声など住民からの情報
13. 特に情報は必要なかった
14. その他(具体的に:

)

問 8 南箕輪村に転入してくる際、村などの情報はどのようにして入手しましたか。

(2 つまで○印)

1. 家族や知人
2. 職場や学校
3. 村の広報紙、村や長野県のウェブサイト
4. 「3.」以外のウェブサイトやSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)など
5. 新聞、雑誌やテレビ
6. 移住相談など行政へ問い合わせ
7. 不動産会社や工務店など民間業者
8. 特に情報は入手しなかった
9. その他(具体的に:

)

問 9 10年後の将来像(あるべき姿)についてお聞きします。

あなたは南箕輪村がどんな村になればよいと思いますか。(3つまで○印)

1. 自然環境や歴史的資源をいかした個性ある村
2. 大学や高校などと連携した学校教育が充実した村
3. 文化活動やスポーツの盛んな村
4. 高齢者や障がい者が健康で暮らしやすい福祉の充実した村
5. 子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村
6. 医療・救急体制や防犯・防災体制の整った、安心して暮らせる村
7. 道路交通網や公共交通など、地域基盤の整備された村
8. 自動運転やドローンなど ICT※1 やロボットなどの新産業技術の導入が進んだ村
9. 住宅地開発や公園、上下水道の整備など、快適で良好な住宅地がある村
10. 環境への配慮や AI※2 を活用した効率化などの特色ある農業・林業が盛んな村
11. 産業が発展し、安定した雇用や所得が確保されたにぎわいのある村
12. 観光・レクリエーション施設や、祭り・イベントの充実した村
13. 福祉施設や医療施設が整備された村
14. 若者や女性が活躍できる村
15. 地域間交流・国際交流の活発な村
16. 住民による協働のむらづくり活動やボランティア活動が活発な村
17. 各地区の地域活動(コミュニティ活動)が活発な村
18. その他()

※1 ICT(Information and Communication Technology)とは、情報処理および通信技術の総称を指す用語のこと。

※2 AI(Artificial Intelligence)とは、人工知能のことであり、人間の言葉の理解や認識、推論や意思決定をコンピュータに行わせる技術のこと。

問 10 あなたは、次の活動(地域活動・ボランティア)の中で、今後、どの活動に参加してみたいと思いますか。(2つまで○印)

1. 青少年団体の活動
2. 自然保護に関する活動
3. 村の清掃や環境美化に関する活動
4. 花の植栽や緑化に関する活動
5. 半農(別の仕事をしながら農業を営むこと)による循環型農業への参加や活動
6. 高齢者や障がい者の手助けなど福祉に関する活動
7. 伝統芸能の保存に関する活動
8. 身近な地域での祭りや、スポーツ活動や運動会
9. 国内外の人々との交流に関する活動
10. 交通安全に関する活動
11. むらづくりを考えるワークショップやグループワーク
12. その他()

あなたの生活や地域ことについて

問 11 あなたの生活や暮らしている地域のことについて、様々な角度からおたずねします。

この 1 年くらいのことをふりかえってお答えください。(1 つに○印)

【質 問】	非常に あてはまる	ある程度 あてはまる	どちらとも 言えない	あまり あてはまらない	全く あてはまらない
① 暮らしている地域は、文化・芸術・伝統が盛んで誇らしい	1	2	3	4	5
② 暮らしている地域では、新たな発見や刺激が得られる	1	2	3	4	5
③ 暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	1	2	3	4	5
④ 暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	1	2	3	4	5
⑤ 暮らしている地域は、医療機関が充実している	1	2	3	4	5
⑥ 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	1	2	3	4	5
⑦ 暮らしている地域は、路上にごみを捨てる人が多い	1	2	3	4	5
⑧ 暮らしている地域は、ごみ出しや生活ルールを守らない人が多い	1	2	3	4	5
⑨ 自宅の近辺は、騒音に悩まされている	1	2	3	4	5
⑩ 暮らしている地域は、防犯対策(交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい	1	2	3	4	5
⑪ 暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	1	2	3	4	5
⑫ 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	1	2	3	4	5
⑬ 自宅の間取りは、使い勝手がよく快適である	1	2	3	4	5
⑭ 自宅の外観(庭等を含む)には満足している	1	2	3	4	5
⑮ 自宅には、心地のいい居場所がある	1	2	3	4	5
⑯ 暮らしている地域には、気の合う仲間や知り合いがいる	1	2	3	4	5
⑰ 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	1	2	3	4	5
⑱ 私は、近所の方に感謝することが多い	1	2	3	4	5

【質 問】	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
⑲ 私は、見知らぬ他者であっても信頼する	1	2	3	4	5
⑳ 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
㉑ 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
㉒ 暮らしている地域では、住民同士が過干渉でしがらみが多い	1	2	3	4	5
㉓ 暮らしている地域では、少しでも変わった事をすると周りからとやかく言われる	1	2	3	4	5
㉔ 暮らしている地域の住民は、地域外から来た人には疑いの目を向ける	1	2	3	4	5
㉕ 自宅近辺の街並みは、私の好みに合っている	1	2	3	4	5
㉖ 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	1	2	3	4	5
㉗ 暮らしている地域の時間の流れ方・感じ方は、自分にあっている気がする	1	2	3	4	5
㉘ 暮らしている地域の政策や取組みには、賛同できる	1	2	3	4	5
㉙ 南箕輪村役場は、地域のことを真剣に考えていると思う	1	2	3	4	5
㉚ 南箕輪村役場の窓口は、親切で好感が持てる	1	2	3	4	5
㉛ 意識的に健康づくりに取り組んでいる	1	2	3	4	5
㉜ 目的をもって学んでいるものがある(学生の方は学校以外で)	1	2	3	4	5
㉝ 電気のムダ使いを気にかけるなど、環境に配慮している	1	2	3	4	5
㉞ 製品を購入する時、省エネなど環境に配慮したものを選んでいる	1	2	3	4	5
㉟ 普段から公共交通機関を利用している	1	2	3	4	5

村での暮らしにどのくらい幸せを感じているかについて

問 12 あなたはどの程度幸せですか？「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(1 つに○印)

とても不幸 ←————→ とても幸せ

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問 13 あなたの暮らす地域の人々は、どのくらい幸せだと思いますか？

「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると何点くらいになると思いますか。

(1 つに○印)

とても不幸 ←————→ とても幸せ

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

村の住みやすさと地域の活性化に向けた取組みについて

問 14 村が力を入れるべき少子化対策の取組みとして、何が重要だと思いますか。

(3 つまで○印)

1. 結婚・出産支援事業の拡充
2. 出産、育児、保育、教育における経済的負担の軽減
3. 出産や子育てに関する相談体制の充実
4. 所得の向上や雇用の安定に向けた支援
5. 保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実
6. 病児・病後児保育の受入れの拡充
7. 小学校の放課後児童クラブの充実
8. 子育て世代の親同士が交流できる機会の充実
9. 労働時間の短縮や育児休暇の普及など、雇用労働条件の改善
10. 男性の家事や育児への積極的な参加
11. 安心して子どもが遊べる公園や遊び場の充実
12. 子育てしやすい環境につながる、地域のネットワークづくりの支援
13. 高等教育機関への通学や学習支援の充実
14. 特になし
15. その他()

問 15 村が力を入れるべき高齢者福祉対策の取組みとして、何が重要だと思いますか。

(3 つまで○印)

1. 高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など)
2. 高齢者の能力を活かす生産活動や雇用機会、ボランティア活動の充実
3. 高齢者のレクリエーションや学習、スポーツ、趣味などの活動の場の充実
4. 寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充
5. 高齢化や障がい配慮した地域の環境づくり(段差の解消、手すりの設置など)
6. 一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実
7. 高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携
8. 高齢社会を支える人材の確保・育成
9. 高齢者と幼児、青少年などのふれあい交流の促進
10. 高齢者の組織や地域活動の促進
11. 特になし
12. その他()

問 16 村が力を入れるべき産業振興の取組みとして、何が重要だと思いますか。

(3 つまで○印)

1. 工場や事業所などの誘致
2. 農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど)
3. 商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など)
4. 製造業や建設業(経営安定の促進など)
5. 観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など)
6. 情報産業(システム開発や DX※1 推進の向上など)
7. 福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など)
8. 創業や起業への支援
9. 6次産業化の促進(生産・加工・販売への一体的な取組みなど)
10. 産業のスマート化※2、行政を含むスマートシティ※3 への取組み
11. 地域物産や特産品などの開発・振興
12. 異なる分野の連携・協力による産業の振興(観光と農業、福祉と教育など)
13. 移住、定住に対する支援・取組み
14. 特になし
15. その他()

※1 DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは、デジタル技術を活用して、ビジネスや文化、体験などを新たに創造や変革させること。

※2 産業のスマート化とは、デジタル技術を活用して、労働力不足の解消や生産性の向上、技術継承の最適化などを目指すこと。

※3 スマートシティとは、デジタル技術を活用して、インフラ・施設や運営業務等を最適化し、村民の利便性・快適性の向上を目指すこと。

問 17 村が力を入れるべき観光・交流振興への取り組みとして、何が重要だと思いますか。

(3つまで○印)

1. 宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実
2. 観光客を引き付ける、周辺地域と連携した観光拠点の整備
3. 大芝高原の資源を活用した体験型観光の場や企画の充実
4. 地域の素材を活用した特色ある料理、土産品の開発
5. 道路の整備やバスの便などの交通条件の向上
6. 観光案内版や道路標識などの整備
7. 来訪者へのサービス、接遇(おもてなし)の向上
8. 南箕輪村らしさのあるイベントや交流企画の充実
9. 大芝高原のトイレや駐車場、休憩所などの拡充
10. 清潔で楽しい大芝高原の維持に関する環境整備の保全・美化活動の拡充
11. 移住検討者へのお試し住宅の拡充
12. ワークेशन※利用施設の拡充
13. 飛び地の活用
14. 特になし
15. その他()

※ ワークेशन(ワーク+バケーション)とは、普段の職場と異なるリゾート地や観光地で働きながら休暇をとること。

問 18 地域社会でデジタル化が進むなかで、あなたが期待することは何ですか。

(3つまで○印)

1. 様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること
2. スマート農林業の推進(農林業の省力化、精密化や高品質生産)につながる事
3. 商工業や観光分野での ICT 活用による地元産業が活性化すること
4. ICT を効果的に活用した教育により、子どもたちの学びが深まること
5. 子育て支援サービスが高度化・充実化すること
6. 健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること
7. スマートシティの構想(公共交通の充実化・エネルギーの効率化等)につながる事
8. 子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながる事
9. SNS等の活用により、災害時など緊急時の情報提供が迅速化・充実化すること
10. リモート勤務の拡大や生成AI※などの活用による働き方改革が進むこと
11. マイナンバーカードの活用・充実
12. 公共施設のデジタル化
13. 特になし
14. その他()

※ 生成 AI とは、学習したデータを活用して、文章、画像、音声などのデータを生成する AI(人工知能)のこと。

問 19 最後に、10 年後の村の姿を思い描いたキャッチフレーズと、あなたの生活で現在、もしくは将来に向けて村政に望むことや、むらづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、自由に記入してください。

【キャッチフレーズ】(任意)

【自由記載】

質問は以上で終わりです。記入した調査票は、令和 6 年 3 月 15 日(金)までにポストに投かん、もしくは南箕輪村地域づくり推進課へ持参してください。

ご協力ありがとうございました。

みんなで創ろう、みらいの南箕輪村

～あなたの声で住みよいむらづくりに～

《アンケートへのご協力のお願い》

現在、南箕輪村では、未来につながる住みよいむらづくりを目指して、村の新たな指針となる「南箕輪村第6次総合計画」の策定に取り組んでいます。

総合計画とは、南箕輪村の様々な計画の最上位に位置しており、今後のむらづくりの目標や、その実現のための施策の基本的な方向性などを明らかにするものです。

この調査は、南箕輪村にお住まいの高校生世代(16才～18才世代)の皆さんから、日ごろ感じていることをお伺いして、新たに策定する計画に役立てるために行います。

約5分程度で回答できるアンケートですので、目的をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年2月吉日

アンケートへのご回答にあたってのお願い

- このアンケートには、お名前・ご住所を記入しないでください。
- アンケートは、宛名のご本人がお答えください。本人の記入が困難な場合は、家族などが本人のお考えを聞き取り、または意向を汲みとって、代理で記入をお願いします。
- 記入は、えんぴつ、シャープペン、ボールペンなどで結構ですが、確認できるよう濃く記入してください。
- 回答は特に指定のない限り、あてはまる番号を囲むように○印をつけてください。また、「その他」などの記入欄には、具体的にその内容を記入してください。
- 回答は、設問ごとに(1つに○印)、(2つまで○印)など、それぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いします。
- 記入したアンケートは、**令和6年3月15日(金)**までに、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに入れてください。

この調査票はWEB上でも
回答できます。

右にある二次元コードから専用のページ
にアクセスしてください。WEBで回答し
た場合は、この調査票の返信は不要です。



《調査のお問い合わせ先》

南箕輪村役場 地域づくり推進課 企画係

担当：宮下・清水

電話：0265-98-6640（課直通）

メール：kikaku-c@vill.minamiminowa.lg.jp

はじめに、あなた自身のことについておたずねします。

問3 あなた自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで
1つに○印をつけてください。

(15) あなたの性別	1. 男性 2. 女性	3. その他 4. 回答しない
(16) あなたの年齢	1. 16才(2007年4月2日~2008年4月1日生) 2. 17才(2006年4月2日~2007年4月1日生) 3. 18才(2005年4月2日~2006年4月1日生)	
(17) あなたの居住地区	1. 久保 2. 中込 3. 塩ノ井 4. 北殿 5. 南殿 6. 田畑 7. 神子柴 8. 沢尻 9. 南原 10. 大芝 11. 大泉 12. 北原 13. 地区がわからない	

むらへの愛着度と定住意向などについておたずねします。

問2 あなたは、南箕輪村に対して「自分のむら」としての愛着をどの程度感じていますか。
(1つに○印)

1. とても愛着を感じている
2. どちらかという愛着を感じている
3. どちらともいえない
4. あまり愛着を感じていない
5. 愛着を感じていない

問3 あなたにとって、南箕輪村は住みよいむらですか。(1つに○印)

1. 住みよい
2. どちらかといえば住みよい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みよくない
5. 住みにくい

} 問3-1へ

問 3-1 は、問 3 で「4」「5」と答えた方にお聴きします。

問 3-1 「南箕輪村が住みにくい」と考える主な理由は何ですか。(3 つまで○印)

1. 働く場所が少ないから
2. 買い物などの日常生活が不便だから
3. 通勤・通学が不便だから
4. 医療・福祉が充実していないから
5. 育児・教育環境が良くないから
6. 近所づきあいや地区の行事が面倒だから
7. スポーツ施設や図書館などの公共施設が不足しているから
8. 道路・下水道などの都市基盤が整っていないから
9. 自然環境が良くないから
10. 娯楽施設が少ないから
11. その他(具体的に:)

問 4 あなたは、将来、南箕輪村に住み続けたいと思いますか。(1 つに○印)

1. 住み続けたい
2. どちらかといえば住み続けたい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みたくない
5. 住みたくない(できれば村外へ引っ越したい)

問 5 あなたは、今後、進学や就職等で南箕輪村を離れ、他のまちに引っ越すことになった場合、数年後に再び南箕輪村に戻ってきたいと思いますか。(1 つに○印)

1. 1 年以内に戻ってきたい
2. 2～4 年以内に戻ってきたい
3. 5～10 年以内に戻ってきたい
4. いつかは分からないが戻ってきたい
5. 戻ってきたいと思わない
6. その他(具体的に:)

問 6 南箕輪村の「良いところ(魅力を感じるところ)」は、どんなことですか。

(3つまで○印)

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 自然環境が豊かである | 9. 保健・医療環境が整っている |
| 2. ごみ処理施設や上下水道などの生活環境が整っている | 10. 買い物の便がよい |
| 3. 道路・交通の便がよい | 11. 働く場が整っている |
| 4. 情報通信網が整っている | 12. 活力ある地場産業がある |
| 5. 消防・防災・防犯体制が整っている | 13. 人情味や地域の連帯感がある |
| 6. 文化・スポーツ環境が整っている | 14. 行政サービスが充実している |
| 7. 子育て・教育環境が整っている | 15. 特に良いところはない |
| 8. 福祉環境が整っている | 16. その他 |

具体的に:

問 7 10年後の将来像(あるべき姿)についてお聞きします。

あなたは南箕輪村がどんな村になればよいと思いますか。(3つまで○印)

1. 自然環境や歴史的資源をいかした個性ある村
2. 大学や高校などと連携した学校教育が充実した村
3. 文化活動やスポーツの盛んな村
4. 高齢者や障がい者が健康で暮らしやすい福祉の充実した村
5. 子育て支援が手厚く、子どもが楽しく、充実した子ども時代を過ごせる村
6. 医療・救急体制や防犯・防災体制の整った、安心して暮らせる村
7. 道路交通網や公共交通など、地域基盤の整備された村
8. 自動運転やドローンなど ICT※1 やロボットなどの新産業技術の導入が進んだ村
9. 住宅地開発や公園、上下水道の整備など、快適で良好な住宅地がある村
10. 環境への配慮や AI※2 を活用した効率化などの特色ある農業・林業が盛んな村
11. 産業が発展し、安定した雇用や所得が確保されたにぎわいのある村
12. 観光・レクリエーション施設や、祭り・イベントの充実した村
13. 福祉施設や医療施設が整備された村
14. 若者や女性が活躍できる村
15. 地域間交流・国際交流の活発な村
16. 住民による協働のむらづくり活動やボランティア活動が活発な村
17. 各地区の地域活動(コミュニティ活動)が活発な村
18. その他()

※1 ICT(Information and Communication Technology)とは、情報処理および通信技術の総称を指す用語のこと。

※2 AI(Artificial Intelligence)とは、人工知能のことであり、人間の言葉の理解や認識、推論や意思決定をコンピュータに行わせる技術のこと。

問 8 あなたは、次の活動(地域活動・ボランティア)の中で、今後、どの活動に参加してみたいと思いますか。(2つまで○印)

1. 青少年団体の活動
2. 自然保護に関する活動
3. 村の清掃や環境美化に関する活動
4. 花の植栽や緑化に関する活動
5. 半農(別の仕事をしながら農業を営むこと)による循環型農業への参加や活動
6. 高齢者や障がい者の手助けなど福祉に関する活動
7. 伝統芸能の保存に関する活動
8. 身近な地域での祭りや、スポーツ活動や運動会
9. 国内外の人々との交流に関する活動
10. 交通安全に関する活動
11. むらづくりを考えるワークショップやグループワーク
12. その他()

村の住みやすさと地域の活性化に向けた取組みについて

問 9 村が力を入れるべき少子化対策の取組みとして、何が重要だと思いますか。
(3つまで○印)

1. 結婚・出産支援事業の拡充
2. 出産、育児、保育、教育における経済的負担の軽減
3. 出産や子育てに関する相談体制の充実
4. 所得の向上や雇用の安定に向けた支援
5. 保育時間の延長や未満児の受け入れなど、保育サービスの充実
6. 病児・病後児保育の受入れの拡充
7. 小学校の放課後児童クラブの充実
8. 子育て世代の親同士が交流できる機会の充実
9. 労働時間の短縮や育児休暇の普及など、雇用労働条件の改善
10. 男性の家事や育児への積極的な参加
11. 安心して子どもが遊べる公園や遊び場の充実
12. 子育てしやすい環境につながる、地域のネットワークづくりの支援
13. 高等教育機関への通学や学習支援の充実
14. 特になし
15. その他()

問 10 村が力を入れるべき高齢者福祉対策の取組みとして、何が重要だと思いますか。

(3 つまで○印)

1. 高齢者向けの医療や保健対策の充実(健康づくりや介護予防など)
2. 高齢者の能力を活かす生産活動や雇用機会、ボランティア活動の充実
3. 高齢者のレクリエーションや学習、スポーツ、趣味などの活動の場の充実
4. 寝たきり、一人暮らし高齢者世帯を支える住宅サービスの拡充
5. 高齢化や障がい配慮した地域の環境づくり(段差の解消、手すりの設置など)
6. 一時的に高齢者を受け入れてくれる施設の充実
7. 高齢者住宅・介護施設等への入居・利用の連携
8. 高齢社会を支える人材の確保・育成
9. 高齢者と幼児、青少年などのふれあい交流の促進
10. 高齢者の組織や地域活動の促進
11. 特になし
12. その他()

問 11 村が力を入れるべき産業振興の取組みとして、何が重要だと思いますか。

(3 つまで○印)

1. 工場や事業所などの誘致
2. 農林業(従事者の後継者育成、技術の向上、新たな分野の農業づくりなど)
3. 商業(店舗の維持・拡大、サービス向上など)
4. 製造業や建設業(経営安定の促進など)
5. 観光・交流関連産業(観光サービスの向上、交流人口の拡大など)
6. 情報産業(システム開発や DX※1 推進の向上など)
7. 福祉・介護(施設の維持・拡大、サービス向上など)
8. 創業や起業への支援
9. 6次産業化の促進(生産・加工・販売への一体的な取組みなど)
10. 産業のスマート化※2、行政を含むスマートシティ※3 への取組み
11. 地域物産や特産品などの開発・振興
12. 異なる分野の連携・協力による産業の振興(観光と農業、福祉と教育など)
13. 移住、定住に対する支援・取組み
14. 特になし
15. その他()

※1 DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは、デジタル技術を活用して、ビジネスや文化、体験などを新たに創造や変革させること。

※2 産業のスマート化とは、デジタル技術を活用して、労働力不足の解消や生産性の向上、技術継承の最適化などを目指すこと。

※3 スマートシティとは、デジタル技術を活用して、インフラ・施設や運営業務等を最適化し、村民の利便性・快適性の向上を目指すこと。

問 12 村が力を入れるべき観光・交流振興への取組みとして、何が重要だと思いますか。

(3つまで○印)

1. 宿泊や物販販売、飲食などができる場の充実
2. 観光客を引き付ける、周辺地域と連携した観光拠点の整備
3. 大芝高原の資源を活用した体験型観光の場や企画の充実
4. 地域の素材を活用した特色ある料理、土産品の開発
5. 道路の整備やバスの便などの交通条件の向上
6. 観光案内版や道路標識などの整備
7. 来訪者へのサービス、接遇(おもてなし)の向上
8. 南箕輪村らしさのあるイベントや交流企画の充実
9. 大芝高原のトイレや駐車場、休憩所などの拡充
10. 清潔で楽しい大芝高原の維持に関する環境整備の保全・美化活動の拡充
11. 移住検討者へのお試し住宅の拡充
12. ワークेशन※利用施設の拡充
13. 飛び地の活用
14. 特になし
15. その他()

※ ワークेशन(ワーク+バケーション)とは、普段の職場と異なるリゾート地や観光地で働きながら休暇をとること。

問 13 地域社会でデジタル化が進むなかで、あなたが期待することは何ですか。

(3つまで○印)

1. 様々な行政手続きがオンライン化(手続きがインターネット上で完結)されること
2. スマート農林業の推進(農林業の省力化、精密化や高品質生産)につながる事
3. 商工業や観光分野での ICT 活用による地元産業が活性化すること
4. ICT を効果的に活用した教育により、子どもたちの学びが深まること
5. 子育て支援サービスが高度化・充実化すること
6. 健康づくりや福祉・医療サービスが高度化・充実化すること
7. スマートシティの構想(公共交通の充実化・エネルギーの効率化等)につながる事
8. 子どもや高齢者の見守りなど、村の安全・安心につながる事
9. SNS等の活用により、災害時など緊急時の情報提供が迅速化・充実化すること
10. リモート勤務の拡大や生成AI※などの活用による働き方改革が進むこと
11. マイナンバーカードの活用・充実
12. 公共施設のデジタル化
13. 特になし
14. その他()

※ 生成 AI とは、学習したデータを活用して、文章、画像、音声などのデータを生成する AI(人工知能)のこと。

問 14 最後に、10 年後の村の姿を思い描いたキャッチフレーズと、あなたの生活で現在、もしくは将来に向けて村政に望むことや、むらづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、自由に記入してください。

【キャッチフレーズ】(任意)
【自由記載】

質問は以上で終わりです。記入した調査票は、令和 6 年 3 月 15 日(金)までにポストに投かん、もしくは南箕輪村地域づくり推進課へ持参してください。

ご協力ありがとうございました。



5 セクション中 1 個目のセクション

＜南箕輪村小中学生アンケート＞みなさんの の思っていることを教えてください！

B *I* U ↺ ↻

南箕輪村にお住まいの小学校4年生～中学校3年生のみなさんにおたずねします。

みなさんが住んでいる南箕輪村は、どんな村ですか？

このアンケートは、南箕輪村を今よりももっと住みやすい村にしていくために、みなさんがいつも思っていることやをどんな村になると良いのかなど教えてもらうためのものです。

アンケートで教えてもらった内容は、未来の南箕輪村のすがたをえがく「総合計画（そうごうけいかく）」を新しくつくることに役立たせてもらいます。

より良い南箕輪村の未来のため、ぜひアンケートにご協力ください。

※答えは、問ごとに（1つだけ選んでください）（3つまで選べます）など、それぞれ決められていますので、注意してください。

※このアンケートは、小学4年生から中学3年生まで同じものを使っています。

令和6年4月

南箕輪村長 藤城 栄文

第6期南箕輪村むらづくり委員会会長 足立 芳夫

【はじめに、あなた自身のことについておたずねします】

説明（省略可）

...

問1 あなた自身のことについて、それぞれあてはまる番号を1つ選んでください。

説明（省略可）

(1) あなたの性別 *

- ☐ 1. 男性
- ☐ 2. 女性
- ☐ 3. その他
- ☐ 4. 回答しない

(2) あなたの学校 *

- ☐ 1. 南部小学校
- ☐ 2. 南箕輪小学校
- ☐ 3. 南箕輪中学校

5 セクション中 2 個目のセクション

あなたの学年を教えてください（小学校）

× ⋮

説明（省略可）

(3) あなたの学年 *

- ☐ 1. 小学4年生
- ☐ 2. 小学5年生
- ☐ 3. 小学6年生

5 セクション中 3 個目のセクション

あなたの学年を教えてください（中学校）



説明（省略可）

(3) あなたの学年 *

- ☐ 1. 中学1年生
- ☐ 2. 中学2年生
- ☐ 3. 中学3年生

5 セクション中 4 個目のセクション

【今の南箕輪村について質問します】



説明（省略可）

問2 あなたは、南箕輪村のことが好きですか（1つ選んでください） *

- ☐ 1. とても好きだ
- ☐ 2. どちらかというが好きだ
- ☐ 3. どちらともいえない
- ☐ 4. あまり好きでない
- ☐ 5. 好きではない

問3 あなたは、南箕輪村のいいところはどんなところだと思いますか（3つまで選ぶことが *
できます）

- ☐ 1. 自然がたくさんある
- ☐ 2. ごみのないきれいなむらだ
- ☐ 3. 道路が安全で通りやすい、バスや鉄道が利用しやすい
- ☐ 4. インターネットなどが整っている
- ☐ 5. 災がいや交通じこ、事けんが^あ少ない
- ☐ 6. 文化活動（絵画、音楽、書道、茶道、華道など）やスポーツ活動がさかんだ
- ☐ 7. 遊び場（公園や広場など）が多い
- ☐ 8. お年よりや障がい者にやさしい
- ☐ 9. 病院が近くにある
- ☐ 10. 買い物しやすい
- ☐ 11. 働く場所が多い
- ☐ 12. 農業や商業、工業などの産業がさかんだ
- ☐ 13. 親切な人が多い
- ☐ 14. 学校が楽しい
- ☐ 15. いいところがない
- ☐ その他...

問4 あなたは、将来、南箕輪村に住み続けたいと思いますか（1つ選んでください） *

- ☐ 1. 住み続けたい
- ☐ 2. どちらかといえば住み続けたい
- ☐ 3. どちらともいえない
- ☐ 4. どちらかといえば住みたくない
- ☐ 5. 住みたくない（できれば村外へ引っ越したい）

【これからの南箕輪村のことについて質問します】

説明（省略可）

問5 あなたは、これからの南箕輪村に、どんなことをしてほしいですか（3つまで選ぶこと^{*}ができます）

- ☐ 1. 自然を守ってほしい
- ☐ 2. まちをきれいにしてほしい
- ☐ 3. 公園などの遊び場をつくってほしい
- ☐ 4. 災がいや交通じこ、事けんをへらしてほしい
- ☐ 5. 人がたくさん住むようにしてほしい
- ☐ 6. 道路をつくって移動しやすくしてほしい
- ☐ 7. 電車やバスを便利にほしい
- ☐ 8. インターネットを使いやすくしてほしい
- ☐ 9. お医者さん（病院）を増やしてほしい
- ☐ 10. お年よりや障がい者を大切にほしい
- ☐ 11. 文化活動（絵画、音楽、書道、茶道、華道など）やスポーツ活動を充実してほしい
- ☐ 12. 農業をさかんにしてほしい
- ☐ 13. 買い物をしやすくしてほしい
- ☐ 14. 工場をつくって働くところをふやしてほしい
- ☐ 15. むらの外からたくさん観光に来るようにしてほしい
- ☐ 16. 人と人が助け合っていくようにしてほしい
- ☐ その他...

問6 あなたは、次の活動の中で、今後どんな活動に参加してみたいと思いますか（3つまで * 選ぶことができます）

- ☐ 1. 地区の子ども会行事などを手伝う活動
- ☐ 2. 自然を守る活動
- ☐ 3. むらをきれいにする活動（掃除・あきかん拾いなど）
- ☐ 4. 花や木を植える活動
- ☐ 5. お年よりや障がい者の手助けをする活動
- ☐ 6. 伝統芸能を伝える活動
- ☐ 7. 身近な地域でのお祭り
- ☐ 8. 身近な地域でのスポーツ活動
- ☐ 9. 外国の人とふれあう活動
- ☐ 10. 交通安全の活動
- ☐ 11. 昔の遊びを体験する活動
- ☐ その他...

問7 南箕輪村がもっと良いむらになるためには、どのようなことをしたら良いと思いますか。自由に書いてください。

記述式テキスト（長文回答）

.....